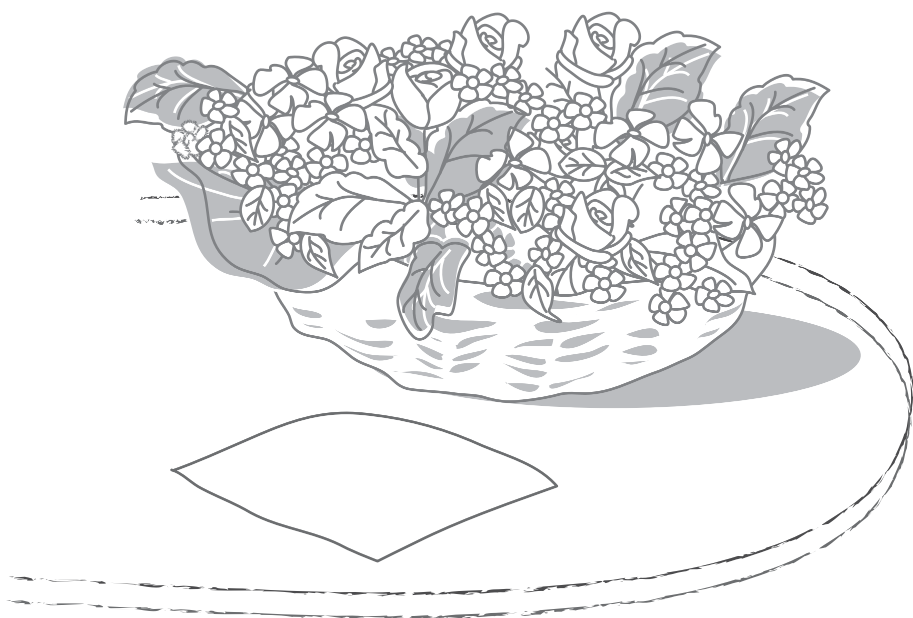
brother

FAX-780CL
ファクシミリ
取扱説明書



特長

登録料・加入料は無料。えらんでメロディ和音とJOYSOUNDメロディ対応で楽しさ広がる

200曲から選べる4和音の保留メロディ・着信メロディ

● **「77 セレクティ」で 200 曲から選べる着信メロディ**
（えらんでメロディ ☞ 112 ページ，JOYSOUND メロディ ☞ 114 ページ）

J-POP・演歌・アニメソング・洋楽など幅広いジャンルの曲をいち早く提供する通信カラオケ JOYSOUND の豊富な約 2 万曲から、人気の高い 200 曲を厳選し、ブラザーだけの着信メロディとして作成しました。（子機の着信メロディは単音になります。）



● **4 和音の保留メロディも取り込める**
（☞ 31 ページ）

着信メロディとして取り込んだ 12 曲の中からお好きな曲を保留メロディとして設定することができます。最新ヒット曲や楽しい曲を取り込んで、お待たせ中のお友達にも楽しんでもらえます。

※ えらんでメロディおよび、JOYSOUND メロディのご利用には、KDDI 通話料がかかります。



● **親機 12 曲・子機 2 曲取り込み可能**

200 曲以上の 4 和音メロディから、お好きな曲を親機には 12 曲まで、取り込むことができます。その中から子機には 2 曲転送することができます。（4 和音メロディは子機では主旋律のみ単音で鳴ります。）

● **ナンバーディスプレイ対応（☞ 97 ページ）**

親機 19 種類・子機 6 種類の鳴分け対応。
NTT のナンバーディスプレイサービスに加入することによって、取り込んだメロディとベル音を合わせて、親機は 19 種類・子機は 6 種類の鳴分けができます。お友達ごと、グループごとにお好きなメロディを設定し、楽しく呼出しながら、誰からかかってきたかもわかります。
（鳴分けの登録 ☞ 22，26 ページ）

● **モーニングメロディ対応（☞ 39 ページ）**

取り込んだメロディをモーニングコールに使えます。

手が話せないときにとても便利！

● **「は～い」でつながるハンズフリー着信**
（☞ 49，50 ページ）

受話器を持たずに通話できる

● **双方向デジタルスピーカーホン**
（☞ 44，45，47，48 ページ）

クリアな音質・素早い頭出しの

● **デジタル留守録　約 12 分（☞ 82 ページ）**

電話代の節約がうれしい

● **高速 9 秒送信**

相手が B4 原稿でも A4 に自動縮小

● **おまかせ自動縮小受信（☞ 77 ページ）**

登録料・加入料は無料。Eメール対応、手書き原稿も送れて世界が広がる
パソコン、携帯電話とEメールの送受信

αEメール

● **パソコンや携帯電話、ファクスとEメールの送受信ができるα-Eメール（☞ 117～149ページ）**
電話をかけて話すことができないときなど、ちょっとした連絡に便利です。また、原稿をEメールの添付ファイルとして送ることができるので、待ち合わせ場所の地図や、手書きのメッセージなども簡単に送ることができます。

相手からのEメールも受信することができ、受信したEメールは本機からプリントされます。

※「α-Eメールサービス」はKDDIの提供するサービスです。α-Eメールをご利用いただくには、「77セレクティ」の稼動とKDDIへのα-Eメールのお申し込みが必要です。

登録料・加入料は無料。
おトクな回線を自動で選択「77セレクティ」

0077 SELECTY

● **KDDI市外電話自動選択（☞ 106ページ）**
KDDIとNTTの通常料金を比較し、お得な回線を自動選択。市外通話料金を節約できます。

※ **本機は、お取り付けいただくだけで、お得な0077市外電話を自動選択する「77セレクティ」が（通常1時間後）設定されます。**

ジョグスイッチで簡単検索、電話帳100件
2行液晶付きコードレス子機

子機に100件まで登録できる電話帳機能は、ジョグスイッチを使って液晶部分を見ながら簡単に検索することができます。見やすいバックライト付きの液晶ボタンは、暗いところでも電話がかけられます。**（☞ 7ページ）**

● **自動再ダイヤル機能（☞ 47ページ）**
電話がかかるまで連続15回自動で再ダイヤルします。

● **発信記録機能（☞ 47ページ）**
かけた番号を新しいものから10件記憶し、そこから電話をかけ直すことができます。

ナンバーディスプレイ キャッチホン・ディスプレイ 対応

（☞ 97ページ）

● **番号・名前表示**

● **迷惑電話防止**（ベルが鳴りません）

● **非通知着信拒否**
（非通知のときはベルが鳴りません）

● **着信記録30件**
かけてきた相手の番号と日時を、後から液晶ディスプレイで確認したり、プリントすることができます。

● **鳴分けコール**
親機は19種類、子機は6種類の鳴分けができます。

● **着信先指定**
特定の相手からの着信に対して、親機だけ、子機だけ鳴らすことができます。

バックライト付きで明るく見やすい
ピクト付き本体3行液晶
（文字2行＋ピクト1行）

通信結果や、リボンの残量などピクトでわかりやすくお知らせ。3行の液晶に表示されるメッセージとピクトにしたがって設定が簡単に行えるようになっています。**（☞ 6ページ）**

目次

5 章　ファクスを受信するには

6 章　留守番機能を使うには

7 章　レポートやリストをプリントするには

8 章　オプションサービスを利用するには

9 章　こんなときには

10 章　付録

安全にお使いいただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
この「安全にお使いいただくために」では、お客さまや第三者への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

表示と記号の意味は次のようになっています。いつも快適な状態で安全にお使いいただけるよう、内容をよくご理解いただいてから、本製品をご使用ください。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。



誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。



誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。



本製品を取り扱う上で知っておくと便利な内容を示しています。



⃠記号は「してはいけないこと（禁止）」を意味しています。図中のイラストは、具体的な禁止内容を示しています。（左の例は分解禁止を意味しています。）



●記号は「しなければいけないこと（指示）」を意味しています。図中のイラストは、具体的な指示内容を示しています。（左の例はプラグをコンセントから抜くことを意味しています。）



「してはいけないこと」を示しています。



「火気に近づいてはいけないこと」を示しています。



「分解してはいけないこと」を示しています。



「水場で使ってはいけないこと」を示しています。



「電源プラグを抜くこと」を示しています。



「しなければいけないこと」を示しています。

- 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「フリーダイヤル 0120-161170」までご連絡ください。
- お客さまや第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は使用の誤りや静電気・電気的ノイズの影響を受けたときや、故障・修理のときは記憶内容が変化・消失する場合があります。
- 本製品の設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので、絶対におやめください。

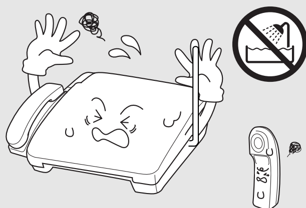
※取扱説明書など、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

設置場所について

以下のような場所には設置しないでください。故障や変形、火災の原因となります。

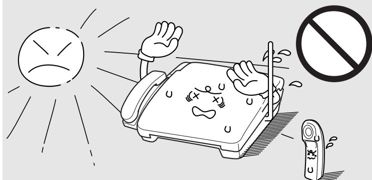


風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高い場所

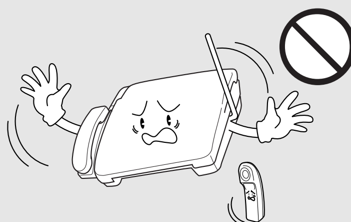




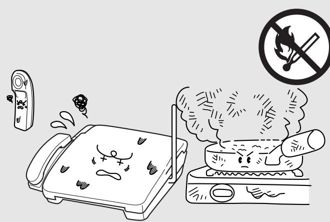
直射日光のあたるところや暖房設備のそばなど、温度の高い場所



ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所



調理台のそばなど、油飛びや湯気のあたる場所

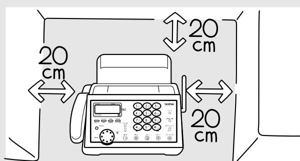




- テレビ、ラジオ、スピーカー、こたつなど、磁気の発生する場所
- いちじるしく低温な場所、急激に温度が変化する場所
- クーラー、換気口など、風が直接あたる場所
- ホコリ、鉄粉や振動の多い場所
- 換気の悪い場所
- 揮発性可燃物やカーテンに近い場所

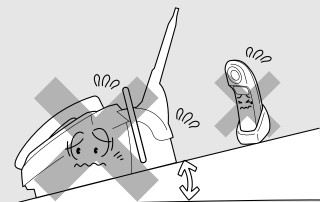
壁のそば

本機を正しく使用し性能を維持するために、設置スペースを確保してください。



傾いたところ

水平な机、台の上に設置してください。傾いたところに置くと正常に動作しない場合があります。



本機をお使いいただける環境は次のとおりです。

温度：5 ～ 35 ℃
湿度：45 ～ 80%

電波障害時の対処

本機の近くに置いたラジオに雑音が入ったり、テレビ画面にちらつきやゆがみが発生したりする場合があります。本機の電源コードをコンセントからいったん抜くことにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次のような方法を試してください。

- 本機をテレビから遠ざける。
- 本機、またはテレビなどの向きを変える。

本機は、情報処理装置など電波障害自主規制協議会（VCCI）の規準に基づく、クラス B 情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機がラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

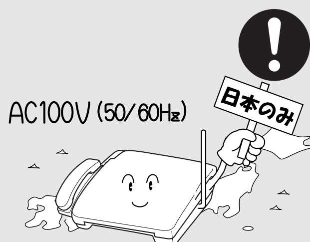
電源について

火災や感電、やけどの原因となります。

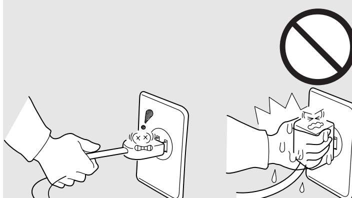


警告

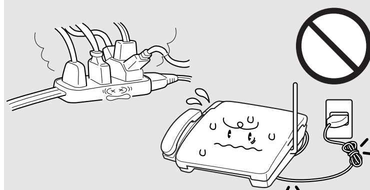
国内のみでご使用ください。海外ではご使用になれません。
電源はAC100V・50Hz、または60Hzでご使用ください。



電源コードやACアダプターを抜くときは、コードを引っぱらずに本体（金属でない部分）を持って抜いてください。
ぬれた手で電源コードやACアダプターを抜き差ししないでください。



たこ足配線はしないでください。
電源コードやACアダプターの上に重いものをのせたり、コードをたばねたりしないでください。





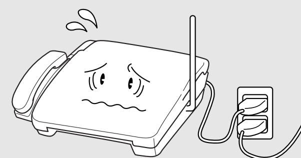
注意

電源コードやACアダプターはコンセントに確実に差し込んでください。（本機には電源スイッチが付いていません。）
雷がはげしいときは、電源コードやACアダプターをコンセントから抜いてください。（電源コードは抜きやすい所に差し込んでください。）





電源コンセントの共用にはご注意ください。複写機などの高電圧機器と同じ電源は避けてください。



バッテリーについて

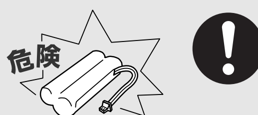


警告

- バッテリーは必ず専用のものをお使いください。
- バッテリーを指定以外の機器に使用しないでください。
- 専用の充電器を使用してください。



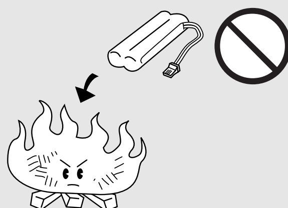
液漏れしたときは、液が目に入らないようにしてください。液が目に入ると、失明のおそれがあります。もし目に入ったら、こすらずにきれいな水で充分洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。



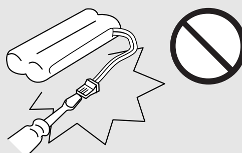
分解、改造をしないでください。



バッテリーを加熱したり、火中に投げ込まないでください。



バッテリー端子をショートさせたり、被覆をはがしたりしないでください。
外装チューブをはがしたり、傷を付けたりしないでください。



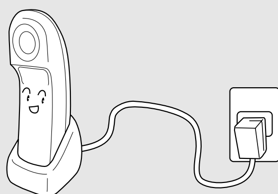
- バッテリーを子機から取り出して充電しないでください。
- 温度の高いところでは充電しないでください。
- 金属製品と一緒に保管しないでください。
- バッテリーの極性（＋／－）を間違えないように入れてください。
- 電子レンジや高圧容器に入れないでください。



コードレス子機について

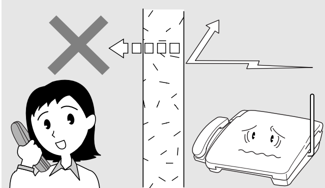


必ず 15 時間以上充電してからお使いください。





マンションなど鉄筋コンクリートの建物内や、金属製の家具の近くなどでは、電波の届く距離がかなり短くなることがあります。



親機からの見通し距離が約 100m 以内のところでご使用ください。

ただし、以下のようなときは通話範囲内でも通話が切れたり、雑音が入ることがあります。

- 近くで別のコードレス電話を使用しているとき。
- 他の電波の影響を受けるような場所（OA 機器、AV 機器、蛍光灯のそばなど）で使用しているとき。
- 親機と子機の間に鉄筋コンクリート、金属板などの障害物があるとき。
- 移動しながら子機を使用しているとき。

コードレス子機に雑音が入るときは次のような方法を試してください。

- 親機の近くで子機を使用する。
- 親機の向きを変える。
- 親機の置き場所を変える。
- 親機のアンテナの角度を前後、または右側に変える。
- 親機のアンテナの長さを変える。
- 親機のアンテナから AC アダプターのコードを遠ざける。（アンテナに巻き付けたり、引っかけたりしないでください。）

停電がおきたとき



停電時のデータについて

消去されないデータ

電話帳、グループダイヤル、各種登録・設定内容、子機に登録した電話帳

数時間以上たつと消去されるデータ

着信記録、通信管理レポート、受信メモリー文書、録音されたメッセージ、ダウンロードされたメロディ、α-E メール受信メッセージ、α-E メール送信メッセージ

停電後すぐ消去されるデータ

送信メモリー文書、モーニングメロディ設定内容

半日以上停電が続いたときは、日付が正しく表示されないことがあります。再設定をしてください。（☞ 17 ページ）



停電中は本体、子機ともに電話をかけることができません。

ファクシミリ・コピーも使用できません。停電時に備えて、停電中でも使える電話機を保管することをおすすめします。

その他のご注意

そのまま使用すると故障や火災、感電の原因となります。

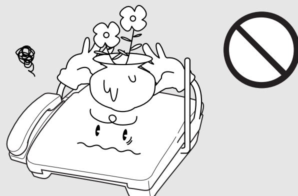


警告

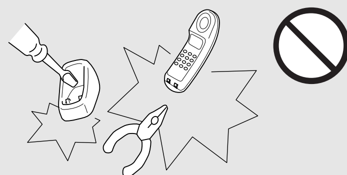
分解、改造をしないでください。修理などは販売店にご相談ください。（法律で罰せられることがあります。）



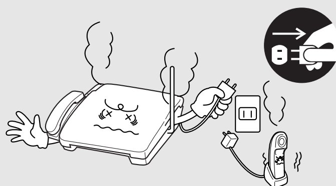
本機の上に水、薬品などを置かないでください。



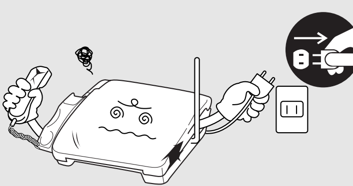
充電端子を金属でショートさせたり、金属の異物を入れないでください。



煙が出たり、変なにおいがしたときは、すぐに電源コードや AC アダプターをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。



本機を落としたり、キャビネットを破損したときは、電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。



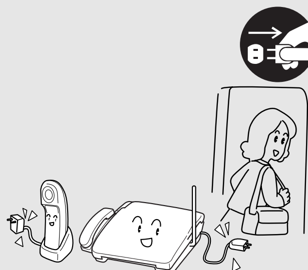
異物が入ったときは、電源コードやバッテリーをはずして、販売店にご相談ください。



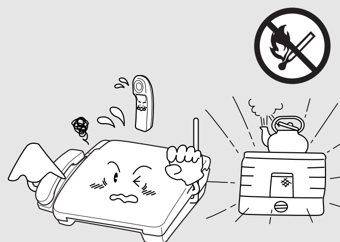


注意

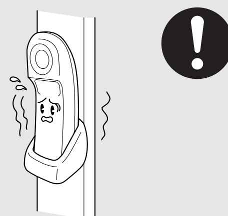
長期間不在にするときは、電源コードをコンセントから抜いてください。



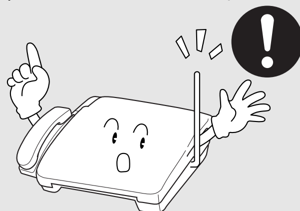
火気を近づけないでください。故障や火災・感電の原因となります。



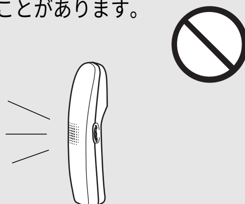
子機を壁掛けにするときは、落下のおそれがあり、ケガの原因となることがあるので、確実に取り付け・設置してください。（☞ 21 ページ）



本機を移動するときは、アンテナを短くたたんでください。誤ってアンテナが目にあたって、ケガや事故の原因となることがあります。

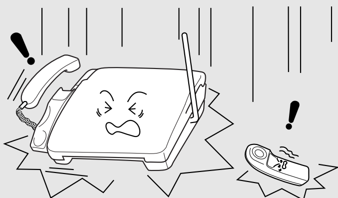


子機のベルが鳴る部分（スピーカー）には絶対に耳を近づけないでください。突然ベルが鳴って、事故やケガ、難聴の原因となることがあります。

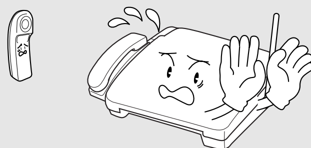




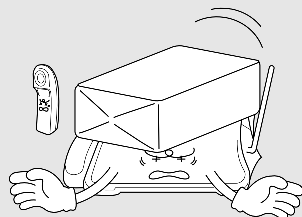
落下、衝撃を与えないでください。



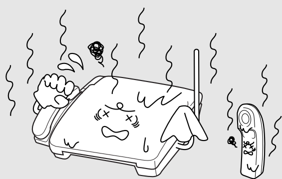
動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。



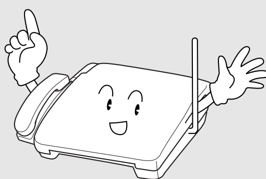
本機の上に重いものを置かないでください。



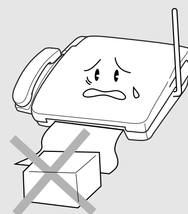
室内温度を急激に変えないでください。装置内部が結露するおそれがあります。



指定以外の部品は使用しないでください。



原稿排出の妨げになりますので、本体前方にはものを置かないでください。



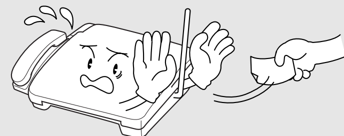
海外通信をご利用の際、回線の状況によっては正常な通信ができないときがあります。



NTT の支店・営業所から遠距離の場合には、お使いになれないことがありますので、最寄りの NTT の支店・営業所へご相談ください。（116 番）



本機に貼られているラベル類ははがさないでください。



コピーについて

法律によりコピーが禁じられているものがあります。

法律で禁止されているもの（絶対にコピーしないでください）

- 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
- 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
- 未使用の郵便切手や官製はがき
- 政府発行の印紙、および酒税法や物品税法で規定されている証券類

以下のようなものをコピーするときには注意してください。

著作権のあるもの

- 著作権の目的となっている著作物を、個人的に限られた範囲内で使用する以外の目的でコピーすることは、禁止されています。

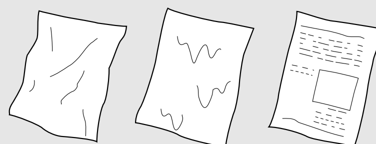
その他注意を要するもの

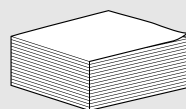
- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
- 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など

記録紙について



- しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度記録した紙の裏などは使用しないでください。
- 記録紙の保管は、直射日光、高温、高湿を避けてください。

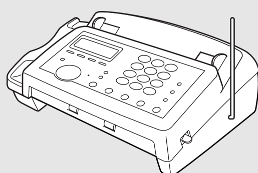




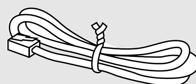
付属品を確かめる

梱包箱の中に以下のものがそろっているか、確かめてください。
万一不足しているものがあったり、取扱説明書に落丁・乱丁があったときは、「フリーダイヤル 0120 ー 161170」にご連絡ください。

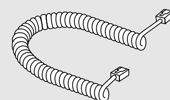
本体 1 台（リボンカートリッジ、カラーフレームセット済）



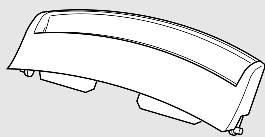
電話機コード 1 本



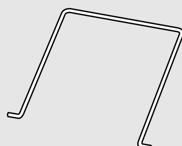
受話器コード 1 本



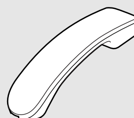
記録紙トレイ



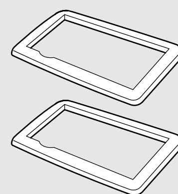
記録紙受け



受話器 1 台

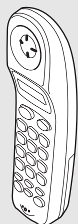


カラーフレーム 2 個（グレー、ピンク）

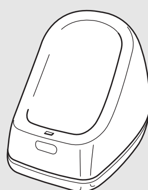


※ 本体の中には**約 30 枚**分印字可能なリボンを取り付けたリボンカートリッジがセットされています。
詰め替え用リボンは当社指定品をお使いください。（☞ 178 ページ）
交換方法は 154 ページを参照してください。

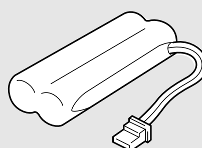
子機 1 台



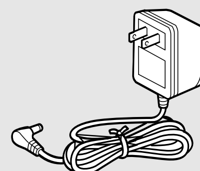
子機充電器 1 台



子機用バッテリー 1 個



子機用 AC アダプター 1 個



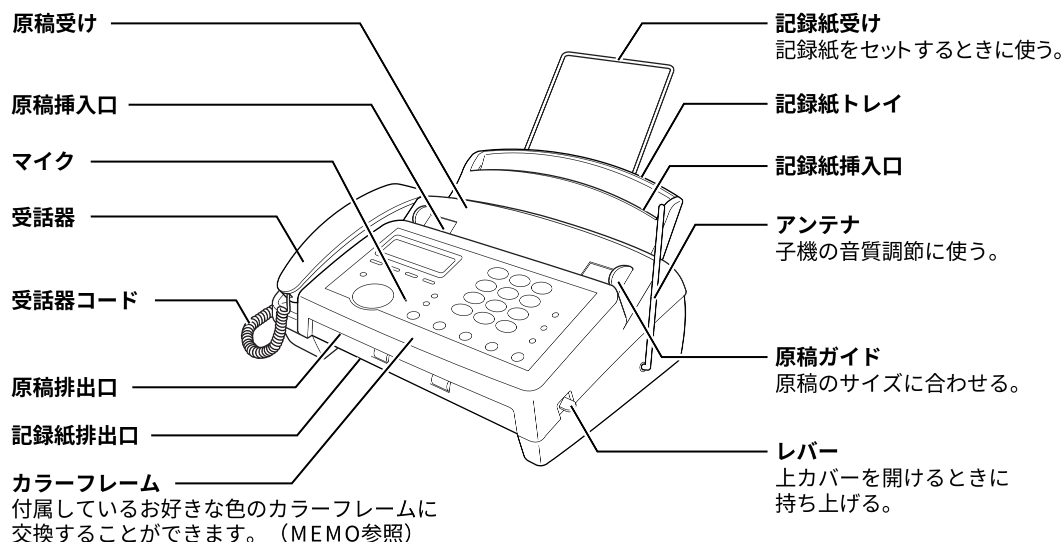
壁掛け用木ネジ 2 本

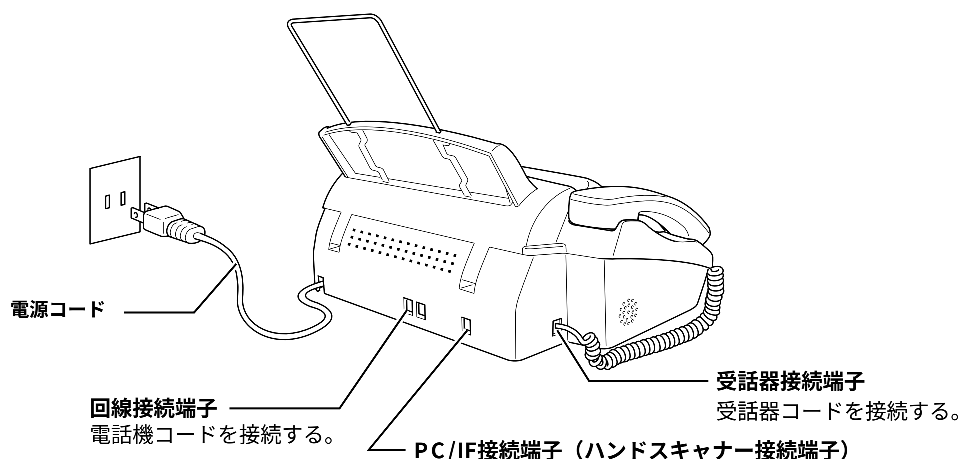
子機用バッテリーカバー 1 個

保証書 1 部	取扱説明書 1 冊	記録紙（A4）
設置ガイド 1 部	α-E メールご利用申込書 1 部	ご愛用者アンケート 1 枚

各部の名称とはたらき

親機



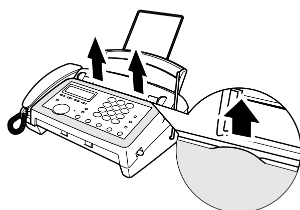


MEMO

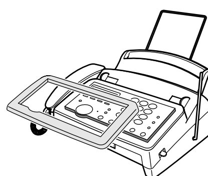
カラーフレームの交換

ブルー、グレー、ピンクの 3 色から、お好きな色のカラーフレームに交換することができます。

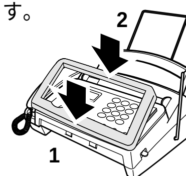
① カラーフレームの上端のツメを持ち上げて取り外します。

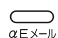


② お好きなカラーフレームに交換します。



③ カラーフレームの下端から本体にはめ込み、上端をしっかり押し込みます。





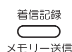
α-Eメールボタン
Eメールを送受信するときに押す。
（☞ 120ページ）



77セレクティボタン／画質ボタン
KDDIの「77セレクティ」の設定を変更するときに押す。
（☞ 106ページ）
または、画質を調整するときに押す。
（☞ 58ページ）

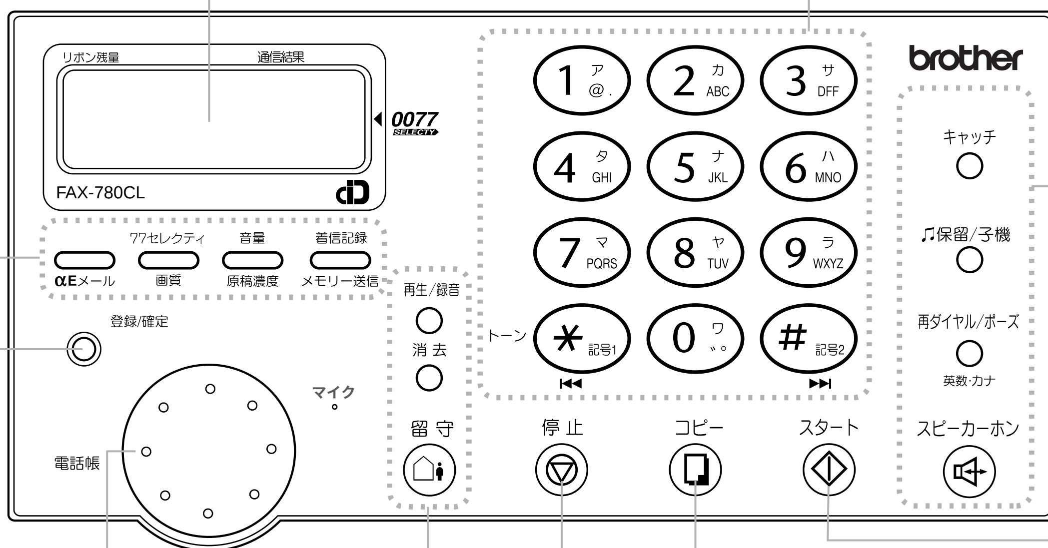


音量ボタン／原稿濃度ボタン
音量を調整するときに押す。（☞ 28ページ）
または、原稿濃度を調整するときに押す。
（☞ 59ページ）



着信記録ボタン／メモリー送信ボタン
着信記録を確認するときに押す。
（☞ 100ページ）
または、メモリー送信（☞ 69ページ）、順次同報送信（☞ 70ページ）をするときに押す。

ディスプレイ



ジョグダイヤル
電話帳に登録した電話番号を検索するとき（☞ 43ページ）、または設定を選ぶとき（☞ 8ページ）に回す。

登録／確定ボタン
機能を設定するとき、または設定内容を確定するときに押す。（☞ 8ページ）



再生／録音ボタン
メッセージを再生するとき（☞ 84ページ）、または通話を録音するとき（☞ 51ページ）に押す。



消去ボタン
メッセージ（☞ 84ページ）、着信記録（☞ 100ページ）、または電話帳に登録された内容を消去するとき（☞ 23ページ）に押す。



留守ボタン
留守モードにセットするときに押して点灯させる。
（☞ 83ページ）

ダイヤルボタン
ダイヤルするとき、または文字を入力するときに押す。（☞ 9、43ページ）

トーン／戻しボタン
一時的にプッシュホンサービスを利用するとき（☞ 105ページ）、または録音された前のメッセージを聞くとき（☞ 84ページ）に押す。

送りボタン
録音された次のメッセージを聞くときに押す。（☞ 84ページ）



キャッチホンボタン
キャッチホンを受けるときに押す。
（☞ 94ページ）



保留／子機ボタン
保留にして相手にメロディを流すとき（☞ 51ページ）、または子機を呼び出すとき（☞ 52ページ）に押す
。



再ダイヤル／ポーズボタン
最後にかけた相手にかけ直すときとき（☞ 44ページ）、ダイヤル番号入力時に ポーズを入れるとき、または文字入力の際に　英数／カナの切り替えをするとき（☞ 8ページ）に押す。



スピーカーホンボタン
受話器を持たずに通話したいときに押す。（☞ 44，45ページ）

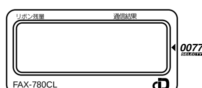
スタートボタン
送信／受信するときに押す。

コピーボタン
コピーするときに押す。（☞ 60ページ）

停止ボタン
操作を途中で中止するときに押す。
（☞ 8ページ）

ディスプレイについて

現在の状態やメッセージ、操作手順などを表示します。ディスプレイを見るだけで、次に何をすればいいかがわかるようになっています。



■ ディスプレイの絵記号（ピクト）

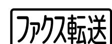
ディスプレイには現在の状態を示す絵記号が表示されます。絵記号の示す意味は、それぞれ次のようになります。

 ......リボンの残量を示す。（☞ 154 ページ）

 ......文字入力が可能なとき、または電話帳で検索するとき、英 ／ カナ のどちらかが点灯する。（☞ 8 ページ）

 ....オプションのハンドスキャナー（BHS-10）を接続しているとき、点灯する。

 ....モーニングメロディを設定しているとき、点灯する。（☞ 39 ページ）



...ファクス転送を設定しているとき、またはリモコン設定を「ファクス：ON」に設定しているとき、点灯する。また、このときメモリーにファクスメッセージを記憶していると点滅する。（☞ 83 ページ）

 ....ファクス通信が正常に終了したとき、点灯する。（次に何か操作を行った場合、または何か動作があると消灯する。）

 ....ファクス通信が正常に終了しなかったとき、点灯する。（次に何か操作を行った場合、または何か動作があると消灯する。）

 ....新しく受信した E メールがあるとき、点滅する。E メールを受信した後、プリントしていないとき、点灯する。（プリント終了後、消灯する。）（☞ 122 ページ）

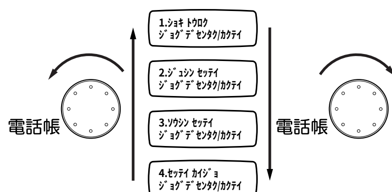
■ ディスプレイのメッセージ

現在設定されている機能、選択している内容、次の手順へ進む方法、選択の方法についてのメッセージを表示します。下の例では、現在、「親切受信が ON に設定されている」ことと、「設定を変更するには、◯ で選択し 登録/確定 ◯ で確定（決定）する」ことを示しています。

ｼﾝｾﾂ ｼﾞｭｼﾝ:ON
ｼﾞｮｸﾞﾃﾞ ｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

このようにメッセージに従って、簡単に各種機能を設定・登録することができます。

設定・登録のときは、メッセージに従って ◯ を回して設定したい内容を表示させます。

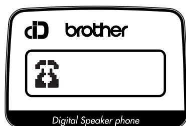


設定したい内容が表示されたら、登録/確定 ◯ を押して設定内容を確定させます。（または、0 ～ 9 で表示されている番号を押します。）

子機

ディスプレイについて

〈ディスプレイの特徴〉



現在の状態またはメッセージを表示します。

〈ディスプレイのスクロール〉

キャッチ（機能）を押し、ジョグスイッチを上下操作するとディスプレイに各機能が順に表示されます。

ディスプレイに設定したい機能が表示されたときにジョグスイッチを押すと、表示された項目を選ぶことができます。

［メニュー］ ▼▲
デンワチョウ トウロク
↑ ↓
［メニュー］ ▼▲
デンワチョウ ヘンコウ
↑ ↓
［メニュー］ ▼▲
チャクシンオン センタク
↑ ↓

外線 外線ボタン
電話をかけるとき、受けるとき、切るときに押す。

ダイヤルボタン

設定・留守 0 〜 9
ダイヤルするときに押す。
（☞ 46ページ）

1（|◀◀） 2（再生） 3（▶▶|） 5（停止） 6（消去）
留守録メモリーを再生、送り、戻し、停止、消去するときに押す。

8（優先）
親機よりも先に着信ベルを鳴らすときに押す。（☞ 48ページ）

＊（トーン）
トーン信号に切り換えるときに押す。

設定・留守 0 - 留守・解除 #
留守モードに設定・解除するときに押す。（☞ 85ページ）

スピーカーホンボタン
受話器を持たずに通話したいときに押す。
（☞ 47，48，49ページ）

ディスプレイ

内線 保留 保留／内線ボタン
保留するとき、または内線通話するとき（☞ 51，55ページ）に押す。

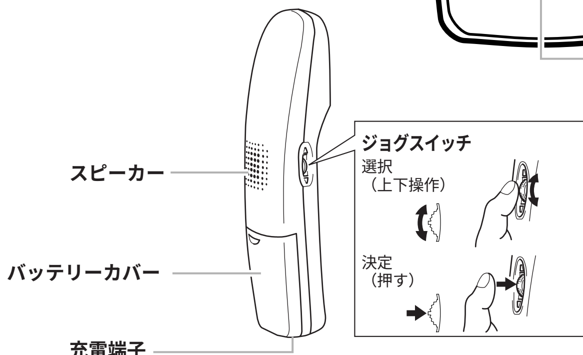
電話帳 電話帳ボタン
電話番号を検索するときに押す。
（☞ 46ページ）

再ダイヤル/P 再ダイヤル／ポーズボタン
最後にかけた番号にかけ直すとき（☞ 46ページ）または、ダイヤル番号入力時にポーズを入れるときに押す。

着信記録 着信記録ボタン
着信記録を確認するときに押す。
（☞ 101ページ）

キャッチ 機能 機能／キャッチボタン
機能モードに入るとき（☞ 169ページ）、連続再ダイヤルするとき（☞ 47ページ）、またはキャッチホンを受けるとき（☞ 94ページ）に押す。

音量 音量ボタン
音量を調整するときに押す。
（☞ 29ページ）



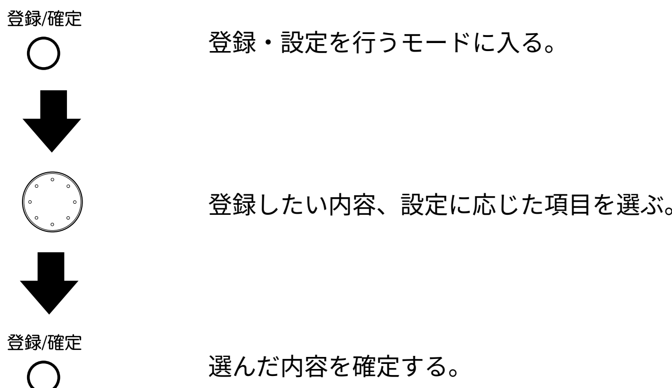
子機充電器

充電ランプ

基本的な使いかた

設定のしかた

本機の準備における設定や登録、機能を使用するときの設定は、ほとんどの場合、下記に示す流れで行います。（手順の詳細は各ページで説明します。）



登録・設定を行うモードに入る。

登録したい内容、設定に応じた項目を選ぶ。

選んだ内容を確定する。

一部、他のボタンから機能を設定する（ ボタンなど）場合もありますが、上記の基本的な操作の流れをご理解していただきますと、以降のページで説明する各手順をスムーズに行うことができます。

■ 操作を間違えたとき／操作を取りやめるとき

操作を間違えたとき、または操作を取りやめるときは 停止 を押します。
停止 を押すと、操作はキャンセルされ操作前の状態に戻ります。
（文字の入力中に 停止 を押した場合は、カーソルのある箇所から右の文字全てを消去します。）

文字入力のしかた（親機）

発信元登録をするとき、電話帳に名前を登録するとき、電話帳で名前を検索するときは、再ダイヤル/ポーズ 英数･カナ 、 、0 ～ 9、＊、＃ を使って文字を入力します。本機では、文字入力が可能な状態になると、ディスプレイに 字 マークが点灯します。このときは、カナ文字を入力することができます。（カナ入力モード）

再ダイヤル/ポーズ 英数･カナ を押すと、字 マークが消灯し、英 マークが点灯します。このときは、英数字を入力することができます。（英数字入力モード）
文字入力が可能なときは 再ダイヤル/ポーズ 英数･カナ でカナ入力モードと英数字入力モードを切り換えることができます。

■ 文字入力表

ダイヤルボタンには、押す回数に応じて次のような文字が割り振られています。
（＊記号1、#記号2 には、入力モードに関係なく記号が割り振られています。）

《カナ入力モード》

ダイヤルボタン ＼ 押す回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
1	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ						
2	カ	キ	ク	ケ	コ											
3	サ	シ	ス	セ	ソ											
4	タ	チ	ツ	テ	ト	ッ										
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ											
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ											
7	マ	ミ	ム	メ	モ											
8	ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ										
9	ラ	リ	ル	レ	ロ											
0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	、	。	ー								
＊記号1	－	／	．	(スペース)	！	“	＃	＄	％	＆	’	（	）	＊	＋	，
#記号2	＿	：	＠	；	＜	＝	＞	？	［	］	＾					

《英数入力モード》

ダイヤルボタン ＼ 押す回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
1	@	.	1													
2	a	b	c	A	B	C	2									
3	d	e	f	D	E	F	3									
4	g	h	i	G	H	I	4									
5	j	k	l	J	K	L	5									
6	m	n	o	M	N	O	6									
7	p	q	r	s	P	Q	R	S	7							
8	t	u	v	T	U	V	8									
9	w	x	y	z	W	X	Y	Z	9							
0	0															
＊記号1	-	/	.	(スペース)	!	"	#	$	%	&	'	(	)	＊	+	,
#記号2	_	:	@	;	<	=	>	?	[	]	^					

MEMO

「文字入力表」は親機の機能案内リストにも記載されています。 α-E メールなどをご利用のお客様は、機能案内リストをプリントして本機の側に置いておくと便利です。（☞ 92 ページ）

文字入力のしかた（子機）

■ 文字入力表

ダイヤルボタンには、押す回数に応じて次のような文字（カタカナ、アルファベット、数字）が割り振られています。

ﾀﾞｲﾔﾙﾎﾞﾀﾝ ＼ 押す回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
1	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	1					
2	カ	キ	ク	ケ	コ	A	B	C	2							
3	サ	シ	ス	セ	ソ	D	E	F	3							
4	タ	チ	ツ	テ	ト	ッ	G	H	I	4						
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	J	K	L	5							
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	M	N	O	6							
7	マ	ミ	ム	メ	モ	P	Q	R	S	7						
8	ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ	T	U	V	8						
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	W	X	Y	Z	9						
0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	ー	0									
＊	ｽﾍﾟｰｽ	!	”	#	$	%	&	’	(	)	＊	＋	,	−	.	／
＃	:	;	＜	＝	＞	?	@	[	]	ˆ	_					

文字入力例

■ 基本的な文字入力

文字入力のしかた ＼ 操作	親機の場合	子機の場合
• 文字入力	該当する（0）～（9）を押す。	該当する（0）～（9）を押す。
• 記号を入力するには	該当する記号ボタン（＊）（＃）を押して入力したい記号の位置までカーソルを移動させ、（ダイヤル）を回す。	該当する記号ボタン（＊）（＃）を、入力したい記号が表示されるまで押し、（キー）を1回下げる。
• 文字と文字の間に空白を入れるには	（＊）を4回押す。または（ダイヤル）でカーソルを2つ右へ移動する。	（＊）を1回押す。または（キー）を2回下げる。
• 同じダイヤルボタンを使って入力する文字が続くときは	（ダイヤル）でカーソルを1つ右へ移動する。（移動しない場合は文字が重ね書きされる。）	（キー）を 1 回下げる。（移動しない場合は文字が重ね書きされる。）
• 文字を修正するには	（ダイヤル）で修正したい位置までカーソルを移動させ、入力し直す。	（キー）で修正したい位置までカーソルを移動させ、入力し直す。
• カーソル位置の文字を消去するには（α-E メール機能内のみ）	消去（○）を押す。	—
• カーソル位置以降の文字を消去するには	停止（◎）を押す。	音量（⊂⊃）を押す。

MEMO

発信元登録や電話帳登録のときは、「上書きモード」になり、文字の挿入はできません。（親機の α-E メール機能内では「挿入モード」になります。）

■ 文字の入力例

「発信元名称」や「電話帳登録」を行う場合の名前の入力を例に、基本的な文字入力のしかたを説明します。
例として、「スズキ　ケイコ　Bro」を入力します。

名前入力ディスプレイ／入力する文字	親機の場合	子機の場合
	ﾅﾏｴ:ｽｽﾞｷ ｹｲｺ Bro	ﾅﾏｴ? ｽｽﾞｷ ｹｲｺ BRO
ス	3 を 3 回押す。	
（次の文字に移動する）	◯ を 1 文字分、右へ回す。	を 1 回下げる。
ズ	3 を 3 回押し、0 を 4 回押す。	
キ	2 を 2 回押す。	
（空白）	✱ を4回押す。または ◯ を2文字分、右へ回す。	✱ を 1 回押す。または を 2 回下げる。
ケ	2 を 4 回押す。	
イ	1 を 2 回押す。	
コ	2 を 5 回押す。	
（空白）	✱ を4回押す。または ◯ を2文字分、右へ回す。	✱ を 1 回押す。または を 2 回下げる。
B	再ダイヤル/ポーズ 英数･カナ を 1 回押し、2 を 5 回押す。	2 を 7 回押す。
r	7 を 3 回押す。	7 を 8 回押す。
o	6 を 3 回押す。	6 を 8 回押す。
（入力した文字の確定）	登録/確定 を押す。	➡ を押す。

MEMO

子機ではアルファベットの小文字は使用できません。

準備のながれ

本機をお使いいただくためには、次のような準備が必要です。

本体（親機）の準備をする （☞ 13ページ）

1 本体（親機）を接続する……「77セレクティ」をご利用にならない場合は、「77セレクティ」の設定をキャンセルする（☞ 14ページ）

2 本体（親機）の初期設定をする

子機の準備をする （☞ 20ページ）

1 バッテリーを収納し、15時間以上充電する

2 親機のアンテナの角度と長さを調整する

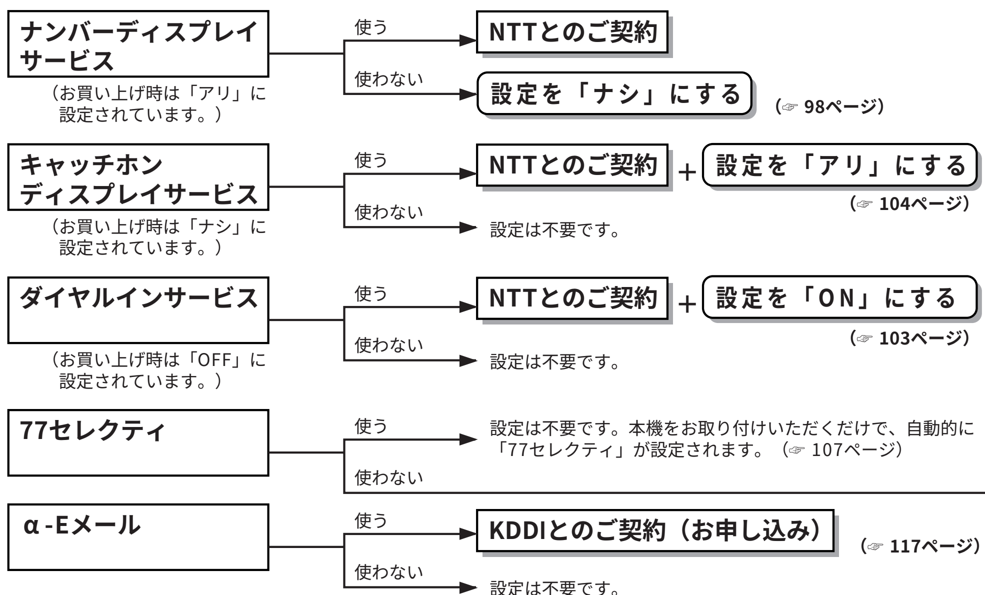
電話帳に登録する （☞ 22ページ）

音量を設定する （☞ 28ページ）

着信ベル音と保留音を設定する （☞ 30ページ）

受信の設定をする （☞ 32ページ）

以下のオプションサービスを利用される方は、サービスに応じて、NTTとの契約や本機の設定が必要です。

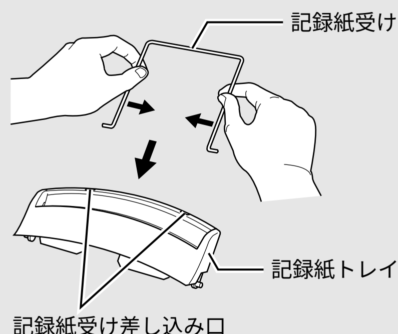


本体（親機）の準備をする

記録紙受け・記録紙トレイを取り付ける

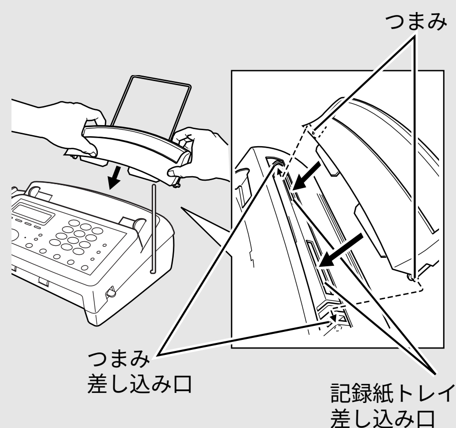
1 **記録紙受けを取り付ける。**

● 記録紙受けの先を記録紙受け差し込み口に合うように内側に狭め、差し込みます。差し込んだ後、はずれないように軽く外側へ広げます。



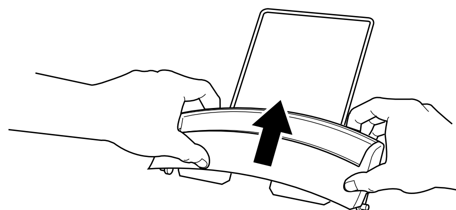
2 **記録紙トレイを取り付ける。**

● 記録紙トレイの先を記録紙トレイ差し込み口に､つまみをつまみ差し込み口に､それぞれ合うように上から差し込みます。



MEMO

記録紙トレイを取り外すときは、記録紙トレイの下部を両手の親指で押さえながら、上方に引き抜きます。



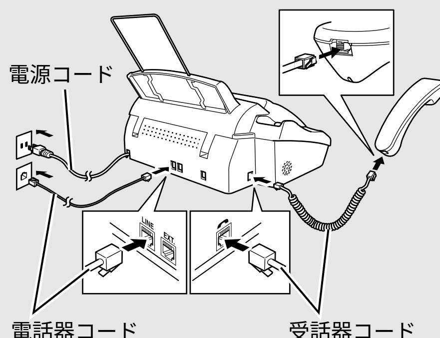
本体（親機）を接続し、回線種別の自動設定をする

いったん自動で回線種別を設定すると、電源コードを差し込み直しても再度自動で回線種別設定は行われません。設定し直したいときは手動で設定してください。（☞ 16 ページ）
また、「77 セレクティ」（☞ 106 ページ）をご利用にならない場合は、「77 セレクティ」の設定をキャンセルする必要があります。（ここでいったん設定をキャンセルしても、いつでもご利用を開始していただけます。（☞ 109 ページ）

1 本体と受話器に受話器コードを差し込む。
本体と受話器の接続端子に「カチッ」と音がするまで差し込みます。
受話器は、本体の受話器受けに置きます。

2 本体と電話機コンセントに電話機コードを差し込む。
本体の回線接続（LINE）端子と電話機コンセントに「カチッ」と音がするまで差し込みます。

3 電源コンセント（AC100V）に電源コードを差し込む。
電源コードを接続すると、本機が回線種別の自動設定を始めます。



4 本機が回線種別を自動的に設定します。
回線の自動設定が終了すると、ディスプレイに設定された回線種別が約 2 秒間表示されます。
例）PB カイセン デス（プッシュ回線に設定されたとき）

- 購入時にはリボンカウンタが既にセットされているため、通常 1 回目の電源入力では リボンヲ コウカンシマシタカ? 1.ハイ 2.イイエ と表示されませんが、表示された場合は 2（イイエ）を押してください。リボン ノコリ ヤク100% が表示され、設定が終了します。
- 次に、「77 セレクティ」の音声ガイダンスが流れます。（「77 セレクティ」について ☞ 106 ページ）

「77セレクティ」をご利用にならない場合は、ガイダンスの後、ガイダンスに従って 77セレクティ/画質 # 記号2 77セレクティ/画質 と押します。

「77 セレクティ」の設定が終了すると時計表示になります。

<ガイダンス>
「このファクシミリは、お申し込みをしなくても、KDDIのおトクな0077市外電話を自動的に選択します。ご利用を希望されないお客様は次の操作を行ってください。77セレクティ/画質 ボタン # 記号2 77セレクティ/画質 ボタンと押して、「77セレクティ」表示が消灯したことを確認してください。」

注意

1 回目の電源入力時（上記の場合）に 1（ハイ）を選ぶとリボンカウントが正しく行われません。
ご購入時には、約 30 枚印字できるリボンが本体内にセットされており、そのリボンに応じたリボンカウンタの値がセットされています。
次に詰替用リボンに交換されたときに リボンヲ コウカンシマシタカ? と表示された場合は、1（ハイ）を押してください。詰替用リボン（約 144 枚印字可）に応じたリボンカウントを行います。

お願い

本機を使用中に本体のカバーを開閉すると、ディスプレイに、リボンを交換したかどうかを確認するメッセージが表示されます。
リボンを交換していないときは、必ず 2 カ ABC （イイエ）を押してください。

MEMO

- 電話回線にはプッシュ（PB またはトーン）回線とダイヤル（DP またはパルス）回線があります。本機では、ご利用中の電話回線の種類に合わせて自動的に回線種別を設定することができます。
- 電話機コンセントのタイプについて
  - 直接配線の場合（ローゼット／プレート）：最寄りの NTT 窓口（116 番）にご相談ください。
  - 3 ピンプラグ式コンセントの場合：市販のモジュラー付電話キャップをお買い求めください。

■ " ﾃﾞﾝﾜｷｺｰﾄﾞ ｦ ｾﾂｿﾞｸ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ " と表示されたときは

回線チェック中に「ピピピ」という警告音が鳴り、上記のメッセージが表示されたときは、電話機コードが正しく接続されていません。電話機コードを正しく接続してください。正しく接続しないまま 5 分以上放置すると、回線種別は「20PPS」に設定されます。

■ " ｾｯﾃｲ ﾃﾞｷﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ " と表示されたときは

回線チェック中に「ピピピ」という警告音が鳴り、上記のメッセージが表示されたときは、電話回線に何らかの問題があります。自動的に回線種別を設定することができませんので、手動で設定する必要があります。（☞ 16 ページ）

お願い

並列（ブランチ）接続は誤動作の原因となりますので、おやめください。（ダイヤルイン、ナンバーディスプレイ、キャッチホン機能の不具合や画質の乱れなど）

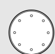
MEMO

構内交換器など一般と異なる回線につないでいるときは、自動設定できないときがあります。

■ 手動で回線種別を設定するには

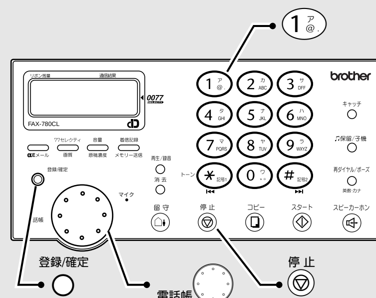
電話回線に何らかの問題があり自動で回線種別を設定できなかったとき、または設定し直したいときは手動で回線種別を設定します。
回線の種別がわからないときは、下記の「利用中の回線種別の調べかた」を参照して、回線の種類を調べてから設定してください。

1 登録/確定 ◯ ①① を押す。
回線種別を設定するディスプレイが表示されます。

2  でご利用の回線を選び、登録/確定 ◯ を押す。

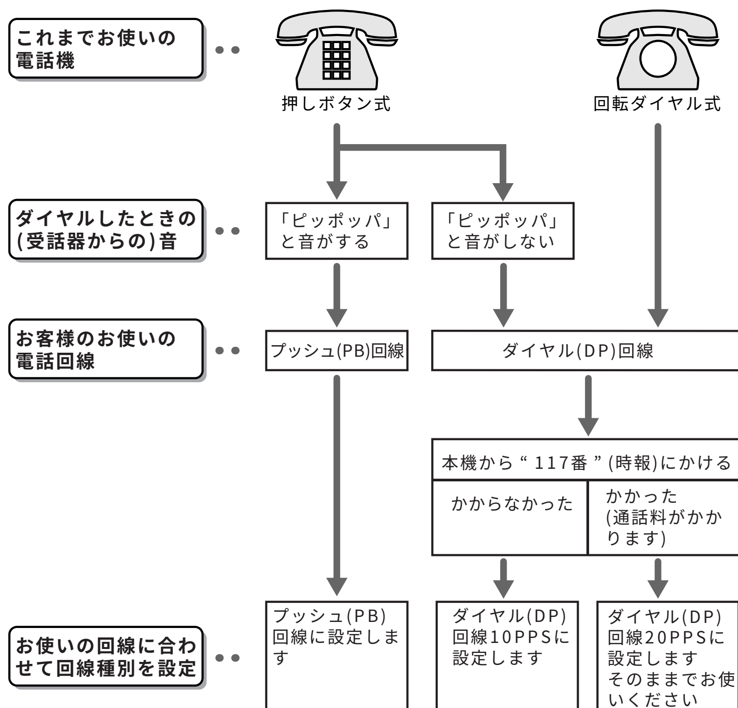
ｼｭﾍﾞﾂ:PB	：プッシュ回線のとき。
ｼｭﾍﾞﾂ:10 PPS	：ダイヤル回線の 10PPS のとき。
ｼｭﾍﾞﾂ:20 PPS	：ダイヤル回線の 20PPS のとき。
ｼｭﾍﾞﾂ:ｼﾞﾄﾞｳ ｾｯﾃｲ	：自動設定を行うとき。

3 停止 を押す。
設定を終了します。



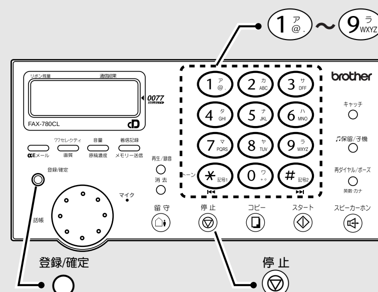
■ 利用中の回線種別の調べかた

回線の種類は次の手順で調べることができます。もしわからないときは、最寄りの NTT の支店・営業所または NTT 窓口（116：無料）にお問い合わせください。



日付と時刻を合わせる（時計セット）

現在の日付と時刻を設定します。設定した日付と時刻はディスプレイに表示されるとともに、ファクスを送信したときに、相手側の記録紙に印字されます。



1 登録/確定 1 2 **を押す。**

年を入力するディスプレイが表示されます。

ﾈﾝ: XX
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ

2 0 ～ 9 **で西暦の下 2 桁を入力し、** 登録/確定 **を押す。**

月を入力するディスプレイが表示されます。

ﾂｷ: XX
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ

3 0 ～ 9 **で月を 2 桁で入力し、** 登録/確定 **を押す。**

日を入力するディスプレイが表示されます。

ﾋﾂﾞｹ: XX
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ

4 0 ～ 9 **で日を 2 桁で入力し、** 登録/確定 **を押す。**

時刻を入力するディスプレイが表示されます。

ｼﾞｺｸ: XX: XX
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ

5 0 ～ 9 **で時刻を 24 時間制で入力し、** 登録/確定 **を押す。**

6 停止 **を押す。**

ディスプレイに登録した日付と時刻が表示されます。

例） **01年01月15日 15:25**

2001年 1月15日 午後3時25分

お願い

- 「77 セレクティ」をご利用の場合、表示時刻がずれると「77 セレクティ」が正常に機能しないことがありますので定期的に時刻を確認してください。
- 数字を入れ間違えたときは で間違えた箇所までカーソルを移動し、入力し直すか、停止 を押して最初から入力し直してください。

名前と電話番号を登録する（発信元登録）

あなたの名前と電話番号・ファクス番号を登録します。登録しておくと、ファクスを送信したときに、相手側の記録紙にあなたの名前とファクス番号が印字されます。

■ 登録する

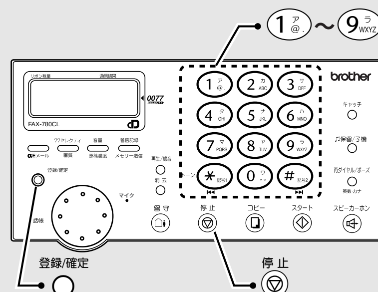
1 登録/確定 ○ 1 3 **を押す。**
ファクス番号を入力するディスプレイが表示されます。

2 0 ～ 9 **でファクス番号を入力し、** 登録/確定 ○ **を押す。**
電話番号を入力するディスプレイが表示されます。

3 0 ～ 9 **で電話番号を入力し、** 登録/確定 ○ **を押す。**
名前を入力するディスプレイが表示されます。
● ファクス番号と同じ場合､再度同じ番号を入力してください｡

4 0 ～ 9 **で名前を入力し、** 登録/確定 ○ **を押す。**
☞ 文字入力のしかた：8 ～ 11 ページ

5 停止 **を押す。**
登録を終了します。



■ 変更する／消去する

1 登録/確定 ○ 1 3 **を押す。**
変更を確認するディスプレイが表示されます。
例）名前が「ブラザー」のとき

ﾌﾞﾗｻﾞｰ
ﾍﾝｺｳ 1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ

2 1 **を押す。**
「登録する」の手順 1 で、ファクス番号が入力された状態のディスプレイが表示されます。

3 停止 **を押して登録内容を消去する。**

4 **変更するときは、「登録する」の手順 2 以降の設定を行う。**
消去するときは、 登録/確定 ○ **を押す。**

MEMO

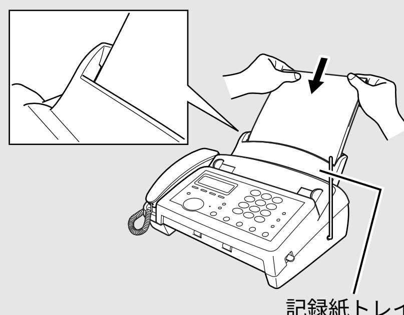
登録について
- 文字入力のしかたは 8 ～ 11 ページを参照してください。
- 名前は 20 文字まで登録できます。
- ファクス番号・電話番号は 20 桁まで登録できます。
- ファクス番号・電話番号の中に、「ー」ハイフンや「()」カッコ、「＊」の入力はできません。

記録紙をセットする

受信したファクスや各種のレポート・リストの印刷、コピーには記録紙が必要です。記録紙は次の手順でセットします。

1 **記録紙トレイに記録紙をセットする。**

印刷面を裏向きにしてよくさばいてからセットします。さばかずにセットすると記録紙が正常に送られないことがあります。



MEMO

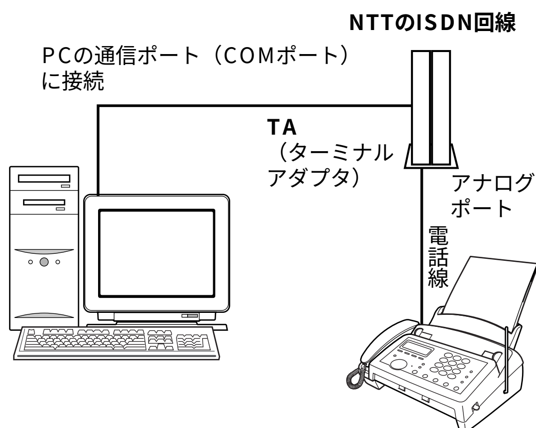
- A4 サイズ（210 × 297mm）の普通紙のみで、約 30 枚～ 50 枚までセットできます。
- 記録紙には以下の重量の普通紙を使用してください。
  64g/m^2（55kg 紙）…約 50 枚までセットできます。
  81.4g/m^2（70kg 紙）…約 30 枚までセットできます。

ISDN を使用する場合は

本機を ISDN 回線の TA（ターミナルアダプタ）に接続する場合、次のことを確認してください。

- 本機 ：回線種別を「PB」に設定してください。
- TA ：本機を 接続して 電話がかけられること、また電話が受けられることを確認してください。

万一、本機が使用できないときは、TA の設定を確認してください。TA の設定の詳細は、TA の取扱説明書をご覧いただくか、製造メーカーにお問い合わせください。



お願い

- ナンバーディスプレイサービスをご契約いただいている場合は、TA のデータ設定と本機の設定（☞ 98 ページ）が必要です。
- 本機のダイヤルイン機能をご利用いただくには、「ダイヤルインサービス」または「i・ナンバーサービス」の契約と、アナログポートへ着信番号データを送出することができる TA が必要です。

子機の準備をする

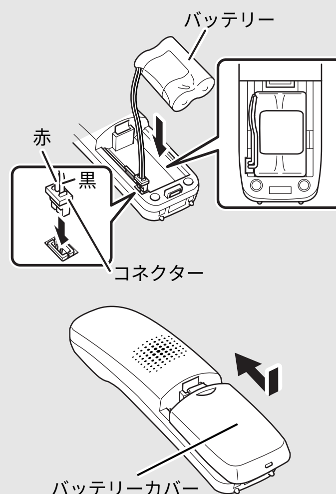
子機を使用するための準備をします。本機には 1 台の子機が付属されていますが、増設することで合計 4 台の子機を使用することができます。子機を増設したいときはお近くの販売店にご相談ください。（増設できる子機は、型名「BCL-300D」のみですのでご注意ください。）

バッテリーを収納する

1 **バッテリーのコネクターを差し込む。**
赤いコードを上側にして差し込みます。

2 **バッテリーを子機に納める。**

3 **バッテリーカバーを閉める。**
上を押さえながら「カチッ」と音がするまで閉めます。

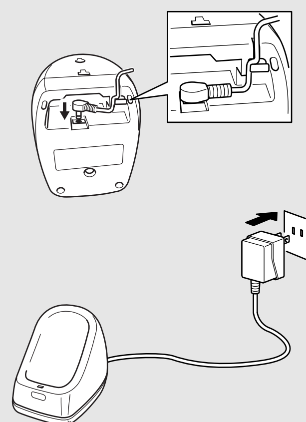


充電器を接続する

1 **子機用 AC アダプターのプラグを、充電器の AC アダプターコード差込口に差し込む。**

2 **子機用 AC アダプターのコードが抜けないように、溝に固定する。**

3 **子機用 AC アダプターを電源コンセント（AC100V）に差し込む。**



MEMO

親機と子機の内線番号について
親機と子機の内線番号は次のように設定されます。

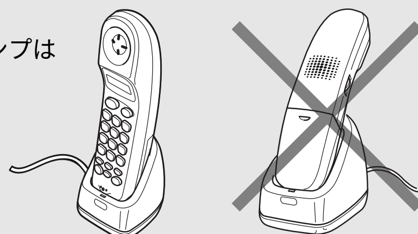
内線番号 / 機種	0	1	2	3	4
FAX-780CL	親機	子機 1	増設子機 1	増設子機 2	増設子機 3

バッテリーを充電する

子機は充電器に置いて充電します。はじめてご使用になるときは、必ず 15 時間以上充電してください。

子機のダイヤル面を前に向け、充電器にのせる。

充電中は充電ランプが赤色に点灯します。（充電が終わってもランプは消えません。）



MEMO

バッテリーの残量が少なくなると、通話中に約 3 秒間隔で「ピッ ... ピッ ...」という音が鳴り、子機ディスプレイに ◆ﾃﾞﾝﾁﾉｺﾘｶﾞﾅｼ◆ と表示され、約 20 秒後に電話が切れます。切れる前に 内線保留 を押し、充電器に置いて親機の受話器で通話を続けてください。

お願い

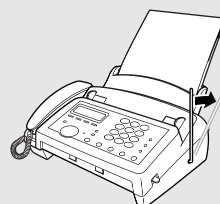
- 充電端子が汚れていると、充電ランプが点灯せず充電できないことや、子機がかってに使用中状態になることがありますので、充電端子の汚れはこまめに拭き取ってください。
- 子機のバッテリーは消耗品です。充電しても使える時間が短くなったらバッテリーを交換してください。交換時期の目安は約 1 年です。交換バッテリー（型名：BCL-BT）は本機または子機をお買い上げの販売店または消耗品オーダーシート（☞ 178 ページ）でお求めください。
- 子機を使用していないときは、必ず充電器に置いてください。長時間放置しておくと、バッテリーが消耗して使用できなくなります。

親機のアンテナを調整する

建物によっては、親機と子機の距離が離れていなくても電波が極端に弱くなり、子機に雑音が入ることがあります。十分な性能を確保するために、親機のアンテナを伸ばし、角度を調節します。

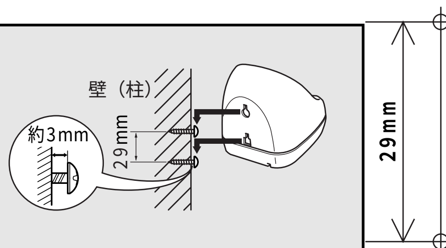
内線通話（親子間通話）で確認しながら、アンテナの角度・長さを前後／右側に調整する。（内線通話 ☞ 55 ページ）

- 子機に雑音が入るときは、アンテナの角度・長さを変えると解消することがあります。
- 電波が極端に弱くなる場所では、子機のご使用をさけてください。



充電器を壁に掛けて使用する

付属の壁掛け用木ネジ（2 本）を壁（柱）に取り付け、充電器を引っ掛ける。



29mm

電話帳に登録する

本機の「電話帳」に電話番号や相手の名前を登録しておくと、簡単な操作で電話をかけることができます。緊急時の連絡先やよく電話をかけるお友達の番号などを登録しておくと便利です。
電話帳には親機の電話帳と子機の電話帳があり、それぞれ100件まで登録できます。また、親機と子機で別々の番号を登録したり、親機の電話帳に登録した内容を子機の電話帳に転送することができます。
また、ナンバーディスプレイサービスをご利用いただいている場合、かけてきた相手の名前が本機に登録されていると、名前を表示することができます。

電話帳に登録する（親機）

電話帳には、次の項目を登録することができます。（100件まで登録できます。）

- **NTTとナンバーディスプレイサービスを契約されていて、「ナンバーディスプレイ：アリ」に設定しているとき　（※お買い上げ時の設定です。）**

- 電話番号（20桁まで）
- 相手先名称（16文字まで）
- 登録内容の転送（子機の電話帳に登録する／しない）

- 着信ベルを鳴らす電話機（スベテ／オヤキ／コキ1）
- 着信ベル音（ベル1／ベル2／ベル3／ベル4／メロディ1／メロディ2／…／メロディ15）

- **NTTとナンバーディスプレイサービスを契約されていないとき**
- **「ナンバーディスプレイ：ナシ」に設定しているとき**

- 電話番号（20桁まで）
- 相手先名称（16文字まで）
- 登録内容の転送（子機の電話帳に登録する／しない）

※　電話の相手に応じて着信ベルを鳴らす電話機や着信音を指定することができます。
※　メロディ4～15はダウンロード曲があるときのみ、選択できます。
※　メロディについて（右ページ参照）

■ 登録する

1 登録/確定 ○ 6(ハ MNO) 1(ア @) **を押す。**

電話帳の残り件数を2秒間表示したあと、電話番号を入力するディスプレイが表示されます。

2 **登録したい電話番号を入力し、登録/確定 ○ を押す。**

名前を入力するディスプレイが表示されます。

3 **相手の名前を入力し、登録/確定 ○ を押す。**

☞ 文字入力のしかた：8～11ページ
☞ ナンバーディスプレイが設定されているときは手順4へ。
ナンバーディスプレイが設定されていないときは手順6へ。

4 **○ で着信先を選び、登録/確定 ○ を押す。**

☞ チャクシン:スベテ ：親機、子機とも着信ベルを鳴らすとき。
チャクシン:オヤキ ：親機のみ着信ベルを鳴らすとき。
チャクシン:コキ1 ：子機のみ着信ベルを鳴らすときは手順6へ。
チャクシン:メイワクシテイ ：親機、子機とも着信ベルを鳴らさないときは手順6へ。

5 **○ で着信ベル音を選び、登録/確定 ○ を押す。**

着信ベルは音を聞きながら選択します。

6 **○ で子機の［電話帳］への登録（「ﾅｼ」または「ｺｷ 1」）を選び、登録/確定 ○ を押す。**

☞ 続けて登録をするときは手順2へ。

7 停止 ⊙ **を押す。**

登録を終了します。

MEMO

- すでに登録してある電話番号を入力したときは、同じ電話番号で複数回登録されます。
- 電話帳には、あらかじめ「KDDI カスタマセンター」、「ダイレクトクラブ（FAX）」「α-E メールカスタマセンター」の電話番号が登録されています。（この電話番号は他の電話番号と同様に、消去または変更することができます。）

■ 変更する／消去する

電話帳に登録した相手先の名前や電話番号などを変更する、または登録した相手先を消去することができます。

1

登録/確定 ○ 6 2 を押す。

電話帳に登録した内容を選択するディスプレイが表示されます。

ｼﾞｮｸﾞﾃﾞｾﾝﾀｸ
ｶｸﾃｲｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

2

○で変更したい登録内容を選び、登録/確定 ○ を押す。

「登録する」の手順 2 で、電話番号が入力された状態になります。

3

変更するときは、「登録する」と同様の手順で登録内容を変更する。

消去するときは、停止 を押して登録されている電話番号を全て削除し、登録/確定 ○ を押す。

■ 操作を中止するには

停止 を 2 回押します。

MEMO

以下に示す方法でも、電話帳に登録した内容を消去することができます。

● 電話帳を表示しているときに、○で消したい相手先を選び、消去 ○ を押す。

MEMO

メロディについて

本機では以下のようなメロディ（音色）を使用することができます。

音色 ＼ 本機	親機	子機
固定ベル音	ベル 1 ／ベル 2 ／ベル 3 ／ベル 4	ベル
固定メロディ	メロディ 1：主よ、人の望みの喜びよ メロディ 2：Energy Flow JASRAC メロディ 3：TSUNAMI JASRAC	メロディ 1：主よ、人の望みの喜びよ メロディ 2：鱒 メロディ 3：ユーモレスク
ダウンロードメロディ *	メロディ 4 ～ メロディ 15 （計 12 曲）	メロディ A メロディ B （計 2 曲）

▲メロディ 1 ～ 15 は和音メロディ　▲メロディ 1 ～ 3，A，B は単音メロディ

＊：・「えらんでメロディ」および「JOY SOUND メロディ」によってダウンロードした曲があるときのみ選択でき、親機 12 曲／子機 2 曲まで登録することができます。（「えらんでメロディ」、「JOY SOUND メロディ」は KDDI の「77 セレクティ」のオプション機能です。（☞ 106 ページ）
・曲名があるときは、曲名で表示されます。（ただし、16 文字までしか表示されません。）曲名がない場合はダウンロードした日付が表示されます。（子機のディスプレイには、ダウンロードした曲名は表示されません。）

グループダイヤルに登録する（親機のみ）

電話帳に登録された番号から複数の相手先を選択し、「グループダイヤル」として最大 5 つまで登録することができます。

このグループダイヤルは、順次同報送信（☞ 70 ページ）をするときに使用します。
グループダイヤルには、次の項目を登録することができます。

- 相手先（電話帳から最大 100 箇所まで）
- グループ名称（16 文字まで）

■ 登録する

1

登録/確定 ○ 6 3 を押す。

登録することができるグループ No. が表示され、2 秒後に電話帳に登録されている相手先を選択するディスプレイが表示されます。

ｼﾞｮｳﾀﾞﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
ｶｸﾃｲｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

2

◎ で相手先を選び、登録/確定 ○ を押す。

ｼﾞｮｳﾀﾞﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
ｶｸﾃｲﾃﾞ ｼｭｳﾘｮｳ

が表示されます。

- 登録したい相手先について操作を繰り返します。
- 消去 ○ を押すと、直前に選択した相手先を取り消すことができます。

☞ 最後の相手先を選択したら手順 3 へ。

3

登録/確定 ○ を押す。

グループ名を入力するディスプレイが表示されます。

4

グループ名を入力し、登録/確定 ○ を押す。

ｳｹﾂｹﾏｼﾀ が表示されます。

5

停止 ◎ を押す。

登録を終了します。

MEMO

1 つのグループダイヤルに同じ相手先を重複して登録した場合、重複している相手先は、グループを確定したときに自動的に 1 件分として登録されます。

■ 登録内容を変更する

グループダイヤルとして登録した相手先を追加する、または消去することができます。

1

登録/確定 ○ 6 4 を押す。

変更するグループを選択するディスプレイが表示されます。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ 01
ｼﾞｮｳﾀﾞﾃﾞ ｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

2

◎ で変更したいグループを選び、登録/確定 ○ を押す。

変更内容を設定するディスプレイが表示されます。

3

◎ で変更内容（「ｼｮｳｷｮ？」、または「ﾂｲｶ？」）を選び、登録/確定 ○ を押す。

☞ ｼｮｳｷｮ? ：相手先をグループから消去するとき。
ﾂｲｶ? ：相手先をグループに追加するとき。
ﾅﾏｴ ﾍﾝｺｳ? ：グループ名を変更するとき。（今回は選ばない。）

4

◎ で消去、または追加したい相手先を選び、登録/確定 ○ を押す。

変更を続けるか終了するかを選択するディスプレイが表示されます。

ｼﾞｮｳﾀﾞﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
ｶｸﾃｲﾃﾞ ｼｭｳﾘｮｳ

☞ 続けて変更するときは手順 4 を繰り返す。変更を終了するときは手順 5 へ。

- 相手先を追加した場合は、消去 ○ を押すと、直前の追加を取り消すことができます。

5

登録/確定 ○ **を押す。**

ｳｹﾂｹﾏｼﾀ が表示され、2 秒後に変更を続けるか終了するかを選択するディスプレイが表示されます。

4.ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾍﾝｺｳ
ｼﾞｮｸﾞﾃﾞｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

6

停止 **を押す。**

設定を終了します。

MEMO

グループ登録されている相手先を消去したことによって相手先が 0 件になったときは、登録していたグループダイヤルごと消去されます。

■ グループ名を変更する

グループダイヤルとして登録したグループ名を変更することができます。

1

登録/確定 ○ 6 4 **を押す。**

変更するグループを選択するディスプレイが表示されます。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ 01
ｼﾞｮｸﾞﾃﾞｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

2

で変更したいグループを選び、登録/確定 ○ を押す。

変更内容を設定するディスプレイが表示されます。

3

で「ﾅﾏｴ ﾍﾝｺｳ？」を選び、登録/確定 ○ を押す。

現在登録されている名前が表示されます。

例）ﾅﾏｴ：ﾃﾆｽ ﾅｶﾏ
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ

4

新しい名前を入力する。

☞ 文字入力のしかた：8 ～ 11 ページ

5

登録/確定 ○ **を押す。**

ｳｹﾂｹﾏｼﾀ が表示され、2 秒後に変更を続けるか終了するかを選択するディスプレイが表示されます。

4.ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾍﾝｺｳ
ｼﾞｮｸﾞﾃﾞｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

6

停止 **を押す。**

設定を終了します。

■ 消去する

登録したグループを消去することができます。

1

で変更したいグループ名を選び、消去 ○ を押す。

消去するかどうかを確認するディスプレイが表示されます。

ｼｮｳｷｮｼﾏｽｶ?
1.ｼｮｳｷｮ 2.ﾁｭｳｼ

2

1 **を押す。**

ｳｹﾂｹﾏｼﾀ が表示されます。

■ 操作を中止するには

停止 を 2 回押します。

MEMO

グループ登録は、電話帳とは別に、5 つまで登録することができます。

電話帳に登録する（子機）

電話帳には、次の項目を登録することができます。（100 件まで登録できます。）

- NTTとナンバーディスプレイサービスを契約されていて、「ナンバーディスプレイ：アリ」に設定しているとき

↓

- 電話番号（20桁まで）
- 相手先名称（12文字まで）

↓

- 着信ベル音（ベル／メロディ1／メロディ2／メロディ3／メロディA／メロディB）

※ 電話の相手に応じて着信音を指定することができます。
※ メロディA、メロディBは子機にメロディを登録したときのみ選択できます。
※ メロディについて ☞ 23ページ

- NTTとナンバーディスプレイサービスを契約されていないとき
- 「ナンバーディスプレイ：ナシ」に設定しているとき

↓

- 電話番号（20桁まで）
- 相手先名称（12文字まで）

※ 着信ベル音の設定画面が表示されますが、この場合の設定は無効です。

■ 登録する

1 **子機を充電器からとり、（外線）を押す。（（外線）を消灯させる。）**
充電器から外しているときはそのままです。

2 **キャッチ（機能）を押し、で「ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳﾄｳﾛｸ」を選び、➜を押す。**
残りの登録可能件数と電話番号を入力するディスプレイが表示されます。

3 **登録したい電話番号を入力し、➜を押す。**
名前を入力するディスプレイが表示されます。

4 **相手の名前を入力し、➜を押す。**
着信音を選択するディスプレイが表示されます。

5 **で着信ベル音を選び、➜を押す。**
着信ベルは音を聞きながら選択します。
残りの登録可能件数が表示されます。

6 **キャッチ（機能）を押す。**
設定を終了します。

■ 変更する

1

子機を充電器からとり、(外線) を押す。((外線) を消灯させる。)

充電器から外しているときはそのままです。

2

キャッチ/機能 を押し、で「ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳﾍﾝｺｳ」を選び、➜ を押す。

検索する名前の頭文字を入力するディスプレイが表示されます。

☞ 相手の名前で検索するときは手順 3 へ。
最初から 1 件ずつ検索するときは何も入力せず手順 4 へ。

3

相手の名前の頭文字を入力する。

4

で変更したい相手先を選び、➜ を押す。

「登録する」の手順 3 で、電話番号が入力された状態になります。

5

「登録する」と同様の手順で登録内容を変更する。

■ 消去する

1

「変更する」の手順 4 で変更したい相手先を選んだあと、消去 6 を押す。

ｼｮｳｷｮ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ

が表示されます。

2

1 を押す。

選択した相手先が消去され、残りの登録可能件数が表示されます。

■ 操作を中止するには

キャッチ/機能 を押します。

音量を設定する

音量を設定する（親機）

■ キータッチ音を設定する

ダイヤルボタンなどを押したときに鳴る「ピッ」という音や、間違った操作をしたとき、紙づまりなど本機に異常が起きたとき、またファクス送受信終了時に鳴る「ピーッ」という音の音量を調整することができます。お買い上げ時の音量は、「ショウ」に設定されています。

1 登録/確定 ◯ 1 4 を押す。

音量を設定するディスプレイが表示されます。

2 ◯ で音量を選び、登録/確定 ◯ を押す。

キータッチ オンリョウ:OFF ：音がしない（エラーのときは音が鳴ります。）
キータッチ オンリョウ:ショウ ：音が小さい
キータッチ オンリョウ:ダイ ：音が大きい

3 停止 を押す。

設定を終了します。

■ ベル音量・スピーカー音量・受話音量を設定する

ベル音量（着信ベル音量、呼出ベル音量）・スピーカー音量・受話音量を調整します。

調整する音量	調整できるとき	調整段階	調整のしかた	ディスプレイ表示
ベル音量 （着信ベル音量、呼出ベル音量）	次の条件をすべて満たすとき • 原稿がセットされていない • 電話をかけていない	OFF ～ 4 段階	音量 原稿濃度 を押すごとに変更される	OFF ショウ ダイ 1 段階 ショウ■ ダイ 2 段階 ショウ■■ ダイ 3 段階 ショウ■■■ ダイ 4 段階 ショウ■■■■ダイ
スピーカー音量	• スピーカーホン を押し、スピーカーから「ツー」音が聞こえているとき • スピーカーホンで相手と話しているとき	OFF ～ 4 段階		
受話音量	受話器で相手と話しているとき	1 段階～ 3 段階	音量 原稿濃度 を押すごとに変更される	1 段階 ショウ■■ ダイ 2 段階 ショウ■■■■ ダイ 3 段階 ショウ■■■■■■ダイ

MEMO

親機のベル音量を OFF に（鳴らないように）設定しても、下記の場合は最小の音量で鳴ります。

- 呼出ベル
- ［電話予約］時のベル
- 内線や取り次ぎの呼出ベル
  （呼出ベル ☞ 33 ページ、［電話予約］ ☞ 65 ページ）

音量を設定する（子機）

■ ベル音量・スピーカー音量・受話音量を設定する

ベル音量（着信ベル音量、呼出ベル音量）・スピーカー音量・受話音量を調整します。

音量	調整できるとき	調整のしかた	調整段階	ディスプレイ表示
ベル音量（着信ベル音量、呼出ベル音量）	充電器に置いているとき、または（外線）が消灯しているとき	（音量）を押し続けると、順に音量が切り換わるので、設定したい音量のとき、（音量）を離す。	OFF～2段階	OFF ｵﾝﾘｮｳ:ｵﾌ 1段階 ｵﾝﾘｮｳ:ｼｮｳ 2段階 ｵﾝﾘｮｳ:ﾀﾞｲ
スピーカー音量	• （スピーカー）を押し、スピーカーから「ツー」音が聞こえているとき • スピーカーホンで相手と話しているとき	（音量）を押すたびに切り換わる	1段階↔2段階	1段階 ｵﾝﾘｮｳ:ﾀﾞｲ 2段階 ｵﾝﾘｮｳ:ﾌﾂｳ
受話音量	相手と話しているとき	（音量）を押すたびに切り換わる	1段階↔2段階	

MEMO

- 子機はベル音量を OFF に（鳴らないように）設定すると、ディスプレイに 「ﾍﾞﾙｵﾌ」と表示されます。
- 内線や取り次ぎの呼出ベルは「ｼｮｳ」で鳴ります。
- 子機のキータッチ音量は調整することはできません。

着信ベル音と保留音を設定する

着信ベル音を設定する（親機）

着信ベル音の鳴りかたを設定します。着信ベル音は、4 つのパターンと 3 つの固定メロディの中から選択することができます。また、えらんでメロディ、JOYSOUND メロディなどのメロディ機能（☞ 112，114 ページ）によって本機にメロディを登録したときは、登録したメロディ（最大 12 曲）からも音色を選択することができます。お買い上げ時の着信ベル音は「ベル 1」に設定されています。

1 登録/確定 ○ 9 1 を押す。

着信ベル音を設定するディスプレイが表示され、現在設定されている着信ベル音が鳴ります。

2 ◯ で音色を選ぶ。

● 着信ベル音は｢ﾍﾞﾙ1/ﾍﾞﾙ2/ﾍﾞﾙ3/ﾍﾞﾙ4/ﾒﾛﾃﾞｨ 1/ﾒﾛﾃﾞｨ 2/ ﾒﾛﾃﾞｨ 3｣、または登録したメロディ「ﾒﾛﾃﾞｨ 4/…/ ﾒﾛﾃﾞｨ 15」から選択します。

3 登録/確定 ○ を押す。

設定を終了します。

着信ベル音を設定する（子機）

着信ベル音の鳴りかたを設定します。着信ベル音は、普通の鳴りかた以外に 3 つのメロディの中から選択することができます。また、えらんでメロディや JOYSOUND メロディなどのメロディ機能（☞ 112，114 ページ）によって親機にメロディを登録したときは、登録したメロディから 2 曲を子機に設定し、選択することができます。お買い上げ時の着信ベル音は「ベル」に設定されています。

1 キャッチ 機能 を押し、 を 2 回下げる。

着信音を設定するディスプレイが表示されます。

2 ➜ を押し、 で着信ベル音を選ぶ。

ﾍﾞﾙ	：通常のベル音
ﾒﾛﾃﾞｨ1	：主よ、人の望みの喜びよ（バッハ）
ﾒﾛﾃﾞｨ2	：鱒（シューベルト）
ﾒﾛﾃﾞｨ3	：ユーモレスク（ドヴォルザーク）
ﾒﾛﾃﾞｨA	：（ダウンロード曲があるときのみ）
ﾒﾛﾃﾞｨB	：（ダウンロード曲があるときのみ）

3 ➜ を押す。

設定を終了します。

MEMO

- 手順 2 でジョグスイッチを上下操作させるごとにそれぞれのメロディが鳴りますので、聞きながら選択することができます。
- ハンズフリー着信を設定すると、着信ベル音は通常のベル音で鳴ります。
- 子機では、着信ベル音にメロディを設定すると呼出ベル音も同じメロディで鳴ります。

MEMO

メロディについて

本機では以下のようなメロディ（音色）を使用することができます。

音色＼本機	親機	子機
固定ベル音	ベル 1 ／ベル 2 ／ベル 3 ／ベル 4	ベル
固定メロディ	メロディ 1：主よ、人の望みの喜びよ メロディ 2：Energy Flow JASRAC メロディ 3：TSUNAMI JASRAC	メロディ 1：主よ、人の望みの喜びよ メロディ 2：鱒 メロディ 3：ユーモレスク
ダウンロードメロディ *	メロディ 4 ～ メロディ 15 （計 12 曲）	メロディ A メロディ B （計 2 曲）
	▲メロディ 1 ～ 15 は和音メロディ	▲メロディ 1 ～ 3，A，B は単音メロディ

*：・「えらんでメロディ」および「JOY SOUND メロディ」によってダウンロードした曲があるときのみ選択でき、親機 12 曲／子機 2 曲まで登録することができます。（「えらんでメロディ」、「JOY SOUND メロディ」は KDDI の「77 セレクティ」のオプション機能です。（☞ 106 ページ）
・曲名があるときは、曲名で表示されます。（ただし、16　文字までしか表示されません。）曲名がない場合はダウンロードした日付が表示されます。（子機のディスプレイには、ダウンロードした曲名は表示されません。）

保留音を設定する

保留のときの保留音を設定することができます。保留音はメロディ 1（主よ、人の望みの喜びよ）、メロディ 2（Energy Flow）、メロディ 3（TSUNAMI）の他に、えらんでメロディ、JOYSOUND メロディなどのメロディ機能（☞ 112，114 ページ）によって本機にメロディを登録したときは、登録したメロディから選択することができます。お買い上げ時の保留音は固定保留音「主よ、人の望みの喜びよ」に設定されています。

1 登録/確定 ○ 9 2 **を押す。**

保留音を設定するディスプレイが表示され、現在設定されている保留音が鳴ります。

2 ◯ **で保留音を選び、** 登録/確定 ○ **を押す。**

● 保留音はメロディ 1（主よ、人の望みの喜びよ）、メロディ 2（Energy Flow）、メロディ 3（TSUNAMI ）、または登録したメロディ「ﾒﾛﾃﾞｨ4/…/ ﾒﾛﾃﾞｨ15」から選択します。

3 停止 **を押す。**

設定を終了します。

MEMO

● 保留音として設定されているメロディが上書き（更新）されたときは、設定されていたメロディの代わりに上書き（更新）されたメロディが設定されます。
● 保留音として設定されているメロディが消去されたときは、消去されたメロディの代わりに固定保留音「主よ、人の望みの喜びよ」が設定されます。

受信の設定をする

受信のしかた

使い方に応じて、ファクスや電話の受けかたを設定します。本機には「在宅モード」と「留守モード」の 2 つの受信モードがあります。在宅のときは「在宅モード」で、お出かけのときや電話に出られないときは「留守モード」でお使いください。また本機ではファクスや電話を受信したとき、いったん自動的に対応するまでのベル回数（着信ベル回数）と、本機が対応したとき相手が電話だった場合に呼出を続けるベル回数（呼出ベル回数）を別々に設定することができます。
お買い上げ時は「在宅モード」、「着信ベル回数：15 回」、「呼出ベル回数：10 回」に設定されています。

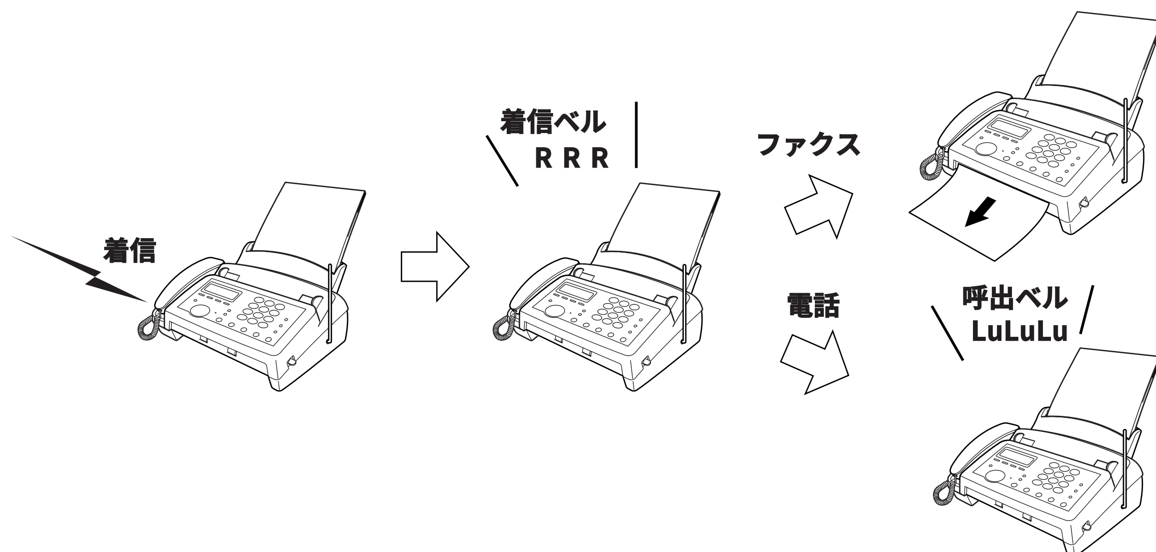
使い方 ＼ 本機の設定		設定内容	着信ベル回数	呼出ベル回数	参照
在宅モード 留守（消灯）	**ファクス専用機として使うとき**	ファクスを受信するまでの着信ベル回数をなるべく少なく設定します。 相手が電話だった場合でも、呼出ベルが鳴らないように、呼出ベル回数は「00」回に設定します。	00 ～ 03*1	00*2	（☞ 34～ 35 ページ）
	ファクスを受けることが多いとき［無鳴動受信］	ファクスを受信するときは、ベル（着信ベル）を鳴らさず静かに受信し、相手が電話だった場合のみ、呼出ベルを鳴らしてお知らせします。	00*1	10/15/20*2	
	電話としてもファクスとしても使うとき	本機が自動的に対応するまでのベル回数（着信ベル回数）をお好みに合わせて設定します。 本機が対応したとき相手がファクスだった場合は、自動的にファクスを受信します。 相手が電話だった場合は、呼出ベルを鳴らしてお知らせます。	04 ～ 15*1	10/15/20*2	
		ファクスを自動で受信しないときは、着信ベル回数を無制限に設定することができます。（呼出ベル回数は設定できません。）	ムセイゲン *3	-	
留守モード 留守（点灯）	**留守番電話として使うとき** • 外出するとき • 電話に出られないとき	本機が自動的に留守応答するまでのベル回数（着信ベル回数）をお好みに合わせて設定します。（呼出ベル回数は設定できません。）	00 ～ 07	-	
		外出先から留守メッセージの有無を確認したいときは、着信ベル回数を「トールセーバー」に設定します。設定すると、着信ベルの回数で留守メッセージの有無を確認できます。	トールセーバー		

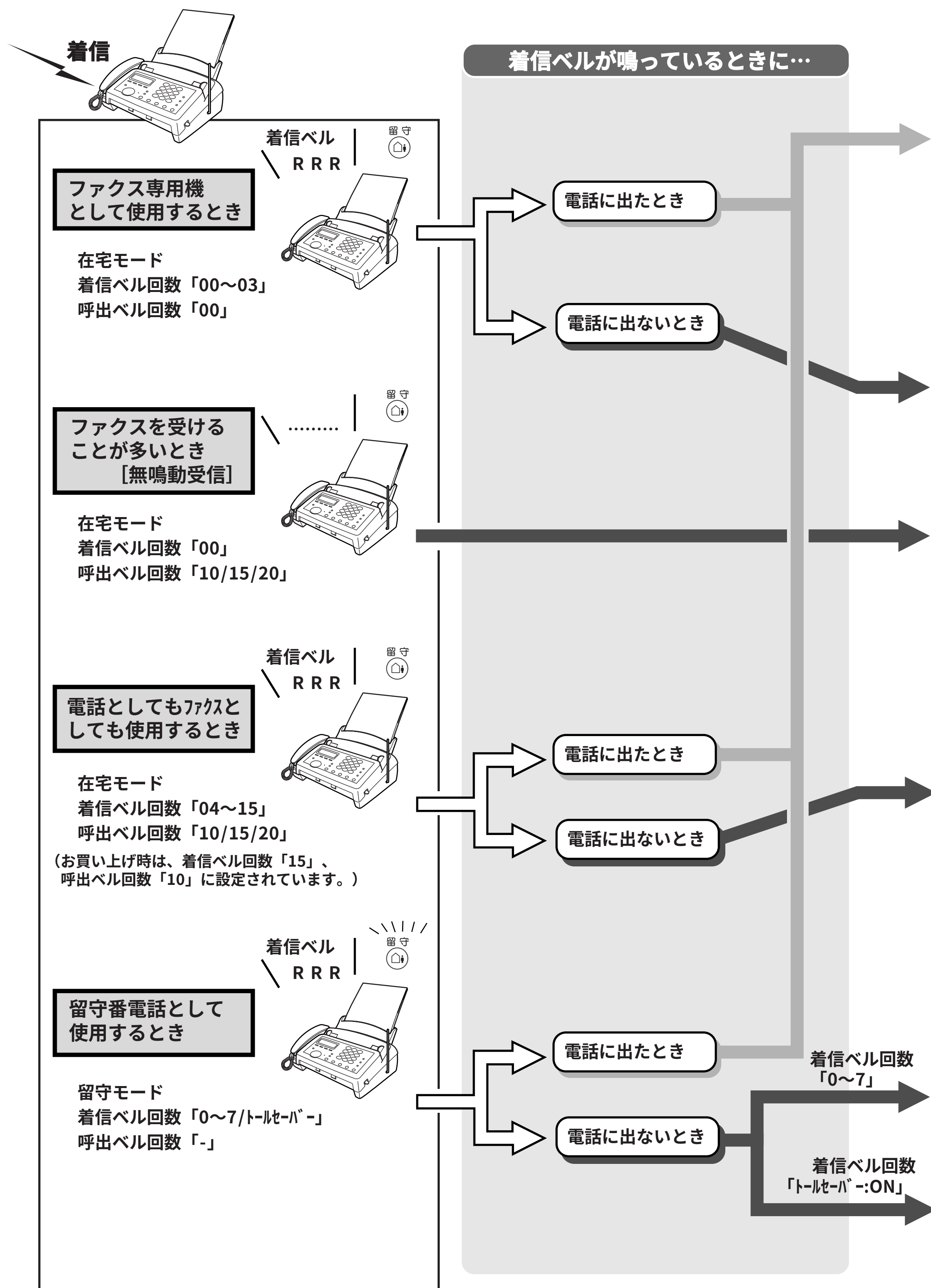
*1:　00 ～ 15 回から設定できますが、表中に示す回数でお使いいただくことをおすすめします。
　　相手が FAX を自動送信してきた場合、FAX を受信できないことがあります。この場合は、着信ベル回数を 6 回以下に設定してください。
*2:　00/10/15/20 回から設定できますが、表中に示す回数でお使いいただくことをおすすめします。
*3:　着信ベル回数を「ムセイゲン」に設定しているときは、「77 セレクティ」のオンライン通信ができません。

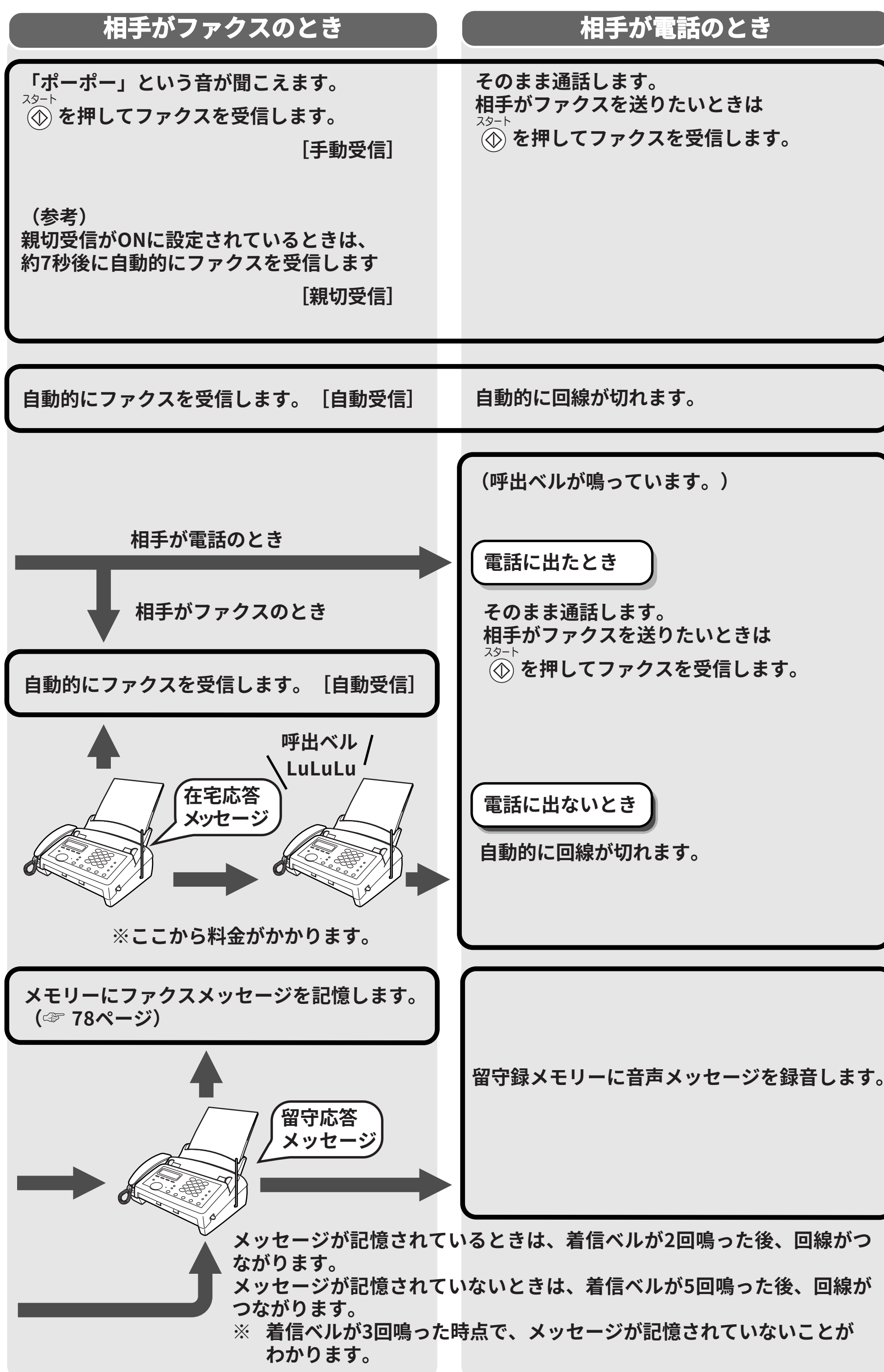
MEMO

着信ベルと呼出ベル

本機ではファクスや電話を受信したとき、いったん自動的に対応するまでのベル回数（着信ベル回数）と、本機が対応したとき相手が電話だった場合に呼出を続けるベル回数（呼出ベル回数）を別々に設定することができます。（☞ 36 ページ）




着信
着信ベルが鳴っているときに…
着信ベル
RRR
留守
ファクス専用機
として使用するとき
在宅モード
着信ベル回数「00〜03」
呼出ベル回数「00」
電話に出たとき
電話に出ないとき
ファクスを受ける
ことが多いとき
[無鳴動受信]
在宅モード
着信ベル回数「00」
呼出ベル回数「10/15/20」
電話としてもﾌｧｸｽと
しても使用するとき
在宅モード
着信ベル回数「04〜15」
呼出ベル回数「10/15/20」
(お買い上げ時は、着信ベル回数「15」、
呼出ベル回数「10」に設定されています。)
留守番電話として
使用するとき
留守モード
着信ベル回数「0〜7/ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ」
呼出ベル回数「-」
着信ベル回数
「0〜7」
着信ベル回数
「ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ:ON」


相手がファクスのとき
相手が電話のとき
「ポーポー」という音が聞こえます。
スタート を押してファクスを受信します。
［手動受信］
（参考）
親切受信がONに設定されているときは、
約7秒後に自動的にファクスを受信します
［親切受信］
そのまま通話します。
相手がファクスを送りたいときは
スタート を押してファクスを受信します。
自動的にファクスを受信します。［自動受信］
自動的に回線が切れます。
（呼出ベルが鳴っています。）
相手が電話のとき
相手がファクスのとき
電話に出たとき
そのまま通話します。
相手がファクスを送りたいときは
スタート を押してファクスを受信します。
自動的にファクスを受信します。［自動受信］
呼出ベル
LuLuLu
在宅応答
メッセージ
電話に出ないとき
自動的に回線が切れます。
※ここから料金がかかります。
メモリーにファクスメッセージを記憶します。
（☞ 78ページ）
留守録メモリーに音声メッセージを録音します。
留守応答
メッセージ
メッセージが記憶されているときは、着信ベルが2回鳴った後、回線がつながります。
メッセージが記憶されていないときは、着信ベルが5回鳴った後、回線がつながります。
※ 着信ベルが3回鳴った時点で、メッセージが記憶されていないことがわかります。

ご使用の前に

着信ベル回数を設定する

「在宅モード」のときと「留守モード」のときの 2 種類の着信ベル回数を設定します。着信ベルが鳴り終わると、ファクスの自動受信や応答メッセージの再生を行います。
お買い上げ時の着信ベル回数は「在宅モード」時が 15 回、「留守モード」時が 2 回に設定されています。

■ 在宅モード時の着信ベル回数を設定する（ファクスを受信するまでの着信ベル回数を設定する）

1 登録/確定 ○ 2 1 を押す。
受信モードを設定するディスプレイが表示されます。

2 ○ で「ｻﾞｲﾀｸﾓｰﾄﾞ」を選び、登録/確定 ○ を押す。
着信ベル回数を設定するディスプレイが表示されます。

3 ○ で着信ベル回数を選び、登録/確定 ○ を押す。

「0」　：ファクスを受けることが多いとき。(無鳴動受信のとき)
「0 ～ 3」：ファクス機として使用するとき。
「4 ～ 15」：電話としてもファクスとしても使用するとき。(「ﾑｾｲｹﾞﾝ」を選択することもできます。)

4 停止 ◎ を押す。
設定を終了します。

■ 留守モード時の着信ベル回数を設定する（留守番電話に切り換わるまでの着信ベル回数を設定する）

1 登録/確定 ○ 2 1 を押す。
受信モードを設定するディスプレイが表示されます。

2 ○ で「ﾙｽﾓｰﾄﾞ」を選び、登録/確定 ○ を押す。
着信ベル回数を設定するディスプレイが表示されます。

3 ○ で着信ベル回数の設定を選び、登録/確定 ○ を押す。

「0 ～ 7」：留守番電話として使用するとき。
「ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ:ON」：外部から留守メッセージの有無を確認したいとき。

4 停止 ◎ を押す。
設定を終了します。

呼出ベル回数を設定する

本機では「在宅モード」で［着信ベル回数］が 0 ～ 15 回に設定されているときは、着信ベルの後に着信ベルとは違う鳴りかたで、「呼出ベル」が鳴ります。この「呼出ベル」の鳴る回数を設定します。
相手がファクスの場合は「呼出ベル」は鳴りません。着信ベルが鳴り終わった時点でファクス受信に切り換わります。お買い上げ時の呼出ベル回数は 10 回に設定されています。

■ 在宅モード時の呼出ベル回数を設定する

1 登録/確定 ○ 2 2 を押す。
呼出ベル回数を設定するディスプレイが表示されます。

2 ○ で呼出ベル回数を選び、登録/確定 ○ を押す。
呼出ベル回数は「0/10/15/20 回」の中から選びます。

3 停止 ◎ を押す。
設定を終了します。

注意

- 本機は設定された［呼出ベル回数］だけ呼出ベルを鳴らした後、自動的に電話を切ります。
- 本機をファクス専用機としてご使用になるときは、［着信ベル回数］、［呼出ベル回数］とも 0 回に設定すると、ベルを全く鳴らさずにファクスを受信することができます。

在宅応答メッセージを録音する

本機には、あらかじめ在宅応答メッセージが録音されていますが、必要に応じて、自分の声で「在宅モード」に設定しているときの在宅メッセージ（ザイタクオウトウ）を録音することができます。

1

登録/確定 8 1 を押す。

応答メッセージを設定するディスプレイが表示されます。

2

で「ｻﾞｲﾀｸ ｵｳﾄｳ」を選び、登録/確定 を押す。

3

で「ｵｳﾄｳ ﾛｸｵﾝ」を選び、登録/確定 を押す。

- 録音されているメッセージを再生したいときは「ｵｳﾄｳ ｻｲｾｲ」を選び、登録/確定 を押します。
- 録音されているメッセージを消去したいとき「ｵｳﾄｳ ｼｮｳｷｮ」を選び、登録/確定 を押します。

4

受話器を取って、メッセージを録音する。

- メッセージは最長 20 秒間録音できます。

5

停止 を押すか、受話器を戻す。

設定を終了します。

MEMO

- メッセージを録音するときは、受話器を 5 〜 8 ㎝離して録音してください。受話器に息がかからず、きれいな音で録音できます。
- お買い上げ時の「ザイタクオウトウメッセージ」は、「この電話は電話とファクスに接続されています。電話のかたは呼び出しておりますので、そのまましばらくお待ちください。ファクスのかたは発信音のあとに送信してください。」と録音されています。
- 録音したメッセージを変えるときは、上記の手順でもう一度録音し直します。

留守番機能（☞ 83 ページ）を使用するときは、あらかじめ以下の設定をしておきます。

留守応答メッセージを録音する

本機には、あらかじめ留守応答メッセージが録音されていますが、必要に応じて、自分の声で「留守モード」に設定しているときの留守応答メッセージ（ルスオウトウ 1、ルスオウトウ 2）を録音することができます。

1 登録/確定 ○ 8 1 **を押す。**
応答メッセージを設定するディスプレイが表示されます。

2 ◯ **で録音したい留守応答メッセージ（「ﾙｽ ｵｳﾄｳ 1」または「ﾙｽ ｵｳﾄｳ 2」）を選び、** 登録/確定 ○ **を押す。**
2 種類の留守応答メッセージを録音することができます。

3 ◯ **で「ｵｳﾄｳ ﾛｸｵﾝ」を選び、** 登録/確定 ○ **を押す。**
- 録音されているメッセージを再生したいときは「ｵｳﾄｳ ｻｲｾｲ」を選び、 登録/確定 ○ を押します。
- 録音されているメッセージを消去したいときは「ｵｳﾄｳ ｼｮｳｷｮ」を選び、 登録/確定 ○ を押します。

4 **受話器を取ってメッセージを録音する。**
- メッセージは最長 20 秒間録音できます。

5 停止 ◎ **を押すか、受話器を戻す。**
設定を終了します。

MEMO
- メッセージを録音するときは、受話器を 5 〜 8 ㎝離して録音してください。受話器に息がかからず、きれいな音で録音できます。
- お買い上げ時の「ルスオウトウメッセージ」は、「ただいま留守にしております。電話のかたは発信音のあとにお話しください。ファクスのかたはそのまま送信してください。」と録音されています。
- 録音したメッセージを変えるときは、上記の手順でもう一度録音し直します。

音声メッセージの録音時間を設定する

「留守モード」時に録音される音声メッセージの最長録音時間を設定します。ここで設定した最長録音時間は、通話の録音（ボイスメモ）のときも適用されます。
お買い上げ時は、「60 秒」に設定されています。

1 登録/確定 ○ 8 2 **を押す。**
録音時間を設定するディスプレイが表示されます。

2 ◯ **で最長録音時間を選び、** 登録/確定 ○ **を押す。**
30 秒 /60 秒 /120 秒 /180 秒から選択します。

3 停止 ◎ **を押す。**
設定を終了します。

留守録モニターを設定する

録音中の「音声メッセージ」は、本機のスピーカーホンで聞く（モニターする）ことができます。この「モニター音」の「ON」／「OFF」を設定します。（この設定は通話中のスピーカー音量には影響しません。）
お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

1 登録/確定 ○ 8 3 **を押す。**
モニター音を設定するディスプレイが表示されます。

2 ◯ **でモニター音の設定（「ON」または「OFF」）を選び、** 登録/確定 ○ **を押す。**

ﾙｽﾛｸ ﾓﾆﾀｰ:ON	:録音中の音声をスピーカーホンで聞くとき。
ﾙｽﾛｸ ﾓﾆﾀｰ:OFF	:録音中の音声を聞かないとき。

3 停止 ◎ **を押す。**
設定を終了します。

モーニングメロディを設定する

「モーニングメロディ」を ON に設定すると、毎日、指定の時刻にメロディを流すことができます。メロディは固定音「ﾍﾞﾙ 1/ ﾒﾛﾃﾞｨ 1（主よ、人の望みの喜びよ）/ ﾒﾛﾃﾞｨ 2（Energy Flow）/ ﾒﾛﾃﾞｨ 3（TSUNAMI ）」の他に、えらんでメロディ、JOYSOUND メロディなどのメロディ機能（☞ 112，114 ページ）によって本機にメロディを登録したときは、登録したメロディ（最大 15 曲）から音色を選択することができます。また、メロディの音量は 4 段階から選択できます。お買い上げ時の「モーニングメロディ」は「OFF」に設定されています。

1
登録/確定 ◯ 9 3 を押す。
モーニングメロディを設定するディスプレイが表示されます。

2
◯ で「ｾｯﾃｲ :ON」を選び、登録/確定 ◯ を押す。
時刻を設定するディスプレイが表示されます。

3
0 ～ 9 で時刻を 24 時間制で入力し、登録/確定 ◯ を押す。
音色を選択するディスプレイが表示されます。

4
◯ で音色を選び、登録/確定 ◯ を押す。
- モーニングメロディは「ﾍﾞﾙ 1/ ﾒﾛﾃﾞｨ 1（主よ、人の望みの喜びよ）/ ﾒﾛﾃﾞｨ 2（Energy Flow）/ ﾒﾛﾃﾞｨ 3（TSUNAMI ）」、または登録したメロディ「ﾒﾛﾃﾞｨ 4/…/ ﾒﾛﾃﾞｨ 15」から選択します。

5
◯ でモーニングメロディの音量を選ぶ。
音量は 1 ～ 4 段階から選択します。

ｼｮｳ■　　ﾀﾞｲ ：1 段階
ｼｮｳ■■　ﾀﾞｲ ：2 段階
ｼｮｳ■■■ ﾀﾞｲ ：3 段階
ｼｮｳ■■■■ﾀﾞｲ ：4 段階

6
登録/確定 ◯ 停止 ◯ を押す。
設定を終了し、ディスプレイにモーニングマークとアラームの設定時刻が表示されます。
例）00年01月01日 15:10
ﾒﾛﾃﾞｨ 06:30

■ 指定した時刻になると

指定した時刻になると、設定した音色が 3 分間鳴ります。メロディを止めるには、停止 ◯ を押します。

■ モーニングメロディを解除するには

「モーニングメロディを設定する」の手順 2 で「ｾｯﾃｲ :OFF」を選び、登録/確定 ◯ を押します。

MEMO

- モーニングメロディの指定時刻に、電話、通信、プリント、設定などを行っているときは、それらが終了した後、メロディが鳴ります。
- モーニングメロディが鳴っているときに、着信があったり受話器を上げた場合はメロディが鳴りやみます。
- モーニングメロディは親機で設定します。（子機では設定できません。）
- モーニングメロディは電源コードを抜いたとき、または停電になったときは「OFF」に設定されます。モーニングメロディを鳴らすときは、再度、時刻や音色などを設定し直してください。

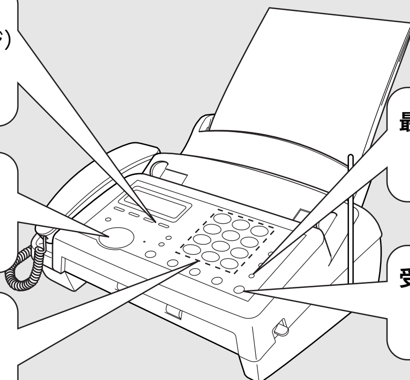
こんなことができます

親機で電話をかけるには

最近かかってきた相手にかける
［着信記録］（☞ 100ページ）
※ナンバーディスプレイ
契約時のみ

登録した番号から探してかける（全検索／名前検索）
［電話帳］
（☞ 43ページ）

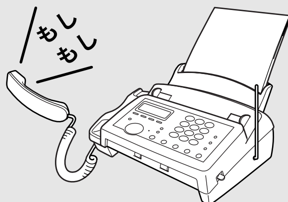
ダイヤルボタンでかける
（☞ 43ページ）



最後に電話した相手にかける
［再ダイヤル］
（☞ 44ページ）

受話器を持たずにかける
［スピーカーホン］
（☞ 44ページ）

親機で電話を受けるには



受話器をとって受ける
（☞ 45ページ）



受話器を持たずに受ける
［スピーカーホン］
（☞ 45ページ）



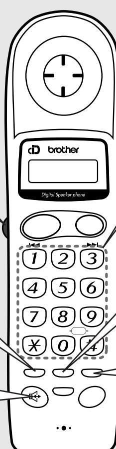
「ハーイ」で受ける
［ハンズフリー着信］
（☞ 49ページ）

子機で電話をかけるには

最近かけた相手にかける
［発信記録］（☞ 47ページ）

登録した番号から探してかける
［電話帳］（☞ 46ページ）

子機を持たずにかける
［スピーカーホン］
（☞ 47ページ）

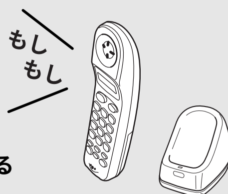


ダイヤルボタンでかける
（☞ 46ページ）

最後に電話した相手にかける
［再ダイヤル］
（☞ 46ページ）
同じ番号に連続してかける
［連続再ダイヤル］
（☞ 47ページ）

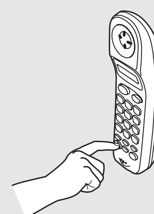
最近かかってきた相手にかける
［着信記録］（☞ 101ページ）
※ナンバーディスプレイ
契約時のみ

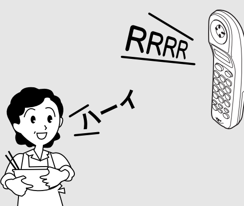
子機で電話を受けるには



子機をとって受ける
（☞ 48ページ）

子機を持たずに受ける
［スピーカーホン］
（☞ 48ページ）





「ハーイ」で受ける
［ハンズフリー着信］
（☞ 49ページ）



特定の子機を優先して受ける
（☞ 48ページ）

内線通話をするには

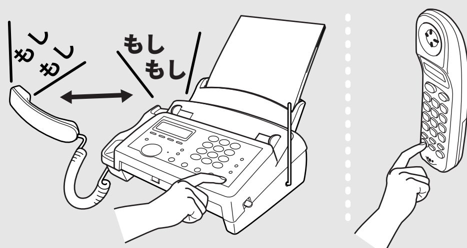
親機と子機で通話する／親機から子機へ呼びかける（☞ 54ページ）

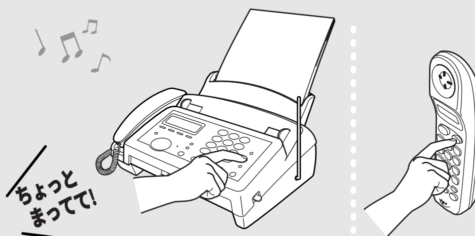
MEMO

● バッテリーの残量が少なくなると
通話中にバッテリーの残量が少なくなると「ピッ... ピッ... 」（約 3 秒間隔）という音が鳴り、子機ディスプレイに「ﾃﾞﾝﾁﾉｺﾘﾅｼ」と表示された後、約 20 秒後に電話が切れます。切れる前に 内線保留 を押して充電器に置き、親機の受話器をとって通話を続けてください。

● 通話圏外警告音
コードレス子機の使用圏内（見通し距離で親機より約 100m 以内）を超えて使用すると、子機ディスプレイに「ﾂｳﾜｹﾝｶﾞｲ」と表示され、15 秒間「ピッ... ピッ...」（約 1 秒間隔）というアラーム音が鳴ったあと、電話が切れます。15 秒以内に使用圏内に戻ればアラーム音が鳴りやみ、通話が継続できます。

通話のときは





スピーカーホン で通話のしかたを切り換えることができます。
（☞ 51ページ）

みんなで通話の相手と話をするときなど、スピーカーホンを使うと便利です。
（最初からスピーカーホンで通話することもできます。）

ちょっと待って欲しいとき、♫保留/子機 （子機は 内線 保留 ）で電話を保留することができます。
（☞ 51ページ）

保留音（主よ、人の望みの喜びよ）は他のメロディに変更することができます。（☞ 31ページ）





親機で通話しているとき、再生/録音 で通話を録音することができます。 （☞ 51ページ）

ダイヤル回線を使用している場合でも、トーン信号を送出することができます。 （☞ 51ページ）

外からかかってきた電話を親機から子機、または子機から親機に取り次ぎます。
（☞ 52，53ページ）



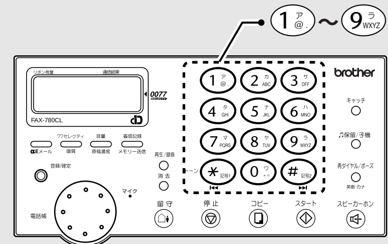
親機で電話をかけるには

ダイヤルボタンでかける

ダイヤルボタンで相手の電話番号を押して電話をかけます。

1 **受話器をとり、 0 〜 9 で相手の電話番号を押す。**

2 **相手が電話に出たら通話をし、通話が終わったら受話器を戻す。**



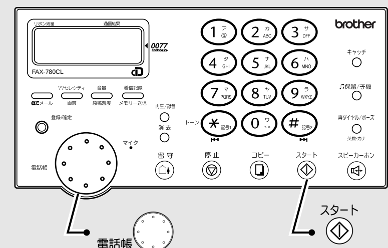
電話帳から探してかける（全検索）

電話帳に登録してある電話番号から相手先を呼び出して電話をかけます。『カナ（五十音順）→アルファベット→数字→記号→名前未登録の電話番号』の順に電話番号を呼び出すことができます。

1 **受話器をとり、 電話帳 を回す。**

2 **を回して相手の名前を選び、 スタート を押す。**

3 **相手が電話に出たら通話をし、通話が終わったら受話器を戻す。**



電話帳から探してかける（名前検索）

電話帳に登録してある電話番号を、「名前の頭文字」で呼び出して電話をかけます。

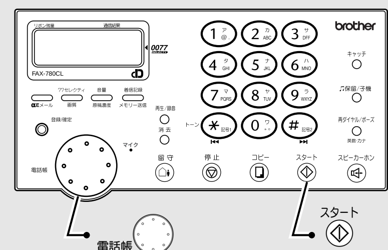
1 **受話器をとり、 電話帳 を回す。**

2 **相手の名前の頭文字を入力する。**

☞ 文字入力のしかた：8 〜 11 ページ

3 **を回して相手の名前を選び、 スタート を押す。**

4 **相手が電話に出たら通話をし、通話が終わったら受話器を戻す。**

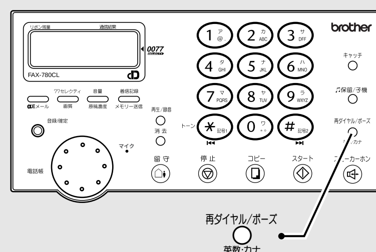


再ダイヤルでかける

親機で最後にかけた電話番号に電話をかけます。

1 **受話器をとり、 再ダイヤル/ポーズ 英数･カナ を押す。**

2 **相手が電話に出たら通話をし、通話が終わったら受話器を戻す。**



MEMO

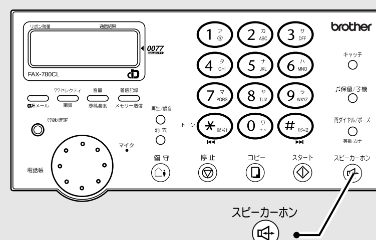
子機で最後にかけた電話番号に，親機から「再ダイヤル」で電話をかけることはできません。（本機は，親機と子機で別々に電話番号を記憶しています。）

スピーカーホンでかける

受話器を置いたまま電話をかけ、本体のマイク（スピーカーホン）を使って相手と通話します。

1 **スピーカーホン を押し、相手の電話番号をダイヤルする。**

2 **相手が電話に出たらマイクに向かって通話をし、通話が終わったら スピーカーホン を押す。**



MEMO

- まわりの騒音などによって相手の声やこちらの声が聞こえにくいときがあります。そのときは受話器を持って通話してください。

MEMO

操作を中止するときやかけ直すときは、一度、受話器を置いてください。（スピーカーホンで通話しているときは、 スピーカーホン を押してください。）

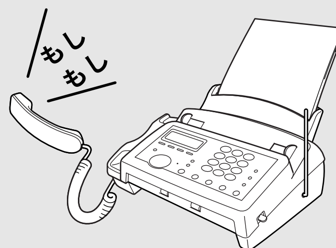
親機で電話を受けるには

受話器をとって受ける

着信ベルが鳴ります。

1 **受話器をとる。**
電話がつながります。

2 **通話が終わったら受話器を戻す。**



受話器を持たずに受ける（スピーカーホンで通話する）

受話器を置いたまま電話を受け、本体のマイクを使って相手と通話します。

着信ベルが鳴ります。

1 スピーカーホン **を押す。**
電話がつながります。

2 **通話が終わったら** スピーカーホン **を押す。**



MEMO
まわりの騒音などによって相手の声やこちらの声が聞こえにくいときがあります。そのときは受話器を持って通話してください。

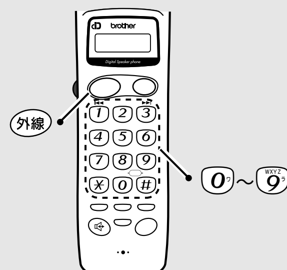
子機で電話をかけるには

ダイヤルボタンでかける

1 **充電器から子機をとる。（外線 を点灯させる。）**
充電器から外しているときは 外線 を押します。

2 **0 ～ 9 で相手の電話番号を押す。**

3 **相手が電話に出たら通話をし、通話が終わったら 外線 を押す。**



MEMO

充電器から子機をとって、約 15 秒間 0 ～ 9 を押さなかった場合、「ピピッピピッ・・・」という音が鳴ります。
このときは、ダイヤルするか、一度、子機を充電器に戻してください。

電話帳から探してかける（ジョグスイッチでかける）

子機の「電話帳」に登録してある電話番号を「名前の頭文字」で呼び出して電話をかけます。（名前の頭文字を入力しない場合は,『数字→アルファベット→カナ（五十音順）→記号→名前未登録の電話番号』の順に呼び出すことができます。）

1

充電器から子機をとり，外線 を押す。（外線 を消灯させる。）

充電器から外しているときはそのままです。

2

電話帳 を押し、続けて相手の名前の頭文字を入力する。

☞ 文字入力のしかた：8 ページ
名前の頭文字を入力しないときは手順 3 へ。

3

で相手の名前を表示させ、➜ または 外線 を押す。

4

相手が電話に出たら通話をし、通話が終わったら 外線 を押す。

MEMO

操作を中止するときは、電話帳 を押します。

再ダイヤルでかける

子機で最後にかけた電話番号に電話をかけます。

1

充電器から子機をとる。（外線 を点灯させる。）

充電器から外しているときは 外線 を押します。

2

再ダイヤル/P を押す。

3

相手が電話に出たら通話をし、通話が終わったら 外線 を押す。

電話をするには

連続再ダイヤルでかける

連続 15 回まで，自動的に「再ダイヤル」します。チケットを予約する時など、相手につながるまで何度も再ダイヤルしたいときに便利です。

1

充電器から子機をとる。（外線 を点灯させる。）

充電器から外しているときは 外線 を押します。

2

キャッチ 機能 再ダイヤル/P を押す。

相手が電話に出ると自動的にスピーカーホン状態になります。

3

相手が電話に出たら，そのままスピーカーホンで通話するか，スピーカー を押し，子機を持って通話する。

4

通話が終わったら 外線 を押す。

MEMO

- 操作を中止するときは、外線 を押します。（外線 を消灯させます。）
- まわりの騒音などによって連続再ダイヤルができないときがあります。そのときは最初からやり直してください。

発信記録からかける

以前かけた電話番号に，簡単な操作で電話をかけます。（子機は以前かけた電話番号を新しい順に 10 件まで記憶しています。）

1

充電器から子機をとり、外線 を押す。（外線 を消灯させる。）

充電器から外しているときはそのままです。

2

再ダイヤル/P を押し でかけたい電話番号を選び、➡ または 外線 を押す。

3

相手が電話に出たら通話し、通話が終わったら 外線 を押す。

■ 発信記録を１件ずつ消去するには

消去したい番号を表示し、消去 6 MNO（消去）を押します。

■ 発信記録をすべて消去するには

キャッチ 機能 で「ハッシンキロク　クリア」を選び、➡ を押し、1 を押します。

スピーカーホンでかける

子機を置いたまま電話をかけ、子機のマイクを使って相手と通話します。

1

スピーカー を押し、相手の電話番号をダイヤルする。

2

相手が電話に出たらマイクに向かって通話をする。

3

通話が終わったら 外線 を押す。

充電器に置いたまま操作したときは スピーカー または 外線 を押します。

MEMO

まわりの騒音などによって相手の声やこちらの声が聞こえにくいときがあります。そのときは スピーカー を押し、子機を持って通話してください。

子機で電話を受けるには

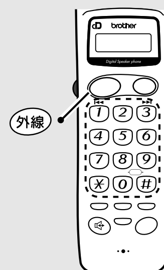
子機をとって受ける

着信ベルが鳴り，(外線) が点滅します。

1 充電器から子機をとる。

充電器から外しているときは (外線) を押します。
電話がつながります。

2 通話が終わったら (外線) を押す。



子機を持たずに受ける（スピーカーホンで通話する）

子機を置いたまま電話を受け、子機のマイクを使って相手と通話します。

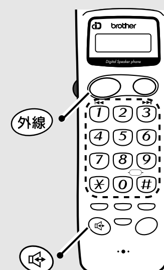
着信ベルが鳴り，(外線) が点滅します。

1 (スピーカー) を押す。

電話がつながります。

2 通話が終わったら (外線) を押す。

充電器に置いたまま通話していたときは (スピーカー) でも電話を切ることができます。



子機を優先して電話を受ける［子機優先呼出］

折り返しの電話を受けるときや深夜の電話などを受けるとき、特定の子機の着信ベルを、親機や他の子機より 5 回先に鳴らすことができます。
［子機優先呼出］は設定後の 1 回の着信のみ有効です。

1	2	
充電器から子機をとり、(外線) を押す。((外線) を消灯させる。) 充電器から外しているときはそのままです。	**(優先 8) を 1 秒以上押す。** ﾕｳｾﾝ ｾｯﾃｲ が表示されます。	**次に電話がかかってくると、親機や他の子機より先に呼出音が鳴ります。子機優先呼出が行われると、自動的に設定は解除されます。**

■ 子機優先呼出の設定を解除するには

もう一度、(優先 8) を 1 秒以上押します。（ﾕｳｾﾝ ｶｲｼﾞｮ が表示されます。）

MEMO

- 他の子機がすでに優先設定をしているときは、ﾎｶﾉｺｷ ﾕｳｾﾝｱﾘ と表示されます。このときは他の子機の設定が解除されるまで優先設定はできません。
- 親機で機能設定やコピー、リストプリントなどの操作を行っているときは、子機の優先設定を行っていても、親機の操作が終了するまで着信ベルは鳴りません。

ハンズフリーで電話を受けるには

「ハンズフリー着信」を設定しておくと、電話の着信があったとき、「ハーイ」と返事をするだけで、電話を受けることができます。（このときは、スピーカーホン通話となります。）
「ハンズフリー着信」の設定は親機で行います。子機にハンズフリー着信を設定するときは、音声の確認作業で子機のマイクを使用します。子機はあらかじめ充電器からとり、(外線) を押して (外線) を消灯させておいてください。
「ハンズフリー着信」の設定は、設定を解除するまで有効です。

ハンズフリーで受ける

1

着信ベルが鳴ります。

2

マイクに向かって、「ハーイ」と言う。

「ピッピッ」と鳴り、電話がつながります。
返事はマイクの正面１メートル以内から、ベルとベルの間に言います。

3

マイクに向かって通話をし、通話が終わったら スピーカーホン (スピーカーホン) を押す。

お願い

「ハンズフリー着信」を設定しているときの着信ベル音は、着信ベル音の設定にかかわらず、次のようになります。

ハンズフリーの設定	着信ベル音	
	親機	子機
親機にハンズフリーを設定したとき	ベル 1	設定されている着信ベル音
子機にハンズフリーを設定したとき	ベル 1	ベル

MEMO

- 相手の声やこちらの声が聞こえにくいときは、受話器を取ってお話しください。
- 内線電話のときや留守モードのときはハンズフリー着信で受けることはできません。
- 本機のそばを離れるときや外出するときは誤作動しないように、ハンズフリー着信の設定を解除してください。
- ハンズフリー着信後のスピーカーホンでの通話は 1 時間で自動的に回線が切れます。1 時間以上通話するときは受話器（子機） を取って通話してください。
- 着信音が「呼出ベル」に変わった後はハンズフリー着信で受けることはできません。（呼出ベル ☞ 36 ページ）
- ハンズフリー着信を親機に設定すると、親機の着信ベル音をメロディに設定していても普通の着信ベル音で鳴ります。また、ハンズフリー着信を子機に設定すると、親機も子機も着信ベル音の設定にかかわらず、普通の着信ベル音で鳴ります。

ハンズフリー着信の設定をする

1

登録/確定 スピーカーホン **を押す。**

ハンズフリー着信を設定するディスプレイが表示されます。

2

でハンズフリー着信の設定先を選び、 登録/確定 **を押す。**

ﾊﾝｽﾞﾌﾘｰﾁｬｸｼﾝ:ｵﾔｷ ：親機に設定するとき
（親機のディスプレイに ﾚﾝｼｭｳ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ と表示されます。）

ﾊﾝｽﾞﾌﾘｰﾁｬｸｼﾝ:ｺｷ ：子機に設定するとき
（子機のディスプレイに ﾚﾝｼｭｳ ﾁｭｳ と表示されます。）

ﾊﾝｽﾞﾌﾘｰﾁｬｸｼﾝ:OFF ：ハンズフリー着信を設定しないとき

3

選択した設定先（親機または子機）のマイクに向かって「ハーイ」と言って、「ピピッ」という音が鳴るか確認する。

本機が反応しているときは「ピピッ」という音が鳴り 留守 が点滅します。

- 「ハーイ」と言っても本機が反応しないときは を右へ回してマイクの感度を上げてください。
  まわりの音に反応して「ピピッ」という音が鳴るときは を左へ回してマイクの感度を下げてください。
  ｶﾝﾄﾞ: - ▮▮▮▮ + ：感度は 4 段階あります。
- 子機の感度を変更するときも、親機の を回して調整します。

4

登録/確定 **を押す。**

5

停止 **を押す。**

設定を終了します。

■ ハンズフリー着信の設定を解除するには

手順 2 で「OFF」を選択し、 登録/確定 停止 を押します。

MEMO

- 設定の途中で電話がかかってくると着信ベルが鳴り、設定が中止されます。通話終了後、もう一度設定をやり直してください。
- ［着信ベル回数］を 0 または 1 回に設定しているとき、または［着信ベル音量］を OFF に設定しているときはハンズフリー着信で受けることができません。
- 「ハーイ」と言う返事が小さいときや短いときは本機が反応しないことがあります。また、声の高さによっては「ハーイ」がうまく検出できないこともあります。そのときはなるべく低い声で発声してください。また、「ハーイ」以外の返事のしかた（例えば「おーい」）でうまく反応することもあります。
- 「ハーイ」 の検出可能距離はマイク正面の約 1 メートル以内です。
- 子機を増設したときは、子機でハンズフリー着信することはできません。
- 手順 4 で 登録/確定 を押しても子機のディスプレイが に戻らないときは、いったん子機のバッテリーを外してバッテリーコネクタを抜きます。そのあと、再度バッテリーを接続・収納してハンズフリー着信の設定をし直します。
- 留守モードのとき、または子機優先呼出に設定しているときは、ハンズフリー着信は設定できません。

通話のときは

通話を切り換える

スピーカーホンで話がしたいとき、スピーカーホン（子機は ）で受話器による通話をスピーカーホンによる通話に切り換えることができます。

	1	2
親機	**通話中に、スピーカーホンを押し、受話器を戻す。** スピーカーホンによる通話になります。	**スピーカーホンによる通話を解除するときは、受話器をとる。** スピーカーホンによる通話が解除されます。
子機	**通話中に、 を押す。** スピーカーホンによる通話になります	**スピーカーホンによる通話を解除するときは、もう一度 を押す。** スピーカーホンによる通話が解除されます。

通話を保留にする

ちょっと待って欲しいとき、♫保留/子機（子機は 内線 保留）で電話を保留することができます。

	1	2
親機	**通話中に、♫保留/子機を押し、受話器を戻す。** 保留音が鳴ります。	**保留を解除するときは、受話器をとる。** 保留音が鳴りやみ、保留にしていた相手と通話することができます。
子機	**通話中に、内線 保留を押す。** 保留音が鳴ります。	**保留を解除するときは、もう一度 内線 保留を押す。** 保留音が鳴りやみ、保留にしていた相手と通話することができます。

通話を録音する（親機のみ）［ボイスメモ機能］

通話中の内容を録音することができます。録音時間は、［最長録音時間］(☞ 38 ページ）以内です。

1	2
通話中に 再生/録音 を押す。 録音を始めます。 ● スピーカー ホンで通話しているときは、通話を録音できません。	**録音を終わるときは 停止 を押す。** 録音を終了します。録音内容は「留守録メモリー」に記憶されます。 ● 最長録音時間を超えたときは、自動的に録音を終了します。

トーン信号に切り換える

ダイヤル回線でご使用いただいている場合は、通話中に トーン＊記号1 を押すと一時的にトーン信号を送出することができます。

電話を取り次ぐ

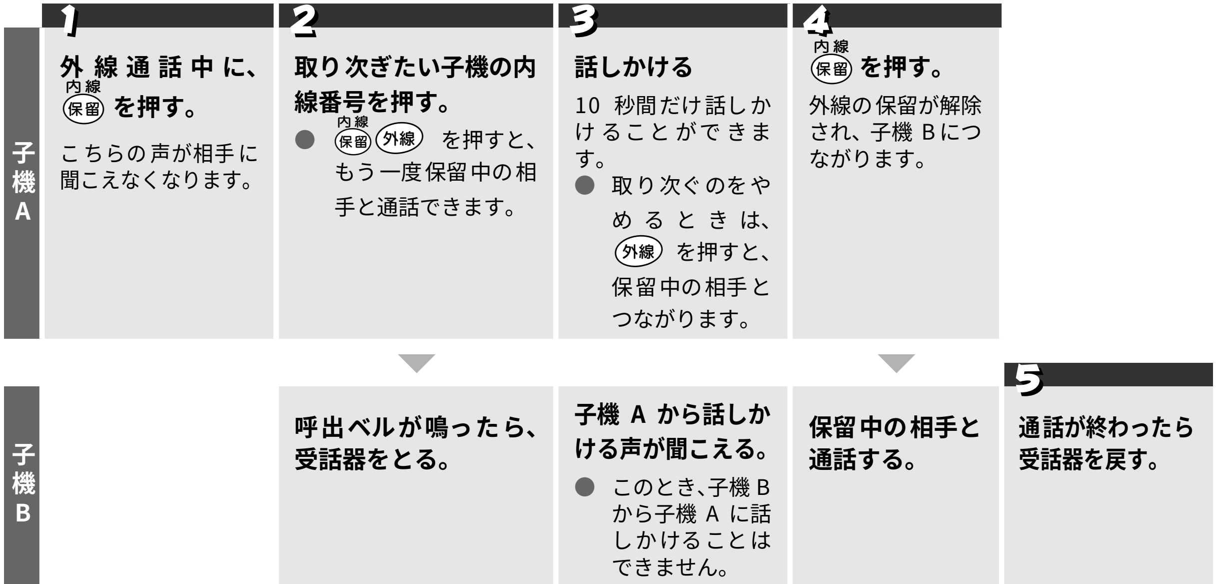
■ 親機から子機に電話を取り次ぐ

	1	2	3	4	5
親機	**外線通話中に、♫保留/子機 ○ を押す。** こちらの声が相手に聞こえなくなります。	**取り次ぎたい子機の内線番号を押す。** ☞ 内線番号は53 ページを参照してください。 ● ♫保留/子機 ○ を押すと、もう一度、保留中の相手と通話できます。	**親機と子機で通話をする。** ● 取り次ぐのをやめるときは、子機側で 内線 保留 を押すと、親機が保留中の相手とつながります。	**受話器を戻す。** 外線の保留が解除され、子機につながります。	
子機		**呼出ベルが鳴ったら、子機を充電器から外す。** 子機を充電器から外しているときは 内線 保留 を押します。		**保留中の相手と通話する。**	**通話が終わったら 外線 を押す。**

■ 子機から親機に電話を取り次ぐ

	1	2	3	4	5
子機	**外線通話中に、内線 保留 を押す。** こちらの声が相手に聞こえなくなります。	**0 （親機の内線番号）を押す。** ● 内線 保留 外線 を押すと、もう一度保留中の相手と通話できます。	**親機と子機で通話をする。** ● 取り次ぐのをやめるときは、親機の受話器を戻すと、子機が保留中の相手とつながります。	**内線 保留 を押す。** 外線の保留が解除され、親機につながります。	
親機		**呼出ベルが鳴ったら、受話器をとる。**		**保留中の相手と通話する。**	**通話が終わったら受話器を戻す。**

■ 子機から子機に電話を取り次ぐ（子機を増設した場合）



MEMO

- 子機どうしでの通話はできません。
- 子機はスピーカーホンで取り次ぐことはできません。
- 親機と子機での取り次ぎ中に子機が通話圏外に出ると、親機が外線につながります。
- 取り次ぎ先の子機（例：子機 B）を約 60 秒呼び出しても応答がないときは、自動的に呼び出しを中止し、最初に外線を受けた子機（例：子機 A）が保留に戻ります。
- 子機から子機への取り次ぎ中に子機が通話圏外に出ると、保留中の外線は切断されます。

親機と子機の内線番号について

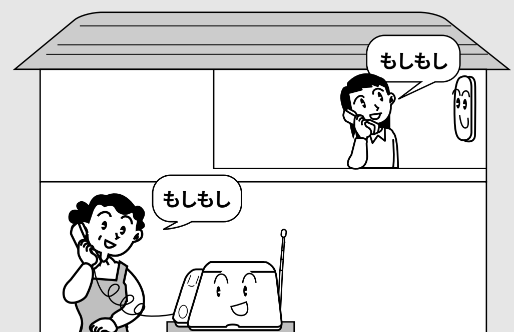
親機と子機の内線番号は次のように設定されます。

機種 ＼ 内線番号	0	1	2	3	4
FAX-780CL	親機	子機 1	増設子機 1	増設子機 2	増設子機 3

内線通話をするには

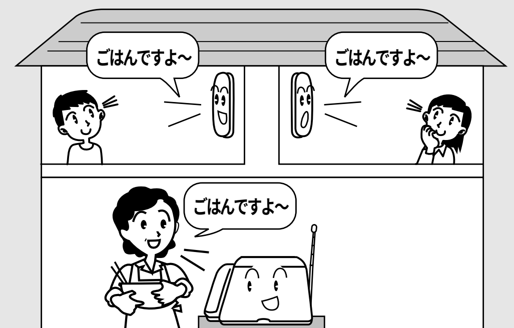
親機と子機で通話する

親機から子機、または子機から親機へ電話をかけ、通話します。（☞ 55ページ）



親機から子機へ呼びかける

親機からすべての子機、または特定の子機にスピーカーを使って呼びかけます。
（☞ 55ページ）



親機と子機で内線通話をする

■ 親機から子機を呼び出して通話する

	1	2	3	4
親機	受話器をとるか スピーカーホン を押し、♫保留/子機 ○ を押す。	呼び出したい子機の内線番号を押す。 ☞ 内線番号は 53 ページを参照してください。 ● 子機を増設しているときは増設子機に設定されている内線番号を押します。	内線通話をする。	通話が終わったら、受話器を戻すか スピーカーホン を押す。
子機		呼出ベルが鳴ったら、子機を充電器から外す。 子機を充電器から外しているときは 内線保留 を押します。		通話が終わったら 内線保留 を押す。

■ 子機から親機を呼び出して通話する

	1	2	3
子機	子機を充電器からとり、内線保留 を押す。	内線通話をする。	通話が終わったら 内線保留 を押す。
親機	呼出ベルが鳴ったら、受話器をとる。		通話が終わったら受話器を戻す。

MEMO

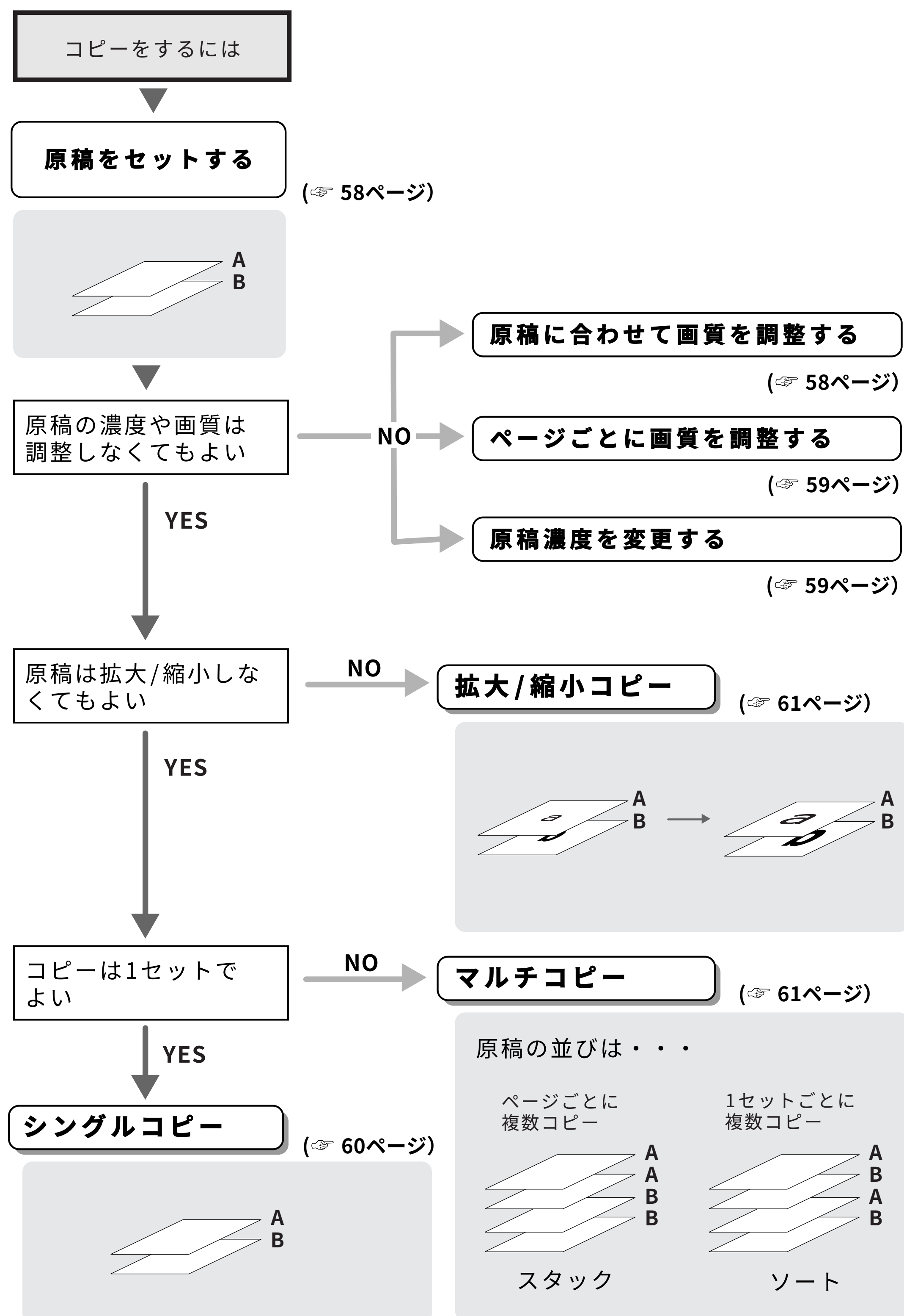
- 内線通話中に外線がかかってきたときは、親機の着信ベルが鳴ります。親機の受話器を戻して内線通話を終了し、再び受話器を取ると外線につながります。
  次の場合は、内線通話中に外線がかかってきても着信ベル音は鳴りません。
  - ナンバーディスプレイの設定を「アリ」に設定しているとき（☞ 98 ページ）
  - 子機優先呼出の設定をしているとき（☞ 48 ページ）
  - 無鳴動受信の設定をしているとき（☞ 32 ページ）
  - 着信ベル音にメロディ（固定メロディ、ダウンロードしたメロディ）を設定しているとき（☞ 30 ページ）
- 親機からはスピーカーホンでも内線通話をすることができます。（子機ではスピーカーホンによる内線通話はできません。）
- 親機がスピーカーホンで内線通話をしているときは、親機と子機は近づけないでください。
  親機のすぐそばに子機を近づけると「キーン」という音（ハウリング）が発生することがあります。

親機から子機へ内線で呼びかける

	1	2	3	4
親機	受話器をとるか スピーカーホン を押し、♫保留/子機 ○ を押す。	0 を押す。 ● 特定の子機に呼びかけるときは、子機の内線番号（1 〜 4）を押してから、0 を押します。	呼びかける。	呼びかけが終わったら、受話器を戻すか スピーカーホン を押す。
子機		1 回呼出ベルが鳴る。	スピーカーホンから呼びかけの声が聞こえる。	

こんなコピーができます

本機では、次のような流れで「シングルコピー」、「マルチコピー」、「拡大／縮小コピー」をすることができます。

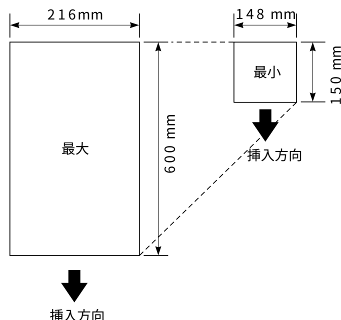


コピーをする前に

原稿について

■ 原稿サイズ

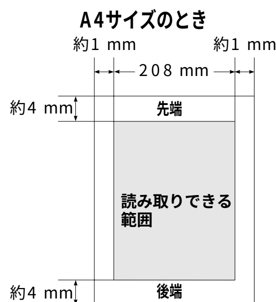
セットできる原稿のサイズを以下に記します。セットできる最大幅は A4 サイズの原稿に対応しています。これ以外のサイズの原稿をご使用になる場合、複写機で拡大・縮小コピーするか、小さい原稿は市販の " キャリアシート " に入れてセットしてください。



最大　幅　：216 mm　長さ：600 mm*1
最小　幅　：148 mm　長さ：150 mm
厚さ　　　：0.08 mm ～ 0.10 mm
（このページの紙の厚さは約 0.08 mm です。）
重量　　　：64 g/m^2 ～ 90 g/m^2
（55 ～ 70 kg 紙）
*1：長さが 400 mm 以上の原稿は手で支えてください。

■ 原稿の読み取り範囲

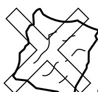
（原稿サイズ―有効読取幅）

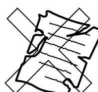


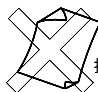
■ 原稿についてのご注意

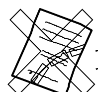
以下のような原稿は、複写機で拡大・縮小コピーするか、市販の " キャリアシート " をお使いください。


カールした原稿


しわ、折り目のついた原稿

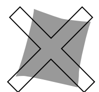

破れた原稿

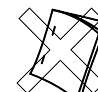

折ってある原稿

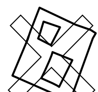

セロハンテープなどでつなぎあわせてある原稿

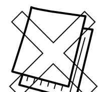


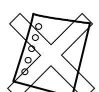
カーボン紙、ノーカーボン紙、裏カーボン紙の原稿

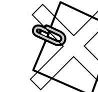

トレーシングペーパーのような半透明な原稿

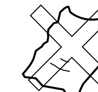

ホチキスでとじてある原稿

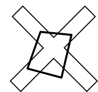

のりで貼り合わせた原稿


その他特殊な原稿


とじ穴のある原稿


クリップのついた原稿


紙厚の薄すぎる原稿（0.06mm以下）


小さな原稿（幅148mm、長さ150mm以下）

お願い

- 原稿を複数枚セットするときは、キャリアシートはお使いになれません。
- キャリアシートは古くなったら新しいものとお取り換えください。
- インクやのりなどが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。
- 原稿のクリップ・ホチキスの針は故障の原因となりますので取り外してください。
- 異なるサイズ・厚さ・紙質の原稿を混ぜてセットしないでください。
- 原稿の先端に色がついていると、濃い原稿と判断する場合があります。このときは、原稿をセットする向きを変えたり、あらかじめ濃度を下げるなどの対処をしてください。
- 原稿を強く押し込まないでください。原稿づまりを起こしたり、複数枚の原稿が一度に送られることがあります。

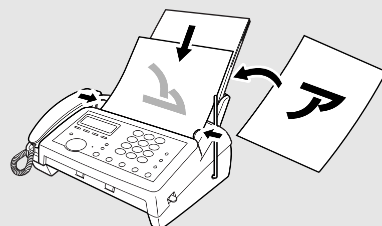
原稿をセットする

コピーやファクスを送信するときは、次の手順で原稿をセットします。

1 **原稿をセットし、ガイドを合わせる。**

- 原稿の先端をそろえ､原稿ガイドにそって裏向きにセットします。
- 原稿が静電気でくっついていないか確認します。
- 一度に 10 枚までセットできます。
- 原稿をきれいにそろえ､原稿の先が軽くあたるまで差し込みます。
- 原稿が正しくセットされると下記のメッセージが表示されます。

ﾀﾞｲﾔﾙ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ
ｺﾋﾟｰｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

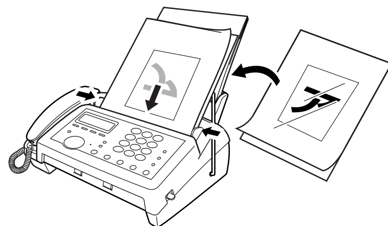


セットした原稿を取り出すには

- 読み込み開始前: そのまま原稿を上方向に取り除いてください。
- 読み込み中: 停止 を押すと、読み込みが中断されます。繰り込まれていない原稿を上方向に取り除いてください。 ﾃｲｼｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ が表示されたら、もう一度 停止 を押してください。原稿が排出されます。

MEMO

- ファクスを送信するときは、記録紙がセットされていることを確認してください。原稿が正常に送信できなかったとき、自動的に送信レポートがプリントされます。
- キャリアシートをセットするときは、 次のようにセットします。



原稿に合わせて画質を調整する

原稿の文字の大きさや写真の有無に合わせて、画質を設定します。 ﾌｧｸｾﾚｸﾃｨ 画質 を押すごとに、“ 標準 ”、“ ファイン ”、“ スーパーファイン（S. ファイン）”、“ 写真 ” の 4 つのモードに切り換わります。

原稿をセットした状態で設定します。

- 原稿がセットされていないと、画質を調整することができません。

1 ﾌｧｸｾﾚｸﾃｨ 画質 **でモードを選ぶ。**

ﾋｮｳｼﾞｭﾝﾓｰﾄﾞ	：大きくはっきり見える文字のとき。
ﾌｧｲﾝﾓｰﾄﾞ	：小さな文字のとき。
S.ﾌｧｲﾝﾓｰﾄﾞ	：新聞のような細かい文字のとき。
ｼｬｼﾝﾓｰﾄﾞ	：写真やカラー原稿のとき。

- ﾌｧｸｾﾚｸﾃｨ 画質 を押すごとにモードが切り換わります。

MEMO

- シングルコピーのときは、“ 標準 ”、“ ファイン ” を選んでも、“ スーパーファイン ” でコピーされます。
- マルチコピーのときは、“ 標準 ” を選んでも、“ ファイン ” でコピーされます。

ページごとに画質を調整する

1 ページだけ写真入りの原稿が含まれているようなときに、ページごとに画質モードを設定して読み取ることができます。

原稿をセットした状態で設定します。

- 原稿がセットされていないと、画質を調整することができません。

1 登録/確定 3 4 **を押す。**

1 ページ目の画質を設定するディスプレイが表示されます。

2 **で1ページ目の画質を選び、登録/確定 を押す。**

2 ページ目の画質を選ぶディスプレイが表示されます。同様の手順で 2 ページ以降の画質を設定します。

☞ 最終ページのときは手順 3 へ。

3 **で最終ページの画質を選び、登録/確定 停止 を押す。**

ﾎｶﾉ ｾｯﾃｲ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ

が表示されます。

4 2 **を押す。**

設定を終了します。

原稿の濃度を設定する

ファクスを送信したりコピーするときの原稿の濃度を設定します。いったん設定すると次に設定を変更するまで同じ濃度で原稿を読み取ります。

1 登録/確定 3 3 **を押す。**

濃度を設定するディスプレイが表示されます。

2 **で濃度を選び、登録/確定 を押す。**

ｹﾞﾝｺｳ ﾉｳﾄﾞ:ﾌﾂｳ	:普通の文字の原稿が多いとき。
ｹﾞﾝｺｳ ﾉｳﾄﾞ:ｺｸ	:薄い文字が多いとき。
ｹﾞﾝｺｳ ﾉｳﾄﾞ:ｳｽｸ	:濃い文字が多いとき。

3 2 **を押す。**

設定を終了します。

原稿濃度を一時的に変更する

音量/原稿濃度 で一時的に濃度を変えてファクスを送信したりコピーすることができます。ファクス送信、またはコピー終了後は元の設定に戻ります。

1 **原稿をセットした状態で設定します。**

- 原稿がセットされていない状態で 音量/原稿濃度 を押すと、着信ベル音量の設定になり、濃度変更の設定ができません。

2 音量/原稿濃度 **で濃度を選ぶ。**

ｳｽｸ██ ｺｸ	：原稿の濃度が濃いとき。
ｳｽｸ████ ｺｸ	：原稿の濃度が普通のとき。
ｳｽｸ████████ｺｸ	：原稿の濃度が薄いとき。

コピーをするには

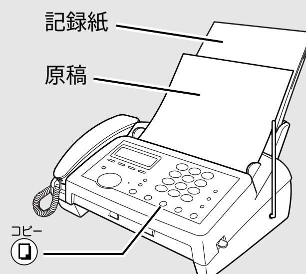
1 部だけコピーをする（シングルコピー）

一度に 10 枚までの原稿をセットし、コピーすることができます（シングルコピー）。
コピーするときは受話器を置いたままで操作してください。

1 **原稿をセットする。**（☞ 58 ページ）
☞ 必要があれば､原稿に合わせて画質や濃度を調整します。：58，59 ページ

2 （コピー）**を押す。**
コピーできる状態になります。

3 （コピー）**を押す。**
コピーを始めます。



■ コピーを中止するには

（停止）を押します。コピーが中断されたら、送られていない原稿を上方向に取り除いてください。
「ﾃｲｼ ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ」が表示されたら、もう一度（停止）を押してください。原稿が排出されます。

■ コピー中に記録紙がなくなったときは

コピー中に記録紙がなくなったときは、ディスプレイに「ｷﾛｸｼ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ ｽﾀｰﾄｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ」が表示されます。記録紙トレイに記録紙をセットし、（スタート）を押すと続きをコピーすることができます。

MEMO

- コピー中でも親機で電話を受けることができます。（親機・子機から電話をかけることはできません。）
- コピー中は送信または受信に関わる動作はできません。また、通信中はコピーできません。
- “ S．ファイン ” で写真やカラー原稿をコピーすると、配色などによっては部分的にコピーできなかったり、黒くコピーされることがあります。その場合は、“ シャシン ” でもう一度コピーし直してください。

注意

法律によりコピーが禁じられているものがあります。

- 法律で禁じられているもの（絶対にコピーしないでください。）
  - 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
  - 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
  - 未使用の郵便切手や官製ハガキ
  - 政府発行の印紙または酒税法や物品法で規定されている証券類

以下のようなものをコピーするときはご注意ください。

- 著作権のあるもの
  - 著作権の目的となっている著作物を、個人的に限られた範囲内で使用するため以外の目的でコピーすることは禁止されています。
- その他注意を要するもの
  - 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
  - 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など

MEMO

オプションのハンドスキャナー（BHS-10）をお使いのお客様へ
FAX-780CL では「詰め込みコピー機能」はご利用できません。

拡大／縮小コピーをする

下記の倍率で拡大・縮小コピーをすることができます。
倍率：「ｼﾞﾄﾞｳ」「100%」「120%」「125%」「150%」「50%」「75%」「87%」「93%」

1
原稿をセットする。
必要があれば、原稿に合わせて画質や濃度を調整します。

2
コピー を押し、登録/確定 を押す。
倍率を選択するディスプレイが表示されます。

3
でコピーの倍率を選ぶ。

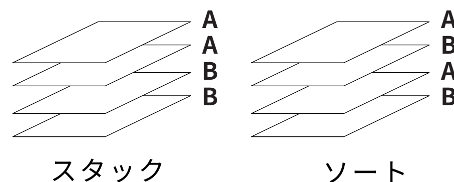
4
コピー を押す。
コピーを始めます。

MEMO
「ｼﾞﾄﾞｳ」を選択すると、原稿に合わせて自動的に倍率を設定し、縮小コピーします。

複数部のコピーをする（マルチコピー）

同じ原稿を複数部コピーすることができます（マルチコピー）。
マルチコピーには「スタック」と「ソート」の 2 通りのコピーのしかたがあります。

- スタック　：ページごとに必要部数をコピーする。
- ソート　　：ページの順番に 1 部ずつコピーする。



1
原稿をセットする。
必要があれば、原稿に合わせて画質や濃度を調整します。

2
コピー を押す。

3
0 ～ 9 でコピー部数を入力し、登録/確定 を押す。
- コピー部数は 02 ～ 99 部まで設定できます。

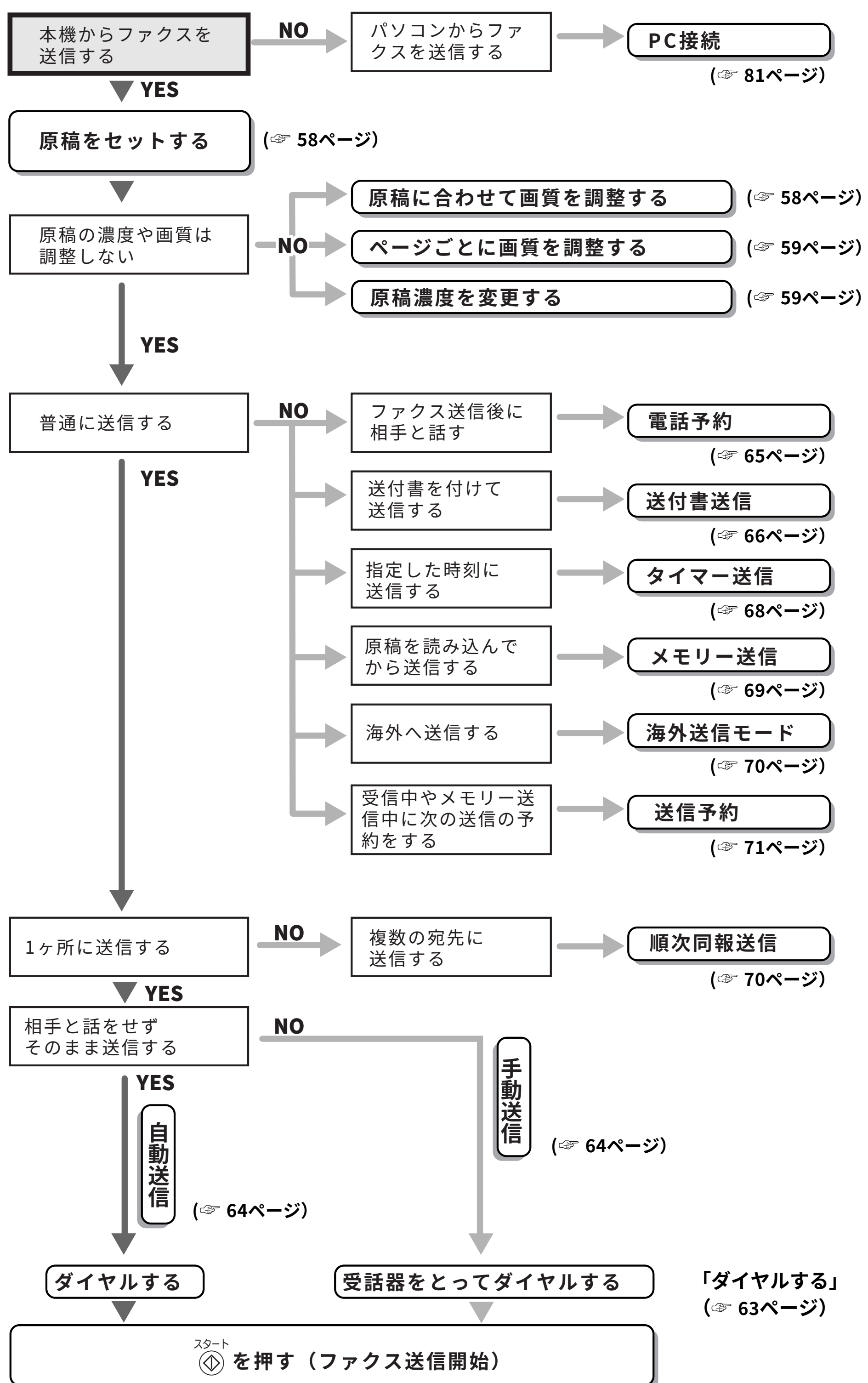
4
でコピーのしかた（「スタック」または「ソート」）を選び、登録/確定 を押す。
拡大／縮小コピーをするときは、「拡大／縮小コピーをする」手順 3 へ。

5
登録/確定 を押す。
コピーを始めます。

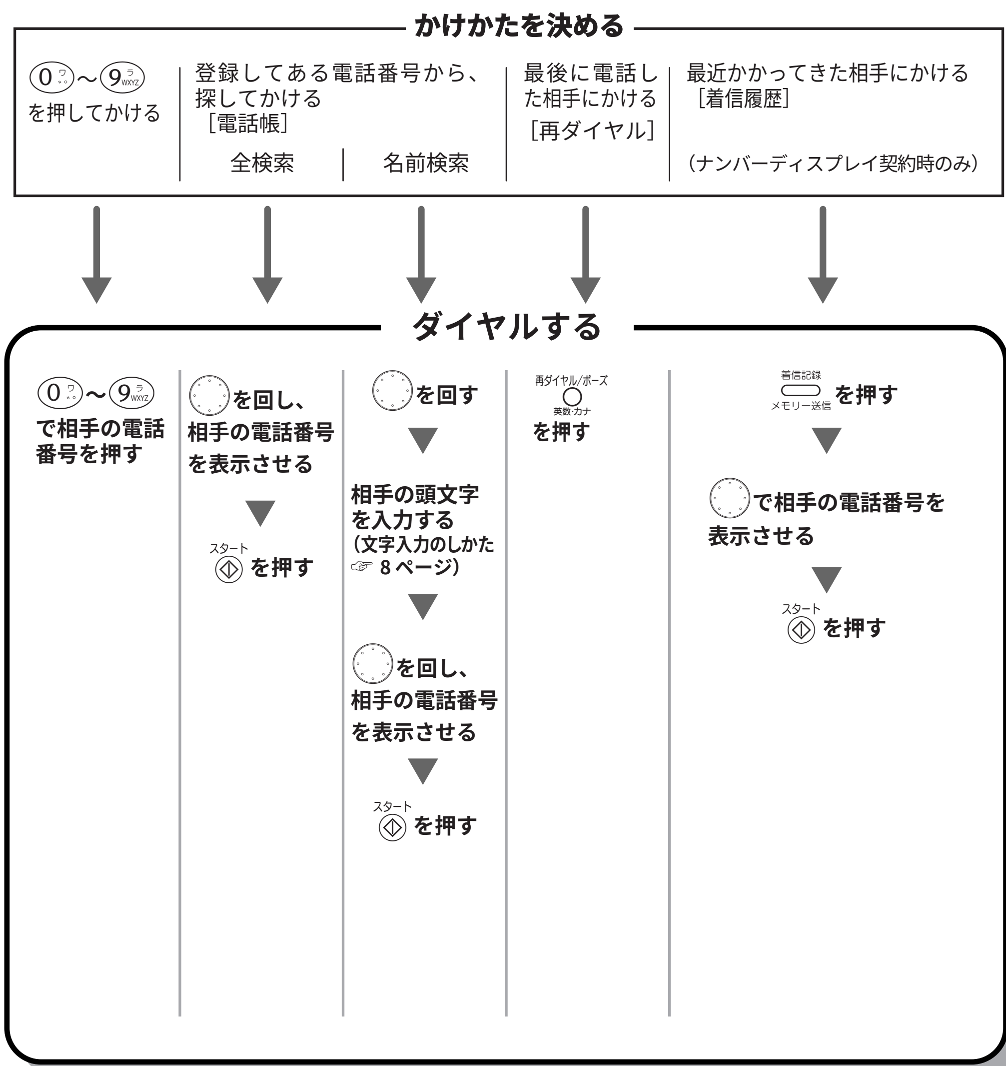
MEMO
- 1 枚の原稿でメモリーがいっぱいになると、マルチコピーはできません。シングルコピーを繰り返してください。
- 原稿を読み込んでいる途中でメモリーがいっぱいになったら、コピー を一回押してください。読み込まれた原稿のみコピーします。残りの原稿はもう一度コピーし直してください。

こんな送信ができます

本機では、次のような流れで必要に応じたファクス送信をすることができます。



ファクスを送るときも、電話をするときと同じようにいくつかの方法でダイヤルすることができます。



ファクスを送信するには

ファクスだけをすぐに送信する［自動送信］

1 **原稿をセットする。**（☞ 58 ページ）

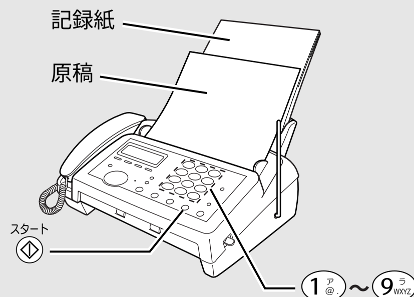
☞ 必要があれば､原稿に合わせて画質や濃度を調整します。：58，59 ページ

2 **受話器をおいたまま、相手先の電話番号をダイヤルする。**

☞ ダイヤルする：63 ページ

3 スタート **を押す。**

ファクス送信を開始します。送信後は「ピー」という音がします。



■ 自動送信を中止するには

停止 を押します。すでに原稿が繰り込まれているときは、もう一度 停止 を押すと原稿が排出されます。

相手と話をしてから送信する［手動送信］

1 **原稿をセットする。**

必要があれば、原稿に合わせて画質を調整します。

2 **受話器をとる。**

（または スピーカーホン を押す。）

3 **相手先の電話番号をダイヤルする。**

☞ ダイヤルする：63 ページ

4 **相手が出たらファクスを送ることを伝え、相手側のファクスの「スタートボタン」を押してもらう。**

相手のファクスが受信できる状態になると「ピ――ヒョロロ」という音が聞こえます。

☞ 相手が電話に出ず「ピー」という音がしたときは、そのまま手順5へ。

5 スタート **を押す。**

ファクス送信を開始します。

6 **受話器を戻す。**

送信後は「ピー」という音がします。

■ 手動送信を中止するには

受話器を戻します（または スピーカーホン を押します)。すでに スタート を押したときは、停止 を押します。もう一度 停止 を押すと原稿が排出されます。

■ 送信できなかったときは

- ［自動送信］でファクスを送信した場合で、相手が通話中などの理由で送信できなかったときは、自動的に 8 回まで「再ダイヤル」を行います。それでも送信できなかったときは、送信レポートがプリントされます。あらかじめ記録紙をセットしておくことをおすすめします。
- ［手動送信］でファクスを送信したときは、自動再ダイヤルは行われません。同じ相手に再度ダイヤルするときは 再ダイヤル/ポーズ 英数･カナ を押します。

■ ECM 通信について

ECM（Error Correction Mode の略称）とは、国際的に標準化された自動誤り訂正方式による通信モードのことです。通信中の雑音などにより、送信データが影響を受けても自動的に影響を受けた部分だけを送り直すため、画像の乱れのない通信を行うことができます。

- 送信側・受信側ともに ECM 機能を持っていないと ECM 通信は行われません。
- ECM 通信中に雑音などで影響を受けたときは、通信時間が正常時に比べ多少長くなります。
- ECM 通信を行っても、回線の状況によってはエラー終了することがあります。

その他の送信をするには

ファクス送信後に相手と話をする［電話予約］

［電話予約］を設定すると、ファクス送信後に自動的に相手先の呼出音を鳴らします。相手が電話に出ると本機の呼出音が鳴り、受話器を取って通話をすることができます。
また、相手が電話に出なかったときに「オデンワ　クダサイ」という伝言メッセージを送信することができます。（［伝言メッセージ機能］）
設定は、1 回のみ有効です。（送信後は［電話予約］の設定は解除されます。）

注意
「伝言メッセージ」を設定するときは、事前に発信元データを登録してください。（発信元データを登録していないときは、「伝言メッセージ」を設定することができません。☞ 発信元登録：18 ページ）

1

原稿をセットする。

必要があれば、原稿に合わせて画質や濃度を調整します。

2

登録/確定  3 6 **を押す。**

電話予約を設定するディスプレイが表示されます。

3

 **で「ON」を選び、** 登録/確定 **を押す。**

ﾃﾞﾝﾜ ﾖﾔｸ:OFF	：電話予約を設定しないとき。
ﾃﾞﾝﾜ ﾖﾔｸ:ON	：電話予約を設定するとき。
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｻﾝﾌﾟﾙ	：伝言メッセージのサンプルをプリントするとき。

4

 **で伝言メッセージの「ON」/「OFF」を選び、** 登録/確定 **を押す。**

ﾃﾞﾝｺﾞﾝﾒｯｾｰｼﾞ:ON	：伝言メッセージを付けるとき。
ﾃﾞﾝｺﾞﾝﾒｯｾｰｼﾞ:OFF	：伝言メッセージを付けないとき。

ﾎｶﾉ ｾｯﾃｲ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ
が表示されます。

5

 **を押す。**

他の送信設定をするときは 1 を押して、設定を続けます。

6

相手先の電話番号をダイヤルし、 スタート **を押す。**☞ ダイヤルする：63 ページ

ファクス送信を開始します。
送信終了後、自動的に相手の呼出音を鳴らします。
相手が電話に出ると、自動的に本機の呼出音を鳴らします。

7

本機の呼出音が鳴ったら、受話器を取って通話する。

- 相手が電話に出られず、伝言メッセージを「ON」に設定しているときは、相手に「伝言メッセージ」を送信します。

== 伝言メッセージ ==

TO: ________ • 相手先の名前

FROM: ｽｽﾞｷ ｹｲｺ • 発信元データ

お電話下さい　[TEL] 052 811 2345
[FAX] 052 824 5555

■ 伝言メッセージのサンプルをプリントするには

手順 3 で、ﾌﾟﾘﾝﾄ ｻﾝﾌﾟﾙ を選び、登録/確定 スタート を押します。

MEMO

- 相手のファクシミリに電話予約機能がないときは、［電話予約］はできません。
- ［タイマー送信］、［順次同報送信］を設定すると、［電話予約］の設定は解除されます。

送付書を付けて送信する［送付書送信］

本機では、ファクスを送信するとき、自動的に「送付書」を作成し、送信することができます。「送付書」の書式には下記の内容が記載されます。

注意

［送付書送信］を設定するときは、事前に発信元データを登録してください。（発信元データを登録していないときは、［送付書送信］を設定することができません。☞ 発信元登録：18 ページ）

■ 送付書のコメントを登録する［送付書コメント］

送付書に記載するコメントとして、2 種類のオリジナルコメントを登録することができます。

1

登録/確定 ○ 3 2 を押す。

送付書コメントを設定するディスプレイが表示されます。

2

◎ でオリジナルコメントの登録先（「5.」または「6.」）を選び、登録/確定 ○ を押す。

3

オリジナルコメントを入力し、登録/確定 ○ を押す。

● コメントは 27 文字まで入力できます。

ﾎｶﾉ ｾｯﾃｲ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ

が表示されます。

4

2 を押す。

設定を終了します。
他の送信設定をするときは 1 を押して、設定を続けます。

■ 送付書を付けて送信する［送付書送信］

［送付書送信］は次の手順で設定します。

1

原稿をセットする。

必要があれば、原稿に合わせて画質や濃度を調整します。

2

登録/確定 ○ 3 1 を押す。

送付書送信を設定するディスプレイが表示されます。

3

◎ で送付書の設定を選び、登録/確定 ○ を押す。

☞ ｺﾝｶｲﾉﾐ ：今回の送付書を設定するときは手順 4 へ。
ｿｳﾌｼｮ:ON ：毎回、送付書を付けるときは手順 5 へ。
ｿｳﾌｼｮ:OFF ：毎回、送付書を付けないときは手順 7 へ。
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｻﾝﾌﾟﾙ ：送付書サンプルをプリントするときは スタート ◇ を押します。

4

◎ で今回の設定を選び、登録/確定 ○ を押す。

☞ ｺﾝｶｲﾉﾐ: ON ：今回だけ送付書を付けるときは手順 5 へ。
ｺﾝｶｲﾉﾐ:OFF ：今回だけ送付書を付けないときは手順 7 へ。

5

◎ でコメントを選び 登録/確定 ○ を押す。（または 1 ～ 6 を押す。）

1.ｺﾒﾝﾄ ﾅｼ	2.ｵﾃﾞﾝﾜ ｸﾀﾞｻｲ
3.ｼｷｭｳ	4.ｼﾝﾃﾝ
5.(ｵﾘｼﾞﾅﾙｺﾒﾝﾄ)	6.(ｵﾘｼﾞﾅﾙｺﾒﾝﾄ)

☞「ｺﾝｶｲﾉﾐ:ON」のときは手順 6 へ。
「ｿｳﾌｼｮ:ON」のときは手順 7 へ。

6

0 ～ 9 で送信枚数を押し、登録/確定 ○ を押す。

● 枚数は 2 桁で指定します。

ﾎｶﾉ ｾｯﾃｲ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ

が表示されます。

7

2 を押す。

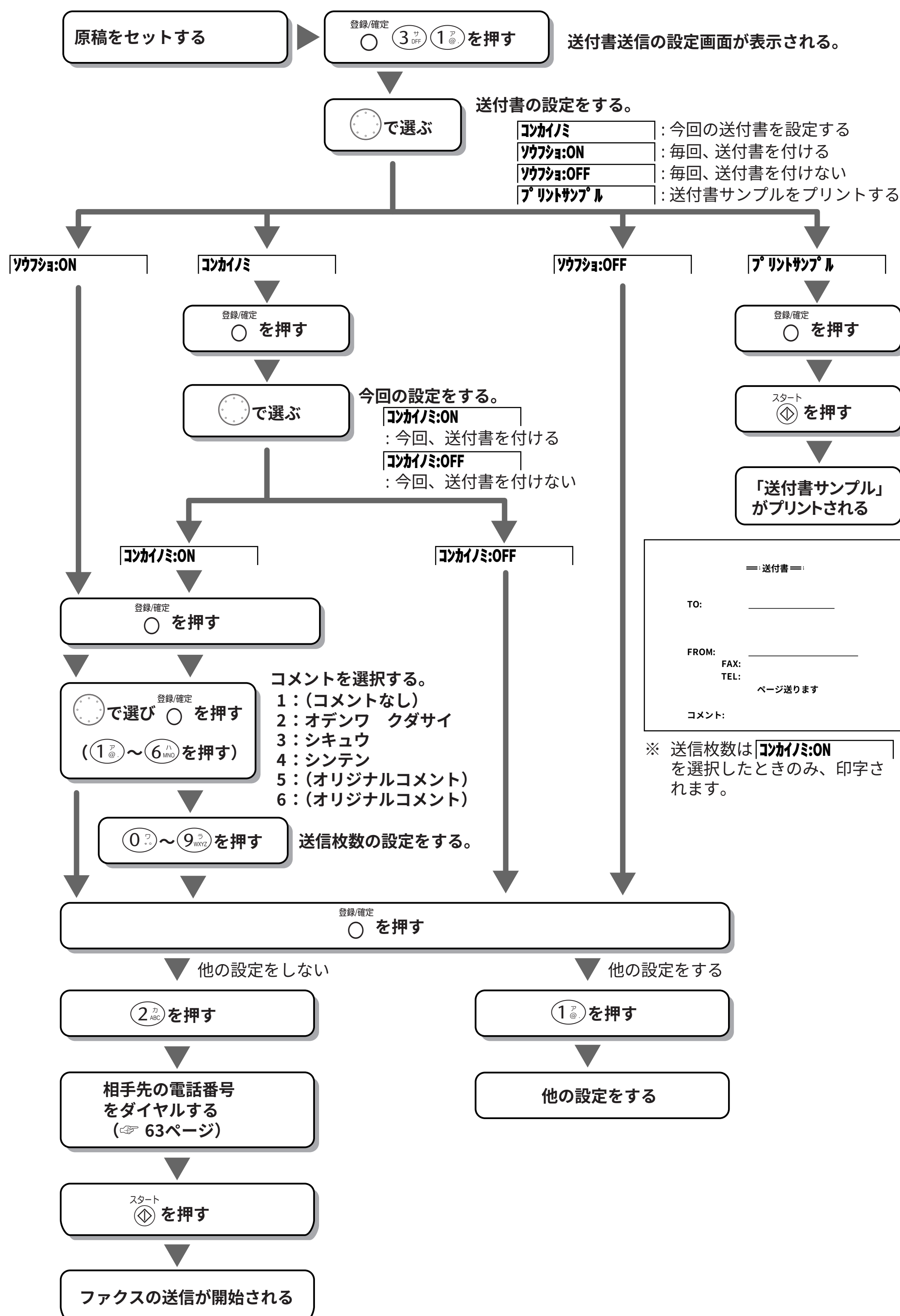
他の送信設定をするときは 1 を押して、設定を続けます。

8

相手先の電話番号をダイヤルし、スタート ◇ を押す。☞ ダイヤルする：63 ページ

ファクスの送信が開始されます。

■ 参考



ファクスを送信するには

指定した時刻に送信する［タイマー送信］

［タイマー送信］を設定すると、指定した時刻に自動的に原稿を送信することができます。（時刻指定は 24 時間以内です。）通常のタイマー送信のときは 1 件、メモリー送信を使ったタイマー送信のときは 3 件まで設定することができます。メモリー送信を使ったタイマー送信を複数回設定するときは、その都度、下記の設定を行ってください。送信後は［タイマー送信］の設定は解除されます。

1

原稿をセットする。

必要があれば、原稿に合わせて画質や濃度を調整します。

［メモリー送信］をするときは 着信記録／メモリー送信 を押します。

2

登録/確定 3 7 を押す。

タイマー送信を設定するディスプレイが表示されます。

3

0 ～ 9 で送信時刻を入力し、登録/確定 を押す。

送信時刻は 24 時間制で入力します。

ﾎｶﾉ ｾｯﾃｲ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ

が表示されます。

4

2 を押す。

他の送信設定をするときは 1 を押して、設定を続けます。

5

相手先の電話番号をダイヤルし、スタート を押す。 ☞ ダイヤルする：63 ページ

タイマー送信待機中になります。 ﾀｲﾏｰｿｳｼﾝ ﾀｲｷﾁｭｳ

- ［メモリー送信］のときは原稿の読み込みが始まり、原稿の読み込みを終了するとタイマー送信待機中になります。
- 送信時刻になると自動的に送信します。
- 相手が通話中などの理由で送信できなかったときは、自動的に 8 回まで「再ダイヤル」を行います。

6

送信終了後、「タイマー通信レポート」がプリントされる。

お願い

ディスプレイに ﾀｲﾏｰｿｳｼﾝ ﾀｲｷﾁｭｳ と表示されているときは、セットしてある原稿を取らないでください。（タイマー送信がセットされています。）
原稿を取り除くと、1 分後にタイマー送信予約が無効になります。

■ タイマー送信待機中に電話をかけるには

そのまま電話できます。セットしてある原稿を取らずに電話をかけてください。

■ タイマー送信待機中に別の原稿を送信するには

「送信の解除と割込をするには」（72 ページ）を参照してください。

■ タイマー送信待機中に電話がかかってきたり、ファクスを受信したときは

そのまま電話にでてください。自動送信で送られてきたファクスは自動的に受信します。

■ タイマー送信予約を解除するには

「送信の解除と割込をするには」（72 ページ）を参照してください。

■ タイマー送信レポートのプリント例

タイマー通信レポート

2001年01月15日　15:27

日時	01月15日 15:26
相手先名称	ﾀｶﾀ ﾖｳｺ
通信時間	00:00:51
ページ	01
	送付書
結果	OK
画質	標準
	ECM

原稿を読み込んでから送信する［メモリー送信］

［メモリー送信］を設定すると、原稿をいったん本機のメモリーに読み込んでから自動的に送信することができます。
あまり見られたくない原稿や機密書類を送るとき、原稿を他の用途ですぐ使いたいときなどに適した送信方法です。（送信が終わるのをその場で待つ必要はありません。）
設定は、1 回のみ有効です。送信後は［メモリー送信］の設定は解除されます。

1

原稿をセットする。

必要があれば、原稿に合わせて画質や濃度を調整します。

2

着信記録／メモリー送信 を押す。

使用可能なメモリー量が表示されます。

メモリー　100%

3

相手先の電話番号をダイヤルし スタート を押す。

☞ ダイヤルする：63 ページ

原稿の読み込みが始まります。

- 原稿の読み込みを終了すると ソウシン P01　フツウ と表示され、送信を開始します。
- 相手が通話中などの理由で送信できなかったときは、自動的に 8 回まで「再ダイヤル」を行います。

■ メモリー送信を中止するには

次の手順で送信を中止します。（メモリー送信中のタイミングによって中止のしかたが違います。）

原稿読み込み中	原稿読み込み終了後～ダイヤル中	ダイヤル終了後～送信中
停止 を 2 回押す。 原稿の読み込みが中止され、原稿が排出されます。 メモリー送信は中止され、メモリー内容はクリアされます。	**停止 を押す。** メモリー送信は中止され、メモリー内容はクリアされます。	**停止 1 を押す。** メモリー送信は中断され、メモリー内容はクリアされます。

■ “ﾒﾓﾘｰ ｹﾞﾝｶｲ” と表示されたときは

送信用メモリーに空きがなくなったことを示しています。このときは次のように対処してください。

表示されたとき	対処
1 ページ目を読み込み中に ﾒﾓﾘｰ ｹﾞﾝｶｲ が表示されたとき	停止 を押してメモリー送信を中止し、［自動送信］または［手動送信］で原稿を送信します。（このときは［メモリー送信］を行うことができません。）
2 ページ目以降を読み込み中に ﾒﾓﾘｰ ｹﾞﾝｶｲ が表示されたとき	2 つの対処法があります。 （1） スタート を押して読み込みが終了したページまでをいったん送信し、もう一度、続きの原稿をメモリー送信します。 （2） 停止 を押してメモリー送信を中止し、［自動送信］または［手動送信］で原稿を送信します。 どちらの対処も行わず60秒経過したときは、読み込みが終了したページまでを自動的に送信します。

■ 原稿読み込み中に着信があったときは

設定した［着信ベル回数］を無視して、着信ベルが鳴り続けます。このときは、いったん 停止 を押して原稿の読み込みを中止して、電話を受けてください。（通話終了後、改めてメモリー送信をやり直してください。）

■ 送信できなかったときは

送信できなかったときは、「送信レポート」がプリントされます。

同じ原稿を複数の宛先に送信する［順次同報送信］

［順次同報送信］を設定すると、指定した複数の送信先（最大 100 箇所）に、同じ原稿を送信することができます。（グループダイヤル、電話帳からの検索で送信先を指定し、順次、［メモリー送信］を行います。）
設定は、1 回のみ有効です。送信後は［順次同報送信］の設定は解除されます。

1

原稿をセットする。

必要があれば、原稿に合わせて画質や濃度を調整します。

2

着信記録 メモリー送信 **を押す。**

使用可能なメモリー量が表示されます。

メモリー　100%

3

グループダイヤルや電話帳から送信先を選び、 登録/確定 **を押す。これを繰り返して複数の送信先を指定する。**

- 送信先を間違えたときは 停止 を押し、送信先を最初から指定し直してください。

4

スタート **を押す。**

原稿の読み込みが始まります。
原稿の読み込みを終了すると送信を開始します。

5

送信終了後､｢同報送信レポート」がプリントされる。

6

「同報送信レポート」を確認し、「エラー」などで送られていない送信先にもう一度送信する。

■ 順次同報送信を中止するには

停止 を押して、ディスプレイの表示に従ってください。（☞ 69 ページ「メモリー送信を中止するには」参照）

■ 順次同報送信レポートのプリント例

同報送信レポート

2001年01月15日　15:35

ページ　01

日付	時刻	相手先名称	通信時間	ページ	結果	コメント
01月15日	15:31	ﾀﾅｶ ﾖｳｺ	00	00	話し中	
01月15日	15:32	ｽｽﾞｷ ﾏｺﾄ	20	01	OK	ECM
01月15日	15:33	ﾜﾀﾅﾍﾞ ｽｽﾑ	29	00	ｴﾗｰ	ECM
01月15日	15:35	ﾋｸﾞﾁ ﾏﾐ	19	01	OK	

付：送付書

海外へ送信する［海外送信モード］

海外へ送信するときは、［海外送信モード］を「ON」に設定することによって、通信エラーを少なくすることができます。（海外への送信では、回線の状況などによって正常に通信できないことがあります。）
設定は、1 回のみ有効です。送信後は［海外送信モード］の設定は解除されます。

1

原稿をセットする。

必要があれば、原稿に合わせて画質や濃度を調整します。

2

登録/確定 3 5 **を押す。**

海外送信モードを設定するディスプレイが表示されます。

3

で「ON」を選び、 登録/確定 **を押す。**

ｶｲｶﾞｲｿｳｼﾝ:ON ：海外に送信するとき。
ｶｲｶﾞｲｿｳｼﾝ:OFF ：海外に送信しないとき。

ﾎｶﾉ ｾｯﾃｲ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ
が表示されます。

4

2 **を押す。**

他の送信設定をするときは 1 を押して、設定を続けます。

5

相手先の電話番号をダイヤルし、 スタート **を押す。**

☞ ダイヤルする：63 ページ
ファクス送信を開始します。

受信中やメモリー送信中に次の送信の予約をする［送信予約］

ファクスの受信中や［メモリー送信］中に、送信設定ができます。設定をしておくと、受信や［メモリー送信］が終了すると自動的に送信を行います。

	1	2	3
ファクス受信中 メモリー送信中	**原稿をセットする。** 必要があれば、原稿に合わせて画質を調整します。	**相手先の電話番号をダイヤルする。** ● 電話帳、グループダイヤルは使用できません。	スタート 登録/確定 **を押す。** 受信、メモリー送信の終了後、自動的に送信を開始します。

■ 送信予約を解除するには

原稿をはずし、停止 を押してください。

注意

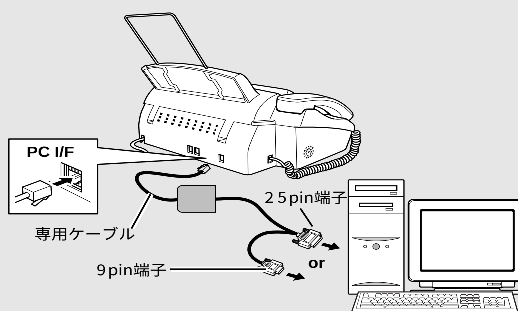
- ［タイマー送信］の待機中（割り込み中も含む）は［送信予約］はできません。
- ［送信予約］では、ページごとの画質の調整はできません。

パソコンからファクスを送信する［PC 接続］

別売りの MFL-100（ブラザーマルチファンクションリンク）をご購入されると、本機とパソコンを MFL-100 を使って Windows® アプリケーションから簡単にファクス送信することができます。ファクス送信作業はバックグラウンドで行われるため、ほかの作業を中断することもありません。詳しくは MFL-100 取扱説明書をご覧ください。送信する前に MFL-100 の取扱説明書（第 1 章：ご使用のインストールとセットアップ）に従って専用ケーブルの接続、ソフトのインストール及び必要なセットアップを完了してください。

送信作業は MFL-100 の取扱説明書（第 3 章：PC からファクスを送信する）を参照してください。

MFL-100 のご注文については 178 ページを参照してください。



送信の解除と割込をするには

送信設定を解除する

［タイマー送信］（68 ページ）、［メモリー送信］（69 ページ）の待機中に、設定を解除したいときは、次の手順で解除します。

■ 待機中のディスプレイ

タイマー送信待機中	ﾀｲﾏｰｿｳｼﾝ ﾀｲｷﾁｭｳ
［メモリー送信］を使ったタイマー送信待機中 タイマーポーリング受信待機中	01年10月25日 15:30

■ 送信設定を解除するには

1 登録/確定 ○ 4(ﾀ GHI) を押す。

送信設定を解除するディスプレイが表示されます。
☞ 待機中の設定が 1 件のときは手順 4 へ。
待機中の設定がないときは手順 5 へ。
（設定がないと ｾｯﾃｲｶﾞ ｻﾚﾃｲﾏｾﾝ が表示されます。）

2 ◯ で解除したい設定を選ぶ。

☞ 解除したい設定があるときは手順 3 へ。
解除したい設定がないときは手順 5 へ。

3 登録/確定 ○ を押す。

ｶｲｼﾞｮ 1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ が表示されます。

4 1(ｱ @) を押す。

設定が解除され、手順 2 に戻ります。

5 停止 ◎ を押す。

設定の解除を終了します。

ファクスを送信するには

送信待機中に割り込みする

［タイマー送信］（68 ページ）の待機中に、設定を解除せずにコピーやファクスの送信をしたいときは、次の手順でコピーやファクス送信を行います。

■ 待機中のディスプレイ

タイマー送信待機中	ﾀｲﾏｰｿｳｼﾝ ﾀｲｷﾁｭｳ

■ 待機中に割り込みするには

1

登録/確定 5 ナ JKL **を押す。**

送信待機中の割込をするディスプレイが表示されます。

2

セットされている原稿をはずし、割り込みをしたい原稿をセットする。

3

コピーの場合は コピー を2回押す。ファクスの場合は相手先の電話番号をダイヤルし、スタート を押す。

4

コピー / ファクスの終了後、元の原稿をセットする。

5

登録/確定 5 ナ JKL **を押す。**

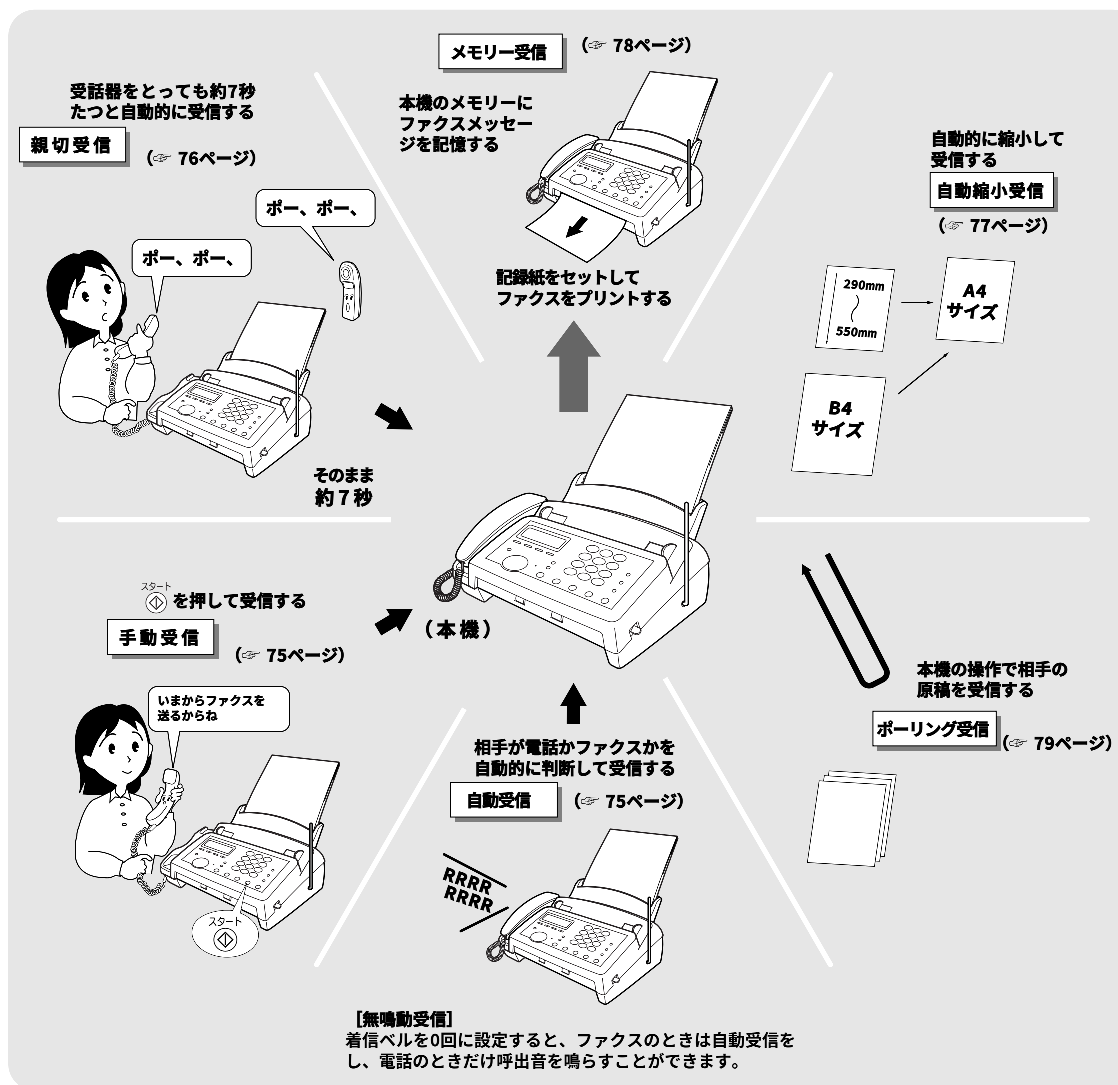
割り込みを終了します。

MEMO

割り込みでファクス送信するときは、自動再ダイヤルは働きません。

こんな受信ができます

本機では次のような受信をすることができます。



MEMO

本機は、通常（待ち受け時）は記録紙をセットした状態で使用します。

子機でファクスを受信するには

子機でファクスを受信したいときは、あらかじめ「親切受信」(☞ 76 ページ）を設定しておきます。(「親切受信」を設定していない場合は、いったん親機に取り次いだ後、親機でファクスを受信します。）お買い上げ時は、親切受信は「ON」に設定されています。

ファクスを受信するには

手動でファクスを受信する［手動受信］

着信ベルが鳴っているときに電話を受け、ファクスを受信するときは、次の操作でファクスを受信します。

1 **着信ベルが鳴ったら電話を受ける。**（☞ 45 ページ）

2 **相手がファクスを送りたいとき、または「ポー、ポー」という音が聞こえたときは、記録紙をセットし、スタート を押す。**

● 原稿がセットしてあるときは原稿を外してください。

3 **受話器を戻す。**

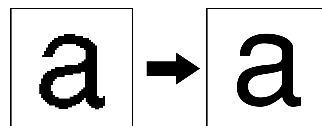


MEMO

● 相手が自動送信のファクスのときは、着信ベル（7 ～ 15 回）が鳴っている間に、電話を切ってしまうことがあります。そのときは、［着信ベル回数］を 6 回以下に設定してください。（☞ 36 ページ）
● 相手が手動送信のファクスのときは、受話器をとっても、「ポー、ポー」という音がしないことがあります。そのときは、相手がファクスを送るかどうかを口頭で確認し、スタート を押してください。

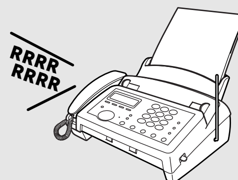
■ スムージング記録について

「標準」、「ファイン」モードで送信されてきた原稿の線やギザギザを補正し、滑らかな線や文字で見やすく受信する機能です。



相手が電話かファクスかを自動的に判断して受信する［自動受信］

本機は、着信ベルが鳴り終わった後、自動的に相手が電話かファクスかを判断し、相手がファクスのときは自動的にファクスの受信を開始します。（相手が電話のときは、着信ベルに続けて呼出ベルを鳴らします。）
この機能は本機が自動的に行う機能ですが、着信ベル回数は「ﾑｾｲｹﾞﾝ」以外に設定する必要があります。（☞ 36 ページ）
着信ベルを 0 回に設定すると、ファクスのときは自動受信をし、電話のときだけ呼出音を鳴らすことができます。［無鳴動受信］



MEMO

「無鳴動受信」に設定しているときでも、下記の場合は呼出ベル音が鳴ることがあります。
● 相手が手動送信のとき
● 回線の状態が悪いとき
● 相手のファクスの信号レベルが低いとき

■ 記録紙がセットされていないときは

記録紙がセットされていないとき、または記録紙がなくなったときなどは、本機の代行受信メモリーにファクスを記憶します。このときは、通信が終了した後で記録紙をセットし、スタート を押すと、メモリーに記憶したファクスメッセージをプリントします。（☞ 78 ページ）

受話器で受けたファクスを自動的に受信する［親切受信］

相手から自動送信のファクスが送信されてきたとき、自動受信を開始する前に電話を受けると、「ポー、ポー」という音が聞こえ、親機の スタート を押さないとファクスを受信することができません。このようなとき［親切受信］を設定しておくと、自動受信を開始する前に受話器でファクスを受けたときでも、自動的に受信することができます。

お買い上げ時は親切受信は「ON」に設定されています。

■ 親切受信が設定されていると

親機または子機で電話に出て「ポー、ポー」という音が聞こえたとき、約 7 秒待つと自動的にファクスの受信を始めます。このとき親機のディスプレイには ｼﾞｭｼﾝ と表示されます。ファクスの受信を始めたら、受話器を戻します。（子機の場合は充電器へ戻します。）

■ 親切受信の設定をする

1 登録/確定 2 3 を押す。

親切受信を設定するディスプレイが表示されます。

2 で「ON」を選び、登録/確定 を押す。

ｼﾝｾﾂ ｼﾞｭｼﾝ:ON ：親機、または子機で親切受信するとき。

ｼﾝｾﾂ ｼﾞｭｼﾝ:OFF ：親切受信しないとき。

3 停止 を押す。

設定を終了します。

MEMO

- 回線の状態により、「ポー、ポー」という音が聞こえても、自動的にファクスを受信しないときがあります。このようなときは、スタート を押して手動でファクスを受信してください。
- 通話中、または外部からの音が入ったとき突然ファクスに切り変わってしまう場合は、［親切受信］の設定を「OFF」にしてください。この場合は、スタート を押してファクスを受信します。

自動的に縮小して受信する［自動縮小受信］

［自動縮小受信］を設定しておくと、A4 の長さを越える原稿（約 290mm～約 550mm）を自動的に A4 サイズの記録紙にちょうど入るように縮小してプリントします。
お買い上げ時は自動縮小受信は「ON」に設定されています。

■ ファクスを受信すると…

原稿（縦×横）	プリント状態	
	自動縮小受信　ON	自動縮小受信　OFF
約 290mm 以下　×　約 210mm 以下	自動縮小受信の設定に関係なく、等倍でプリントします。 短い原稿のときは余白を付加します。	
約 290mm ～約 550mm ×　約 210mm 以下	自動的に A4 サイズの記録紙にちょうど入るように縮小してプリントします。	2 枚の記録紙に分割してプリントします。
約 550mm 以上　×　約 210mm 以下	自動縮小受信の設定に関係なく、複数枚の記録紙に分割して、等倍でプリントします。	
B4 サイズ	自動的に A4 サイズに縮小してプリントします。	

■ 自動縮小受信の設定をする

1 登録/確定 ○ ②カ ABC ④タ GHI を押す。

自動縮小受信を設定するディスプレイが表示されます。

2 ◯ で「ON」を選び、登録/確定 ○ を押す。

ｼﾞﾄﾞｳ ｼｭｸｼｮｳ:ON ：自動縮小受信するとき。
ｼﾞﾄﾞｳ ｼｭｸｼｮｳ:OFF ：自動縮小受信しないとき。

3 停止 を押す。

設定を終了します。

MEMO

メモリー残量が少ないときや原稿が複雑なときは、自動縮小されないときがあります。

本体のメモリーにファクスメッセージを記憶する［メモリー受信］

本機は、通常（待ち受け時）は記録紙をセットした状態で使用しますが、記録紙がなくなったときなどのため、ファクスメッセージを記憶しておくためのメモリーが備えられています。メモリーには約20枚※分のファクスメッセージを記憶しておくことができます。メモリーにファクスメッセージが記憶されるのは次のような場合です。

※ A4 版 700 文字程度の標準原稿を、標準的画質（8 ドット× 3.85 本 /mm）で蓄積された場合の枚数です。メモリーを留守録と共用しているため、録音がある場合、メモリー受信の枚数が減少します。

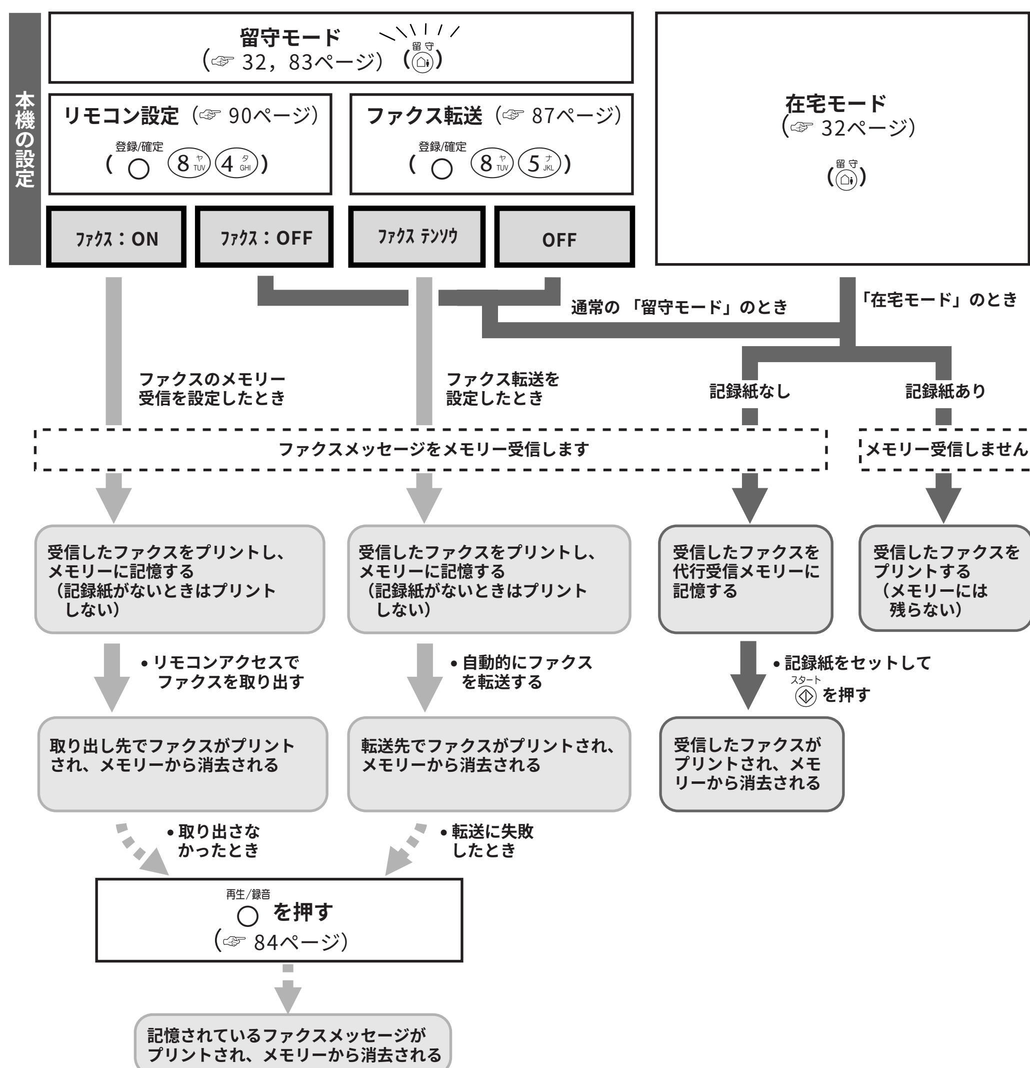
- 記録紙がセットされていない場合／記録紙がなくなった場合（メモリー代行受信）
- 「留守モード」にセットされていて、ファクス転送（☞ 87 ページ）が設定されている場合
- 「留守モード」にセットされていて、リモコン設定が「ファクス：ON」（ファクスメッセージのメモリー受信を行う）に設定されている場合

■ ファクスメッセージが記憶されると

- 記録紙がないときにメモリーにファクスメッセージが記憶されると、ディスプレイに キロクシ セットシテクダ サイ スタートヲ オシテクダ サイ と表示されます。
- 留守モード時にリモコン設定やファクス転送を設定していると、ファクスメッセージが記憶されたとき、ディスプレイの ファクス転送 が点滅します。

■ ファクスメッセージをプリントするには

記憶されたファクスメッセージは、本機の設定に応じて、次のような手順でプリントします。



本機の操作で相手の原稿を受信する［ポーリング受信］

受信側のファクシミリの操作で、送信側のファクシミリにセットしてある原稿を送信させることができます。（「ポーリング通信」といいます。）「ポーリング通信」において、本機が受信側のときの通信を［ポーリング受信］といいます。
設定は、1 回のみ有効です。受信後は［ポーリング受信］の設定は解除されます。

■ ポーリング受信 / 機密ポーリング受信 / タイマーポーリング受信

ポーリング受信には、通常のポーリング受信と、パスワード（4 桁）を入力しないと原稿を受け取ることができない機密ポーリング受信があります。また、受信する時刻を指定して自動的に原稿を受け取るタイマーポーリング受信があります。

■ ポーリング受信 / 機密ポーリング受信の設定をする

1 登録/確定 2 5 を押す。

ポーリング受信を設定するディスプレイが表示されます。

2 でポーリングモード（「ﾋｮｳｼﾞｭﾝ」または「ｷﾐﾂ」）を選び、登録/確定 を押す。

☞ ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ:ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ：パスワードを使用しないときは手順 4 へ。
ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ:ｷﾐﾂ ：パスワードを使用するときは手順 3 へ。
ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ:ﾀｲﾏｰ ：タイマーポーリング受信を設定するとき。

3 0 ～ 9 でパスワードを入力し、登録/確定 を押す。

パスワードには 4 桁の数字を設定します。

4 相手先の電話番号をダイヤルし、スタート を押す。

ポーリング受信を開始します。

■ タイマーポーリング受信の設定をする

1 登録/確定 2 5 を押す。

ポーリング受信を設定するディスプレイが表示されます。

2 で「ﾀｲﾏｰ」を選び、登録/確定 を押す。

3 0 ～ 9 でポーリング受信する時刻を入力し、登録/確定 を押す。

受信時刻は 24 時間制で入力します。

4 相手先の電話番号をダイヤルし、スタート を押す。

タイマーポーリング受信待機中になり、指定した時刻になると自動的にポーリング受信を開始します。

お願い

送信側のファクシミリによっては（ポーリング機能がないときなど）、この機能を利用できないことがあります。

ファクス情報サービスを利用する

本機では、各種のファクス情報サービスを利用することができます。ファクス情報サービスの受信のしかたには「ガイダンス方式（音声ガイダンスが聞こえる）」のものと「ポーリング方式（「ピー」という音が聞こえる）」のものがありますので、各種サービスに合わせて操作を行ってください。（以下の手順は一般的な操作例です。）

1

受話器をとる。（または スピーカーホン を押す。）

2

情報サービスセンターに電話をかける。

☞ 音声ガイダンスが聞こえるときは手順 3 へ。
「ピー」という音が聞こえるときは手順 4 へ。

3

ガイダンスに合わせて、0 ～ 9 を押す。

ダイヤル回線をお使いのときは、トーン(＊) を押してから 0 ～ 9 を押します。

4

スタート を押す。

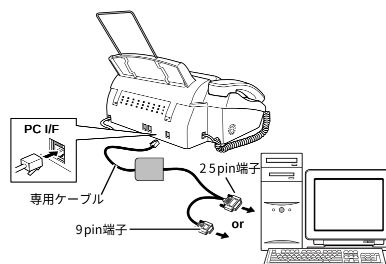
自動的に受信を開始します。
受話器を上げているときは受話器を戻します。

MEMO

- よく利用する情報サービスがあるときには、情報番号を電話帳に登録しておくと便利です。（手順 2 で、あらかじめ登録しておいた相手先を表示させ、スタート を押すと、簡単に情報サービスを利用することができます。）
- ダイヤル回線をお使いの場合で、電話帳にファクス情報サービスの情報番号を設定するときは、登録する番号の最初に トーン(＊)（トーン）を入力してください。

パソコンでファクスを受信する［PC 接続］

別売りの MFL-100（ブラザーマルチファンクションリンク）をご購入されると、MFL-100 を使って本機とパソコンを接続し、パソコンでファクスを受信することができます。詳しくは MFL-100 の取扱説明書をごらんください。
受信の設定をする前に、MFL-100 の取扱説明書にしたがって専用ケーブルの接続、ソフトのインストール、ファクスなどの必要なセットアップを完了してください。
本機では、次の手順で設定を行います。



1

登録/確定 ◯ ②（カ ABC）⑥（ハ MNO） **を押す。**

PC 接続を設定するディスプレイが表示されます。

2

◯ **で接続設定を選び、** 登録/確定 ◯ **を押す。**

PC ｼﾞｭｼﾝ ﾕｳｾﾝ	：PC 受信優先のとき。
PC ｼﾞｭｼﾝ ｾﾝﾖｳ	：PC 受信専用のとき。
FAX ｼﾞｭｼﾝ ｾﾝﾖｳ	：FAX 受信専用のとき。

3

停止 ◯ **を押す。**

設定を終了します。

MEMO

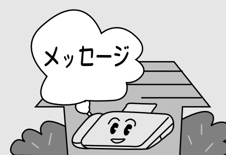
- ［着信ベル回数］ に「ムセイゲン」を設定しないでください。
- MFL-100 の取扱説明書の中では「機能ボタン」 を押した後、7. 登録モードの中で PC 接続機能を設定するとありますが、 これは他機種の設定ですので、上記に従って設定してください。

こんなことができます

留守番機能

留守番機能（☞ 83ページ）

外出するときなど、留守モードにセットしておくと、電話やファクスの着信に、本機が自動的に対応します。



外出中の便利な使いかた

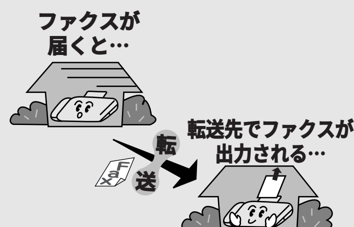
用件転送機能（☞ 86ページ）

本機が音声メッセージを留守録メモリーに記憶すると、外出先の電話や携帯電話などに音声メッセージを転送することができます。



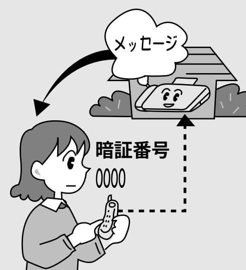
ファクス転送機能（☞ 87ページ）

本機が受信したファクスを外出先のファクシミリに転送することができます。



リモコンアクセス機能（☞ 88ページ）

外出先から本機を操作したり、受信したメッセージを取り出すことができます。



■ メッセージの種類と意味

音声メッセージ	留守中に電話をかけてきた人が本機に録音するメッセージのことです。
留守応答メッセージ	留守中に電話をかけてきた人に応答するメッセージのことです。メッセージはあらかじめ登録されていますが、変更することができ、2 種類のメッセージを録音しておくことができます。（☞ 38 ページ）
在宅応答メッセージ	着信ベルから呼出ベルに切り換わったとき、電話を かけてきた人に応答するメッセージのことです。メッセージはあらかじめ登録されていますが、変更することができます。（☞ 37 ページ）

■ メッセージを記憶するメモリーについて

本機は、音声メッセージやファクスを記憶するために 2 種類のメモリーを使っています。これらのメモリーに記憶されたメッセージやファクスは必要に応じて、再生 / プリントします。（☞ 84 ページ）

留守録メモリー	「留守モード」のとき、受信した音声メッセージ、ファクス転送（☞ 87 ページ）、リモコンアクセスによるファクス取り出し（☞ 90 ページ）を設定しているときのファクスメッセージが記憶されます。
代行受信メモリー	記録紙がセットされていないときに受信したファクスメッセージが記憶されます。[メモリー代行受信] 記憶されたファクスメッセージは、プリントすると自動的に消去されます。

留守番機能を使用するには

留守モードにセットする

外出するとき、またはどうしても電話に出られないときなど、本機を「留守モード」に設定します。「留守モード」に設定すると、電話やファクスの着信に、本機が自動的に対応します。

親機の操作

1

留守ボタンを押す。

留守応答メッセージが再生され、「留守モード」にセットされます。

☞ 留守応答メッセージを録音してあるときは、手順 2 へ。

2

（メッセージ再生中に）✳（記号1）または #（記号2）でメッセージを選ぶ。

オウトウ サイセイ	：あらかじめ録音されている留守応答メッセージのとき。
オウトウ サイセイ1	：自分で録音した留守応答メッセージ 1 のとき。
オウトウ サイセイ2	：自分で録音した留守応答メッセージ 2 のとき。

メッセージ再生したあと、そのメッセージで「留守モード」にセットされます。

- メッセージ再生中に 登録/確定 を押すとそのメッセージで「留守モード」にセットされます。
- メッセージ再生中に 停止 を押すと再生を中止し、前回選択したメッセージで「留守モード」にセットされます。

■ 留守モードを解除するには

外出から帰ってきたときなど，「留守モード」を解除するには 留守 を押します。

留守モードを解除すると、「在宅応答メッセージ」が再生されます。（着信ベル回数を「ムセイゲン」に設定しているとき、または、呼出ベル回数が 0 回に設定されているときは再生されません。）
新規の音声メッセージ（未再生の音声メッセージ）が録音されていると、留守モードを解除したとき、未再生の音声メッセージを再生します。

■ 着信メッセージがあるときは

音声メッセージやボイスメモ、ファクスメッセージが「留守録メモリー」や「代行受信メモリー」に記憶されているときは、留守 やディスプレイの表示で確認することができます。

- 留守モードにセットされているときは、留守 が点灯しています。
- 「ファクス転送」が設定されているときは、ファクス転送 が点灯しています。

留守ボタン	留守	新しい音声メッセージの有無を確認できます。 点灯：留守モードにセットされています。 点滅：新しい音声メッセージがあります。 消灯：在宅モードにセットされています。
ディスプレイ絵表示	ファクス転送	「留守録メモリー」に記憶されたファクスメッセージの有無が確認できます。 点灯：ファクス転送、またはリモコン設定が「ファクス：ON」に設定されています。 点滅：「留守録メモリー」にファクスメッセージがあります。 消灯：ファクス転送は設定されていません。
ディスプレイメッセージ	リボン残量 通信結果 0077 FAX-780CL	00年01月15日 13:15 ヨウケンロクオン: 03ケン ：「留守録メモリー」に音声メッセージがあります。 キロクシ セットシテクダ サイ スタートヲ オシテクダ サイ ：「代行受信メモリー」ファクスメッセージがあります。 「代行受信メモリー」と「留守録メモリー」の両方にメッセージが記憶されているときは、「代行受信メモリー」への着信を示すメッセージが優先して表示され、「代行受信メモリー」に記憶されたファクスメッセージをプリントすると、「留守録メモリー」への着信を示すメッセージが表示されます。

■ 留守中にメモリーがいっぱいになったときは

「留守録メモリー」がいっぱいになると、自動的に「留守モード」から「在宅モード」に切り換わります。

メッセージを確認するには

メッセージ内容を再生・プリントする

留守中に録音された音声メッセージを録音された順に再生し、記憶されたファクスをプリントします。（新規の音声メッセージ（未再生の音声メッセージ）については、留守モードを解除したときにも再生されます。）

1 再生/録音 ○ **を押す。**

音声メッセージが再生されます。
再生中、ディスプレイには次のように表示されます。

052811△△33
ﾖｳｹﾝ 01/01
：相手の電話番号（2 秒間、ナンバーディスプレイサービス利用時のみ）

↓

10:41 00年8月17日
ﾖｳｹﾝ 01/01
：録音日時と再生中のメッセージ番号／メッセージ総件数

↓

再生終了

- ファクスメッセージがないときは再生前の状態に戻ります。

☞ファクスメッセージがあるときは手順 2 へ。

ﾌｧｸｽ ﾌﾟﾘﾝﾄ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ

2 1 **を押す。**

プリントを開始します。

■ メッセージを操作するには

再生しているメッセージをもう一度再生するには	メッセージの再生中に ✱ を押します。
1 つ前のメッセージを再生するには	メッセージとメッセージの間の「ピー」という音が鳴っているときに ✱ を押します。
再生しているメッセージをとばして次のメッセージを再生するには	メッセージの再生中に # を押します。
メッセージの再生を中止するには	メッセージの再生中に 停止 を押します。
再生しているメッセージを消去するには	メッセージの再生中に 消去 ○ を押し、ﾓｳｲﾁﾄﾞ ｵｽﾄ ｼｮｳｷｮ が表示されたら 消去 ○ を押します。再生中のメッセージが消去され、次のメッセージが再生されます。（「ピー」という音が鳴った後に 消去 ○ を押すと、再生した次のメッセージを消去します。）

■ すべてのメッセージを消去するには

1 消去 ○ **を押す。**

2 ◯ **で消去したい内容を選び、** 登録/確定 ○ **を押す。**

ﾖｳｹﾝ ｼｮｳｷｮ? ：音声メッセージを消去するとき。
ﾌｧｸｽ ｼｮｳｷｮ? ：ファクスメッセージを消去するとき。
ﾘｮｳﾎｳ ｼｮｳｷｮ? ：音声メッセージとファクスメッセージの両方を消去するとき。

3 1 **を押す。**

消去を完了します。

子機から留守番機能を操作するには

子機で留守モードにセットする

■ 留守モードにセットするには

子機の操作

1

充電器から子機を外し、外線 を押す。
（外線 を消灯させる。）
充電器から外しているときはそのままです。

2

設定-留守- 0 を 1 秒以上押す。

ﾙｽ ｾｯﾃｲ が表示され、「留守モード」が設定されます。

■ 留守モードを解除するには

子機の操作

1

充電器から子機を外し、外線 を押す。
（外線 を消灯させる。）
充電器から外しているときはそのままです。

2

-留守-解除 # を 1 秒以上押す。

ﾙｽ ｶｲｼﾞｮ が表示され、「留守モード」が解除されます。

子機で音声メッセージを確認する

子機では、留守中に録音された音声メッセージやボイスメモを確認することができます。

1

充電器から子機を外し、外線 を押す。（外線 を消灯させる。）
充電器から外しているときはそのままです。

2

再生 2（再生）を 1 秒以上押す。

ﾙｽ ｻｲｾｲ が表示され、音声メッセージが再生されます。すべてのメッセージを再生すると、自動的に終了します。
再生中には下記の操作ができます。

- 再生中のメッセージをもう一度はじめから再生する。：1 を押す。
- 1 つ前のメッセージを再生する
  ：再生前の「ピー」という音が鳴っている間に 1 を押す。
- 次のメッセージを再生する：3 を押す。
- 再生を中止する：停止 5 を押す。
- 再生中のメッセージを消去する：消去 6 を押す。

MEMO

- 子機のスピーカーホンでメッセージを再生したいときは、充電器に置いたまま、再生 2 を 1 秒以上押します。
- 音声メッセージが録音されていないときは、拒否音が鳴ります。

留守番機能を使うには

外出先にメッセージを転送する［用件転送機能］

「留守モード」中に、音声メッセージが本機に記憶されたとき、それを外出先の電話に転送することができます。（［用件転送機能］は［ファクス転送機能］と同時に使用することはできません。）用件転送機能は NTT のボイスワープとは異なります。
お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

■ 留守モード中にメッセージが本機に記憶されると…

「留守モード」中に音声メッセージが本機に記憶されると、本機は自動的に転送先の電話番号に電話をかけ、用件を転送します。

「留守モード」中に音声メッセージが本機に記憶されると、（本機が）自動的に転送先の電話番号に電話をかける。

1 転送先で電話を受ける。

「録音メッセージを転送します。# を入れてください。」というガイダンスが聞こえます。

2 # を押す。

「暗証番号を入れてください。」というガイダンスが聞こえます。

3 0 ～ 9、*、# で暗証番号を押す。

録音されたメッセージが聞こえます。2 件以上のメッセージがあるときは、続けて再生されます。

再生終了後（約 10 秒後）は自動的に電話が切れる。

MEMO

- 手順 2 で # を押さないときは、「録音メッセージを転送します。# を入れてください」というガイダンスが 3 回繰り返され、その後自動的に電話が切れます。
- 転送先の電話が話し中のときは、10 分おきに 5 回まで再ダイヤルされます。
- 転送先の電話が留守番電話サービス設定、伝言メモ設定のときも再ダイヤルされることがあります。

■ 用件転送機能を設定する

1 登録/確定 8 5 を押す。

転送を設定するディスプレイが表示されます。

2 ◯ で「ﾖｳｹﾝ ﾃﾝｿｳ」を選び、登録/確定 を押す。

転送先を入力するディスプレイが表示されます。

3 0 ～ 9 で転送先の電話番号を入力する。

4 登録/確定 停止 を押す。

設定を終了します。

MEMO

- 転送先の電話番号は、外出先から変更できません。

お願い

NTT の電話転送サービス「ボイスワープ」をご契約のお客様へ
自動転送機能でかかってきた電話を転送するとき、転送先に、ファクスを受信できない端末を指定したときは、ファクスが受信できなくなりますので、ご注意ください。

外出先にファクスを転送する［ファクス転送機能］

「留守モード」中に、ファクスメッセージを受信したとき、それを外出先のファクシミリなどに転送することができます。（[ファクス転送機能］は［用件転送機能］と同時に使用することはできません。）
お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

■ ファクス転送機能を設定する

1	2	3	4
登録/確定 ○ ⑧⑤ **を押す。** 転送を設定するディスプレイが表示されます。	**で「ﾌｧｸｽ　ﾃﾝｿｳ」を選び、登録/確定 ○ を押す。** 転送先を入力するディスプレイが表示されます。	**⓪～⑨で転送先の番号を入力する。**	登録/確定 停止 ○ ◎ **を押す。** 設定を終了します。 ● ﾌｧｸｽ転送 が点灯します。

MEMO

- 転送先の電話番号は、外出先から変更することができます。
- 手順 3 では合計 20 桁まで入力することができます。

■ ファクス転送を解除するには

「ファクス転送機能を設定する」の手順 2 で「OFF 」を選び、登録/確定 ○ 停止 ◎ を押します。

留守番機能を使うには

外出先から本機を操作する［リモコンアクセス機能］

本機は、トーン（PB）信号（ピポパ）を使って外出先から操作することができます。これを「リモコンアクセス」といいます。リモコンアクセス時は、「リモコンコード」と呼ばれる番号で本機の操作を行います。操作できる内容については、「リモコンコード一覧」を参照してください。（☞ 89 ページ）

MEMO

外出先からファクスメッセージを取り出したいときは、「ﾌｧｸｽ:ON」（ファクスメッセージをメモリー受信する）に設定する必要があります。（☞ 90 ページ）

■ リモコンアクセスによって本機を操作するには

次のような手順で「リモコンアクセス」を行い、本機を操作します。操作は、プッシュ回線に接続されている電話機やファクシミリ、またはトーン信号が送出できる電話機やファクシミリで行います。（トーン信号の送出のしかたは、使用する機器の取扱説明書に従ってください。）

1

外出先から本機に電話をかける。

本機が応答し、約4秒後に応答メッセージが再生されます。

2

を押す。

応答メッセージの再生が中止され、「暗証番号を入れてください。」というガイダンスが聞こえます。

3

0 ～ 9、*、# で暗証番号を入力する。

暗証番号を入力すると、「ピー」という受付音が鳴り、続けて下記の応答音が聞こえます。（応答音によって本機の状態を示します。）

無音：メッセージは記憶されていません。
「ポー」：ファクスメッセージがあります。
「ポーポー」：音声メッセージがあります。
「ポーポーポー」：ファクスメッセージと音声メッセージがあります。

その後「リモコンコードを入れてください。」というガイダンスが聞こえます。

- お買い上げ時の暗証番号は 1 5 9 * に設定されています。

4

0 ～ 9 で「リモコンコード」を入力する。

「リモコンコード」に応じた機能が実行されます。
実行完了後は「リモコンコードを入れてください。」というガイダンスが聞こえます。
続けて次の操作をするときは、次の「リモコンコード」を押します。

5

リモコンアクセスを終了するときは 9 0 を押す。

リモコンアクセスを終了します。

■ リモコンコード一覧

リモコンアクセスでは次の操作をすることができます。

	操作内容		コード
音声メッセージ	留守録メモリーで受信した音声メッセージを再生します。 • メッセージを最初から再生するには ① を押します。 （メッセージとメッセージの間で ① を押すと前のメッセージを再生します。） • 次のメッセージを再生するには ② を押します。（再生中のメッセージをとばします。） • 再生を中止するには ⑨ を押します。		91
	ボイスメモを録音します。 • 録音を中止するには ⑨ を押します。		92
	留守録メモリーで受信した音声メッセージをすべて消去します。 ※このコードは一度にすべてのメッセージを消去します。1件ずつの消去はできません。 ※「ピピピッ」という音が聞こえたら、一度も再生されていないメッセージが残っているか、消去する音声メッセージがないことを表します。		93
応答メッセージ	留守応答メッセージ 1 を	再生し、留守応答メッセージとして設定します。 • 中止するには ⑨ を押します。	9410
		録音します。 • 中止するには ⑨ を押します。	9420
	留守応答メッセージ 2 を	再生し、留守応答メッセージとして設定します。 • 中止するには ⑨ を押します。	9411
		録音します。 • 中止するには ⑨ を押します。	9421
	在宅応答メッセージを	再生し、在宅応答メッセージとして設定します。 • 中止するには ⑨ を押します。	9412
		録音します。 • 中止するには ⑨ を押します。	9422
設定	［用件転送機能］、［ファクス転送機能］の設定を OFF にします。		951
	［ファクス転送機能］を設定します。（番号未登録時は設定できません。）		952
	［用件転送機能］を設定します。（番号未登録時は設定できません。）		953
	ファクス転送番号の登録や変更をします。 ⑨⑤④（コマンド）を押した後、⓪ ～ ⑨ で転送番号を押し、# を 2 回押します。 ※転送番号を登録すると、自動的にファクス転送の設定が ON になります。		954
メモリー操作	メモリー使用状況リストを取り出します。		961
	メモリーが記憶したファクスメッセージを取り出します。（☞「操作例」参照）		962
	メモリーが記憶したファクスメッセージを消去します。		963
	ファクスメッセージを記憶しているかを確認します。 • 記憶しているときは「ピー」という音が、記憶していないときは「ピピピッ」という音が聞こえます。		971
	音声メッセージを記憶しているかを確認します。 • 記憶しているときは「ピー」という音が、記憶していないときは「ピピピッ」という音が聞こえます。		972
モード変更	受信モードを「留守モード」に変更します。		981
	受信モードを「在宅モード」に変更します。		982
リモコンアクセスを終了します。			90

■ リモコンアクセスの設定をする

暗証番号と、ファクスメッセージをメモリー受信するかどうかを設定します。暗証番号は 0 〜 9、*、# を使った４桁の番号で構成し４桁目には必ず * を入力します。お買い上げ時の暗証番号は「159 *」、ファクスメッセージのメモリー受信は「OFF」に設定されています。

ファクスメッセージのメモリー受信を「ON」に設定すると、ファクスメッセージを受信したとき、プリントするときにメモリーに記憶します。

> **注意**
>
> ファクスのメモリー受信が「OFF」のときは、リモコンアクセスによるファクスの転送はできません。

1

登録/確定 ○ 8 4 を押す。

暗証番号を設定するディスプレイが表示されます。

2

0 〜 9、*、# で暗証番号を入力し、登録/確定 ○ を押す。

メモリー受信を設定するディスプレイが表示されます。

3

（カーソルキー）でファクスのメモリー受信の設定を選び、登録/確定 ○ を押す。

ファクス:ON ：ファクスメッセージをメモリー受信する。

ファクス:OFF ：ファクスメッセージをメモリー受信しない。

4

停止 を押す。

設定を終了します。

■ リモコンアクセスによる操作例 1：外出先からファクスメッセージを取り出す

外出先から、本機に記憶されたファクスメッセージを取り出すには、次のような操作を行います。

操作は、プッシュ回線に接続されているファクシミリ、またはトーン（PB）信号（ピポパ）が送出できるファクシミリで行います。（トーン信号の送出のしかたは、使用する機器の取扱説明書に従ってください。）また、「リモコンアクセス」の設定で「ファクス：ON」に設定しておく必要があります。

1

外出先から本機に電話をかける。

本機が応答し、約４秒後に応答メッセージが再生されます。

2

を押す。

応答メッセージの再生が中止され、「暗証番号を入れてください。」というガイダンスが聞こえます。

3

0 〜 9、*、# で暗証番号を入力する。

「リモコンコードを入れてください。」というガイダンスが聞こえます。

4

9 6 2（リモコンコード）を押す。

リモコンコードが受け付けられると「ピー」という音が鳴ります。

5

続けて今使用しているファクシミリのファクス番号を 0 〜 9 で入力し、# を２回押す。

リモコンコードが受け付けられると「ピー」という音が１回鳴り、電話が切れます。

6

受話器を戻す。

本機から「ファクスメッセージ」が転送されます。

■ リモコンアクセスによる操作例 2：メモリー使用状況リストを取り出す

外出先からメモリー使用状況リスト（☞ 93 ページ）を取り出して、「音声メッセージ」、「ファクスメッセージ」の総数や使用可能なメモリーの残量を確認することができます。

1

外出先から本機に電話をかける。

本機が応答し、約 4 秒後に応答メッセージが再生されます。

2

を押す。

応答メッセージの再生が中止され、「暗証番号を入れてください。」というガイダンスが聞こえます。

3

0 ～ 9、*、# で暗証番号を入力する。

「リモコンコードを入れてください。」というガイダンスが聞こえます。

4

9 6 1（リモコンコード）を押す。

リモコンコードが受け付けられると「ピー」という音が鳴ります。

5

続けて今使用しているファクシミリのファクス番号を 0 ～ 9 で入力し、# を 2 回押す。

リモコンコードが受け付けられると「ピー」という音が 1 回鳴り、電話が切れます。

6

受話器を戻す。

本機から「メモリー使用状況リスト」が転送されます。

プリントするには

機能の案内をプリントする［機能案内リスト］

本機の機能の使いかた、文字入力表をプリントすることができます。

1

登録/確定 ○ を押し、２秒以内に スタート ◇ を押す。

「機能案内リスト」がプリントされます。

ファクス送信レポートをプリントする［送信レポート］

ファクス送信後に送信レポートをプリントすることができます。
お買い上げ時は、プリントしない（「OFF」）に設定されています。

1

登録/確定 ○ 7 1 を押す。

送信レポートを設定するディスプレイが表示されます。

2

○ で「ON」を選び、登録/確定 ○ を押す。

ｳｹﾂｹﾏｼﾀ が表示されます。

3

停止 ◎ を押す。

設定を終了します。

■ 送信レポートをプリントしないときは

手順 2 で「OFF」を選択します。

通信管理レポートをプリントする［通信管理レポート］

最新の送信・受信結果（合計 30 通信分）をプリントすることができます。この通信管理レポートはお好みの間隔で自動的に出力することができます。また、必要なときにはすぐプリントすることもできます。
お買い上げ時は、プリントしない（「OFF」）に設定されています。

1

登録/確定 ○ 7 2 を押す。

通信管理レポートを設定するディスプレイが表示されます。

2

○ で「ｼｭﾂﾘｮｸ ｶﾝｶｸ」を選び、登録/確定 ○ を押す。

すぐにプリントするときは、「プリントリスト」を選び、登録/確定 ○ スタート ◇ を押します。

3

○ で出力間隔を選び、登録/確定 ○ を押す。

出力間隔は次の中から設定します。
プリントしない /6 時間ごと /12 時間ごと /24 時間ごと /2 日ごと /4 日ごと /7 日ごと

☞ 「7 日ごと」を選択したときは手順 4 へ。
それ以外を選択したときは手順 5 へ。

4

○ で曜日を選び、登録/確定 ○ を押す。

5

0 ～ 9 で開始時間を入力し、登録/確定 ○ を押す。

ｳｹﾂｹﾏｼﾀ が表示されます。

6

停止 ◎ を押す。

設定を終了します。

■ 通信管理レポートをプリントしないときは

手順 3 で ﾚﾎﾟｰﾄ ｼｭﾂﾘｮｸ ｼﾅｲ を選び、登録/確定 ○ 停止 ◎ を押します。

電話帳に登録した内容を 50 音順にプリントする［電話帳リスト］

電話帳、グループダイヤルに登録された内容を 50 音順にプリントすることができます。

1	2	3
登録/確定 ○ 7 3 を押す。 電話帳リストをプリントするディスプレイが表示されます。	スタート を押す。 プリントを始めます。	プリント終了後、停止 を押す。

MEMO

- 相手先名称の登録されていない電話番号は、「相手先名称」が空欄になり、リストの最後に印字されます。
- 電話帳から相手先を検索しているとき、コピー を押すと、電話帳リストをプリントすることができます。

設定状況をプリントする［設定内容リスト］

各種機能に登録・設定された内容をプリントすることができます。

1	2	3
登録/確定 ○ 7 4 を押す。 設定内容リストをプリントするディスプレイが表示されます。	スタート を押す。 プリントを始めます。	プリント終了後、停止 を押す。

メモリー使用状況をプリントする［メモリー使用状況リスト］

留守録メモリーにメモリーされた「音声メッセージ」、「ファクスメッセージ」の総数や、タイマー送信で使用中のメモリー量、使用可能なメモリーの残量をプリントすることができます。

1	2	3
登録/確定 ○ 7 5 を押す。 メモリー使用状況をプリントするディスプレイが表示されます。	スタート を押す。 プリントを始めます。	プリント終了後、停止 を押す。

消耗品オーダーシートをプリントする

リボンカートリッジなどの消耗品を FAX でご注文いただくためのオーダーシートをプリントすることができます。

1	2	3
登録/確定 ○ 7 6 を押す。 消耗品オーダーシートをプリントするディスプレイが表示されます。	スタート を押す。 プリントを始めます。	プリント終了後、停止 を押す。

キャッチホンを利用するには

キャッチホンとは

キャッチホン / キャッチホンⅡ は、NTT が行っているサービスの 1 つで、外線通話中に別の着信を受けるためのサービスです。サービスの詳細については NTT（116 番）にお問い合わせください。

注意
「キャッチホン / キャッチホンⅡ」をご利用いただくためには、NTT との契約が必要です。（有料）
「ダイヤルインサービス」と同時に契約することはできません。

キャッチホンを受ける

キャッチホン（外線通話中の電話）がかかってくると、通話中に「プップッ」という音が聞こえます。

		1	2	3
親機の場合	外線通話中に、「プップッ」という音が聞こえる。	**キャッチ ○ を押す。** 通話中の相手に保留メロディが流れ、新しくかかってきた相手に電話がつながります。 新しくかかってきた相手がファクスのときは、「ポーポー」という音が聞こえます。（☞ 95 ページ）	新しくかかってきた相手と通話する。	**最初の相手に戻るときは、もう一度 キャッチ ○ を押す。** キャッチ ○ を押すごとに、通話の相手が切り換わります。
子機の場合	外線通話中に、「プップッ」という音が聞こえる。	**キャッチ 機能 を押す。** 通話中の相手に保留メロディが流れ、新しくかかってきた相手に電話がつながります。 新しくかかってきた相手がファクスのときは、「ポーポー」という音が聞こえます。（☞ 95 ページ）	新しくかかってきた相手と通話する。	**最初の相手に戻るときは、もう一度 キャッチ 機能 を押す。** キャッチ 機能 を押すごとに、通話の相手が切り換わります。

■ キャッチホンディスプレイサービスを契約しているときは

キャッチホン（外線通話中の電話）がかかってくると、通話中に「プップッ」という音が聞こえ、その後約 1 秒間無音になり、ディスプレイに相手先の電話番号（登録されているときは名前）が表示されます。表示された電話番号は、ナンバーディスプレイサービスと同様、着信記録として利用することができます。

注意
本機の設定（☞ 104 ページ）だけでは、ディスプレイに相手の電話番号は表示されません。「キャッチホンディスプレイサービス」をご利用いただくためには、「キャッチホン、またはキャッチホンⅡ」と「ナンバーディスプレイサービス」（☞ 97 ページ）を契約した上で、別途 NTT との契約が必要です。（有料）

お願い

- NTT と「キャッチホンディスプレイサービス」の契約をされているときは、必ず「ｷｬｯﾁﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ:ｱﾘ」に設定してください。
- スピーカーホンで通話しているときは、ディスプレイに相手先の電話番号は表示されません。
- 着信時の状況によっては、相手先の電話番号が表示されないことがあります。
- ISDN 回線を利用されているときは、ターミナルアダプターのデータ設定が必要です。

■ キャッチホンでファクスが入ってきたときは

外線通話中にファクスの着信があったときも、通話中に「プップッ」という音が聞こえます。

● 親機の場合

		1	2
キャッチホンを受けたら「ポーポー」という音が聞こえる。 最初の相手には保留メロディが流れています。	最初の相手に待ってもらい、すぐファクスを受信する	**受話器を上げたまま [スタート] を押す。** （ファクス受信中に受話器を戻すと、通話に戻れなくなります。） ファクスを受信します。	**ファクスを受信し終わったら、受話器を上げたまま [キャッチ] を押す。** 最初の相手に電話がつながります。
	最初の相手との通話が終わった後、ファクスを受信する	**受話器を上げたまま [キャッチ] を押す。** 最初の相手に電話がつながります。 ● なるべく手短に会話を終えてください。会話が長くなるとファクス受信できないことがあります。	**最初の相手との通話が終わったら、受話器を上げたまま [キャッチ] を押し、「ポーポー」という音が聞こえることを確認し、[スタート] を押す。** ファクスを受信します。
	ファクスを受信しない	**（親切受信が ON のとき）** **受話器を上げたまま [停止] [キャッチ] を押す。** **（親切受信が OFF のとき）** **受話器を上げたまま [キャッチ] を押す。** 最初の相手に電話がつながります。	

● 子機の場合（親切受信が ON のとき）

		1	2	3
キャッチホンを受けたら「ポーポー」という音が聞こえる。 最初の相手には保留メロディが流れています。	最初の相手に待ってもらい、すぐファクスを受信する	**約 7 秒待つ。** 自動的にファクス受信を始め、子機は待ち受け状態に戻ります。	**親機の受話器をとる。**	**ファクスを受信し終わったら、受話器を上げたまま、[キャッチ] を押す。** 最初の相手に電話がつながります。
	最初の相手との通話が終わった後、ファクスを受信する	**[キャッチ 機能] を押す。** 最初の相手に電話がつながります。 ● なるべく手短に会話を終えてください。会話が長くなるとファクス受信できないことがあります。	**最初の相手との通話が終わったら、[キャッチ 機能] を押す。**	**「ポーポー」という音が聞こえることを確認し、約 7 秒待つ。** 自動的にファクス受信を始め、子機は待ち受け状態に戻ります。
	ファクスを受信しない	約 7 秒たつと、自動的にファクス受信を始め、子機は待ち受け状態に戻ります。	**親機の受話器をとり、[停止] を押す。** ファクス受信が中止されます。 ● [停止] を押すのが遅れると、ファクス受信を中止できないことがあります。	**受話器を上げたまま、[キャッチ] を押す。** 最初の相手に電話がつながります。

● 子機の場合（親切受信が OFF のとき）

		1	2	3
キャッチホンを受けたら「ポーポー」という音が聞こえる。 最初の相手には保留メロディが流れています。	**最初の相手に待ってもらい、すぐファクスを受信する**	**親機へ電話を取り次ぐ。**（☞ 52 ページ）	**親機の受話器を受け取り、受話器を上げたまま、スタート を押す。** ファクスを受信します。	**ファクスを受信し終わったら、受話器を上げたまま、キャッチ を押す。** 最初の相手に電話がつながります。
	最初の相手との通話が終わった後、ファクスを受信する	**キャッチ機能 を押す。** 最初の相手に電話がつながります。 ● なるべく手短に会話を終えてください。会話が長くなるとファクス受信できないことがあります。	**最初の相手との通話が終わったら、キャッチ機能 を押す。** **「ポーポー」という音が聞こえることを確認し、親機へ電話を取り次ぐ。** （☞ 52 ページ）	**親機の受話器を受け取り、受話器を上げたまま、スタート を押す。** ファクスを受信します。
	ファクスを受信しない	**キャッチ機能 を押す。** 最初の相手に電話がつながります。		

MEMO

- キャッチホンを受けなかったとき、相手が電話を切った後もしばらくキャッチホンの呼出音が鳴り続けることがあります。
- キャッチホンのとき以外に、通話中に キャッチ（親機）や キャッチ機能（子機）を押すと、通話が切れることがあります。
- ファクスの送信や受信中にキャッチホンの電話がかかると画像が乱れたり、通信が中断することがあります。画像の乱れが気になるようでしたら、「キャッチホン II」のご利用をおすすめします。
- キャッチホンでファクス受信すると、ファクスを何枚も受信し時間がかかる場合がありますので、通話を終えてからファクス受信することをおすすめします。

ナンバーディスプレイサービスを利用するには

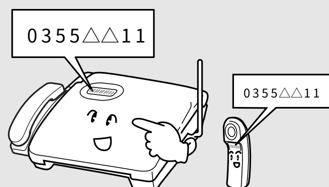
ナンバーディスプレイサービスとは

ナンバーディスプレイサービスは、NTT が行っているサービスの 1 つで、電話がかかってきたときに相手先の電話番号をディスプレイに表示させるサービスです。サービスの詳細については NTT（116 番）にお問い合わせください。

注意
- 本機の設定だけでは、ディスプレイに相手の電話番号は表示されません。「ナンバーディスプレイサービス」をご利用いただくためには、NTT との契約が必要です。（有料）
- ISDN 回線をご利用いただいている場合は、TA（ターミナルアダプタ）のデータ設定が必要です。

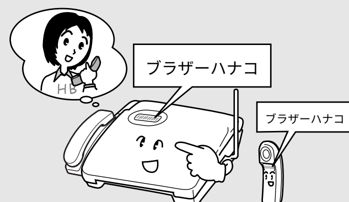
電話番号表示機能

電話がかかってくると、相手の電話番号がディスプレイに表示されます。



名前表示機能

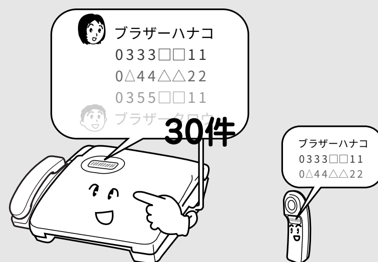
親機の電話帳、子機の電話帳に登録してある相手から電話がかかってくると、登録した相手の名前がディスプレイに表示されます。



着信記録機能

電話がかかってくると、相手の電話番号を記録します。
記録した電話番号は下記のように活用できます。
- ディスプレイに表示する。
- 「着信記録」としてプリントする。
- 親機の電話帳へ登録する。
- 子機の電話帳に登録する。
- 記録した電話番号に電話をかける。

着信記録は、新しい順に 30 件まで記録し、31 件以上になった場合は順次古いものを消去します。

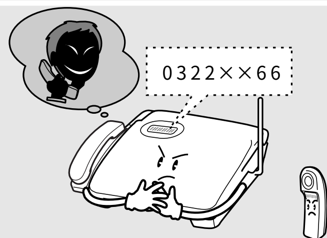


迷惑電話防止機能

迷惑電話などの受けたくない電話は、着信ベルが鳴らないようにすることができます。（受けたくない電話番号を、親機の電話帳にチャクシンメイワクシテイとして登録します。）

非通知着信拒否機能

相手の電話番号が非通知の場合、着信を拒否することができます。（相手に「恐れ入りますが、電話番号の前に 186 をつけて電話番号を通知してからおかけ直しください。」とメッセージを流します。）



着信ベル音指定機能

電話番号ごとに、着信ベル音を指定することができます。
親機の電話帳、子機の電話帳に電話番号を登録するときに、着信ベル音を指定して登録します。
着信ベル音はあらかじめ本機に記憶されている着信ベル音（4 種類）、固定メロディ（3 種類）の他に、「えらんでメロディ」（☞ 112 ページ）、「JOYSOUND メロディ」（☞ 114 ページ）などでダウンロードした曲を指定することができます。（親機：12 曲、子機：2 曲）



ナンバーディスプレイサービス／非通知着信拒否の設定をする

ナンバーディスプレイサービスの利用に関する設定をします。ナンバーディスプレイサービスを利用しないとき、利用を一時的に停止するときは、次の手順で本機の設定をします。
また、ナンバーディスプレイサービスを利用しているときは、電話番号が非通知の電話を着信しないように設定することができます。［非通知着信拒否］
お買い上げ時は、ナンバーディスプレイサービス「ｱﾘ」、非通知着信拒否「ﾅｼ」に設定されています。NTT とナンバーディスプレイサービスの契約をしていないときは、ナンバーディスプレイサービス「ﾅｼ」に設定してください。

注意
本機の設定だけでは、ディスプレイに相手の電話番号は表示されません。「ナンバーディスプレイサービス」をご利用いただくためには、NTT との契約が必要です。（有料）

1
登録/確定 0 1 を押す。
ナンバーディスプレイサービスを設定するディスプレイが表示されます。

2
でナンバーディスプレイの設定（「ｱﾘ」または「ﾅｼ」）を選び、登録/確定 を押す。
☞「ｱﾘ」のときは手順 3 へ。
「ﾅｼ」のときは手順 4 へ

3
で非通知着信拒否の設定（「ｱﾘ」または「ﾅｼ」）を選び、登録/確定 を押す。

4
停止 を押す。
設定を終了します。

MEMO
- ナンバーディスプレイサービスを利用されるときは、着信ベル回数（☞ 36 ページ）を 3 回以上に設定してください。2 回以下に設定している場合、子機のディスプレイに相手先の電話番号が表示されないことがあります。
- ダイヤルイン（モデムダイヤルインを除く）、転送電話など、同時に利用できないサービスがあります。
- ISDN 回線を利用されているときは、ナンバーディスプレイ対応の TA（ターミナルアダプタ）が必要になります。
- 本機では、構内交換器に接続しているときは、ナンバーディスプレイサービスをご利用いただけません。

電話がかかってくると

電話がかかってくると、相手の電話番号がディスプレイに表示されます。
親機の電話帳、子機の電話帳に登録してある相手から電話がかかってきたときは、登録した相手の名前がディスプレイに表示されます。

親機の場合

1 **着信ベルが鳴り、ディスプレイに相手の名前や電話番号が表示される。**

| ｽｽﾞｷ ｹｲｺ | ：名前が登録してあるとき |
| 052811△△33 | ：名前が登録していないとき |

55△△11

2 **電話を受ける。**（☞ 45 ページ）
電話がつながります。

子機の場合

1 **着信ベルが鳴り、ディスプレイに相手の名前や電話番号が表示される。**

| ｽｽﾞｷ ｹｲｺ 052811△△33 | ：名前が登録してあるとき |
| 052811△△33 | ：名前が登録していないとき |

55△△11

2 **電話を受ける。**（☞ 48 ページ）
電話がつながり、ディスプレイに通話時間（めやす）が表示されます。

■ その他のディスプレイ表示について

ナンバーディスプレイサービスでは、電話番号が表示できないときは、次のような表示を行います。

ディスプレイ表示	説明
ﾋﾂｳﾁ	• 相手が電話番号を表示しない契約をしているとき。 • 電話番号の先頭に「184」を付けて電話をかけてきたとき。
ｺｳｼｭｳﾃﾞﾝﾜ	• 相手が公衆電話から電話をかけてきたとき。
ﾋｮｳｼﾞｹﾝｶﾞｲ	• 相手がナンバーディスプレイサービス対象地域外から電話をかけてきたとき。 • サービス未実施の携帯電話や PHS などから電話をかけてきたとき。

■ 非通知着信拒否の設定をしているときは

非通知着信拒否の設定をしているときは、相手が電話の場合もファクスの場合も、本機（親機）が自動的に対応し、電話を切ります。

電話の場合

1 **非通知の電話がかかってくると、親機がベル音を鳴らさずに電話を受ける。**

2 **下記のメッセージを 3 回再生した後、自動的に電話を切る。**
「恐れ入りますが、電話番号の前に 186 をつけて電話番号を通知して、おかけ直しください。」

ファクスの場合

1 **非通知の電話がかかってくると、親機がベル音を鳴らさずに電話を受ける。**

2 **ファクスの信号を受信すると、自動的に電話を切る。**

MEMO

- 着信モード、着信ベル回数などの着信の設定に関係なく、自動的に対応します。
- 相手が「回線ごと非通知」にしている場合でも、電話番号の最初に「186」を入れることで電話やファクスを受けることができます。

着信記録を利用する（親機）

確認・消去する

1 着信記録/メモリー送信 を押す。

着信記録を選択するディスプレイが表示されます。

ｼﾞｮｸﾞﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
ｽﾀｰﾄｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

着信がないときは、拒否音が鳴り、ﾁｬｸｼﾝｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ が2秒間表示されます。

2 で確認したい着信記録を選ぶ。

ディスプレイに着信日時と名前（または電話番号）が表示されます。

30)08月05日 10:00
ｽｽﾞｷ ｹｲｺ

3 確認が終わったら、停止 を押す。

消去するときは 消去 1 を押す。

電話をかける

3 受話器をとり、スタート を押す。

ダイヤルを始めます。
ファクスを送信するときは、原稿をセットし スタート を押します。

記録をプリントする

3 コピー を押す。

プリントを始めます。

着信記録

2001年06月22日 10:41

	日付	時刻	ナンバーディスプレイ	相手先名称	コメント
01	06月22日	10:30	033211XXXX		TEL
02	06月22日	10:31	033211XXXX		受
03	06月22日	10:34	052824XXXX		TEL
04	06月22日	10:35	052824XXXX	ﾌﾟﾗｻﾞｰﾀﾛｳ	メッセージ録音
05	06月22日	10:37	非通知		受 メッセージ録音
06	06月22日	10:39	0123456789		
07	06月22日	10:40	表示圏外		TEL
08	06月22日	10:40	公衆電話		TEL

送　：送信
受　：受信

受：ファクス受信した。
メッセージ録音：留守録メモリーにメッセージを受信した。
TEL：電話に出て相手と話をした。
受 TEL：電話に出た後でファクスを手動受信した。
送 TEL：電話に出た後でファクスを手動送信した。
コメント欄が空欄：電話に出ていない。

電話帳に登録する

1 着信記録/メモリー送信 を押し、 で登録したい着信記録を表示させる。

2 登録/確定 を押す。

名前を入力するディスプレイが表示されます。

3 22ページ「電話帳に登録する」の手順3へ。

以降は「電話帳に登録する」と同様の設定をします。

■ 操作を中止するには

停止 を押します。

着信記録を利用する（子機）

確認・消去する

1 充電器から子機を外し、外線を押す。(外線を消灯させる。)

充電器から外しているときはそのままです。

2 着信記録を押す。

ディスプレイに最新の着信記録が表示されます。着信がないときは、拒否音が鳴り、「ﾁｬｸｼﾝｷﾛｸ ﾅｼ」が2秒間表示されます。

3 で確認したい着信記録を表示し、選ぶ。

4 着信記録を押す。

消去するときは消去（6）を押す。

電話をかける

4 または外線を押す。

ダイヤルを始めます。

電話帳に登録する

1 充電器から子機を外し、外線を押す。(外線を消灯させる。)

充電器から外しているときはそのままです。

2 着信記録を押す。

ディスプレイに最新の着信記録が表示されます。着信がないときは、拒否音が鳴り、「ﾁｬｸｼﾝｷﾛｸ ﾅｼ」が2秒間表示されます。

3 で確認したい着信記録を表示させる。

● 消去（6）（消去）を押すと、表示していた記録が消去されます。

4 電話帳を押す。

「ﾅﾏｴ? ▮」が表示されます。

5 26ページ「電話帳に登録する」の手順4へ

以降は「電話帳に登録する」と同様の設定をします。

■ 操作を中止するには

着信記録を押します。

■ すべての着信記録を消去するには

1 子機を充電器からとり、外線を押す。(外線を消灯させる。)

充電器から外しているときはそのままです。

2 キャッチ機能を押し、で「ﾁｬｸｼﾝｷﾛｸ ｸﾘｱ」を選び、を押す。

「ｽﾍﾞﾃ ｼｮｳｷｮ? 1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ」が表示されます。

3 1を押す。

すべての着信記録が消去されます。

MEMO

- 回線ごと「通知」の契約をしている場合で、電話番号を相手に通知したくないときは、「電話をかける」の手順4の前にキャッチ機能を押し、「[ﾋﾂｳﾁ] 052826XXXX」を表示させてからまたは外線を押します。
- 回線ごと「非通知」の契約をしている場合で、電話番号を相手に通知したいときは、「電話をかける」の手順4の前にキャッチ機能を2回押し、「[ﾂｳﾁ] 052824XXXX」を表示させてから、または外線を押します。
- 子機の着信記録はプリントできません。

ダイヤルインサービスを利用するには

ダイヤルインサービスとは

ダイヤルインサービスは、NTT が行っているサービスの 1 つで、1 本の電話回線で、いくつかの電話番号を持つことができるサービスです。本機では 2 つの電話番号を扱うことができ、「ダイヤルインサービス」の契約を行うと、「ダイヤルインサービス」用の番号を追加指定されます。（以下、最初に NTT と契約した番号を「主番号」、追加された番号を「副番号」と呼びます。）サービスの詳細については NTT（116 番）にお問い合わせください。
お買い上げ時は「OFF」に設定されています。（設定方法 ☞ 102 ページ）

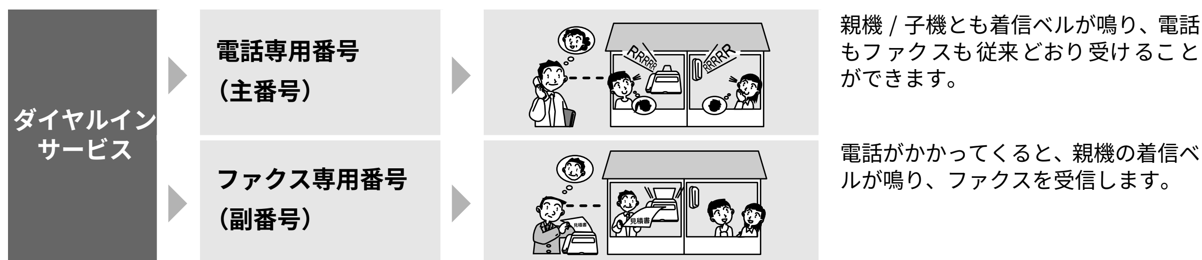
注意

- 「ダイヤルインサービス」をご利用いただくためには、NTT との契約が必要です。（有料）
- 「ダイヤルインサービス」または「i・ナンバーサービス」加入後は、サービス開始と同時に本機の「ダイヤルインサービスの設定」を行ってください。サービス開始前に本機の設定を行ったり、サービスが開始されているのに本機の設定が行われていない場合、電話が受けられないときがあります。
- ISDN 回線をご利用いただいている場合は、アナログポートへ着信番号データを送出することができる TA（ターミナルアダプタ）が必要です。また、この場合は TA のデータ設定を行った後、本機の設定（本項）を行います。

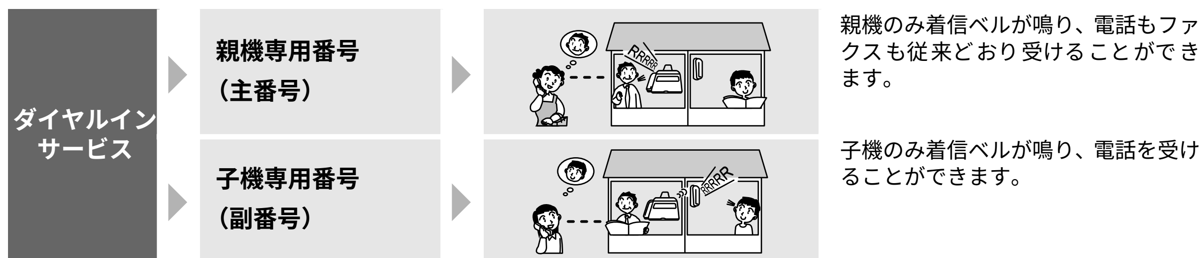
ダイヤルインサービスの使いかた

本機では、この 2 つの電話番号を下記の設定で使用することができます。

■ 電話とファクスで別々の番号を使う ﾓｰﾄﾞ:ﾃﾞﾝﾜ/ﾌｧｸｽ



■ 親機と子機で別々の番号を使う ﾓｰﾄﾞ:ｵﾔｷ/ｺｷ



MEMO

- ダイヤルインサービスは 1 本の電話回線を使用していますので、一方の電話番号が使われている時はもう一方の電話番号を同時に使うことはできません。
- ダイヤルインサービスをご利用いただいているときは、以下に示すサービスを同時にご利用いただくことはできません。（キャッチホン / 三者通話 / 転送電話 / 電話会議 / トーキ案内 / 二重番号）詳しくは、NTT にお問い合わせください。
- 契約の際、PB 方式を選択した場合、電話番号（副番号）は、4 桁を指定してください。
- 受信モードが在宅モードのベル回数「ムセイゲン」に設定されているとき、着信ベルは 25 回鳴ります。また相手が通話する前に電話を切ったときでもこちら側が受話器を取るまでは 25 回ベルが鳴り続けます（PB 方式のダイヤルインサービスのみ）。
- ISDN 回線をご利用いただいている場合は、アナログポートへ着信番号データを送出することができる TA が必要です。
- ダイヤルイン番号にかけるときは、相手につながるまでに多少の時間がかかります。（呼出音が鳴るまでに無音状態が約 8 〜 10 秒続きます。）

ダイヤルインサービスの設定をする

ダイヤルインサービスを利用されるときは、次の手順で本機の設定をします。
お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

注意

- 「ダイヤルインサービス」をご利用いただくためには、NTT との契約が必要です。（有料）
- 「ダイヤルインサービス」または「i・ナンバーサービス」加入後は、サービス開始と同時に本機の「ダイヤルインサービスの設定」を行ってください。サービス開始前に本機の設定を行ったり、サービスが開始されているのに本機の設定が行われていない場合、電話が受けられないことがあります。
- ISDN 回線を利用されているときは、アナログポートへ着信番号データを送出することができる TA（ターミナルアダプタ）が必要です。また、この場合は TA のデータ設定を行った後、本機の設定（本項）を行います。

1

登録/確定 0 3 を押す。

ダイヤルインサービスを設定するディスプレイが表示されます。

2

で「ON」を選び、登録/確定 を押す。

ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ:ON ：
ダイヤルインサービスを利用するとき。
ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ:OFF ：
ダイヤルインサービスを利用しないとき。

3

でモードを選び、登録/確定 を押す。

ﾓｰﾄﾞ:ﾃﾞﾝﾜ/ﾌｧｸｽ ：
電話とファクスを別々の番号で使用します。
ﾓｰﾄﾞ:ｵﾔｷ/ｺｷ ：
親機と子機を別々の番号で使用します。

4

0 〜 9 で主番号（下 4 桁）を入力し、登録/確定 を押す。

5

0 〜 9 で副番号（下 4 桁）を入力し、登録/確定 を押す。

☞ 手順 3 で ﾓｰﾄﾞ:ﾃﾞﾝﾜ/ﾌｧｸｽ を選択したときは手順 6 へ。
手順 3 で ﾓｰﾄﾞ:ｵﾔｷ/ｺｷ を選択したときは手順 7 へ。

6

でファクスベル回数を選び、登録/確定 を押す。

ファクスベル回数は「0 〜 7 回」の中から選びます。

7

停止 を押す。

設定を終了します。

MEMO

- お買い上げ時は「ファクスベル回数」（直す手順 6）は「0 回」に設定されています。ベルが鳴らずにファクスを受信します。
- 登録し直すときは、手順 2 で一度「OFF」を設定し、もう一度、手順 1 から設定し直してください。

■ ダイヤルインサービスを利用しないときは

登録/確定 0 3 を押し、 で「OFF」を選び、登録/確定 停止 を押します。

キャッチホンディスプレイサービスとは

キャッチホンディスプレイサービスは、NTT が行っているサービスの１つで、外線通話中の着信相手先の電話番号をディスプレイに表示させるサービスです。サービスの詳細についてはNTT(116 番)にお問い合わせください。

注意

- 本機の設定だけでは、ディスプレイに相手の電話番号は表示されません。「キャッチホンディスプレイサービス」をご利用いただくためには、「キャッチホン、またはキャッチホン Ⅱ」（☞ 94 ページ）と「ナンバーディスプレイサービス」（☞ 97 ページ）を契約した上で、別途NTT との契約が必要です。（有料）
- ISDN 回線を利用されているときは、ターミナルアダプターのデータ設定が必要です。

キャッチホンディスプレイサービスの設定をする

キャッチホンディスプレイサービスを利用されるときは、次の手順で本機の設定をします。
お買い上げ時は「ナシ」に設定されています。

1 登録/確定 ◯ (0) (2) を押す。
キャッチホンディスプレイサービスを設定するディスプレイが表示されます。

2  で「ｷｬｯﾁﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ：ｱﾘ」を選び、登録/確定 ◯ を押す。

3 停止 ◯ を押す。
設定を終了します。

トーン信号によるサービスを利用するには

トーン信号によるサービスとは

本機では、トーン（ＰＢ）信号による各種サービス（銀行 ANSWER・クレジット通話サービス・ポケットベルサービス・照会案内サービス・ホームテレホンサービスにおけるテレコントロール・留守番電話におけるリモート操作など）を利用することができます。
具体的なサービスの詳細については各種サービスの提供先にお問い合わせください。

トーン信号によるサービスを利用する

	1	2	3
プッシュ回線の場合	**各種サービスの電話番号をダイヤルする。**	**サービスの指示に従って 0 ～ 9、*、# を押す。**	
ダイヤル回線の場合	**各種サービスの電話番号をダイヤルする。**	トーン * **を押す。**	**サービスの指示に従って 0 ～ 9、*、# を押す。** 電話を切るとダイヤル回線に戻ります。

「77 セレクティ」とは

「77 セレクティ」は KDDI の電話回線を使って提供される機能です。おトクな電話回線を自動で選ぶ機能の他に、着信メロディの登録（ダウンロード）や E メールの送受信などがご利用いただけます。

「77 セレクティ」

0077 市外電話自動選択機能

0077 SELECTY

「77 セレクティ」は、本機をつなぐだけで、市外へ電話をかけたり FAX を送る場合、ダイヤルした相手先電話番号と、曜日、時間帯により、KDDI の市外電話サービスと NTT（*1）回線のうち、通常通話料金（*2）のおトクな回線を本機が自動的に選択してくれる機能です。
電話をかけたり、FAX を送るとき、「0077」をダイヤルする必要がありません。
これまで通り市外局番からダイヤルするだけで、そのまま KDDI の 0077 市外電話サービスがご利用いただけます（*3）。

- 本機をつなぐだけで、通常約１時間後にはそのままご利用いただけます。
- 登録料、定額料などは一切不要です。（KDDI をご利用になった通話料金などは、KDDI から請求されます。）
- NTT と同額の場合は KDDI（「0077」）を選択します。

オプション機能

えらんでメロディ機能（☞ 112 ページ）
JOY SOUND メロディ機能（☞ 114 ページ）

えらんでメロディ 和音



多数の人気曲の中から、お好きな曲を着信メロディとして本機に登録することができます。

- メニューの内容によっては、途中で操作を中止した場合でも通話料が発生することがあります。
- ご利用には KDDI 通話料がかかります。
- 通話明細書には「0077- ××××」などと記載されます。

α-E メール機能（☞ 117 ページ）

α Eメール

本機を使って、E メール（電子メール）の送受信ができます。

- 送信：アルファベット、数字、カタカナによる文字メッセージを最大 256 文字まで送信することができます。
- 受信：受信した E メールは本機でプリントします。（メッセージをディスプレイで読むことはできません。）

また、本機で読み取らせた原稿を α-E メールの添付ファイルとして送信［手書き送信］したり、相手から送られたメールの添付ファイルを本機で出力することができます。

*1：NTT 東日本、NTT 西日本、NTT コミュニケーションズをいいます。
*2：電話会社（NTT、KDDI）の割引サービス適用前の料金です。
*3：INS64 などのダイヤルイン子番号に本機を設置された場合、KDDI とのご契約番号はダイヤルイン親番号となります。

MEMO

現在、NTT のエリアプラス、テレホーダイ、テレチョイスなどの割引サービスにご加入の客様は、市外への通話が KDDI 通話となることにより割引が適用されなくなる場合がありますので、ご注意ください。
ご不明な点がございましたら、KDDI カスタマサービスセンターまでお問い合わせください。

■「77 セレクティ」のお問い合わせ

「77 セレクティ」のお問い合わせは、下記にご連絡ください。
あらかじめ、本機の電話帳に「KDDI カスタマセンター」として登録されています。

KDDIカスタマサービスセンター



0077-772（無料）
受付時間　9:00 ～ 21:00
（土・日・祝も受付中）

「77 セレクティ」を利用する

「77 セレクティ」は本機を接続するだけでご利用になることができます。

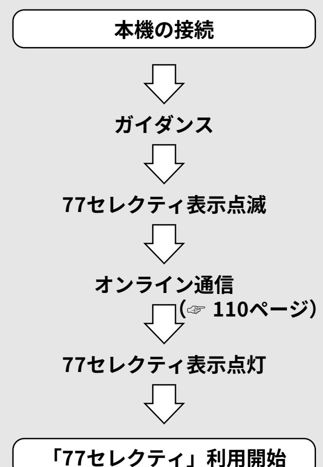
1 本機（親機）を接続する。

2 本機のスピーカーから下記のガイダンスが再生される。

● ガイダンス中は、[77セレクティ ゴアンナイチュウ] が表示されます。

「このファクシミリは、お申し込みをしなくても、KDDI のおトクな 0077 市外電話を自動的に選択します。ご利用を希望されないお客様は次の操作を行ってください。
77セレクティ（画質）ボタン（#記号2）77セレクティ（画質）ボタンと押して、「77セレクティ表示」が消灯したことを確認してください。」

3 約 1 時間後、本機が自動的に KDDI のセンターに電話をかけ、「77 セレクティ」のデータを受け取ります。（通信料は無料）
[オンライン チュウ] が表示され、77 セレクティ表示が点滅します。



0077 SELECTY
77セレクティ表示

4 77 セレクティ表示が点灯したら、「77 セレクティ」がご利用いただけます。

5 しばらくすると、KDDI のセンターから電話によるご利用開始のアナウンスがあります。
「こちらは KDDI です。おトクな 0077 市外電話の自動選択機能、「77 セレクティ」が設定されました。77 セレクティ表示が点灯していることをご確認ください。」

MEMO

77セレクティ（画質）を押すときは、必ず原稿がセットされていないことを確認してください。（原稿がセットされていると、画質ボタンとして機能します。）

■ 77 セレクティ表示について

本機のディスプレイに表示される 77 セレクティ表示は以下のような「77 セレクティ」の動作状態を示しています。

77 セレクティ表示	「77 セレクティ」の動作状態
点灯	• 正常稼働中
点滅	• お買い上げ時 • オンライン通信中 • 0077 市外通話が自動選択されたとき（約 5 秒間） • 停電、その他何らかの理由によりデータが消えているとき
消灯	•「77 セレクティ」を OFF に設定しているとき

お願い

- 次の場合には、「77 セレクティ」を正しくご利用になれないことがあります。KDDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。
  - ホームテレホンや構内交換器、ピンク電話、共同電話、着信専用電話などに接続したとき。
  - 移転などにより電話番号に変更があったとき。
  - 時計の設定に誤りがあるとき。（時刻を正しく設定してください。☞ 17 ページ）
  - 回線種別が正しく設定されていないとき。（回線種別を正しく設定してください。☞ 16 ページ）
- 本機からの発信時のみ「77 セレクティ」がご利用になれます。本機以外から KDDI を利用して電話をおかけになりたい場合は、市外局番の前に「0077」をつけてダイヤルしてください。

MEMO

- KDDI のセンターからの電話による「77 セレクティ」のご利用開始のアナウンスは、翌日になる場合があります。
- 話し中などでご利用開始のアナウンスをお聞きにならなかった場合でも、77 セレクティ表示が点灯していれば、「77 セレクティ」をご利用いただけます。
- 「77 セレクティ」ご利用開始後、KDDI からご利用確認の連絡が入ることがあります。

■ その通話に限り「77 セレクティ」をご利用にならないときは

一時的に「77 セレクティ」を働かせず NTT 回線で市外通話をかけるときは、市外局番の前に「0000」をダイヤルします。

MEMO

NTT エリアプラスなどを使って電話をかける場合は、エリアプラス登録の相手先番号の先頭に「0000」をつけて電話帳に登録すると便利です。

■「77 セレクティ」をご利用にならないとき、または途中でご利用を中止されるときは

0077 市外電話をご利用にならない場合、または、ホームテレホンや構内交換器、ピンク電話、共同電話などのため、「77 セレクティ」をご利用になれない場合は、以下の操作を行ってください。

1



を押す。

MEMO

- KDDI の割引サービスや「α-E メール」などをご利用されている場合は、別途 KDDI とのご解約の手続きが必要です。KDDI カスタマサービスセンターへ連絡してください。KDDI カスタマサービスセンターにご連絡いただけない場合は、月額料などが引き続きかかる場合があります。
- ご利用中から「ご利用しない」に設定を変更した場合、KDDI に設定を変更したことを知らせるオンライン通信が行われます。

■ 再び「77 セレクティ」をご利用になるとき、または途中で「77 セレクティ」のご利用を開始されるときは

再度、「77 セレクティ」をご利用になるとき、またはお買い上げ時に 77セレクティ(画質) #(記号2) 77セレクティ(画質) を押して「77 セレクティ」をご利用にならない設定にされたお客様で、途中で「77 セレクティ」のご利用を開始されるときは、以下の操作を行います。

1

77セレクティ(画質) *(記号1) 77セレクティ(画質) **を押す。**

約 1 分後、本機が自動的に KDDI のセンターに電話をかけ、「77 セレクティ」のデータを受け取ります。(通信料は無料)

オンライン チュウ が表示されます。

■ 77 セレクティ表示が点滅したときは（電話番号が変わったとき／停電のとき）

転居して電話番号に変更があったとき、または、停電など、77 セレクティ表示が点灯した後に何らかの理由により点滅したときは、下記の操作を行います。

1

77セレクティ(画質) **を押す。**

2

◯ で デ゛ータウケトリ 1.スル 2.シナイ **を選ぶ。**

3

1 **を押す。**

約 1 分後、本機が自動的に KDDI のセンターに電話をかけ、「77 セレクティ」のデータを受け取ります。(通信料は無料：オンライン通信 ☞ 110 ページ)

オンライン チュウ が表示されます。

お願い

- KDDI の割引サービスなどをご利用されている場合は、KDDI カスタマサービスセンターへ連絡してください。
- 77 セレクティ表示が点灯後、何らかの理由により点滅した場合は、上記操作を行わないと「77 セレクティ」は正常に動作しません。
- 上記操作により、現在、NTT　のエリアプラス、テレホーダイ、テレチョイスなどの割引きサービスにご加入のお客様は、市外への通話がすべて KDDI 通話となることにより、割引が適用されなくなる場合がございますのでご注意ください。ご不明な点がありましたら KDDI カスタマサービスセンターまでお問い合わせください。

MEMO

- 日付と時刻が正しいか確認し、正しくないときは設定し直してください。正しく設定し直しても 77 セレクティ表示が点滅しているときは、上記の操作を行って「77 セレクティ」のデータを受け取ってください。
- 「77 セレクティ」のデータは、電源を抜いても消えません。また、ダウンロードしたメロディや α-E メールの送受信の履歴データは電源を抜いてから約 6 時間後に消去されます。

■ オンライン通信について

オンライン通信とは、お客様がご利用になる地域の料金データなどが、KDDI から電話回線を通じて本機に送られてくることをいいます。（通信料無料）

オンライン通信は下記の場合に自動的に行われます。

- お買い上げ後、電源コードを接続したとき
  （「77 セレクティ」のガイダンスの後、約 1 時間後にオンライン通信が開始されます。）
- 「電話番号が変わったときは」（☞ 109 ページ）の操作をしたとき
  （約 1 分後にオンライン通信が開始されます。）
- 「再びご利用になるには」（☞ 109 ページ）の操作をしたとき
  （約 1 分後にオンライン通信が開始されます。）
- 停電などにより時計のデータが消えてしまったとき
  （電源復帰したあと、2 時間以内にオンライン通信が開始されます。）
- ご利用を停止したとき

注意
「在宅モード」で、着信ベル回数を「ムセイゲン」に設定されているときは、オンライン通信が行われないことがあります。

MEMO

- お客様の電話番号などの情報は、KDDI のご利用サービスのみに利用するもので、他の目的に利用するものではありません。
- オンライン通信の際、NTT の発信者番号表示サービスによりお客様のご利用されている電話番号が KDDI に通知されます。「通常非通知（回線ごと非通知）」で NTT と契約されているお客様の電話番号も「186」が付加され、KDDI へ通知されますのでご了承ください。
- お買い上げ後、電源コードを接続してすぐに、『「77 セレクティ」をご利用にならないときは』（☞ 108 ページ）の操作を行った場合は、オンライン通信はされません。
- データが正常に受信できなかった場合は、再度オンライン通信が行われることがあります。
- 西暦、日付、時刻を合わせていなくても、オンライン通信が終了すると、正しい時刻に書き換えられます。
- 「77 セレクティ」ご利用開始後も料金改定などに際し、必要に応じて KDDI より自動的にオンライン通信を行う場合があります。
  - オンライン通信の電話がかかってきたとき、本機で電話を受けると“ピポパ”音の後に、「こちらは KDDI です。ただいまからデータを送信します。ありがとうございました。」と聞こえます。
  - 同じ回線につないでいる他の電話機（並列接続など）でオンライン通信の電話を受けたときは、“ピポパ”音を繰り返し電話が切れます。KDDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。
- 「77 セレクティ」ご利用開始後、KDDI からご利用確認の連絡が入ることがあります。

お願い

- 「77セレクティ」のご利用に基づき、KDDIから提供される電話サービスなどは、「KDDIの電話サービス等契約約款」によります。
- KDDI の 0077 市外電話サービス、およびその他のサービスをご利用された料金は、KDDI から請求されます。（NTT ご利用の通話料金は従来通り NTT から請求されます。）
- 本機の示す時刻を定期的に確認してください。
  「KDDI 市外電話自動選択機能」は、本機の示す時刻を基準に機能しますので、設定した時刻（☞ 17 ページ）が間違っていると、正常に作動しないことがあります。
  また、数時間以上の停電の後は、本機の示す日付と時刻がお買い上げ時の設定に戻ってしまい、正常に作動しないことがあります。その場合は、77 セレクティ表示が点滅しています。
  日付と時刻を設定し直すと、77 セレクティ表示が再度点灯します。
  日付と時刻を設定し直しても 77 セレクティ表示が点滅している場合は、「77 セレクティ表示が点滅したときは」（☞ 109 ページ）を参照してください。
- 以下のような場合には KDDI カスタマサービスセンターにご連絡ください。
  - NTT を除く他の電話会社とご契約されている場合
  - NTT や他の電話会社の料金割引サービスをご契約されている場合
  - 既に KDDI をご利用されている場合
  - 77 セレクティ表示が点灯した後、何らかの理由により消灯または点滅した場合
  - 移転等により住所、電話番号に変更があった場合
  - ダイヤルイン子番号に本機を設置した場合
  - 本機を他機種と取り替えた場合
  - 本機を電話回線に接続後、数日たっても 77 セレクティ表示が点灯しないとき
  - 通話料金・サービス等に関してのお問い合わせ
- 移転などにより本機にすでに登録されている電話番号を変更する際に、「77 セレクティ表示が点滅したときは」（☞ 109 ページ）を行っていただけない場合、「77 セレクティ」が正しく動作しないことがあります。移転などに伴い電話番号の変更が生じる場合は、「77 セレクティ表示が点滅したときは」を行った後、KDDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。
- 以下のようなときには「77 セレクティ」をご利用することができません。
  - 本機をホームテレホンや構内交換器に接続したとき（「77 セレクティ」の利用を中止してください。）
  - ピンク電話・共同電話・着信専用電話
- えらんでメロディをご利用する際は、以下の点にご注意ください。
  - ご利用には KDDI 通話料がかかります。
  - メニュー内容によっては途中で操作を中断した場合でも通話料が発生することがあります。
  - メニュー内容は予告なく変更される場合があります。
- KDDI のご利用料金の請求および支払いについて
  - 窓口振込み（コンビニなどを含む）か、口座振替にてお支払い頂けます。口座振替はお手続きが必要となりますので、KDDI カスタマサービスセンターにご連絡ください。
  - 利用料金は利用した電話会社からそれぞれ請求されます。なお、料金に対する異議が生じた場合、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
  - 通話料金などのご請求のため、必要に応じ、お客様の電話番号、住所、氏名などについて KDDI が NTT から情報の提供を受けることがあります。
- 2001 年５月のマイライン導入について
  - 「マイライン」（電話会社選択サービス）をご利用の場合
    ご登録されている電話会社にかかわらず、「77 セレクティ」が作動し、KDDI「0077」を選択します。
  - 「マイラインプラス」（電話会社固定サービス）をご利用の場合
    ご登録されている電話会社のみのご利用となります。
    KDDI を「マイラインプラス」にご登録されていない場合、KDDI「0077」は選択されません。電話をかけるときに「ピ、ピ、ピ」という機械音がする場合、KDDI カスタマサービスセンターまでお問い合わせください。
  - 「マイライン」「マイラインプラス」は、NTT 東日本、NTT 西日本のサービスです。

■ KDDI：お問い合わせ先

KDDIカスタマサービスセンター



0077-772（無料）
受付時間　9:00 ～ 21:00
（土・日・祝も受付中）

えらんでメロディを利用するには

えらんでメロディを登録する（親機）

本機は、「77 セレクティ」からメロディを読み込み（ダウンロードし）、着信ベル音、保留音、またはモーニングメロディとして登録することができます。[メロディ機能]
登録は 1 曲ずつ行い、JOYSOUND メロディと合わせて最大 12 曲まで登録することができます。
えらんでメロディは 77 セレクティ表示が点灯している場合に、ご利用できます。

1

77セレクティ／画質 を押す。

2

で「ｴﾗﾝﾃﾞ ﾒﾛﾃﾞｨ」を選び、登録/確定 を押す。

ｾﾂｿﾞｸ ﾁｭｳ が表示され、ダウンロードされた曲名がディスプレイに表示されます。

- ここから通話料がかかります。

3

でダウンロードしたいメロディを確認し、0 ～ 9 でメロディ番号を押し、登録/確定 を押す。

メロディがダウンロードされると、自動的に再生され、ディスプレイに曲名が表示されます。（再生中のメロディの音量は変更できません。また、曲名は 16 文字まで表示されます。曲名がないときはダウンロード日が表示されます。）

- メロディの再生を中止するときは、停止 を押します。

4

で「1. ﾄｳﾛｸ ｽﾙ」を確認し、1 登録/確定 を押す。

ﾄｳﾛｸ ｼﾏｼﾀ が表示され、ダウンロードが終了します。

☞ ダウンロードしたメロディを登録しないときは、2（「2. ﾄｳﾛｸ ｼﾅｲ」）登録/確定 を押し手順 3 へ戻り、メロディを選び直すか、 でディスプレイのメニューから終了を選び、終了します。
（00. ｼｭｳﾘｮｳ と表示されたときは、0 0 と入力し、登録/確定 を押します。）

☞ 「ﾄﾞｺﾆ ﾄｳﾛｸ ｼﾏｽｶ？」と表示されたときは手順5へ。（すでに 12 曲分のメロディが登録されている場合に表示されます。）

5

で、すでに登録されているメロディの中から上書きするメロディを選び、メロディ番号、登録/確定 を押す。

選択したメロディが既存のメロディに上書きされ、ダウンロードが終了します。

- ここでダウンロードしたメロディを着信ベル音、保留音、モーニングメロディとして使用するには、それぞれ設定が必要です。着信ベル音（☞ 30 ページ）／保留音（☞ 31 ページ）／モーニングメロディ（☞ 39 ページ）

■ メロディをすべて消去するには（親機）

メロディをすべて消去したいときは、次の手順で消去することができます。

1

登録/確定 ○ 9 4 **を押す。**

メロディ ショウキョ
1.スル 2.シナイ

が表示されます。

2

1 **を押す。**

メロディが消去されます。

3

停止 **を押す。**

MEMO

- 着信ベル音にダウンロードしたメロディを設定した場合でも、呼出ベルに切り換わると通常の呼出ベル音に戻ります。
- 「ﾄﾞｺﾆ ﾄｳﾛｸ ｼﾏｽｶ？」と表示されたときは、本機に空きメモリーがないことを示しています。このとき新しいメロディを登録するには、すでに登録されているメロディに上書きする必要があります。
- 着信ベル音として設定されているメロディが上書き（更新）されたときは、設定されていたメロディの代わりに上書き（更新）されたメロディが設定されます。
- 登録したメロディはメモリーに保存され、メモリー使用状況リストにプリントされます。
- 未入力状態が約60秒以上続いたときは､自動的に設定を終了します｡このときはダウンロードしたメロディは保存されません｡
- すでに登録されているメロディの曲名は、16 文字まで表示されます。16 文字を越えた文字は表示されません。
- 通信状況などにより、ダウンロード開始からメロディ取り込みまでの間に時間がかかるときは、自動的に設定が終了することがあります。
- 楽曲は予告なく変更することがあります。

JOYSOUNDメロディを利用するには

ブラザーファクスだけの JOYSOUND メロディ 200曲 着信メロディ・保留メロディ

通信カラオケでおなじみの JOYSOUND では、J-POP・演歌・洋楽・アニメソングなど、幅広いジャンルの中から人気の高い曲を厳選し、ブラザーのオリジナルとして、200 曲の和音メロディ（JOYSOUND200 曲メロディ）を作成しました。
本機は、「JOYSOUND200 曲メロディ」の中からお好みのメロディを読み込み（ダウンロードし）、着信ベル音（メロディ）、保留音（メロディ）、モーニングメロディとして登録することができます。
登録方法は、「77 セレクティ」の「えらんでメロディ」と同じですので、どなたでも簡単に登録し、お楽しみいただくことができます。
登録は 1 曲ずつ行い、えらんでメロディと合わせて、最大 12 曲まで登録することができます。JOYSOUND メロディは 77 セレクティ表示が点灯している場合に、ご利用できます。

曲目リストをプリントする

「JOYSOUND200 曲メロディ」の曲目リストをプリントすることができます。
「JOYSOUND200 曲メロディ」を登録するとき、登録したいメロディのメロディ番号を曲目リストで確認しますので、あらかじめ曲目リストをプリントしておくことをおすすめいたします。

1

77セレクティ／画質 を押す。

2

で「ﾌﾞﾗｻﾞｰﾒﾆｭｰ」を選び、登録/確定 を押す。

ｾﾂｿﾞｸﾁｭｳ が表示され、メニューがダウンロードされます。

● ここから通話料がかかります。

3

で「JOYSOUND メロディ」の中の「1.ｷｮｸﾓｸ ｲﾁﾗﾝ」を選び、1 登録/確定 を押す。

4

「FAX ｼﾞｭｼﾝｺﾞ」が表示されたら、曲目リストのプリント後の状態を で選び、0 ～ 9 でその先頭の番号を押す。

番号を入力すると曲目リストの受信（プリント）が開始されます。

● 「FAX ｼﾞｭｼﾝｺﾞ」のメニューでは、曲目リストを受信（プリント）した後の本機の状態を選択します。

1. ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ ：
　：どちらを選択しても手順 3 に戻ります。
2. ｹｲｿﾞｸ ：

0. ｼｭｳﾘｮｳ ：「77 セレクティ」を終了します。

※ ただし、「ブラザーメニュー」に新規メニューが追加された場合は、「1. ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ」を選択すると、「ブラザーメニュー」の中のメニュー選択画面に戻ります。
（H12.11 現在は「ブラザーメニュー」の提供メニューは「JOYSOUND メロディ」のみです。）

お願い

曲目リストをプリントする前に、あらかじめ記録紙が 3 枚以上セットされているか確認してください。

JOYSOUND メロディを登録する（親機）

1

77セレクティ 画質 を押す。

2

で「ﾌﾞﾗｻﾞｰﾒﾆｭｰ」を選び、登録/確定 を押す。

ｾﾂｿﾞｸﾁｭｳ が表示され、メニューがダウンロードされます。

● ここから通話料がかかります。

3

で「JOYSOUND ﾒﾛﾃﾞｨ」を選び、登録/確定 を押す。

4

で「2. ﾒﾛﾃﾞｨ ﾄﾘｺﾐ」を選び、2 ABC 登録/確定 を押す。

ﾒﾛﾃﾞｨNO.?... ▶ が表示されます。

5

ダウンロードしたいメロディを曲目リストで確認し、0 〜 9 WXYZ でメロディ番号（3 桁）を押し、登録/確定 を押す。

メロディがダウンロードされると、自動的に再生され、ディスプレイに曲名が表示されます。（再生中のメロディの音量は変更できません。また、曲名は 16 文字まで表示されます。曲名がないときはダウンロード日が表示されます。）

● メロディの再生を中止するときは、停止 を押します。

6

で「1. ﾄｳﾛｸ ｽﾙ」を確認し、1 @ 登録/確定 を押す。

ﾄｳﾛｸ ｼﾏｼﾀ が表示され、ダウンロードが終了します。

☞ ダウンロードしたメロディを登録しないときは、2 ABC（「2. ﾄｳﾛｸ ｼﾅｲ」）登録/確定 を押し、手順 5 へ戻り、メロディを選び直すか、でディスプレイのメニューから終了を選び、終了します。

（000. ｼｭｳﾘｮｳ と表示されたときは、0 0 0 と入力し、登録/確定 を押します。）

☞「ﾄﾞｺﾆﾄｳﾛｸ ｼﾏｽｶ ?」と表示されたときは手順 7 へ。
（すでに 12 曲分のメロディが登録されている場合に表示されます。）

7

で、すでに登録されているメロディの中から上書きするメロディを選び、メロディ番号、登録/確定 を押す。

選択したメロディが既存のメロディに上書きされ、ダウンロードが終了します。

● ここでダウンロードしたメロディを着信ベル音、保留音、モーニングメロディとして使用するには、それぞれ設定が必要です。
着信ベル音（☞ 30 ページ）／
保留音（☞ 31 ページ）／
モーニングメロディ（☞ 39 ページ）

MEMO

- 着信ベル回数を 0 回に設定しているときは、メロディは鳴りません。
- ハンズフリー着信を親機または子機に設定しているときは、メロディは鳴りません。（☞ 49 ページ）

お願い

「JOYSOUND メロディ」をご利用いただくには、「77 セレクティ」の稼動が必要です。（登録料・加入料は無料です。）

子機にメロディを登録するには

メロディを登録する（子機）

親機に登録したメロディを、2 曲まで、子機の着信ベル音（「ﾒﾛﾃﾞｨA」または「ﾒﾛﾃﾞｨB」）として登録することができます。登録は 1 曲ずつ行います。また、和音メロディは単音メロディに変換されて登録されます。

1 キャッチ 機能 を押す。

メニューが表示されます。

2 で「ﾒﾛﾃﾞｨ ﾖﾐｺﾐ」を選び、→ を押す。

ﾒﾛﾃﾞｨ ｲｶｸﾆﾝ が表示され、親機に登録されているメロディ 1 が再生されます。

- ダウンロードしたメロディがないときは、ﾒﾛﾃﾞｨ ﾅｼ と表示されます。

3 で登録したいメロディを選び、→ を押す。

メロディの再生を中止し、読み込み先を選択するディスプレイが表示されます。

4 でメロディの読み込み先（「ﾒﾛﾃﾞｨA」または「ﾒﾛﾃﾞｨB」）を選び、→ を押す。

メロディデータの読み込みを開始し、ﾖﾐｺﾐﾁｭｳ ﾒﾛﾃﾞｨA が表示されます。メロディデータの読み込みが終了すると、読み込んだメロディが再生されます。

5 → を押す。

設定を終了します。

MEMO

着信ベル音として設定されているメロディが上書き（更新）されたときは、設定されていたメロディの代わりに上書き（更新）されたメロディが設定されます。

■ メロディを消去するには（子機）

子機の着信ベル音（「ﾒﾛﾃﾞｨ A」または「ﾒﾛﾃﾞｨ B」）として登録したメロディは次の手順で消去することができます。消去は 1 曲ずつ行います。

1 キャッチ 機能 を押す。

メニューが表示されます。

2 で「ﾁｬｸｼﾝｵﾝ ｾﾝﾀｸ」を選び、→ を押す。

着信ベル音を選択するディスプレイが表示されます。

3 で消去したいメロディ（「ﾒﾛﾃﾞｨ A」または「ﾒﾛﾃﾞｨ B」）を選び、6 を押す。

ｼｮｳｷｮ? 1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ が表示されます。

4 1 を押す。

メロディが消去されます。

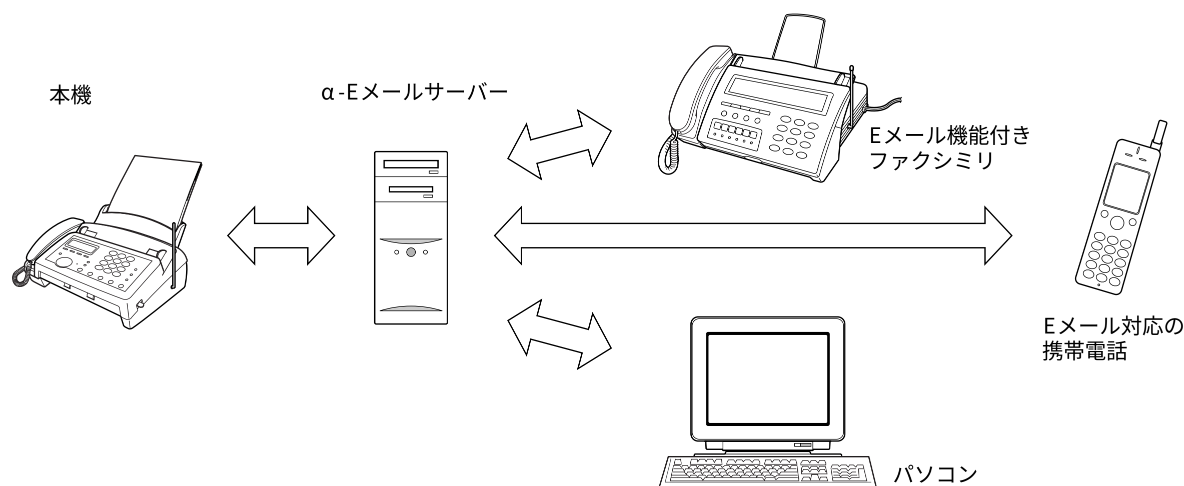
MEMO

- 着信ベル音として設定されているメロディが消去されたときは、消去されたメロディの代わりに着信ベル音「ベル」が設定されます。
- 親機から読み込んだメロディ（「ﾒﾛﾃﾞｨ A」または「ﾒﾛﾃﾞｨ B」）以外の着信ベル音は消去できません。
- 消去されたメロディなど、子機に登録されていないメロディは着信ベル音の選択メニューに表示されません。

α-E メールサービスを利用するには

α-E メールサービスとは

α-E メールは「77 セレクティ」のオプション機能の一つで、パソコンがなくても本機を使って、E メール（電子メール）の送受信ができる機能です。



注意

- 本機で α-E メールサービスをご利用いただくには、「77 セレクティ」の稼動と、KDDI への「α- E メールサービス」のお申し込みが必要です。
- α-E メールサービスの契約は、KDDI の「総合オープン通信網サービス契約約款」によります。
  なお、約款の内容は予告なく変更することがあります。
  - 「α-E メールサービス」は、KDDI と「77 セレクティ」のご利用契約をしている電話番号でのみご利用いただけます。
  - 移転などにより、「77 セレクティ」にてご利用の電話番号が変更となる場合、KDDI でのデータ変更などの処理が必要になります。そのままでは、α-E メールサービスをご利用いただけません。必ず KDDI カスタマサービスセンターにご連絡ください。
  - 「77 セレクティ」のご利用を一時中止すると「α-E メール」もご利用できなくなります。ただし、「α-E メールサービス」の解約は別途必要になりますので、必ず KDDI カスタマサービスセンターにご連絡ださい。
  - ダイヤルインサービス、二重電話番号サービスをご利用の場合は、本機を主番号（契約者回線番号）にてご利用ください。
- 次のようなときは必ず KDDI カスタマサービスセンターにご連絡ください。
  - 移転などにより、ご利用の電話番号に変更があるとき
  - ダイヤルイン子番号に本機を設置したとき
  - 本機をブランチ接続してご利用になるとき
  - 複数のメールアドレスを利用しているとき、アドレスの一部を変更／削除するとき
  - 本機を譲渡、貸与、処分するとき
  - その他、紛失したり盗難などにあったとき

■ α-E メールサービスの料金について

α-E メールサービスをご利用いただくには、下記のご利用料金がかかります。（登録料は無料です。）

- 月額基本料金　100 円／ 1 メールアドレス
- 接続料　10 円／ 30 秒

注意

- α-E メールサービスを申し込むお申込者と、その電話番号ですでに KDDI電話サービスを契約されているご契約者が異なる場合、当サービスにかかる料金は KDDI ご契約者に請求されます。
- α-E メールサービスのご利用料金は、KDDI 電話サービスのご利用料金と合算して請求されます。ただし、お支払いの方法などにより合算請求とならない場合があります。
- 毎月の料金計算の締切日は、KDDI 電話サービスと異なる場合があります。

α-E メールサービス開始のながれ（お申し込み）

α-Eメールサービスをご利用いただくには、KDDIにα-Eメールサービスのお申し込みをいただく必要があります。

注意
α-E メールサービスをご利用になるには、「77 セレクティ」（無料）を稼動させる必要があります。（☞ 106 ページ）

本機に同梱されている「α-E メールご利用申込書」を送付する。

● 店頭でお申し込みがお済の場合は不要です。



ファクス送付先：KDDI
0077-2322-9555（無料）
24 時間受付中

お申し込みからオンライン通信まで、
約 2 ～ 3 週間かかる場合があります。

KDDI メールセンターからのオンライン通信（無料）により、自動的に本機にメールアドレスが登録される。

α-E メールサービスが開始される

KDDI メールセンターから開通メールが届き、「α-E メールサービス」が使用できるようになります。

MEMO

- KDDI と α-E メールサービスの契約をしていない場合は、[αEメール] を押すと拒否音が鳴ります。（α-E メールモードへ移行できません。）
- オンライン通信時には、本機の着信音が鳴ります。
- オンライン通信を行うためには、着信ベル回数を「ムセイゲン」以外に設定する必要があります。

● **α-E メールサービスのお問い合わせは、下記にご連絡ください。**
あらかじめ本機の電話帳に「α-E メールカスタマセンター」として登録されています。

KDDIカスタマサービスセンター　＜α-Eメール係＞



0077-23-110096（無料）
ｲｲﾒｰﾙ ｵｸﾛｳ
受付時間　9:00 ～ 21:00
（土・日・祝も受付中）

■お客様サポートアドレス
e-mail:　support@ae2.dion.ne.jp

■ ご利用を中止するには

α-E メールサービスのご利用を中止する場合は、必ず KDDI カスタマサービスセンター「α-E メール」係へご連絡ください。本機の操作による、サービスの解約はできません。
ご利用を中止する際は、KDDI にて「α-E メールサービス」を解約する必要があります。ご連絡いただけない場合は、引き続き継続して月額料がかかってしまう場合がありますので、ご注意ください。

メールアドレスについて

郵便物の場合と同様に、E メールを受け取る場合もお客様の住所を示すアドレス（メールアドレス）が必要になります。本機では、KDDI の「α-E メールサービス」にご加入（無料）いただきますと、KDDI から自動的にお客様のメールアドレスが提供されます。また、メールアドレスは合わせて 3 つまで持つことができます。

本機では下記の 2 種類のメールアドレスが設定できます。

(1) 電話番号アドレス

初めて α-E メールサービスにご加入いただいた場合は、下記の「電話番号アドレス」が自動的に設定されます。

0312345678aaa@ae2.dion.ne.jp

0312345678aaa：お客様のご契約電話番号＋3文字のアルファベット

ae2.dion.ne.jp：ドメイン名（この部分は、当サービスにご登録いただいたお客様にKDDIから自動設定されます。）

(2)ニックネームアドレス

お客様ご自身で、お好きなアルファベットのアドレスを設定することができます。「電話番号アドレス」は 1 回に限り、「ニックネームアドレス」に変更できます。

abc-brother@ae2.dion.ne.jp

abc-brother：アルファベット小文字（数字を含む）4〜15文字

ae2.dion.ne.jp：ドメイン名（この部分は、当サービスにご登録いただいたお客様にKDDIから自動設定されます。）

- 記号は「＿（アンダーバー）」、「ー（ハイフン）」のみ、上記内で合計2回まで使用できます。
- 1文字目は必ずアルファベット小文字としてください。
- アルファベット大文字はご使用できません。

> **MEMO**
> 2 つ目以降のアドレスについては、本機から KDDI のセンターにオンラインで追加登録することができます。[オンラインサインアップ (☞ 148 ページ)]

α-E メールのメニューと機能

本機では通常の E メールの送受信だけでなく、履歴を利用したメールの編集、返信などを行うことができます。また、「各種登録」では、署名や定型文の設定、着信通知サービスや、メールの自動着信なども設定することができます。（「着信通知サービス」はお買い上げ時は「ON」に設定されています。）

α-E メールサービスのメニューと機能は下記のようになります。

機能	α-E メールモードへの移行	機能選択		内容	ページ
受信	αEメール	1 [1.E ﾒｰﾙｼﾞｭｼﾝ]		センターに着信した E メールを本機で受信する。（本機へのダウンロード）	124 ページ
送信、送信履歴		2 [2.E ﾒｰﾙｿｳｼﾝ]	1	[1. ｼﾝｷｻｸｾｲ] E メールを新規作成して送信する。	128 ページ
			2	[2. ﾍﾝｼｭｳ] 送信履歴を編集して送信する。	130 ページ
			3	[3. ｿｳｼﾝﾘﾚｷ ｼｮｳｷｮ] 送信履歴を消去する。	131 ページ
			4	[4. ｿｳｼﾝﾘﾚｷ ﾘｽﾄ] 送信履歴をプリントする。	131 ページ
受信履歴		3 [3. ｼﾞｭｼﾝﾒｰﾙ ﾘﾚｷ]	1	[1. ｱﾄﾞﾚｽ ﾄｳﾛｸ] 受信した E メールの相手先をアドレス帳に登録する。	125 ページ
			2	[2. ﾍﾝｼﾝ] 受信した E メールの相手先に返信する。	126 ページ
			3	[3. ｼﾞｭｼﾝﾘﾚｷ ｼｮｳｷｮ] 受信履歴を消去する。	127 ページ
			4	[4. ｼﾞｭｼﾝﾘﾚｷ ﾘｽﾄ] 受信履歴をプリントする。	127 ページ
メールアドレス帳		4 [4. ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ]	1	[1. ｱﾄﾞﾚｽﾁｮｳ ﾄｳﾛｸ] 相手先をアドレス帳に登録する。（30 件まで）	134 ページ
			2	[2. ｱﾄﾞﾚｽﾁｮｳ ﾍﾝｺｳ] アドレス帳に登録した相手先アドレスを変更する。	135 ページ
			3	[3. ｱﾄﾞﾚｽﾁｮｳ ﾘｽﾄ] アドレス帳に登録した相手先をプリントする。	135 ページ
各種登録		5 [5. ﾄｳﾛｸ]	1	[1. ｼｮﾒｲ ﾄｳﾛｸ] 本文の末尾に付ける署名を登録する。	136 ページ
			2	[2. ﾃｲｹｲﾌﾞﾝ ｻｸｾｲ] 本文で使用する定型文を作成する。	137 ページ
			3	[3. ﾃﾝﾌﾟｼﾞｭｼﾝ ｾｯﾃｲ] 添付ファイルの受信する／しないを設定する。	137 ページ
			4	[4. ﾕｰｻﾞｰｾｯﾃｲ] 各種のユーザ設定をする。	140 ページ
			5	[5. ｻｲﾝｱｯﾌﾟ] 本機のメールアドレスを追加登録する。（3 件まで）	148 ページ

MEMO

- 本機で読み取った原稿を添付ファイルとして送信することができます。
- 拒否メールアドレスの設定やメールの転送など、さまざまなユーザ設定ができます。

文字入力のしかた

α-E メールの本文中で文字を入力する場合は、「文字入力のしかた」（☞ 8 ページ～ 11 ページ）を参照してください。
（機能案内リスト（☞ 92 ページ）をプリントしてご利用いただくと便利です。）

その他、α-E メールでは文字入力の際にいくつかの制限があります。

入力タイミング	カナ文字	英数字	入力文字数 *1	定型文 *2	改行 *3
宛先（メールアドレス）入力時	×	○	64 文字	×	×
件名（タイトル）入力時	○	○	20 文字	×	×
本文入力時	○	○	256 文字	○	○
定型文入力時	○	○	25 文字	×	○
署名入力時	○	○	30 文字	×	○
アドレス帳（メール）入力時	×	○	50 文字	×	×
アドレス帳（名前）入力時	○	○	16 文字	×	×

○＝使用可、×＝使用不可

*1：「スペース」、「改行」も 1 文字としてカウントされます。
*2：定型文は、♫保留/子機 ○ で選択します。
*3：改行は、キャッチ ○ で入力します。改行は「←」で表示されます。

また、文字の入力中はディスプレイに［入力文字数／最大入力可能文字数］が表示されます。

ﾎﾝﾌﾞﾝ: ｺﾝﾆﾁﾊ｡
6/256 ←入力文字数／最大入力可能文字数

MEMO
α-E メールの機能内では、文字入力はすべて「挿入モード」となります。（発信元登録や電話帳登録のときは「上書きモード」になっています。）

■ 定型文挿入のしかた

α-E メールの本文中では定型文を挿入することができます。（以下の操作はメール本文入力中の操作となります。）

1 ○ で定型文を挿入したい位置にカーソルを移動させる。

ﾎﾝﾌﾞﾝ: ｹﾞﾝｷﾃﾞｽｶ?
9/256

2 ♫保留/子機 ○ を押す。

定型文を選択するディスプレイが表示されます。

01) ｺﾝﾆﾁﾊ｡
ｼﾞｮｸﾞﾃﾞｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

3 ○ で定型文を選び、登録/確定 ○ を押す。

本文入力画面に戻り、カーソルの直前に、定型文が挿入されます。

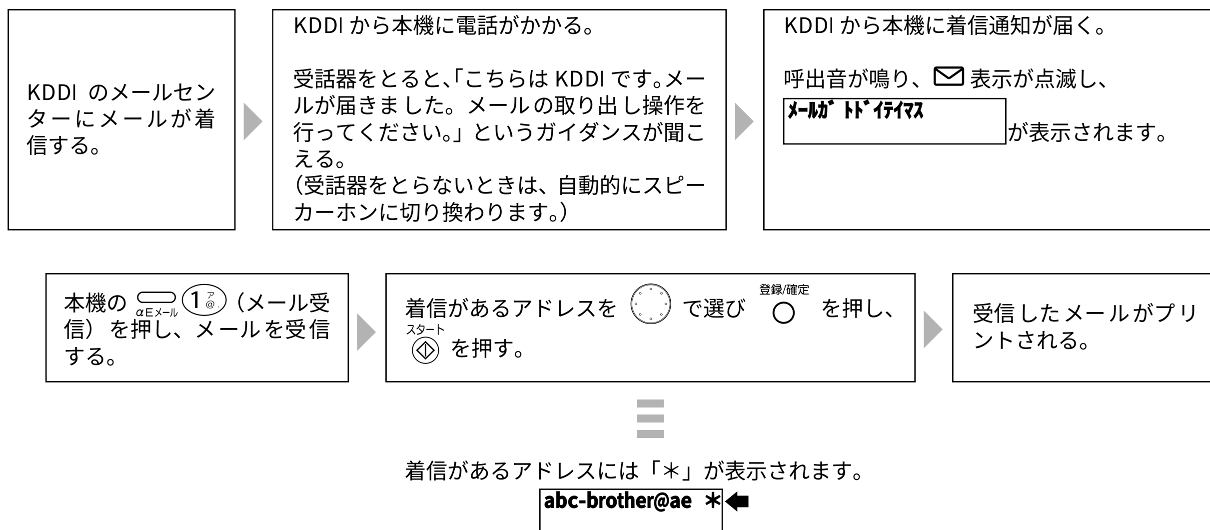
ﾎﾝﾌﾞﾝ: ｺﾝﾆﾁﾊ｡ｹﾞﾝｷﾃﾞｽｶ?
15/256

MEMO
定型文の挿入により、入力文字数の制限をこえてしまう場合は、定型文を挿入することはできません。（拒否音が鳴り定型文挿入前の状態に戻ります。）

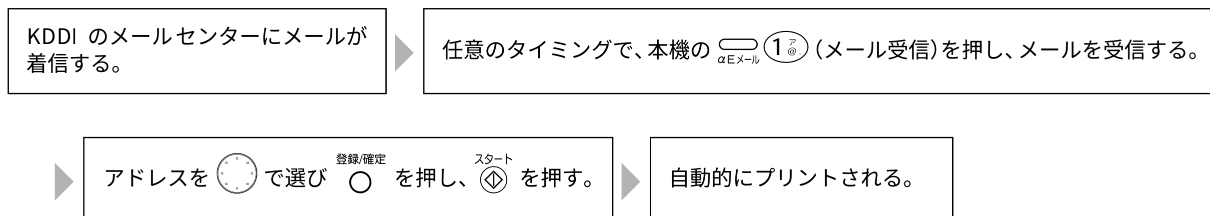
E メールの受信について

α-E メールサービスによる E メールの送受信は、KDDI のメールセンターをとおして行われます。本機で受信した E メールは、すべて、プリントして紙面で確認します。（受信した E メールをディスプレイで読むことはできません。）
E メールの受信のながれは下記のようになります。

［着信通知設定：ON］のとき（お買い上げ時の設定）



［着信通知設定：OFF］のとき



MEMO

- 着信通知は、「着信通知設定」（☞ 141 ページ）が ON のときのみのサービスです。本機にはその他「メールの自動受信」（☞ 142 ページ）など、ユーザ設定による便利な機能があります。
- 「着信通知設定」を ON に設定しているときでも、✉ 表示が点滅せずに、KDDI のセンターに着信したメールが残っている場合がありますので、定期的に αEメール 1 を押してメールを受信してください。
- 添付ファイルは、受信しないように設定することもできます。（☞ 137 ページ）
- KDDI のセンターに着信したメールは、本機に受信しなかった場合でも、30 日を過ぎると自動的に消去されます。
- KDDI のセンターに接続した際に着信メールがなかった場合でも、センターまでの接続料がかかります。
- KDDI のセンターのメールボックスがいっぱいになると、新規のメールを受信できないことがあります。なるべくセンターにメールを溜めないよう、本機にメールを受信してください。
- 受信したメールが KDDI のセンターのメールボックスの容量を越える場合は、正常にメールを受信できません。
- 以下の場合は、正常にメールを受信できないことがあります。
  - 留守設定時に録音された用件や受信した E メールが残っているなどで、本機のメモリが不足している場合
  - 受信したメールの容量が、本機のメモリに蓄積できる容量を越えている場合

  また、本機のメモリの容量が少ない場合、一度に受信できるメールの件数が少なくなります。
- 送信相手の状況によっては（海外からのメールなど）、正確にプリントできない場合があります。
- 添付ファイルのファイル形式によってはプリントできないことがあります。その場合は、プリントできない旨のメッセージがプリントされます。
- 記録紙がセットされていないとき、リボン切れのとき、カバーが開いているとき、紙づまりのときは、E メールを受信できません。

■ 受信できる添付ファイルについて

本機で受信できる添付ファイルの形式は下記のとおりです。

- ビットマップイメージファイル（*.bmp）
- JPEG イメージファイル（*.jpg ／ *.jpeg）
- TIFF イメージファイル（*.tif ／ *.tiff）
  非圧縮タイプに限ります。LZW 圧縮タイプは利用できません。
- MS-WORD 文書ファイル（*.doc）
  「Microsoft®　Word for Windows®98」で読込み／印刷可能なものに限ります。
- MS-EXCEL ワークシートファイル（*.xls）
  「Microsoft®　Excel for Windows®97」で読込み／印刷可能なものに限ります。
- PDF ファイル（*.pdf）
  「Adobe® Acrobat® Reader3.0J」で読込み／印刷可能なものに限ります。

MEMO

- Microsoft®、Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe®、Acrobat® は、Adobe System Incorporated(アドビ システムズ社) の登録商標または商標です。

注意

- 上記のファイル形式以外の添付ファイルは受信できません。
- ファイルのデータサイズやメールボックスの空き容量により着信できない場合もあります。
- テキスト形式（*.txt）のファイルも添付ファイルとして利用できますが、この場合、添付ファイル内の文字もメール本文として受信します。
- 上記のファイル形式の添付ファイルであっても、回線の状態などによっては受信できない場合があります。
- 添付ファイルが A4 サイズより大きな用紙サイズで作成されている場合、印刷イメージが異なって印刷されることがあります。

E メールを受信する

1

αEメール 1 を押す。

発信元（自分）のアドレスを選択するディスプレイが表示されます。

```
abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ
```

- 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、で自分のアドレスを選択します。

2

で自分のアドレスを選び、登録/確定を押す。

- アドレスは最初の 14 文字まで表示され、着信通知がある場合は、右側に「＊」（着信通知マーク）が表示されます。

3

スタートを押す。

- KDDI のメールセンターへ接続します。
- ☞ メールがない場合は、自動的に待ち受け状態に戻ります。

4

本機が自動的にメール本文を受信する。

- メール本文はいったん本機にメモリーされます。添付ファイルがある場合は、添付ファイルをプリントした後、プリントされます。

5

続いて添付ファイルを受信し、プリントする。

- 添付ファイル受信後、自動的に通信を終了します。
- ☞ 添付ファイルがない場合は手順 6 へ。

6

メール本文をプリントする。

- プリントされたメールは、本機のメモリーから削除されます。

7

プリント完了後、自動的に待ち受け状態に戻る。

- 添付ファイルを正常に受信したときは、が点灯します。
- 添付ファイルが受信できなかったときは、が点灯します。

（ は添付ファイルを受信したときのみ、点灯します。）

■ 受信を中止するには

停止を押します。受信中のメールは KDDI のメールセンターに残り、停止を押すまでに受信したメールをプリントします。

■ 受信中にメモリーが足りなくなったときは

受信中にメモリーが足りなくなったときは、本機はいったん通信を終了し、受信の完了しているメールデータをプリントします。その後、再度「ﾒｰﾙｶﾞ ﾄﾄﾞｲﾃｲﾏｽ」と表示されますので、もう一度、メールの受信操作を行います。

MEMO

- 特殊文字など、本機で扱っていない文字は、スペースに置き換えてプリントされます。
- 添付ファイルを受信中にメモリーが足りなくなった場合、添付ファイルが受け取れないことがあります。
  この場合は、が点灯します。
- 受信したメールに添付ファイルがあっても、添付ファイルを受信しないように設定できます。（☞ 137 ページ）
- 添付ファイルを受信した場合、「通信管理レポート」の相手先名称欄には“ α-E メール ”と記載されます。

通信管理レポート

2001年01月15日　15:37

日付	時刻	相手先名称	通信時間	ページ	結果	コメント
06月22日	12:34	123	11	00	エラー	送
06月22日	12:34	α-Eﾒｰﾙ	52	01	OK	受
01月15日	15:26	ﾀﾅｶ ﾖｳｺ	51	01 付	OK	送　ECM
01月15日	15:31	ﾀﾅｶ ﾖｳｺ	00	00	話し中	送
01月15日	15:32	ｽｽﾞｷ ﾏｺﾄ	20	01	OK	送　ECM
01月15日	15:33	ﾜﾀﾅﾍﾞ ｽｽﾑ	29	00	エラー	送　ECM
01月15日	15:35	α-Eﾒｰﾙ	19	01	OK	受

付 ： 送付書
伝 ： 伝言メッセージ
ポ ： ポーリング
送 ： 送信
受 ： 受信

受信履歴を利用する

■ 受信履歴とは

本機では、受信した最新のメールを、1 アドレスごとに 10 件まで受信履歴として記憶します。10 件をこえる場合は、古い履歴から順に自動的に削除されます。
受信履歴はアドレス帳への登録、相手先への返信に利用できる他、プリントすることもできます。

（受信履歴） xx)10 Aug 16:00 / user4@XXXXX.com　上段：日付　下段：発信元のアドレス

■ 受信したメールの発信元アドレスをメールアドレス帳に登録する［簡易アドレス帳登録］

1

αEメール 3 1 を押す。

発信元（自分）のアドレスを選択するディスプレイが表示されます。

abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

● 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、　で自分のアドレスを選択します。

2

で自分のアドレスを選び、登録/確定 を押す。

受信履歴を 選択するメッセージが表示されます。

ｼﾞｮｸﾞﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
ｶｸﾃｲｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

xx)10 Aug 16:00
user4@xxx.com

3

でアドレスを登録したい履歴を選び、登録/確定 を押す。

選択した履歴の宛先アドレスがメールアドレス帳に登録され、現在のメールアドレス帳の登録件数を表示した後、アドレスの名前を入力するディスプレイが表示されます。

ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽﾁｮｳ
ﾉｺﾘ XXｹﾝ

ﾅﾏｴ:_
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ

4

宛先の名前を入力し、登録/確定 を押す。

ｳｹﾂｹﾏｼﾀ と表示された後、手順 3 で選択した履歴が表示されます。

☞ 文字入力のしかた：8 ～ 11 ページ
☞ 続けて登録するときは手順 3 へ。
登録を終了するときは手順 5 へ。
● 名前は未入力のままにすることもできます。

5

停止 を押す。

メールアドレスの登録を終了します。

MEMO

受信履歴がない場合、拒否音が鳴り、ﾁｬｸｼﾝｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ が表示されます。

■ 受信したメールの返信をする

1

αEメール 3 2 を押す。

発信元（自分）のアドレスを選択するディスプレイが表示されます。

```
abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ
```

- 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、 で自分のアドレスを選択します。

2

で自分のアドレスを選び、登録/確定 を押す。

受信履歴を選択するメッセージが表示されます。

```
ｼﾞｮｸﾞﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
ｶｸﾃｲｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ
```

```
xx)10 Aug 16:00
user4@xxx.com
```

3

で返信したい履歴を選び、登録/確定 を 2 回押す。

選択した履歴の発信元アドレスを宛先に設定したディスプレイが表示されます。

```
ｱﾃｻｷ01: user4@brother
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ
```

4

登録/確定 を押す。

件名（タイトル）を入力するディスプレイが表示されます。

```
ｹﾝﾒｲ:_
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ
```

5

件名を入力し、登録/確定 を押す。

本文を入力するディスプレイが表示されます。

```
ﾎﾝﾌﾞﾝ:_
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ
```

- 件名は未入力のままにすることもできます。

6

本文を入力し、登録/確定 を押す。

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｼﾏｽｶ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ
```

が表示されます。

- 本文は未入力のままにすることもできます。

7

メールをプリントして確認するときは 1 を、確認しないときは 2 を押す。

```
ｿｳｼﾝ ｼﾏｽｶ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ
```

が表示されます。

8

1 を押す。

- メールが送信されます。
- メールを修正するときは 2 を押すと手順 3 へ戻ります。

☞ 送信を中止するときは 停止 を押します。（送信途中のメールは未送信メールとして履歴に保存されます。）

9

送信完了後、自動的に待ち受け状態に戻る。

- 送信が成功したときは、“ピー”（終了音）が鳴り、 が点灯します。
  送信が失敗したときは、“ピーピーピーピー”（エラー音）が鳴り、 が点灯し、「E メール不達レポート」がプリントされます。

MEMO

- 返信時に引用できるのは、発信元のアドレスのみです。件名や本文は引用できません。
- 受信履歴がない場合、拒否音が鳴り、`ﾁｬｸｼﾝｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ` が表示されます。

■ 受信履歴を消去する

本機に記憶された受信履歴を 1 件ごとに消去することができます。（受信履歴が 10 件をこえると、古い履歴から順に自動的に削除されます。）

1

αEメール 3 3 **を押す。**

発信元（自分）のアドレスを選択するディスプレイが表示されます。

abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

- 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、 で自分のアドレスを選択します。

2

で自分のアドレスを選び、 登録/確定 を押す。

受信履歴を選択するメッセージが表示されます。

ｼﾞｮｳﾞﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
ｶｸﾃｲｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

xx)10 Aug 16:00
user4@xxx.com

3

で消去したい履歴を選び、 登録/確定 を押す。

選択した履歴が消去され、消去した履歴の次の履歴が表示されます。

xx)10 Apl 10:10
user5@xxxxyy.ne.jp

- 続けて消去するときは手順 3 を繰り返します。

4

停止 **を押す。**

受信履歴の消去を終了します。

■ 受信履歴をプリントする

本機に記憶された受信履歴を、すべてプリントします。

1

αEメール 3 4 **を押す。**

発信元（自分）のアドレスを選択するディスプレイが表示されます。

abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

- 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、 で自分のアドレスを選択します。

2

で自分のアドレスを選び、 登録/確定 を押す。

ｽﾀｰﾄｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ が表示されます。

3

スタート **を押す。**

受信履歴がプリントされます。

プリントが終了すると、自動的に待ち受け状態に戻ります。

受信メール履歴リスト　2001年06月22日　09:36

メールアドレス
abc-brother@XXX.XXXX.ne.jp

差出人	日時
yamada@XXX.co.jp	31 Dec 23:55

● プリントを中止するとき

停止 を押します。

MEMO

受信履歴がない場合は、履歴のプリントはできません。（ ﾁｬｸｼﾝｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ と表示されます。）

E メールを送信する

本機では、指定のアドレスへ、カタカナ・英数字のメール（256 文字まで）を送信することができます。（カナ文字はすべて送信時に全角に変換されます。）また、本機で読み取った原稿を添付ファイルとして送信することができます。［手書き送信］（☞ 132 ページ）

本機でメールを作成する際は新しくメールを作成してすぐ送信するだけでなく、後で送信するために「未送信メール」として履歴に保存することができます。また、メールは本機に設定された 1 アドレスごとに 10 件まで送信履歴として記憶されますので、送信履歴からメールを編集して送信することができます。（本機には最大 3 件のアドレスを持つことができます。アドレスは月額 100 円／ 1 アドレスの使用料がかかります。（☞ 「メールアドレスを追加登録する」：148 ページ）

■ E メールを新規作成して送信する

1

αEメール 2 1 を押す。

発信元（自分）のアドレスを選択するディスプレイが表示されます。

```
abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ
```

- 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、〇 で自分のアドレスを選択します。

2

〇 で自分のアドレスを選び、登録/確定 を押す。

宛先のメールアドレスを入力するディスプレイが表示されます。

```
ｱﾃｻｷ01:
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ
```

☞ 文字入力のしかた：8 ～ 11 ページ

3

0 ～ 9 ＊ # で宛先を入力し、登録/確定 を押す、または 〇 でアドレス帳から宛先を選び、登録/確定 を 2 回押す。

次の宛先のメールアドレスを入力するディスプレイが表示されます。

```
ｱﾃｻｷ02:
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ
```

☞ 文字入力のしかた：8 ～ 11 ページ
- 複数の宛先を入力するときは、上記の手順を繰り返します。
- 宛先は 10 件まで入力できます。

4

次の宛先を入力せずに 登録/確定 を押す。

件名（タイトル）を入力するディスプレイが表示されます。

```
ｹﾝﾒｲ:_
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ
```

5

件名を入力し、登録/確定 を押す。

本文を入力するディスプレイが表示されます。

```
ﾎﾝﾌﾞﾝ:
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ
```

- 件名は未入力のままにすることもできます。

☞ 文字入力のしかた：8 ～ 11 ページ

6

本文を入力し、登録/確定 を押す。

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｼﾏｽｶ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ
```

が表示されます。

- 本文は未入力のままにすることもできます。

7

メールをプリントして確認するときは 1 を、確認しないときは 2 を押す。

```
ｿｳｼﾝ ｼﾏｽｶ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ
```

が表示されます。

8

1 を押す。

- メールが送信されます。
- メールを修正するときは 2 を押すと手順3へ戻ります。

☞ 送信を中止するときは 停止 を押します。（送信途中のメールは未送信メールとして履歴に保存されます。）

9

送信完了後、自動的に待ち受け状態に戻る。

- 送信が成功したときは、“ ピー ”（終了音）が鳴り、😀 が点灯します。
  送信が失敗したときは、“ ピーピー ピーピー ”（エラー音）が鳴り 😵 が点灯し、「E メール不達レポート」がプリントされます。

MEMO

KDDI のセンターに着信メールがある場合は、メール送信後、自動的にセンターのメールを受信し、プリントします。（☞ E メールを受信する：124 ページ）

■ メールを途中で保存するには

メール作成中に 停止 を押します。「ﾄﾘｹｼﾊ ﾃｲｼﾎﾞﾀﾝ」が表示されたら、再度 停止 を押し、「ﾎｿﾞﾝ ｼﾏｽｶ? 1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ」が表示されたら、1 を押します。（文章入力中は、停止 を押すとカーソル上以降の文字が削除され、再度 停止 を押すと「ﾄﾘｹｼﾊ ﾃｲｼﾎﾞﾀﾝ」が表示されます。）

MEMO

- 1 メールにつき、宛先（To）は 10 件まで指定できます。
- 同報送信（Cc）、ブラインド同報送信（Bcc）は指定できません。
- アドレス入力後～本文入力中に 1 分以上操作をしなかった場合、作成中のメールは自動的に未送信メールとして履歴に保存されます。
- カーソル位置の文字を消すときは、消去 を押し、カーソル位置以降の文字をすべて消すときは 停止 を押します。
- メール作成中に受話器をとった場合、作成中のメールは自動的に未送信メールとして履歴に保存されます。
- 相手先の E メールアドレスについて
  アドレスの先頭や「@」の直前に「.」があるアドレスには送信できません。

■ メール作成中に電話がかかってきたときは

メール作成中に電話がかかってくると、メール作成中のディスプレイのまま、着信ベル音が鳴ります。（この場合はナンバーディスプレイは無効となります。）
この電話にでると、相手と通話することができます。作成中のメールは自動的に未送信メールとして履歴に保存されます。

■ メール送信ができなかった場合は

メール送信ができなかった場合は、「E メール不達レポート」がプリントされます。もう一度、送信履歴から選んで送信し直してください。

Eメール不達レポート
2001年07月04日　14:12

メールアドレス
yamada@XXX.XXXX.ne.jp

日時	07月04日 14:11
件名	ｺﾝﾆﾁﾊ
宛先	kobayashi@XXXXX.co.jp

送信履歴を利用する

■ 送信履歴とは

本機では、作成した最新の未送信メールと送信済メールを、1 アドレスごとに 10 件まで送信履歴として記憶します。10 件をこえる場合は、古い履歴から順に自動的に削除されます。
送信履歴は、相手先への再送信に利用できる他、プリントすることもできます。

（送信履歴）
xx)ﾊﾟｰﾃｨﾍﾉ ｵｻｿｲ
yama@XXXXX.XXX.
上段：メールの件名
下段：1件目に指定した宛先
未送信メールの場合は、「＊」が表示されます。

■ 送信履歴を編集して送信する

1

αEメール 2 2 を押す。

発信元（自分）のアドレスを選択するディスプレイが表示されます。

abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

- 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、◯で自分のアドレスを選択します。

2

◯で自分のアドレスを選び、登録/確定◯を押す。

送信履歴を選択するディスプレイが表示されます。

ｼﾞｮｸﾞﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
ｶｸﾃｲｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

3

◯で編集したい履歴を選び、登録/確定◯を押す。

選択したメールの宛先を入力するディスプレイが表示されます。

ｱﾃｻｷ01:user1@xxx
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ

4

宛先を編集し、登録/確定◯を押す。

- 宛先を修正する
  ☞ 文字入力のしかた：8 〜 11 ページ
- 宛先を削除する
  宛先の先頭文字で停止◯を押す。
- 宛先を追加する
  新規宛先入力状態になるまで登録/確定◯を押し、追加する宛先を入力する

5

宛先を編集し終わったら、新規宛先入力状態で登録/確定◯を押す。

選択した履歴の件名が表示されます。

ｹﾝﾒｲ:ｺﾞｱﾝﾅｲ
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ

6

件名を編集し、登録/確定◯を押す。

選択した履歴の本文が表示されます。

ﾎﾝﾌﾞﾝ:ｺﾝﾆﾁﾊ｡
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ

☞ 文字入力のしかた：8 〜 11 ページ

7

本文を編集し、登録/確定◯を押す。

ﾌﾟﾘﾝﾄ ｼﾏｽｶ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ

が表示されます。

☞ 文字入力のしかた：8 〜 11 ページ

- 本文は未入力のままにすることもできます。

8

メールをプリントして確認するときは 1 を、確認しないときは 2 を押す。

ｿｳｼﾝ ｼﾏｽｶ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ

が表示されます。

9

1 を押す。

- メールが送信されます。
- メールを修正するときは 2 を押すと手順 3 へ戻ります。

☞ 送信を中止するときは停止◯を押します。（送信途中のメールは未送信メールとして履歴に保存されます。）

10

送信完了後、自動的に待ち受け状態に戻る。

- 送信が成功したときは、“ピー”（終了音）が鳴り、☺が点灯します。
  送信が失敗したときは、“ピーピーピーピー”（エラー音）が鳴り☹が点灯し、「Eメール不達レポート」がプリントされます。

MEMO

- 送信履歴を編集した場合は、編集したメールは別の送信として履歴に記憶されます。未送信履歴を編集した場合は、編集したメールは選択した未送信履歴に上書きされます。
- 送信履歴がない場合は、メールの編集はできません。（ﾄｳﾛｸ ｻﾚﾃ ｲﾏｾﾝ と表示されます。）
- KDDI のセンターに着信メールがある場合は、メール送信後、自動的にセンターのメールを受信し、プリントします。（☞ E メールを受信する：124 ページ）

■ 送信履歴を消去する

本機に記憶された送信履歴を 1 件ごとに消去することができます。

1

αEメール 2 3 を押す。

発信元（自分）のアドレスを選択するディスプレイが表示されます。

```
abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ
```

- 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、 で自分のアドレスを選択します。

2

で自分のアドレスを選び、 登録/確定 を押す。

送信履歴を選択するディスプレイが表示されます。

```
ｼﾞｮｸﾞﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
ｶｸﾃｲｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ
```

```
06)ｵｹﾞﾝｷ ﾃﾞｽｶ?
*    user2@xxxx.ne.
```

3

で消去したい履歴を選び、 登録/確定 を押す。

選択した履歴が消去され、消去した履歴の次の履歴が表示されます。

```
06)ｷﾝｷｭｳ ﾚﾝﾗｸ
*    user3@xxxxyy.ne
```

- 続けて消去するときは手順 3 を繰り返します。

4

停止 を押す。

送信履歴の消去を終了します。

■ 送信履歴をプリントする

本機に記憶された送信履歴を、すべてプリントします。

1

αEメール 2 4 を押す。

発信元（自分）のアドレスを選択するディスプレイが表示されます。

```
abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ
```

- 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、 で自分のアドレスを選択します。

2

で自分のアドレスを選び、 登録/確定 を押す。

```
ｽﾀｰﾄｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ
```

が表示されます。

3

スタート を押す。

送信履歴がプリントされます。
プリントが終了すると、自動的に待ち受け状態に戻ります。

送信メール履歴リスト

2001年06月22日　09:47

メールアドレス
abc-brother@XXX.XXXX.ne.jp

	受取人	件名	日時
＊	kobayashi@XXXX.ne.jp yamada@XXXXX.co.jp	ｱｶｻﾀﾅﾊﾏﾔﾗﾜ	06月22日 09:43
＊	hayashi@XXX.co.jp	ﾗﾗﾗ	06月22日 09:44

＊：未送信メール

● プリントを中止するとき

停止 を押します。

> **MEMO**
>
> 送信履歴がない場合は、送信履歴のプリントはできません。（ ﾄｳﾛｸ ｻﾚﾃ ｲﾏｾﾝ と表示されます。）

手書きの原稿を送信する [手書き送信]

本機では、読み取った原稿を添付ファイルとして送信することができます。原稿は最大 10 ページまで添付して送信することができます。
原稿を添付ファイルとして送信するときは、E メールの送信前に、送信したい原稿を原稿トレイにセットしておきます。
原稿がセットされていると、メールを送信するとき（ソウシン シマスカ? 1.スル 2.シナイ で 1 を選択したとき）、自動的に原稿が読み込まれます。

1

原稿をセットする。

必要があれば、原稿に合わせて画質や濃度を調整します。

2

αEメール 2 1 を押す。

発信元（自分）のアドレスを選択するディスプレイが表示されます。

abc-brother@ae *
アドレスヲセンタク/カクテイ

● 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、 で自分のアドレスを選択します。

3

で自分のアドレスを選び、登録/確定 を押す。

宛先のメールアドレスを入力するディスプレイが表示されます。

アテサキ01:
ニュウリョク/カクテイボタン

☞ 文字入力のしかた：8 ～ 11 ページ

4

0 ～ 9 ＊ ＃ で宛先を入力し、登録/確定 を押す、または で アドレス帳から宛先を選び、登録/確定 を 2 回押す。

次の宛先のメールアドレスを入力するディスプレイが表示されます。

アテサキ02:
ニュウリョク/カクテイボタン

☞ 文字入力のしかた：8 ～ 11 ページ
● 複数の宛先を入力するときは、上記の手順を繰り返します。
● 宛先は 10 件まで入力できます。

5

次の宛先を入力せずに 登録/確定 を押す。

件名（タイトル）を入力するディスプレイが表示されます。

ケンメイ:
ニュウリョク/カクテイボタン

6

件名を入力し、登録/確定 を押す。

本文を入力するディスプレイが表示されます。

ホンブン:
ニュウリョク/カクテイボタン

● 件名は未入力のままにすることもできます。
☞ 文字入力のしかた：8 ～ 11 ページ

7

本文を入力し、登録/確定 を押す。

プリントシマスカ?
1.スル 2.シナイ

が表示されます。

● 本文は未入力のままにすることもできます。

8

メールをプリントして確認するときは 1 を、確認しないときは 2 を押す。

ソウシン シマスカ?
1.スル 2.シナイ

が表示されます。

9

1 を押す。

● メールが送信されます。
● メールを修正するときは 2 を押すと手順 4 へ戻ります。
☞ 送信を中止するときは 停止 を押します。（送信途中のメールは未送信メールとして履歴に保存されます。）

10

送信完了後、自動的に待ち受け状態に戻る。

● 送信が成功したときは、"ピー"（終了音）が鳴り、 が点灯します。
送信が失敗したときは、"ピーピーピーピー"（エラー音）が鳴り が点灯し、「E メール不達レポート」がプリントされます。

MEMO

- 手書き送信による原稿は、TIFF 形式（非圧縮タイプ）の添付ファイルとして相手先に送信されます。パソコンに送信した場合は、イメージビューアソフトで表示することができます。パソコン側での TIFF ファイルの表示方法については、「KDDI カスタマサービスセンター〈α-E メール係〉」までお問い合わせください。
- 携帯電話や PHS には、手書き送信はできません。
- 手書き送信する原稿の画質は、αEメール を押す前に設定してください。E メール作成中は画質は設定できません。
- 読み取り中の紙詰まりなどがあった場合は、メール本文のみ送信され、本機には送信済メールとして履歴に保存されます。
- 手書き送信では、事前に原稿を読み込ませておくことはできません。
- α-E メールモードに入る前にメモリー送信が設定されている場合は、αEメール を押すと拒否音がして、α-E メールモードに入れません。メモリー送信を終了すると、α-E メールモードに入ることができます。
- 手書き送信をした場合、「通信管理レポート」に通信結果が残り、レポート内の相手先名称欄には“ α-E メール ”と記載されます。
- 手書き送信のときは、以下の機能はご利用になれません。
  - 送付書
  - 海外送信モード
  - 電話予約
  - タイマー送信
  - ページごとの画質調整
- ハンドスキャナーからの手書き送信はできません。（別売のハンドスキャナー（BHS-10）をご利用いただいている場合）

メールアドレス帳を作成する

本機では、E メールの送信先を 30 件まで、「アドレス帳」に登録することができます。登録されたアドレスは名前順（カタカナ大文字→カタカナ小文字→アルファベット→数字→記号→登録なし）に整理されます。

■ アドレス帳に登録する

1

αEメール 4 1 を押す。

現在のメールアドレス帳登録件数を 2 秒間表示した後、宛先のアドレスを入力するディスプレイが表示されます。

メールアト゛レスチョウ
ノコリ XXケン

メール:_
ニュウリョク/カクテイボ゛タン

2

メールアドレスを入力し、 登録/確定 を押す。

宛先の名前を入力するディスプレイが表示されます。

ナマエ:_
ニュウリョク/カクテイボ゛タン

☞ 文字入力のしかた：8 ～ 11 ページ

3

宛先の名前を入力し、 登録/確定 を押す。

アドレスの登録を受け付けたことを示すディスプレイを表示した後、メニューの選択画面に戻ります。

ウケツケマシタ

1. アト゛レスチョウ トウロク
ジ゛ョグ゛デ゛センタク/カクテイ

☞ 文字入力のしかた：8 ～ 11 ページ

☞ 続けて登録するときは 1 を押し、手順 1 へ。
登録を終了するときは手順 4 へ。

● 名前は未入力のままにすることもできます。

4

停止 を押す。

メールアドレスの登録を終了します。

MEMO

- 登録しようとした宛先のアドレス、および、宛先の名前が既にメールアドレス帳に登録されている場合でも、重複して登録されます。
- 30 件以上のアドレスは登録できません。（ トウロク デ゛キマセン と表示されます。）

● 登録を中止するとき

停止 を 2 回押します。

■ アドレス帳を変更する

1

αEメール ④ ② を押す。

変更する宛先を選択するディスプレイが表示されます。

ｼﾞｮｸﾞﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
ｶｸﾃｲｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

2

◯ で変更したい宛先を選び、登録/確定 ◯ を押す。

選択した宛先のアドレスが表示されます。

ﾒｰﾙ:user@domein.
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ

☞ 文字入力のしかた：8 ～ 11 ページ

3

変更後のアドレスを入力し、登録/確定 ◯ を押す。

選択した宛先の名前が表示されます。

ﾅﾏｴ:ﾌﾞﾗｻﾞｰ ﾊﾅｺ
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ

☞ 文字入力のしかた：8 ～ 11 ページ

4

宛先の名前を入力し、登録/確定 ◯ を押す。

アドレスの変更を受け付けたことを示すディスプレイを表示した後、メニューの選択画面に戻ります。

ｳｹﾂｹﾏｼﾀ

2.ｱﾄﾞﾚｽﾁｮｳ ﾍﾝｺｳ
ｼﾞｮｸﾞﾃﾞ ｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

☞ 文字入力のしかた：8 ～ 11 ページ

☞ 続けて変更するときは ② を押し、手順 2 へ。
登録を終了するときは手順 5 へ。

● 名前は未入力のままにすることもできます。

5

停止 ◎ を押す。

メールアドレスの変更を終了します。

■ アドレスを消去する

1

αEメール ④ ② を押す。

消去する宛先を選択するディスプレイが表示されます。

ｼﾞｮｸﾞﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
ｶｸﾃｲｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

2

◯ で消去したい宛先を選び、消去 ◯ を押す。

選択した宛先のアドレスが表示されます。

ｼｮｳｷｮｼﾏｽｶ?
1.ｼｮｳｷｮ 2.ﾁｭｳｼ

3

① を押す。

選択した宛先が消去されます。

■ アドレス帳をプリントする

本機に登録された送信先のアドレスを、すべてプリントします。

1

αEメール ④ ③ を押す。

ｽﾀｰﾄｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ が表示されます。

2

スタート ◇ を押す。

アドレス帳がプリントされます。
プリントが終了すると、自動的に待ち受け状態に戻ります。

メールアドレスリスト

2001年06月22日　09:35

相手先名称	メールアドレス
ﾔﾏﾀﾞ ｻﾝ	yamada@XXXXX.ne.jp
ﾊﾔｼ ｻﾝ	hayashi@XXX.XX.co.jp

● プリントを中止するとき

停止 ◎ を押します。

MEMO

アドレスが登録されていない場合は、アドレス帳のプリントはできません。（ﾄｳﾛｸ ｻﾚﾃ ｲﾏｾﾝ と表示されます。）

いろいろな登録をする

本機では、E メール作成の際の署名や定型文を登録しておくことができます。

■ 署名を登録する

本機に署名を登録します。署名を登録しておくと、送信メールを作成したときに、自動的に本文に登録した署名が挿入されます。署名は本機に設定する 1 件のアドレスにつき 1 つ、30 文字以内で登録することができます。

1

αEメール 5 1 を押す。

発信元（自分）のアドレスを選択するディスプレイが表示されます。

```
abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ
```

- 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、〇で自分のアドレスを選択します。

2

〇で自分のアドレスを選び、登録/確定 を押す。

署名を入力するディスプレイが表示されます。

```
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ
```

3

署名を入力する。

☞ 文字入力のしかた：8 ～ 11 ページ
- 入力例）

```
ﾌﾞﾗｻﾞｰ(ｶ) I&D
          12/30
```

4

登録/確定 を押す。

```
ｳｹﾂｹﾏｼﾀ
```

が表示されます。

- 自動的に待ち受け状態に戻ります。

● 署名を削除するには

手順3で登録した署名が表示されているとき、〇で入力領域の先頭にカーソルを移動させ、停止 登録/確定 を押します。

■ 定型文を登録する

本機に、使用頻度の高い文章を定型文として登録します。定型文を登録しておくと、送信メールを作成したときに、任意の位置に定型文を挿入することができます。定型文は 1 文につき 25 文字以内で、5 件まで登録することができます。（定型文は、各アドレスで共通です。）

1

αEメール 5 2 **を押す。**

定型文を選択するディスプレイが表示されます。

1)
ｼﾞｮｸﾞﾃﾞｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ

● 1）〜 5）の任意の番号を選択することができます。

2

で定型文を入力する番号を選び、 登録/確定 **を押す。**

定型文を入力するディスプレイが表示されます。

3)
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｶｸﾃｲﾎﾞﾀﾝ

3

定型文を入力する。

☞ 文字入力のしかた：8 〜 11 ページ

● 入力例）

3)ｵﾍﾝｼﾞｸﾀﾞｻｲ
11/25

4

登録/確定 **を押す。**

ｳｹﾂｹﾏｼﾀ が表示されます。

5

停止 **を押す。**

定型文の登録を終了します。

● 定型文を削除するには

手順 3 で登録した定型文が表示されているとき、 で入力領域の先頭にカーソルを移動させ、停止 登録/確定 を押します。

■ 添付ファイルの受信設定をする

受信したメールに添付ファイルがあるとき、添付ファイルを受信しないように設定することができます。
添付ファイルを受信しない場合は、KDDI のセンターからメールを受信した際に、自動的に添付ファイルが削除されます。
お買い上げ時は、「添付ファイルを受信する」に設定されています。

1

αEメール 5 3 **を押す。**

発信元（自分）のアドレスを選択するディスプレイが表示されます。

abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

● 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、 で自分のアドレスを選択します。

2

で自分のアドレスを選び、 登録/確定 **を押す。**

添付ファイルの受信設定をするディスプレイが表示されます。

3

で添付ファイルの受信設定（「ON」または「OFF」）を選び、 登録/確定 **を押す。**

ﾃﾝﾌﾟｼﾞｭｼﾝ:ON ：添付ファイルを受信するとき

ﾃﾝﾌﾟｼﾞｭｼﾝ:OFF ：添付ファイルを受信しないとき

メールアドレスを変更するには

メールアドレスにニックネームを使用していないとき、電話番号アドレスをニックネームアドレスに変更することができます。（変更できるのは 1 回のみ）

1

αEメール 5 4 **を押す。**

受信する（自分の）アドレスを選択するディスプレイが表示されます。

abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

- 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、〇で自分のアドレスを選択します。

2

〇で自分のアドレスを選び、登録/確定 を押す。

ｾﾂｿﾞｸ ｼﾏｽｶ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ
が表示されます。

3

1 を押す。

「オンラインユーザセッテイ。パスワードヲ、ニュウリョクシテクダサイ。ミセッテイノトキハ、0000 トニュウリョクシテクダサイ。」と表示されます。

4

0 ～ 9 でパスワードを入力し、登録/確定 を押す。

設定項目を選択するディスプレイが表示されます。

1.ﾁｬｸｼﾝﾂｳﾁ
2.ﾒｰﾙｼﾞﾄﾞｳｼﾞｭｼﾝ
:

☞ パスワード：143 ページ

- パスワードを設定していないときは、「0000」と入力し、登録/確定 を押します。
「0000」と入力するには、0 を押すごとに、〇を右に回してカーソルを移動させ、入力します。
- パスワードを入力し間違えたときは、〇を左に回してカーソルを戻し、入力し直します。

5

〇で「3. ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽﾍﾝｺｳ」を探し、ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽﾍﾝｺｳの番号 3 を押し、登録/確定 を押す。

「［ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽﾍﾝｺｳ ］1. ﾆｯｸﾈｰﾑﾆﾍﾝｺｳ 0. ﾒﾆｭｰﾆﾓﾄﾞﾙ」と表示されます。

6

1 登録/確定 を押す。

「15 モジイナイデ、ニックネームヲ、ニュウリョクシテクダサイ。」と表示されます。

7

ニックネームを入力し、登録/確定 を押す。

「アナタノメールアドレスハ XXXX@ae2.dion.ne.jp デス。トウロクシマスカ？」と表示されます。

1.ﾄｳﾛｸ : メールアドレスを確定するとき。
2.ﾃｲｾｲ : メールアドレスを訂正するとき。手順 3 へ。
0.ﾒﾆｭｰﾆﾓﾄﾞﾙ : 設定項目の選択に戻るとき。

8

1 登録/確定 を押す。

新しいメールアドレスが設定され、以下のディスプレイが表示されます。

1.ﾒﾆｭｰﾆﾓﾄﾞﾙ : 設定項目の選択に戻るとき。
0.ｼｭｳﾘｮｳ : 設定を終了するとき。

9

0 登録/確定 を押す。

設定を終了します。

● こんなメッセージが表示されたときは

メッセージ	内容と対処
ニックネームニヘンコウズミ。	すでに、ニックネームを使ったメールアドレスが設定されています。（ニックネームを使ったメールアドレスは 1 度しか登録することができません。）
トウロクデキマセン。ベツノニックネームヲ、ニュウリョクシテクダサイ。	すでに同じ名前のニックネームアドレスが登録されています。 別の名前で登録する必要があります。

MEMO

a b c - b r o t h e r @ a e 2 . d i o n . n e . j p

アルファベット小文字（数字を含む）4〜15文字

ドメイン名（この部分は、当サービスにご登録いただいたお客様にKDDIから自動設定されます。）

- 記号は「＿（アンダーバー）」、「ー（ハイフン）」のみ、上記内で合計 2 回まで使用できます。
- 1 文字目は必ずアルファベット小文字としてください。
- アルファベット大文字はご使用できません。

ユーザ設定をする

■ ユーザ設定とは

α-E メールでは、メールの自動受信やメールアドレスの変更など、下記に示す各種のユーザ設定をすることができます。

設定メニュー	設定内容
1. 着信通知	KDDI のセンターがメールを受け取ったとき、KDDI から着信通知メールを受けることができます。（通信料は無料） サービス開始時は「ON」に設定されています。
2. メール自動受信	KDDI のセンターが受け取ったメールを、自動的に本機にダウンロードします。
3. メールアドレス変更	メールアドレスにニックネームを使用していないとき、電話番号アドレスをニックネームアドレスに変更することができます。（変更できるのは 1 回のみ）（☞ 138 ページ）
4. パスワード変更	パスワードを変更することができます。 サービス開始時は「0000」に設定されています。
5. 拒否メールアドレス設定	受信したくないメールアドレスを登録（最大10件）しておき、着信を拒否することができます。 着信拒否を設定したメールアドレスには、KDDI のセンターから、「受信できない」旨のメールが自動的に送信されます。
6. メール転送	KDDI のセンターが受け取ったメールを、任意のアドレス（1 件）に転送することができます。
7. 拒否時間設定	「着信通知」や「メール自動受信」のサービスをご利用の場合に、センターからの通信を拒否する時間帯を設定します。夜間などの特定の時間帯に、メールの着信通知や自動受信を受けたくない場合に設定してください。「着信拒否時間」で設定した時間内にセンターに着信したメールは、次回のメール着信時に着信通知または自動受信されます。
8. 現在の設定	現在の設定内容をディスプレイに表示することができます。

MEMO

- ユーザ設定で設定できる機能の内容や表示内容は、予告なく追加、変更されることがあります。
- ユーザ設定には接続料がかかります。
- ユーザ設定の場合は、英数入力モードのとき、数字が先に表示されます。

■ 着信通知を設定するには

1

αEメール 5 4 を押す。

受信する（自分の）アドレスを選択するディスプレイが表示されます。

abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

- 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、 で自分のアドレスを選択します。

2

で自分のアドレスを選び、登録/確定 を押す。

ｾﾂｿﾞｸ ｼﾏｽｶ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ

が表示されます。

3

1 を押す。

「オンラインユーザセッテイ。パスワードヲ、ニュウリョクシテクダサイ。ミセッテイノトキハ、0000 トニュウリョクシテクダサイ。」と表示されます。

4

0 ～ 9 でパスワードを入力し、登録/確定 を押す。

設定項目を選択するディスプレイが表示されます。

1.ﾁｬｸｼﾝﾂｳﾁ
2.ﾒｰﾙｼﾞﾄﾞｳｼﾞｭｼﾝ
:

☞ パスワード：143 ページ

- パスワードを設定していないときは、「0000」と入力し、登録/確定 を押します。
  「0000」と入力するには、0 を押すごとに、 を右に回してカーソルを移動させ、入力します。
- パスワードを入力し間違えたときは、 を左に回してカーソルを戻し、入力し直します。

5

で「1. ﾁｬｸｼﾝﾂｳﾁ」を探し、ﾁｬｸｼﾝﾂｳﾁの番号 1 を押し、登録/確定 を押す。

着信通知の設定を選択するディスプレイが表示されます。

[ﾁｬｸｼﾝﾂｳﾁ] ▶
1.ON ：着信通知を受けるとき。
2.OFF ：着信通知を受けないとき。
0.ﾒﾆｭｰﾆﾓﾄﾞﾙ ：設定項目の選択に戻るとき。

6

1 登録/確定 を押す。

着信通知が設定され、以下のディスプレイが表示されます。

ONﾆﾅﾘﾏｼﾀ｡ ▶
1.ﾒﾆｭｰﾆﾓﾄﾞﾙ ：設定項目の選択に戻るとき。
0.ｼｭｳﾘｮｳ ：設定を終了するとき。

7

0 登録/確定 を押す。

設定を終了します。

● 着信通知を中止するには

手順 5 で、2（OFF）を押します。

■ メールの自動受信を設定するには

1

αEメール 5 4 **を押す。**

受信する（自分の）アドレスを選択するディスプレイが表示されます。

abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

- 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、◯ で自分のアドレスを選択します。

2

◯ **で自分のアドレスを選び、** 登録/確定 ◯ **を押す。**

ｾﾂｿﾞｸ ｼﾏｽｶ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ

が表示されます。

3

1 **を押す。**

「オンラインユーザセッテイ。パスワードヲ、ニュウリョクシテクダサイ。ミセッテイノトキハ、0000 トニュウリョクシテクダサイ。」と表示されます。

4

0 ～ 9 **でパスワードを入力し、** 登録/確定 ◯ **を押す。**

設定項目を選択するディスプレイが表示されます。

1.ﾁｬｸｼﾝﾂｳﾁ
2.ﾒｰﾙｼﾞﾄﾞｳｼﾞｭｼﾝ
:

☞ パスワード：143 ページ

- パスワードを設定していないときは、「0000」と入力し、 登録/確定 ◯ を押します。
  「0000」と入力するには、0 を押すごとに、◯ を右に回してカーソルを移動させ、入力します。
- パスワードを入力し間違えたときは、◯ を左に回してカーソルを戻し、入力し直します。

5

◯ **で「2. ﾒｰﾙｼﾞﾄﾞｳｼﾞｭｼﾝ」を探し、ﾒｰﾙｼﾞﾄﾞｳｼﾞｭｼﾝの番号** 2 **を押し、** 登録/確定 ◯ **を押す。**

自動受信の設定を選択するディスプレイが表示されます。

[ﾒｰﾙｼﾞﾄﾞｳｼﾞｭｼﾝ] ▶
1.ON：自動受信をするとき。
2.OFF：自動受信をしないとき。
0.ﾒﾆｭｰﾆﾓﾄﾞﾙ：設定項目の選択に戻るとき。

6

1 登録/確定 ◯ **を押す。**

自動受信が設定され、以下のディスプレイが表示されます。

ONﾆﾅﾘﾏｼﾀ｡ ▶
1.ﾒﾆｭｰﾆﾓﾄﾞﾙ：設定項目の選択に戻るとき。
0.ｼｭｳﾘｮｳ：設定を終了するとき。

7

0 登録/確定 ◯ **を押す。**

設定を終了します。

● メールの自動受信を中止するには

手順 5 で、2（OFF）を押します。

MEMO

- 「着信通知」と「メール自動受信」を同時に利用することはできません。
- 以下の場合は、正常に「着信通知」または「メール自動受信」を受けることができません。この場合は、次回のメール着信時に着信通知または自動受信されます。
  - 話し中などで本機が対応できなかった場合
  - ブランチ接続の他機種などで対応をした場合

■ パスワードを変更するには

1

αEメール 5 4 を押す。

受信する（自分の）アドレスを選択するディスプレイが表示されます。

abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

● 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、○ で自分のアドレスを選択します。

2

○ で自分のアドレスを選び、登録/確定 を押す。

ｾﾂｿﾞｸ ｼﾏｽｶ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ

が表示されます。

3

1 を押す。

「オンラインユーザセッテイ。パスワードヲ、ニュウリョクシテクダサイ。ミセッテイノトキハ、0000 トニュウリョクシテクダサイ。」と表示されます。

4

0 ～ 9 でパスワードを入力し、登録/確定 を押す。

設定項目を選択するディスプレイが表示されます。

1.ﾁｬｸｼﾝﾂｳﾁ
2.ﾒｰﾙｼﾞﾄﾞｳｼﾞｭｼﾝ
:

● パスワードを設定していないときは、「0000」と入力し、登録/確定 を押します。
「0000」と入力するには、0 を押すごとに、○ を右に回してカーソルを移動させ、入力します。

● パスワードを入力し間違えたときは、○ を左に回してカーソルを戻し、入力し直します。

5

○ で「4.ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ﾍﾝｺｳ」を探し、ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ﾍﾝｺｳの番号 4 を押し、登録/確定 を押す。

「[パスワード　セッテイ] ゲンザイノパスワードヲ、ニュウリョクシテクダサイ。ミセッテイノトキハ、0000 トニュウリョクシテクダサイ。」と表示されます。

6

現在のパスワードを入力し、登録/確定 を押す。

「アタラシイパスワードヲニュウリョクシテクダサイ。」と表示されます。

7

新しいパスワードを入力し、登録/確定 を押す。

新しいパスワードが設定され、以下のディスプレイが表示されます。

ｺｳｼﾝｻﾚﾏｼﾀ｡
1.ﾒﾆｭｰﾆﾓﾄﾞﾙ ：設定項目の選択に戻るとき。
0.ｼｭｳﾘｮｳ ：設定を終了するとき。

8

0 登録/確定 を押す。

設定を終了します。

● こんなメッセージが表示されたときは

メッセージ	内容と対処
パスワードエラー。ゲンザイノパスワードヲニュウリョクシテクダサイ。ミセッテイノトキハ 0000 トニュウリョクシテクダサイ。	入力したパスワードが間違っています。 正しいパスワードを入力し直してください。 （パスワードを設定していない場合は、0 0 0 0 を押してください。）
ニュウリョクエラー。モウイチドパスワードヲ、ニュウリョクシテクダサイ。	入力したパスワードが間違っています。 正しいパスワードを入力し直してください。

■ 拒否メールアドレスを登録するには

1

αEメール 5 4 を押す。

受信する（自分の）アドレスを選択するディスプレイが表示されます。

```
abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ
```

- 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、○で自分のアドレスを選択します。

2

○で自分のアドレスを選び、登録/確定 ○ を押す。

```
ｾﾂｿﾞｸ ｼﾏｽｶ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ
```

が表示されます。

3

1 を押す。

「オンラインユーザセッテイ。パスワードヲ、ニュウリョクシテクダサイ。ミセッテイノトキハ、0000 トニュウリョクシテクダサイ。」と表示されます。

4

0 〜 9 でパスワードを入力し、登録/確定 ○ を押す。

設定項目を選択するディスプレイが表示されます。

```
1.ﾁｬｸｼﾝﾂｳﾁ
2.ﾒｰﾙｼﾞﾄﾞｳｼﾞｭｼﾝ
    :
```

☞ パスワード：143 ページ

- パスワードを設定していないときは、「0000」と入力し、登録/確定 ○ を押します。
  「0000」と入力するには、0 を押すごとに、○を右に回してカーソルを移動させ、入力します。
- パスワードを入力し間違えたときは、○を左に回してカーソルを戻し、入力し直します。

5

○で「5. ｷｮﾋﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ」を探し、ｷｮﾋﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽの番号 5 を押し、登録/確定 ○ を押す。

「[キョヒメールアドレス]　1. セッテイ　0. メニューニモドル」と表示されます。

6

1 登録/確定 ○ を押す。

「トウロク：メールアドレスヲ、ニュウリョクシテクダサイ。サクジョ：バンゴウヲ、ニュウリョクシテクダサイ。　[キョヒメールアドレス]」が表示されます。

7

拒否したいメールアドレスを入力し、登録/確定 ○ を押す。

☞ 文字入力のしかた：8 〜 11 ページ

拒否メールアドレスが設定され、「トウロクサレマシタ。バンゴウヲセンタクシテクダサイ。」と表示され、さらに下記のディスプレイが表示されます。

1.ｾｯﾃｲｦﾂﾂﾞｹﾙ	：設定を続けるとき。上記の手順を繰り返す。
2.ﾒﾆｭｰﾆﾓﾄﾞﾙ	：設定項目の選択に戻るとき。
0.ｼｭｳﾘｮｳ	：設定を終了するとき。

8

0 登録/確定 ○ を押す。

設定を終了します。

● 拒否メールアドレスを削除するには

手順 6 で、すでに登録された拒否メールアドレスの番号を押します。

● こんなメッセージが表示されたときは

メッセージ	内容と対処
10 ケントウロクズミデス。サクジョシテカラ、トウロクシテクダサイ。	登録できる件数は 10 件です。
60 モジヲコエテイマス。	登録できるメールアドレスは 60 文字以内です。 60 文字以内で入力し直してください。

■ メールを転送するには

1

αEメール ⑤ ④ **を押す。**

受信する（自分の）アドレスを選択するディスプレイが表示されます。

abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

- 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、◯で自分のアドレスを選択します。

2

◯ **で自分のアドレスを選び、** 登録/確定 ◯ **を押す。**

ｾﾂｿﾞｸ ｼﾏｽｶ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ

が表示されます。

3

① **を押す。**

「オンラインユーザセッテイ。パスワードヲ、ニュウリョクシテクダサイ。ミセッテイノトキハ、0000 トニュウリョクシテクダサイ。」と表示されます。

4

⓪ 〜 ⑨ **でパスワードを入力し、** 登録/確定 ◯ **を押す。**

設定項目を選択するディスプレイが表示されます。

1.ﾁｬｸｼﾝﾂｳﾁ
2.ﾒｰﾙｼﾞﾄﾞｳｼﾞｭｼﾝ
：

☞ パスワード：143 ページ

- パスワードを設定していないときは、「0000」と入力し、登録/確定 ◯ を押します。
  「0000」と入力するには、⓪ を押すごとに、◯ を右に回してカーソルを移動させ、入力します。
- パスワードを入力し間違えたときは、◯ を左に回してカーソルを戻し、入力し直します。

5

◯ **で「6. ﾒｰﾙﾃﾝｿｳ」を探し、ﾒｰﾙﾃﾝｿｳの番号** ⑥ **を押し、** 登録/確定 ◯ **を押す。**

「[メールテンソウ] メールアドレスヲ、ニュウリョクシテクダサイ。セッテイヲ、チュウシスルトキハ、バンゴウヲ、ニュウリョクシテクダサイ。1. カイジョ　0. メニューニモドル」が表示されます。

6

転送先のメールアドレスを入力し、 登録/確定 ◯ **を押す。**

☞ 文字入力のしかた：8 〜 11 ページ

転送先が設定され、下記のディスプレイが表示されます。

1.ﾒﾆｭｰﾆﾓﾄﾞﾙ：設定項目の選択に戻るとき。

0.ｼｭｳﾘｮｳ：設定を終了するとき。

7

⓪ 登録/確定 ◯ **を押す。**

設定を終了します。

● メールの転送を中止するには

手順 5 で、①（ｶｲｼﾞｮ）を押します。

● こんなメッセージが表示されたときは

メッセージ	内容と対処
60 モジヲコエテイマス。	登録できるメールアドレスは 60 文字以内です。 60 文字以内で入力し直してください。

■ メールの拒否時間を設定するには

1

（αEメール）（5）（4）を押す。

受信する（自分の）アドレスを選択するディスプレイが表示されます。

```
abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ
```

● 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、（ダイヤル）で自分のアドレスを選択します。

2

（ダイヤル）で自分のアドレスを選び、（登録/確定）を押す。

```
ｾﾂｿﾞｸ ｼﾏｽｶ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ
```

が表示されます。

3

（1）を押す。

「オンラインユーザセッテイ。パスワードヲ、ニュウリョクシテクダサイ。ミセッテイノトキハ、0000 トニュウリョクシテクダサイ。」と表示されます。

4

（0）～（9）でパスワードを入力し、（登録/確定）を押す。

設定項目を選択するディスプレイが表示されます。

```
1.ﾁｬｸｼﾝﾂｳﾁ
2.ﾒｰﾙｼﾞﾄﾞｳｼﾞｭｼﾝ
        :
```

☞ パスワード：143 ページ

● パスワードを設定していないときは、「0000」と入力し、（登録/確定）を押します。
「0000」と入力するには、（0）を押すごとに、（ダイヤル）を右に回してカーソルを移動させ、入力します。

● パスワードを入力し間違えたときは、（ダイヤル）を左に回してカーソルを戻し、入力し直します。

5

（ダイヤル）で「7. ｷｮﾋｼﾞｶﾝ ｾｯﾃｲ」を探し、ｷｮﾋｼﾞｶﾝ ｾｯﾃｲの番号（7）を押し、（登録/確定）を押す。

着信拒否時間を設定するディスプレイが表示されます。

```
[ﾁｬｸｼﾝｷｮﾋｼﾞｶﾝ]
1.ｾｯﾃｲ          : 設定するとき。
2.ｶｲｼﾞｮ         : 設定を取り消すとき。
0.ﾒﾆｭｰﾆﾓﾄﾞﾙ     : 設定項目の選択に戻るとき。
```

6

（1）（登録/確定）を押す。

「キョヒスルジカンタイヲ、8 ケタデニュウリョクシテクダサイ。[ニュウリョクレイ] PM8:30 - AM7:15 マデノバアイ、「20300715」トニュウリョク。」と表示されます。

7

（0）～（9）で時間帯を入力し、（登録/確定）を押す。

着信拒否時間が設定され、下記のディスプレイが表示されます。

```
ｾｯﾃｲｻﾚﾏｼﾀ｡
20:30 - 07:15
1.ﾒﾆｭｰﾆﾓﾄﾞﾙ     : 設定項目の選択に戻るとき。
0.ｼｭｳﾘｮｳ        : 設定を終了するとき。
```

● 例）
「PM8：30 ～ AM7：15」を設定する場合は、「20300715」と入力します。（時間帯は、24 時間制で入力します。）

8

（0）（登録/確定）を押す。

設定を終了します。

● 着信拒否時間の設定を解除するには

手順 5 で、（2）（ｶｲｼﾞｮ）を押します。

■ 現在の設定を表示するには

1

αEメール 5 4 を押す。

受信する（自分の）アドレスを選択するディスプレイが表示されます。

abc-brother@ae *
ｱﾄﾞﾚｽｦｾﾝﾀｸ/ｶｸﾃｲ

- 本機に複数のメールアドレスを設定している場合は、 で自分のアドレスを選択します。

2

で自分のアドレスを選び、登録/確定 を押す。

ｾｯﾂｿﾞｸ ｼﾏｽｶ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ

が表示されます。

3

1 を押す。

「オンラインユーザセッテイ。パスワードヲ、ニュウリョクシテクダサイ。ミセッテイノトキハ、0000 トニュウリョクシテクダサイ。」と表示されます。

4

0 ～ 9 でパスワードを入力し、登録/確定 を押す。

設定項目を選択するディスプレイが表示されます。

1.ﾁｬｸｼﾝﾂｳﾁ
2.ﾒｰﾙｼﾞﾄﾞｳｼﾞｭｼﾝ
：

☞ パスワード：143 ページ

- パスワードを設定していないときは、「0000」と入力し、登録/確定 を押します。
  「0000」と入力するには、0 を押すごとに、 を右に回してカーソルを移動させ、入力します。
- パスワードを入力し間違えたときは、 を左に回してカーソルを戻し、入力し直します。

5

で「8.ｹﾞﾝｻﾞｲﾉｾｯﾃｲ」を探し、ｹﾞﾝｻﾞｲﾉｾｯﾃｲの番号 8 を押し、登録/確定 を押す。

現在の設定がディスプレイに表示されます。

6

停止 を押す。

設定の表示を終了します。

メールアドレスを追加登録する（サインアップ）

本機では、KDDI の「α-E メールサービス」にご加入いただきますと、KDDI から自動的にお客様のメールアドレスが提供されます。(☞ 119 ページ)
2 つ目以降のアドレスについては、本機から KDDI のセンターにオンラインで追加登録（有料：月額 100 円／ 1 メールアドレス）することができます。（本機では合わせて 3 つまでのアドレスを持つことができます。）
ここでは、2 つ目以降のアドレスの追加登録（サインアップ）を行います。サインアップによって追加するメールアドレスには、「電話番号アドレス」だけでなく、お客様ご自身でお好きなアルファベットのアドレスを設定することができます。

注意

- 本機で α-E メールをご利用いただくには、KDDI と α-E メールサービスの契約をする必要があります。
  - 登録料　100 円／ 1 メールアドレス（月額）
  - 接続料　10 円／ 30 秒

MEMO

- α-E メールサービスをご利用いただくには、本機に同梱されている「α-E メールご利用申込書」を KDDI に送付し、KDDI に α-E メールサービスのお申し込みをいただく必要があります。（店頭でお申し込みがお済の場合は不要です。）
- 「電話番号アドレス」は 1 回に限り、「ニックネームアドレス」に変更できます。
- メールアドレスを追加すると、開通メール（E メール）が届きます。
- 他のお客様がすでに設定しているニックネームアドレスは登録できません。ディスプレイの表示に従って、再度別のアドレスで登録してください。
- サインアップによってニックネームアドレスを取得した場合、「ユーザ設定」によるアドレスの変更（☞ 138 ページ）はできません。

■ サインアップをするには

1

αEメール 5 5 を押す。

本機が自動的に KDDI のセンターに電話をかけ、サインアップの手続きを開始します。（通信料は無料）

セツゾク シマスカ? 1.スル 2.シナイ

が表示されます。

2

1 を押す。

「アドレスヲツイカシマス。ツイカアドレスニハ、ゲツガク１００エンガカカリマス。バンゴウヲセンタクシテクダサイ。1. トウロク　2. チュウシ」と表示されます。

3

1 登録/確定 を押す。

「アナタノメールアドレスは○○デス。1 カイノミ、ニックネームニヘンコウデキマス。」と表示され、メールアドレスを選択するディスプレイが表示されます。

4

1 または 2 で、メールアドレスを選び、登録/確定 を押す。

- 1.ニックネームニヘンコウ：ニックネームアドレスを使用するとき。手順 5 へ。
- 2.シテイアドレスヲツカウ：電話番号アドレスを使用するとき。手順 6 へ。
- 0.チュウシ：サインアップを中止するとき。

5

メールアドレスに使用したい名称（15 文字以内）を入力し、登録/確定 を押す。

☞ 文字入力のしかた：8 ～ 11 ページ

● メールアドレスに電話番号を使用する場合は 1 を押します。

6

1 登録/確定 を押す。

メールアドレスが登録されます。

● メールアドレスを訂正するときは 2 を押します。

7

停止 を押す。

設定を終了します。

MEMO

メールアドレスは、電源を抜いても保存されます。

abc-brother@ae2.dion.ne.jp

- abc-brother：アルファベット小文字（数字を含む）4～15文字
- ae2.dion.ne.jp：ドメイン名（この部分は、当サービスにご登録いただいたお客様にKDDIから自動設定されます。）

- 記号は「＿（アンダーバー）」、「ー（ハイフン）」のみ、上記内で合計 2 回まで使用できます。
- 1 文字目は必ずアルファベット小文字としてください。
- アルファベット大文字はご使用できません。

● こんなメッセージが表示されたときは

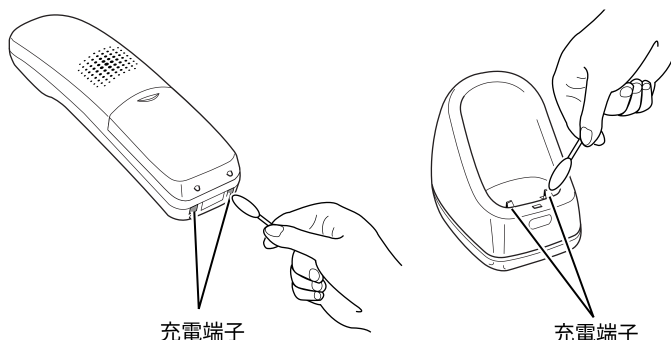
メッセージ	内容と対処
ニュウリョクエラー	入力した数値や内容、文字に誤りがあります。
トウロクデキマセン ベツノ 15 モジイナイデ、ニックネームヲ、ニュウリョクシテクダサイ	すでに同じ名前のアドレスが登録されています。 別の名前で登録する必要があります。
トウロクエラー モウイチド 15 モジイナイデニックネームヲ、ニュウリョクシテクダサイ。	登録できませんでした。もう一度、最初からやり直してください。
センターガコンザツシテイマス。モウシワケアリマセンガ、シバラクシテカラオカケナオシクダサイ。 1. カクニン	センターが混雑していて、アクセス出来ませんでした。しばらく後に、操作をしてください。

お手入れのしかた

本機の清掃をする

本体は乾いた布で軽く拭きます。本体を拭くときにベンジン・シンナーなどの有機溶剤、水、アルコールは絶対に使用しないでください。また、布にアルコールを浸して拭くのもおやめください。操作パネルにひびがはいる恐れがあります。

また、子機は充電端子が汚れていると、充電ランプが点灯せず充電できないことや、子機がかってに使用中状態になることがありますので、充電端子の汚れは綿棒などでこまめに拭き取ってください。

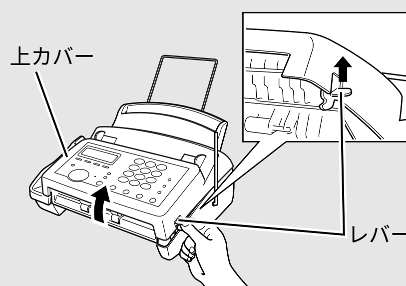


原稿読取部の清掃をする

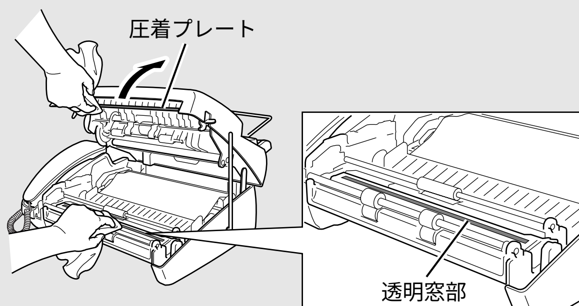
読取部が汚れていると、その汚れがファクス送信時やコピー時の画質に反映されます。きれいな画質を保つために、こまめに読取部の清掃を行ってください。

1 **上カバーを開ける。**

- 上カバーは､右側のレバーを持って矢印の方向へ押し上げます。



2 **圧着プレートと透明窓部を、水を含ませてから固く絞った柔らかい布で拭く。**



3 **上カバーを閉める。**

- 上カバーの両端を押して確実に閉めます

お願い

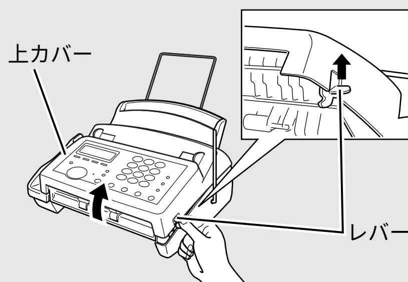
ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、アルコールは絶対に使用しないでください。また、布にアルコールを浸してふくのもおやめください。

記録部の清掃をする

記録部が汚れていると、ファクス受信時やコピー時のプリント出力に縦じまが入ることがあります。きれいな画質を保つために、こまめに記録部の清掃を行ってください。

1 **上カバーを開ける。**

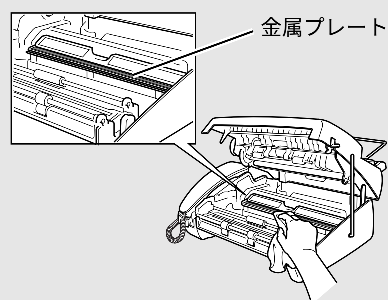
上カバーは、右側のレバーを持って矢印の方向へ押し上げます。



2 **リボンカートリッジを取り外す。**

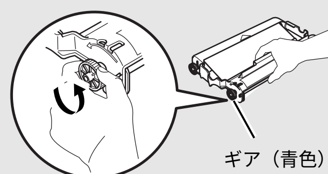
3 **記録ヘッドと金属プレートまたは樹脂プレートを、アルコールなどを浸した柔らかい布で拭く。**

無水エタノール、OA クリーナー、メガネクリーナー、カセット用ヘッドクリーナー、CD用レンズクリーナーなどがご利用いただけます。

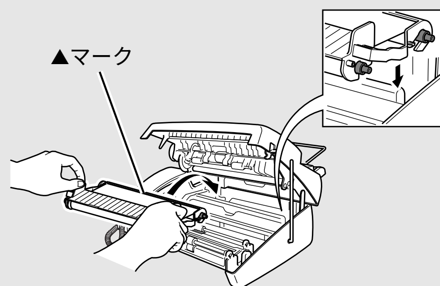


4 **リボンのたるみを取る。**

青色のギアを矢印方向にゆっくり回してたるみを取ります。



5 **リボンカートリッジを本体にセットする。**



6 **上カバーを閉める。**

上カバーの両端を押して確実に閉めます。

確実に閉まるとディスプレイに

リボンヲ コウカンシマシタカ?
1.ハイ 2.イイエ

が表示されます。

7 **(2) を押す。**



こんなときには

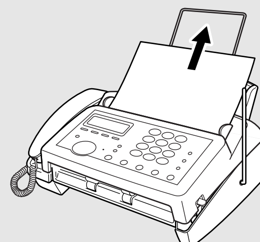
紙がつまったら

原稿や記録紙がつまったときはブザーが鳴り、ディスプレイに下記のメッセージが表示されます。

- ｹﾞﾝｺｳ ｶｸﾆﾝ ：原稿がつまったとき
- ｷﾛｸｼ ｶｸﾆﾝ ：記録紙がつまったとき

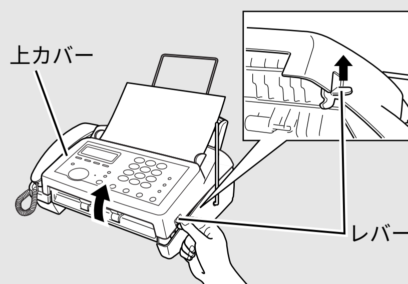
原稿がつまったときは

1 **繰り込まれていない原稿を取る。**

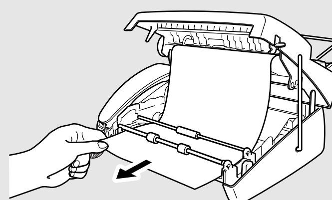


2 **上カバーを開ける。**

上カバーは、右側のレバーを持って矢印の方向へ押し上げます。



3 **つまった原稿を手前に引きながら取り除く。**



4 **上カバーを閉める。**

上カバーの両端を押して確実に閉めます。
上カバーの両端を押して確実に閉めます。

確実に閉まるとディスプレイに

ﾘﾎﾞﾝｦ ｺｳｶﾝｼﾏｼﾀｶ?
1.ﾊｲ 2.ｲｲｴ

が表示されます。

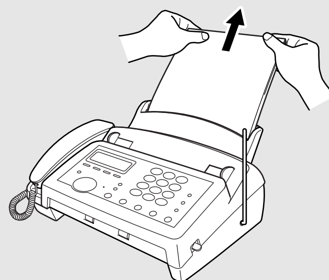


5  **を押す。**

記録紙がつまったときは

■ 記録紙が繰り込まれていないとき

1 **つまった記録紙を取り除く。**

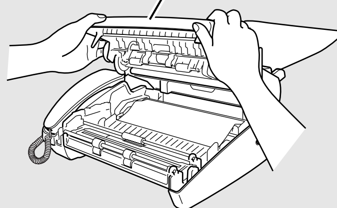


■ 記録紙が繰り込まれているとき

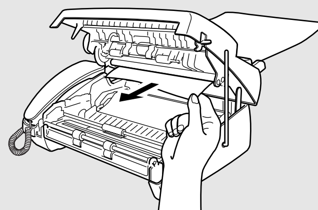
1 **繰り込まれていない記録紙を取る。**

2 **上カバーを開ける。**

- 上カバーは､右側のレバーを持って上方向へ押し上げます。



3 **つまった記録紙を手前に引きながら取り除く。**



4 **上カバーを閉める**

- 上カバーの両端を押して確実に閉めます。
- 確実に閉まるとディスプレイに



が表示されます。



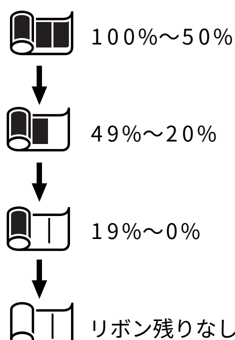
5 **(2) を押す。**

こんなときには

リボンが少なくなったときは

リボン残量はディスプレイの[icon]で表示されます。リボン残量表示が[icon]（19%〜 0%）になったら、お早めに新しいリボンをご用意ください。

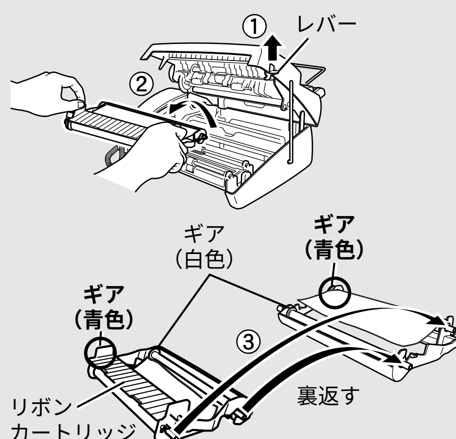
消耗品のリボンには、リボンのみを交換する「詰め替え用リボン」の 1 本組み（PC-400RF）と 4 本組み（PC-404RF）があります。これらのリボンでは、約 144 枚の印字が可能です。
リボンが完全になくなるとディスプレイに リボン コウカン と表示されます。すみやかにリボンを交換してください。（消耗品のご注文について ☞ 178 ページ）
お買い上げ時には、約 30 枚分印字できるリボンがセットされており、そのリボンに応じたリボン残量がセットされています。
また、リボンやリボンカートリッジを交換したら、必ずリボンカウンタのリセットを行ってください。リセットを行わないと誤った残量表示や警告を行うことがあります。



リボンを交換する

1 **リボンカートリッジを取り出す。**

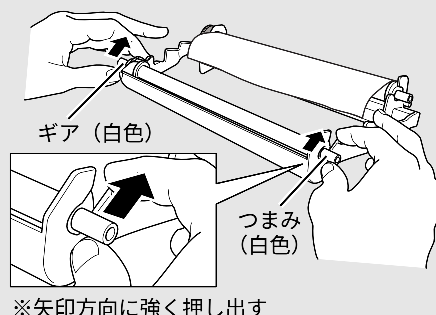
1) 本体右側のレバーを押し上げ、上カバーを開ける（ ① ）。
2) リボンカートリッジを取り出す（ ② ）。



3) ギア（青色）が左手奥になるように裏返す（ ③ ）。

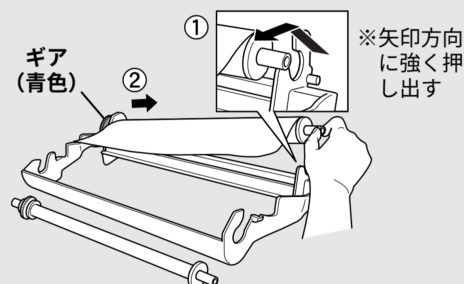
2 **使用済みのリボンを取り外す。**

1) 手前側のリボンの芯をリボンカートリッジから取り外す。
- リボンの芯と一緒に、左側のギア（白色）と右側のつまみ（白色）も取り外します。



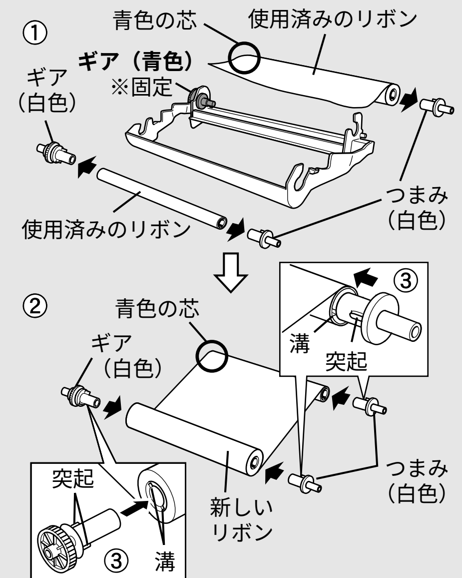
2) 使用済みのリボンをリボンカートリッジから取り外す。
- 先につまみ（白色）側を取り外し（ ① ）、ギア（青色）から、矢印の方向に外します（ ② ）。

☞ ギア（青色）は、リボンカートリッジに固定されています。取り外すことはできません。



3 **新しいリボンに、ギアとつまみを取り付ける。**

1）使用済みのリボンから、ギアとつまみを取り外す（①）。

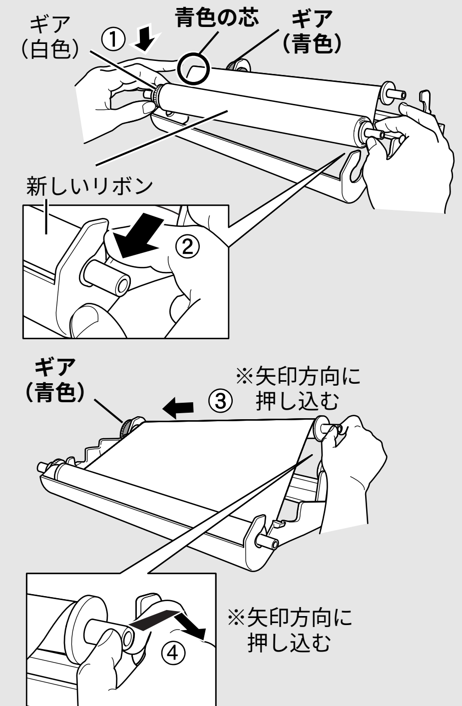


2）新しいリボンにギアとつまみを取り付ける（②）。

- 新しいリボンはあらかじめ青色の芯が左手奥になるように置きます。
- ギアやつまみの突起を､リボンの芯の溝に合わせてしっかりと止まるまで押し込みます（③）。
- 新しいリボンを止めてあった輪ゴムは取り外しておきます。

4 **新しいリボンをリボンカートリッジに取り付ける。**

1）ギア（白色）を、リボンカートリッジ手前側の左の溝に押し込む（①）。

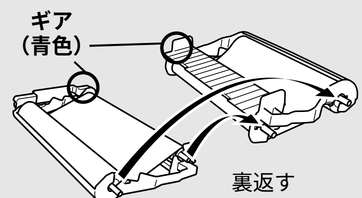


2）つまみ（白色）を、リボンカートリッジ手前側の右の溝に押し込む（②）。

3）新しいリボンの青色の芯を､リボンカートリッジ左奥のギア（青色）に押し込む（③）。

4）反対側のつまみ（白色）を、リボンカートリッジ右奥の溝に押し込む（④）。

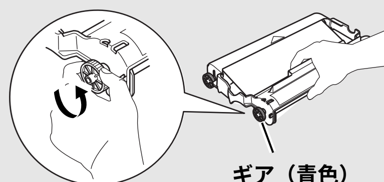
5 **リボンカートリッジを裏返す。**

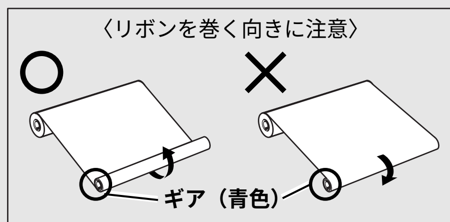


次のページへ続く →

6 **リボンのたるみを取る。**

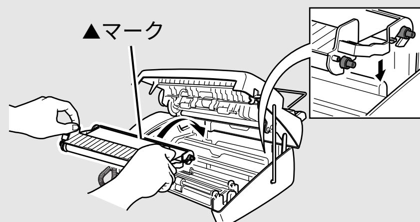
ギア（青色）を矢印方向にゆっくり数回回してたるみを取ります。





7 **リボンカートリッジを本体にセットする。**

● リボンカートリッジの▲マークが奥へ向くようにし、本体にある 4 箇所のギア受け部にギアをはめます。



8 **上カバーを閉める。**

● 上カバーの両端を押して確実に閉めます。
● 上カバーを閉めるとディスプレイに「ﾘﾎﾞﾝｦ ｺｳｶﾝｼﾏｼﾀｶ? 1.ﾊｲ 2.ｲｲｴ」が表示されます。



9 **(1) を押す。（リボンカウンタをリセットする）**

「1.ｹｯﾃｲ 2.ｷｬﾝｾﾙ」が表示されます。
● 1 分以内にボタンが押されないときは、カウンタはリセットされません。

10 **(1) を押す。**

「ﾘﾎﾞﾝ ﾉｺﾘ ﾔｸ100%」が表示され、設定を終了します。
● 1 分以内にボタンが押されないときは、カウンタはリセットされません。

MEMO

● カバーを開閉するたびに「ﾘﾎﾞﾝｦ ｺｳｶﾝｼﾏｼﾀｶ? 1.ﾊｲ 2.ｲｲｴ」がディスプレイに表示されますが、リボンの交換を行わなかったときは (2) を押してください。交換していないのに (1) を押すと誤った残量表示を行うことがあります。
● リボンがなくなっても約 20 枚分まで本体のメモリーにファクスメッセージを記憶できます。

お願い

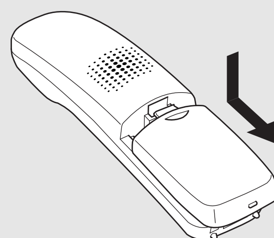
● 詰め替え用リボンは当社指定品をお使いください。（☞ 178 ページ）
● プリント中に電源が切れたり記録紙がつまったとき、またリボン交換直後にリボンカウンタのリセットを行わなかったときは、リボン残量表示に誤差が生じます。

子機のバッテリーを交換するには

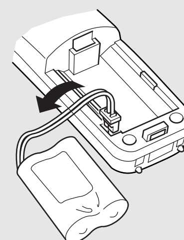
子機のバッテリーは消耗品ですので、充電しても使える時間が短くなったら交換してください。使用のしかたにもよりますが、約1年くらいが交換時期の目安です。
交換バッテリー（型名：BCL-BT）は本機または子機をお買い上げの販売店でお買い求めください。

1 バッテリーカバーを開ける。

バッテリーカバーを手のひらで押しながら、矢印の方向へスライドさせます。



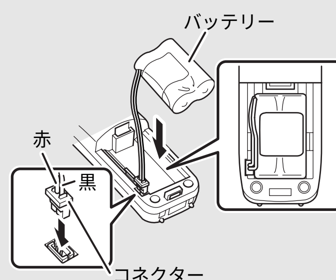
2 バッテリーを取り出し、コネクターを上へ引き抜く。



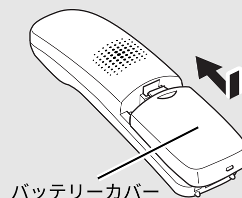
3 新しいバッテリーのコネクターを差し込む。

赤いコードを上側にして差し込みます。

4 バッテリーを子機に収める。

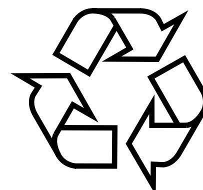


5 バッテリーカバーを閉める。



お願い

- バッテリーを交換したら15時間以上充電してください。
- バッテリーのリサイクルにご協力ください。
  バッテリーにはニカド電池を使用しています。使用済みのニカド電池は、ニカド電池のリサイクル協力店にお持ちください。



ドアホンを使う場合は

本機と別売りのドアホン（1 台）を接続すると、ドアホンからの呼出に応答することができます。

なお、ドアホンの接続と使用については必ず以降の説明に従ってください。また、接続や使用についてのお問い合わせは、「フリーダイヤル 0120-161170」へお申し付けください。

ドアホンを接続する

本機とドアホンを接続するには、ドアホンアダプター（松下通信工業製［VE-DA10-H］）を使用します。
本機とドアホンは、次の手順で接続します。

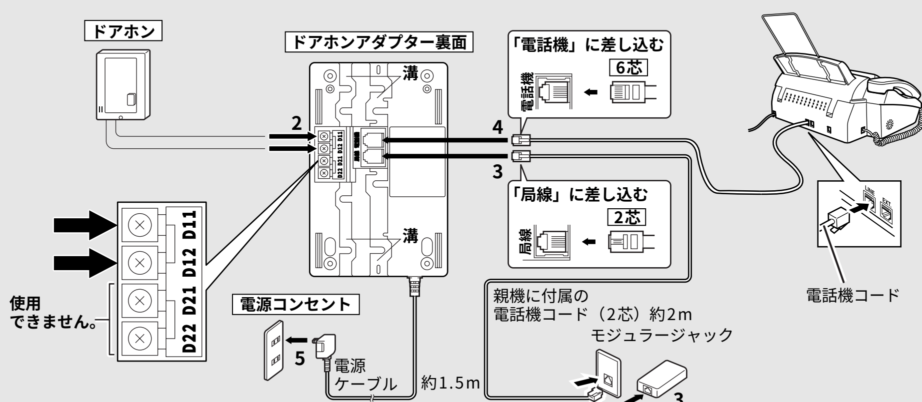
1 **ドアホンアダプターの裏面のテープをはがし、壁掛け金具を外す。**

2 **ドアホン側の接続コードをドアホンアダプターに接続する。**

3 **本機に付属している電話機コード（2 芯）の一端をドアホンアダプターに接続し、もう一端を電話回線のモジュラージャックに接続する。**

4 **ドアホンアダプターに付属している電話機コード（6 芯）の一端をドアホンアダプターに接続し、もう一端を本機のモジュラージャックに接続する。**

5 **ドアホンアダプターを電源コンセントに接続する。**



6 **ドアホンの呼出ボタンを押し、本機の呼出音が鳴ることを確認する。**

7 **コード類をドアホンアダプター裏面の溝に沿って押し込み、柱や壁などに取り付ける。**

☞ ドアホンアダプター取扱説明書をお読みください。

お願い

- 必ず電話機コードを接続してから、電源コンセントに接続してください。
- ノイズを防止するため、次のことをお守りください。
  - 電話機コードを平行配線しないでください。
  - ドアホンアダプター本体と電源ケーブルをできるだけ、本機と離してください。
    (特に本機のアンテナと電源ケーブルは離してください。)

■ 適合ドアホン一覧

本機に接続できるドアホン（玄関子機）の一覧を下記に示します。下記製品についての詳細は、各製造メーカーにお問い合せください。

メーカー名	適合ドアホン機種名	適合テレビドアホン機種名
松下通信工業 株式会社 AV システム 事業部	VL-568KA-T VL-568KA-H VL-568U	かお美ちゃんカラー（モニター親機・カメラ玄関子機各 1 台） VL-V150KP-T VL-V150X-T（AC 電源直結配線）
松下寿電子工業 株式会社	–	カラー De 見え太（モニター・ドアカメラ各 1 台） HA-S60BK-T HA-S70BK-T 見え太（モニター・ドアカメラ各 1 台） HA-S101BK-T HA-S18BK-T

ドアホンに応答する

本機にドアホンが接続されていると、ドアホンが押されたとき本機のドアホン呼出音が鳴ります。
このとき受話器をとると、ドアホンに応答することができます。

	1	2	3
ドアホン	**ドアホンが押される。**	**ドアホンと通話する。**	
親機で受ける	ドアホン呼出音が鳴り、ディスプレイに ﾄﾞｱﾎﾝ ﾖﾋﾞﾀﾞｼ ﾁｭｳ が表示されます。	親機で受けるときは、ドアホン呼出音が鳴ってから 30 秒以内に受話器をとります。	**通話が終わったら、受話器を戻す。**
子機で受ける	ドアホン呼出音が鳴り、ディスプレイに ﾄﾞｱﾎﾝ が表示されます。	子機で受けるときは、ドアホン呼出音が鳴ってから 30 秒以内に子機を充電器から外します。 子機を充電器から外しているときは 外線 を押します。	**通話が終わったら、外線 を押す。**

MEMO

- ドアホン呼出音はドアホンが押されている間、鳴り続けます。
- ドアホン呼出音は、着信ベル音量が「OFF」に設定してあるときでも鳴ります。
- 親機、子機ともにスピーカーホンで受けることはできません。
- ハンズフリー着信はできません。

■ ドアホンに応答しているときは

ドアホンに応答しているときに着信や内線呼出があったとき、または外線通話中や内線通話中にドアホン呼出があったときは、次のようになります。

	外線からの着信があったときは	内線呼出があったときは
ドアホン呼出中に	外線からの着信が優先されます。	— （ドアホン呼出中は内線呼出はできません。）
ドアホンとの通話中に	親機で通話中のときは受話器を戻してドアホン通話を切り、再度、受話器をとると、外線を受けることができます。 子機で通話中のときは（外線）を押してドアホン通話を切り、再度、（外線）を押すと、外線を受けることができます。	ドアホン通話が優先されます。 内線の呼出音は鳴りません。

MEMO

- 次の場合はドアホンとの通話中に外線からの着信があっても、着信ベル音は鳴りません。
  - ナンバーディスプレイの設定を「アリ」にしているとき（☞ 97 ページ）
  - 着信ベル音にメロディ（固定メロディまたはダウンロードメロディ）を設定しているとき（☞ 30、112、114 ページ）
  - 子機優先呼出を設定しているとき（☞ 48 ページ）
  - 無鳴動受信を設定しているとき（☞ 32 ページ）

	親機	子機
外線呼出中にドアホン呼出があったときは	外線呼出が優先されます。	
内線呼出中にドアホン呼出があったときは	ドアホン呼出が優先されます。	
外線通話中、ファクス通信中にドアホン呼出があったときは	通常の呼出音とは違う鳴りかたで、ドアホン呼出音が鳴ります。 ただし、外線通話やファクス通信が終了するまで、ドアホンとは通話できません。	外線通話、ファクス通信が優先されます。 ドアホンの呼出音は鳴りません。
内線通話中にドアホン呼出があったときは	内線通話のまま、通常の呼出音とは違う鳴りかたで、ドアホン呼出音が鳴ります。ただし、内線通話が終了するまで、ドアホンとは通話できません。	内線通話が優先されます。 ドアホンの呼出音は鳴りません。

エラーメッセージが表示されたら

本機や電話回線に異常があるときは、下記のようなエラーメッセージがディスプレイに表示されます。

●親機

ディスプレイ表示	原因	処置
ﾂｳｼﾝ ｴﾗｰ	回線状態が悪い。	少し時間が経ってから、もう一度送信してください。
	相手先がポーリング送信待機状態になっていないときに、ポーリング受信の操作を行った。	相手先に確認して、もう一度操作してください。
ｶﾊﾞｰ ｵｰﾌﾟﾝ	上カバーが完全に閉まっていない。	上カバーを完全に閉めてください。
ｱｲﾃｻｷ ｶｸﾆﾝ	通信中に相手機から回線が遮断された。	相手先に電話して原因を解除してもらい、再度送信してください。
	機密ポーリング受信時の入力したパスワードがちがう。	相手先にパスワードを確認し、再度、原稿をセットしてください。
ｹﾞﾝｺｳ ｶｸﾆﾝ	下記の原因で原稿がつまっている。 • 原稿が正しく挿入されていない • 原稿が正しく送信されていない • 原稿サイズが長い • 原稿受けが正しくセットされていない	操作パネルを開いて原稿を取り除きます。操作パネルを閉め、原稿の幅に原稿ガイドを合わせて正しくセットし、再度コピー、または送信し直してください。☞ 152 ページ
ｿｳﾁｶｸﾆﾝ XX	ファクシミリ本体に何らかの異常が発生した。	「フリーダイヤル 0120 － 161170」へ連絡してください。
ﾊﾅｼﾁｭｳ/ｵｳﾄｳﾅｼ	相手が出ない。	ファクシミリが接続されていない番号にかけたかもしれません。相手先の電話番号を確認し、再度かけ直してください。
	通信中（話し中）。	少し時間が経ってから、もう一度送信してください。
ｷﾛｸｼ ｶｸﾆﾝ	記録紙が記録部につまっている。	つまった記録紙を取り除き、記録紙を正しくセットし直してください。☞ 153 ページ
ｷﾛｸ ｴﾗｰ	連続使用により記録部分が熱くなってる。	電源プラグを抜き、しばらくしてから操作し直してください。
ﾘﾎﾞﾝ ｺｳｶﾝ	リボンがなくなった。	新しいリボンと交換してください。 ☞ 154 ページ
ﾊﾞﾝｺﾞｳ ｶｸﾆﾝ	ダイヤルインサービスの登録番号が間違っている。	番号を NTT に確認して、もう一度登録し直してください。☞ 102 ページ
	ダイヤルインサービスに加入していない、またはサービスが開始されていないのにダイヤルインモードの設定が ON になっています。	いったんダイヤルインモードの設定を OFF にしてください。サービスが開始されたら、本機のダイヤルインモードの設定を ON にしてください。☞ 102 ページ
ﾒﾓﾘｰ ｹﾞﾝｶｲ	空きメモリーが不足している。	69 ページを参照してください。また、84 ページの手順に従って、メモリーに記憶されているメッセージを消去してください。
ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｶｸﾆﾝ	下記の原因でプリントできない。 • 記録紙がない • 紙詰まりをおこしている • リボンがない	紙詰まりやリボンの残量を確認し、記録紙を正しくセットし直してください。

●子機

ディスプレイ表示	原因	処置
♦ﾃﾞﾝﾁﾉｺﾘ ﾅｼ♦	バッテリーがなくなった。	充電器に置いて充電してください。通話中にこのメッセージが出たときは、20 秒以内に 内線 保留 を押して充電器に置き、親機の受話器を取って通話を続けてください。
♦ﾂｳﾜ ｹﾝｶﾞｲ♦	通話中のコードレス子機の使用圏内（見通し距離で親機より約 100m 以内）を越えた。	15 秒以内に使用圏内に戻ってください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に下記の項目をチェックしてください。それでも異常があるときは、「フリーダイヤル 0120 − 161170」へご連絡ください。

●親機／子機

	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
電話	受話器から「ツー」という音が聞こえているが、ダイヤルできない	回線種別が正しく設定されていますか。	回線種別を正しく設定してください。☞16 ページ
	スピーカーからの相手の声が聞き取りにくい	スピーカー音量の設定が小さくないですか。	スピーカー音量を大きくしてください。☞ 28 ページ
	電話のベルの音が小さい	ベル音量の設定が小さくないですか。	ベル音量を大きくしてください。☞ 28 ページ
	電話機からの相手の声が聞き取りにくい	受話音量の設定が小さくないですか。	受話音量を大きくしてください。☞ 28 ページ
	スピーカーホン通話がうまくできない	まわりの音がうるさくないですか。	スピーカーホン を押して受話器で話してください。（子機の場合は を押して子機を持って話してください。）
	ハンズフリー着信ができない（返事をしてもつながらない）	返事が短くないですか。	長く返事をしてください。☞ 49 ページ
		返事が小さくないですか。	大きな声で返事をしてください。
			感度設定を「＋」の方に設定してください。☞ 50 ページ
		返事の声が高すぎませんか。	少し低い声で返事をするか、返事のしかたを変えてください。（例：おーい）☞ 50 ページ
	電話がかかってきても応答しない／着信メロディが鳴らない	着信ベル回数、呼出ベル回数は正しく設定されていますか。	受信モードに合わせて着信ベル回数、呼出ベル回数を設定します。
		本機に電話をかけてみると「あなたと通信できる機器が接続されていません」とメッセージが流れる。	ターミナルアダプタの設定に誤りがあります。設定を確認してください。
		非通知着信拒否が「ｱﾘ」になっていませんか。	非通知着信拒否の設定を「ﾅｼ」に設定してください。☞ 98 ページ
		構内交換器に接続しているのに、ナンバーディスプレイの設定が「ｱﾘ」になっていませんか。	ナンバーディスプレイの設定を「ﾅｼ」に設定してください。☞ 98 ページ
		ダイヤルインサービスに加入していないのに、ダイヤルインの設定が「ON」になっていませんか。	ダイヤルインの設定を「OFF」に設定してください。☞ 103 ページ
		ドアホン通話中ではありませんか。	ドアホン通話中は、外線からの着信があっても、着信ベル音やメロディが鳴らないことがあります。設定を確認してください。☞ 160 ページ
		内線通話中ではありませんか。	内線通話中は、外線からの着信があっても、着信ベル音やメロディが鳴らないことがあります。設定を確認してください。☞ 55 ページ
	受話器からダイヤルトーンが聞こえない	ボタンを押してください。	
		電話機コードが正しく接続されていますか。	ターミナルアダプタの設定に誤りがあります。設定を確認してください。
		回線種別が正しく設定されていますか。	回線種別を正しく設定してください。☞16 ページ
キャッチホンディスプレイ	キャッチホンが入ったとき、雑音が入りキャッチホンを受けられない	キャッチホンディスプレイの設定が「ﾅｼ」に設定されていませんか。	キャッチホンディスプレイの設定を「ｱﾘ」にします。☞ 104 ページ

こんなときは			ここをチェック	対処のしかた
電話	子機	動作しない 呼出ベルが鳴らない	バッテリーのコネクタが正しく接続されていますか。	コネクタを正しく接続してください。 ☞ 20 ページ
			バッテリーの残量がなくなっていませんか。	バッテリーの充電をしてください。 ☞ 21 ページ
			回線種別が正しく設定されていますか。	回線種別を正しく設定してください。 ☞ 16 ページ
			呼出ベル音量が「OFF」になっていませんか。	呼出ベル音量を「OFF」以外に設定してください。☞ 28 ページ
			親機から離れすぎていませんか。	呼出ベルが鳴る範囲まで、（子機を）親機に近づけてください。
			近くに雑音が発生する家電製品がありませんか。	家電製品などから離してください。
			親機で機能の設定・登録をしていませんか。	設定が終わるのを待ってください。
			親機でコピーをしていませんか。	コピーが終わるのを待ってください。
			親機のアンテナと子機用 AC アダプターのコードが近くにありませんか。	親機のアンテナから子機用ACアダプターのコードを遠ざけてください。（アンテナに巻き付けたり、引っかけたりしないでください。）
		ハンズフリー着信設定時、設定が終了しても「レンシュウチュウ」が表示されている	バッテリーコネクタを差し直してください。☞ 20 ページ	
		連続再ダイヤルができない	まわりがうるさすぎませんか。	もう一度連続再ダイヤルをし直してください。☞ 47 ページ
				普通の再ダイヤルでかけ直してください。☞ 46 ページ
		雑音が入りやすい	親機のアンテナをのばし、向きを前後／右側に変えてみてください。	
			親機の置き場所や向きを変えてみてください。	
			親機のアンテナから子機用 AC アダプターのコードを遠ざけてください。（アンテナに巻き付けたり、引っかけたりしないでください。）	
		充電してもバッテリー警告音（ピッピッピッ…）が鳴り、ディスプレイに「◆デンチノコリナシ◆」と表示される	バッテリーが消耗しています。	充電してください。☞ 21 ページ
		警告音（ピピッピピッ）が鳴り、子機外線ランプが点灯する。または親機のディスプレイに「コキシヨウチュウ」と表示される	充電端子が汚れていませんか。	充電端子をきれいに拭いてください。 ☞ 150 ページ
		充電器に置いても充電ランプが点灯しない	充電器の子機用 AC アダプターは確実に差し込まれていますか。	
			充電端子が汚れていませんか。	充電端子をきれいに拭いてください。 ☞ 150 ページ
		子機が温かい	充電中や充電直後はバッテリーが温かくなります。故障ではありません。	
	ISDN回線	電話がかけられない	回線種別が「PB」に設定されていない。	回線種別を「PB」に設定してください。 ☞ 16 ページ
			本機が接続されているアナログポートを「使用しない」に設定していませんか。	「使用する」に設定してください。
		電話を受けてもベルが鳴らない	何も接続していない空アナログポートは「使用しない」に設定してください。	
			契約回線番号、ダイヤルイン番号、またはｉ・ナンバーは正しく入力されているか確認してください。	
		本機が接続されているアナログポートに 1 ～ 2 回おきにしか着信しない	「着信優先」または「応答平均化」を使用する設定の場合、1 ～ 2 回おきにしか着信できません。	

こんなときは			ここをチェック	対処のしかた
電話	ISDN回線	**本機に電話をかけると、「あなたと通信できる機器は接続されていないか、故障しています」というメッセージが流れてつながらない**	本機を接続しているアナログポートの設定内容を確認します。	契約回線番号のアナログポートに本機を接続している場合、以下のように設定してください。 • サブアドレスなし着信:「着信する」 • HLC 設定:「HLC 設定しない」 • 識別着信:「識別着信しない」
				ダイヤルイン番号、または i・ナンバーのアナログポートに本機を接続している場合、以下のように設定してください。 • ダイヤルイン番号、または i・ナンバーを登録する • サブアドレスなし着信:「着信する」 • HLC 設定:「HLC 設定しない」 • 識別着信:「識別着信しない」
			ターミナルアダプタの自己診断モードで ISDN 回線の状況を確認し、異常があった場合は NTT 故障係（113）へご連絡ください。	
		契約回線番号のアナログポートに電話がかかってきたのに、ダイヤルイン番号、または i・ナンバーのアナログポートに接続した機器の呼出ベルも鳴る	ダイヤルイン番号、または i・ナンバーのアナログポートの設定を確認します。	グローバル着信は「しない」に設定してください。
ファクス／コピー		**特定の相手とファクス通信できない**	「フリーダイヤル 0120-161170」へご連絡ください。	
		ファクス送受信ができない（電話も使えない）	ターミナルアダプタの自己診断モードで ISDN 回線の状況を確認し、異常があった場合は NTT 故障係（113）へご連絡ください。回線に異常がなければ、「フリーダイヤル 0120-161170」へご連絡ください。	
	スタートボタンを押しても送信／受信しない		原稿がセットされているのに受信しようとしていませんか。	原稿を外して受信します。 ☞ 75 ページ
			原稿が正しくセットされていないのに送信しようとしていませんか。	原稿を正しくセットしてください。
			スタート を押す前に、受話器を戻していませんか。	スタート を押してから受話器を戻します。 ☞ 64 , 75 ページ
			回線種別の設定は正しいですか。	回線種別を正しく設定してください。 ☞ 16 ページ
	送信後、相手から画像が乱れていると連絡があった		きれいにコピーがとれますか。	コピーに異常があるときは読取部の清掃をしてください。☞ 150 ページ
			相手先に異常がありませんか。	相手先に確認します。
			画質モードは適切ですか。	画質を調整します。☞ 58 ページ
			キャッチホンが途中で入っていませんか。	キャッチホンが途中で入ると、画像が乱れることがあります。☞ 96 ページ

こんなときは		ここをチェック	対処のしかた
ファクス／コピー	受信／コピーしても、記録紙が出てこない	記録紙は正しくセットされていますか。	記録紙、または上カバーを正しくセットします。☞ 19 ページ
		記録紙がなくなっていませんか。	
		上カバーは確実に閉まっていますか。	
		記録紙がつまっていませんか。	つまった記録紙を取り除きます。☞ 153 ページ
	受信しても、記録紙が白紙のまま出てくる	相手側と連絡を取り、原稿を裏返しに送信していないかを確認してください。	
		コピーは正しくとれますか。	コピーが正しくとれるか確認してください。☞ 60 ページ
	きれいに受信／コピーできない	電話回線の接続が悪いため起こります。	相手にもう一度、送信し直してもらってください。
		読取部が汚れていませんか。	読取部を清掃してください。☞ 150 ページ
		相手側の原稿に異常がありませんか（うすい、かすれなど）。	相手に確認し、もう一度送信し直してもらってください。
	記録紙が重なって送り込まれる	紙をさばいて入れ直してください。☞ 19 ページ	
	B4 サイズの原稿が受信できない	相手側の問題です。	
	構内交換器に内線接続したときに、ファクス受信できない	内線または外線から、ファクス受信するときのベルの鳴りかたを確認し、「フリーダイヤル 0120-161170」にご連絡ください。	
原稿	原稿が繰り込まれていかない	原稿受けを使用していますか。	原稿を正しくセットします。☞ 58 ページ
		原稿の先が軽くあたるまで差し込んでいますか。	
		上カバーは確実に閉まっていますか。	
		原稿が厚すぎたり、薄すぎたりしていませんか。	使用できる原稿を確認してください。☞ 57 ページ
		原稿が折れ曲がったり、カールしていたり、しわになっていませんか。	
		原稿が小さすぎませんか。	
		原稿挿入口に破れた原稿などがつまっていませんか。	つまった原稿を取り除きます。☞ 152 ページ
	原稿が斜めになってしまう	原稿ガイドを送信原稿に合わせていますか。	原稿を正しくセットします。☞ 58 ページ
		原稿挿入口に破れた原稿などがつまっていませんか。	つまった原稿を取り除きます。☞ 152 ページ
その他	ディスプレイに ｷﾛｸｴﾗｰ の表示が出る	長時間コピーや受信をしていませんか。	長時間コピーや受信をすると、加熱保護機能がはたらいて、停止することがあります。このときには電源プラグを抜き、しばらくしてから操作し直してください。
	電源が入らない	電源プラグは確実に差し込まれていますか。	電源ランプを確実に差し込みます。（雷で電源が入らなくなったときは、有償修理になります。）

機能一覧

本機で設定できる機能や設定は次のようになります。

●親機

ディスプレイに表示されるメッセージにしたがって、○、登録/確定 ○ 、0 ～ 9 を押し、登録や設定を行います。（操作を途中で終了するときは、停止 を押します。）

機能	ボタン操作			設定項目	機能説明	設定内容（※初期設定）	参照ページ
初期登録	登録/確定 ○	1	1	回線種別設定	電話回線に合わせて回線種別を設定します。	PB 10PPS 20PPS※ ｼﾞﾄﾞｳｾｯﾃｲ	16 ページ
			2	時計セット	現在の日付と時刻を登録します。	00 年※ 01 月※ 01 日※ 00 時※ 00 分※	17 ページ
			3	発信元登録	ファクスにプリントされる発信元の名前やファクス番号、電話番号を登録します。	-	18 ページ
			4	キータッチ音量	フロントパネルのキーにタッチしたときのタッチ音の音量を設定します。	OFF ｼｮｳ※ ﾀﾞｲ	28 ページ
受信設定	登録/確定 ○	2	1	着信ベル回数	「在宅モード」「留守モード」ごとに着信ベルを鳴らす回数を設定します。（詳しい設定回数については 32 ページを参照してください。）	在宅 モード時 ：15 回※ 留守 モード時 ：2 回※	36 ページ
			2	呼出ベル回数	着信ベルが鳴り終わった後に鳴らす、呼出ベルの回数を設定します。	0 回 10 回※ 15 回 20 回	36 ページ
			3	親切受信	ファクスの親切受信を設定します。	ON※ OFF	76 ページ
			4	自動縮小	A4 サイズより長い原稿が送られてきたとき、自動的に縮小する / しないを設定します。	ON※ OFF	77 ページ
			5	ポーリング受信	ポーリング通信でファクスを受信するときの設定をします。	ﾋｮｳｼﾞｭﾝ※ ｷﾐﾂ ﾀｲﾏｰ	79 ページ
			6	PC 接続	パソコン（PC）でファクスを受信するための設定をします。（別売の「MFL-100」を接続したときのみ）	PCｼﾞｭｼﾝﾕｳｾﾝ※ PCｼﾞｭｼﾝｾﾝﾖｳ FAXｼﾞｭｼﾝｾﾝﾖｳ	81 ページ

機能	ボタン操作			設定項目	機能説明	設定内容 （※初期設定）	参照ページ
送信設定	登録/確定 ○	3	1	送付書	ファクスを送信するとき、「送付書」を付加する / しないを設定します。	ｺﾝｶｲﾉﾐ :ON ｺﾝｶｲﾉﾐ :OFF ｿｳﾌｼｮ :ON ｿｳﾌｼｮ :OFF ※ ﾌﾟﾘﾝﾄｻﾝﾌﾟﾙ	66 ページ
			2	送付書コメント	「送付書」に記載するコメントを作成します。（2 種類のオリジナルコメントを登録できます。）	-	66 ページ
			3	原稿濃度	原稿の文字の濃さに合わせた調整をします。	ﾌﾂｳ※ ｺｸ ｳｽｸ	59 ページ
			4	画質モード	ページごとに原稿の文字の大きさに合わせた調整をします。	ﾋｮｳｼﾞｭﾝ※ ﾌｧｲﾝ S.ﾌｧｲﾝ ｼｬｼﾝ	59 ページ
			5	海外送信モード	海外にファクスを送信するときに設定します。	ON OFF ※	70 ページ
			6	電話予約	ファクス送信後に相手と話がしたいとき、設定します。	ON OFF ※ ﾌﾟﾘﾝﾄｻﾝﾌﾟﾙ	65 ページ
			7	タイマー送信	タイマー送信を行うときの送信時刻を設定します。	-	68 ページ
解除	登録/確定 ○	4		設定解除	タイマー送信の設定を解除します。	-	72 ページ
割込	登録/確定 ○	5		割込み	送信待機中に、待機している設定を解除せずに、ファクスやコピーができるように設定します。	-	73 ページ
ダイヤル登録	登録/確定 ○	6	1	電話帳登録	電話帳に電話番号や相手先の名前を登録します。	-	22 ページ
			2	電話帳変更	電話帳に登録した電話番号や相手先の名前を変更します。	-	23 ページ
			3	グループ登録	複数の宛先を「グループ」として登録します。	-	24 ページ
			4	グループ変更	「グループ」の名前の変更、宛先の消去や追加をします。	-	24 ページ
リストプリント	登録/確定 ○	7	1	送信レポート	ファクス送信後に送信結果をプリントするための設定をします。	ON OFF ※	92 ページ
			2	通信管理レポート	最新の通信結果をプリントします。（送信、受信合わせて 30 件です。）	-	92 ページ
			3	電話帳リスト	電話帳に登録した内容を 50 音順にプリントします。	-	93 ページ
			4	設定内容リスト	各種機能に登録・設定されている内容をプリントします。	-	93 ページ

機能	ボタン操作			設定項目	機能説明	設定内容（※初期設定）	参照ページ
リストプリント	登録/確定 ○	7 (マ PQRS)	5 (ナ JKL)	メモリー使用状況	使用可能なメモリー量など、メモリーの使用状況をプリントします。	-	93 ページ
			6 (ハ MNO)	消耗品シート	リボンカートリッジなどの消耗品を注文するオーダーシートをプリントします。	-	93 ページ
留守録メモリー設定	登録/確定 ○	8 (ヤ TUV)	1 (ア @.)	応答メッセージ	留守応答メッセージ（ルスオウトウ 1、ルスオウトウ 2）、在宅応答メッセージ（ザイタクオウトウ）の録音 / 再生 / 消去をします。	-	37，38 ページ
			2 (カ ABC)	録音時間	1件の音声メッセージの最長録音時間を設定します。	30 60※ 120 180	38 ページ
			3 (サ DEF)	留守録モニター	留守録メモリーに録音中の相手の声が、スピーカーから聞こえる / 聞こえないを設定します。	ON※ OFF	38 ページ
			4 (タ GHI)	暗証番号	外出先から本機を操作するための、暗証番号を設定します。	159 ＊※ ﾌｧｸｽ：OFF※ ﾌｧｸｽ：ON	90 ページ
			5 (ナ JKL)	転送	メッセージを受信したとき、「用件転送」や「ファクス転送」をするための設定をします。	ﾌｧｸｽ ﾃﾝｿｳ ﾖｳｹﾝﾃﾝｿｳ OFF※	86，87 ページ
メロディ設定	登録/確定 ○	9 (ラ WXYZ)	1 (ア @.)	着信メロディ設定	着信ベル音の鳴り方を設定します。	ﾍﾞﾙ1／ﾍﾞﾙ2／ﾍﾞﾙ3／ﾍﾞﾙ4／ﾒﾛﾃﾞｨ1／ﾒﾛﾃﾞｨ2／ﾒﾛﾃﾞｨ3／ﾒﾛﾃﾞｨ4～15	30 ページ
			2 (カ ABC)	保留メロディ設定	保留音の鳴り方を設定します。	ﾒﾛﾃﾞｨ1※／ﾒﾛﾃﾞｨ2／ﾒﾛﾃﾞｨ3／ﾒﾛﾃﾞｨ4～15	31 ページ
			3 (サ DEF)	モーニングメロディ設定	モーニングメロディの鳴り方を設定します。	ﾍﾞﾙ1※／ﾒﾛﾃﾞｨ1／ﾒﾛﾃﾞｨ2／ﾒﾛﾃﾞｨ3／ﾒﾛﾃﾞｨ4～15	39 ページ
			4 (タ GHI)	メロディ消去	本機に登録（ダウンロード）したメロディを消去します。	—	113 ページ
各種サービス設定	登録/確定 ○	0 (ワ ﾞﾟ)	1 (ア @.)	ナンバーディスプレイ	NTT のナンバーディスプレイサービスを使用する / しない、および非通知着信拒否を設定します。	ｱﾘ※ ﾅｼ	98 ページ
			2 (カ ABC)	キャッチディスプレイ	NTT のキャッチホンディスプレイサービスを使用する／しないを設定します。	ｱﾘ ﾅｼ※	104 ページ
			3 (サ DEF)	ダイヤルイン	NTT のダイヤルインサービスを使用する / しないを設定します。	ON OFF※	102 ページ

●子機

ディスプレイに表示されるメッセージにしたがって、ジョグスイッチを操作し、登録や設定を行います。(操作を途中で終了するときは、キャッチ/機能 を押します。)

ボタン操作		設定項目	機能説明	初期設定	参照ページ
キャッチ/機能		電話帳登録	子機の「電話帳」に相手の名前と電話番号を登録します。	-	26 ページ
		電話帳変更	「電話帳」に登録した内容を変更・消去します。	-	27 ページ
		着信音選択	着信音のパターンを選択します。	ﾍﾞﾙ	30 ページ
		発信記録クリア	発信記録の内容をすべて消去します。	-	47 ページ
		着信記録クリア	着信記録の内容をすべて消去します。	-	101 ページ
		メロディ読込み	「えらんでメロディ」、または「JOYSOUND メロディ」によって親機に登録したメロディを子機に登録します。	-	116 ページ

付録

主な仕様

●親機

形式	送受信兼用卓上型 G3 機
圧縮方式	MH（モディファイドハフマン）
電送時間 *1	約 9 秒
通信速度	14400 ／ 12000 ／ 9600 ／ 7200 ／ 4800 ／ 2400 BPS（自動フォールバック方式）
原稿サイズ幅	最大：216mm、最小：148mm
最大有効読取幅	208mm
最大有効記録幅	205mm
記録紙サイズ	210mm × 297mm（A4 普通紙）
記録方式	熱転写記録方式による普通紙記録
読取方式	密着イメージセンサーによる読取
ハーフトーン	64 階調（ディザ方式）
走査線密度	主走査：8 ドット／ mm 副走査：3.85 本／ mm（標準） 7.7 本／ mm（ファイン／写真） 15.4 本／ mm（S. ファイン／写真）
適用回線	一般電話回線、2 線式専用回線、ファクシミリ通信網（16Hz のみ対応）
使用環境	温度：5 ～ 35 ℃、湿度：45 ～ 80%
電源	AC100V ± 10V 50 ／ 60Hz
消費電力 *2	待機時: 約 1.25W ピーク時: 130W 以下 コピー時: 19.4W 以下 ファクス送信時：9.5W 以下 ファクス受信時：16.8W 以下
外形寸法	334（横幅）× 259（奥行き）× 141（高さ）mm（突起部を除く） 記録紙トレイ装着時：334（横幅）× 301（奥行き）× 281（高さ） mm
質量	約 3.4kg（本体）

*1： A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質（8 ドット× 3.85 本／ mm）で高速モード（14400bps）で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線状態により異なります。
*2： コピー、ファクス送受信時の原稿は、画像電子学会 No.4 チャートを使用。（常温、常湿にて測定）
＊外観・仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

●子機

	コードレス電話機	充電器
使用可能距離	見通し距離約 100m	-
充電完了時間	約 15 時間	-
使用可能時間 （充電完了後）	待機状態：約 200 時間 連続通話：約 8 時間	-
使用環境	温度：5 ～ 35 ℃、湿度：45 ～ 80%	
電源	DC2.4V（ニカド電池使用）	AC100 ± 10V 50 ／ 60Hz
消費電力	―	2W 以下（充電時）
外形寸法	49（横幅）× 48.3（奥行き）× 192.1（高さ）mm	80（横幅）× 100（奥行き）× 91.3（高さ）mm
質量	約 182g（ニカド電池含む）	約 122g

付録

索引

0～9

A～Z・α

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

消耗品などのご注文について

- 消耗品につきましては、お買い上げの販売店にてお買い求めいただくか、インターネット、フリーダイヤル、下記オーダーシートによる FAX などの方法でご注文いただきますようお願いいたします。
- ご注文いただきました商品は、受付け終了後（振り込みの場合は入金確認後）通常 3 日程度（土・日・祝日、長期休暇を除く）で宅配便にて発送させて頂きます。
- 配送料は、お買い上げ金額の合計が 5,000 円以上（消費税加算前）の場合は全国無料です。5,000 円未満の場合は 1,000 円の配送料を頂きます。（代引き手数料は全国一律無料）
- 銀行／郵便振込時の振り込み手数料はお客様負担となります。
- カードでのお支払いの場合は、カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせて頂きます。又、弊社からの領収書の発行は致しかねますのでご了承願います。
- 配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

ご注文先

ブラザー販売（株）情報機器事業部ダイレクトクラブ
インターネット：http://www.brother.co.jp/direct/
住所：〒 467-8577　名古屋市瑞穂区苗代町 15-1
TEL：052-824-3410
FAX：052-825-0311
フリーダイヤル：0120-118825（土・日・祝日、長期休暇を除く 9 時～ 17 時）
振込先：口座名義：ブラザー販売株式会社
銀行：さくら銀行　上前津支店　普通　6428357
郵便：振り込み番号　00860-1-27600

※本機からプリントしてお使いください。（☞ 93 ページ）

消耗品オーダーシート

ブラザー販売（株）
情報機器事業部　ダイレクトクラブ　行
FAX: 052-825-0311
（お客様ご住所）
〒

（お名前）　　（TEL）　　（ FAX）

（お支払い方法）　1)銀行振込　2)郵便振込　3)代引き　4)カード

（カード種類）　1)VISA　2)JCB　3)UC　4)DINERS　5)CF　6)Master　7)JACCS

（カードNo. ）　　（有効期限）　年　月

（カード名義人名）

品名	部品コード	単価(税別)	ご注文数	金額
詰め替え用リボン1本入り PC-400RF　＊1	LE4551001	1,280円		
詰め替え用リボン4本入り PC-404RF　＊1	LE4622001	4,500円		
増設子機 BCL-300D	LE0909-009	16,000円		
子機用バッテリー BCL-BT	UF8731-001	1,600円		
ハンドスキャナー BHS-10	UU0386-001	20,000円		
ハンドスキャナー用バッテリー BHS-BT10	UU0385-001	1,800円		
ハンドスキャナー用ACアダプター BHS-AC10	UU0374-001	2,500円		
マルチファンクションリンク MFL-100（PC接続キット）	UF8520-001	9,800円		

小計	
配送料　＊2 （どちらかに○を付けて下さい） ●小計が5,000円未満→1,000円 ●小計が5,000円以上→　0円	
合計 (小計＋配送料)	
消費税　＊3 (合計×0.05)	
総合計	

＊1：リボンの長さはA4サイズ約144枚分です。
＊2：配送料は変わる可能性があります。
＊3：消費税は変わる可能性があります。

振込先：口座名義：ブラザー販売株式会社
銀行：さくら銀行　上前津支店　普通6428357
郵便：振込番号　00860-1-27600

日頃からブラザーファクスをご愛用頂きまして、
誠にありがとうございます。
インターネットをご利用されているお客様は、URLにて
ブラザーダイレクトクラブにアクセスできます。
(URL) http://www.brother.co.jp/direct/
URLにて直接消耗品をご注文頂けます。
ぜひ一度ご覧ください。

〈キリトリ線〉

リモコン　アクセス

暗　証　番　号

〇〇〇＊

あなたの暗証番号を
記入してください。

リモコンアクセスの使用方法

1. プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2. 応答メッセージが再生されたら、、暗証番号を入力します。
3. 暗証番号を入力すると、「ピー」という受付音が鳴り、続けて下記の応答音が聞こえます。（応答音によって本機の状態を示します。）
   無音：メッセージは記憶されていません。
   「ポー」：ファクスメッセージがあります。
   「ポーポー」：音声メッセージがあります。
   「ポーポーポー」：ファクスメッセージと音声メッセージがあります。
   その後、「リモコンコードを入れてください。」というガイダンスが聞こえます。
4. リモコンコードを入力します。
5. 「90」を入力して、リモコンアクセスを終了します。

リモコンコードは、裏面の一覧表を参照してください。

注意：間違った操作を行ったときには、短い「ピッ」という音が3回聞こえますので、もう１度やり直してください。

〈キリトリ線〉

リモコン　アクセス

暗　証　番　号

〇〇〇＊

あなたの暗証番号を
記入してください。

リモコンアクセスの使用方法

1. プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2. 応答メッセージが再生されたら、、暗証番号を入力します。
3. 暗証番号を入力すると、「ピー」という受付音が鳴り、続けて下記の応答音が聞こえます。（応答音によって本機の状態を示します。）
   無音：メッセージは記憶されていません。
   「ポー」：ファクスメッセージがあります。
   「ポーポー」：音声メッセージがあります。
   「ポーポーポー」：ファクスメッセージと音声メッセージがあります。
   その後、「リモコンコードを入れてください。」というガイダンスが聞こえます。
4. リモコンコードを入力します。
5. 「90」を入力して、リモコンアクセスを終了します。

リモコンコードは、裏面の一覧表を参照してください。

注意：間違った操作を行ったときには、短い「ピッ」という音が3回聞こえますので、もう１度やり直してください。

〈キリトリ線〉

リモコン　アクセス

暗　証　番　号

〇〇〇＊

あなたの暗証番号を
記入してください。

リモコンアクセスの使用方法

1. プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2. 応答メッセージが再生されたら、、暗証番号を入力します。
3. 暗証番号を入力すると、「ピー」という受付音が鳴り、続けて下記の応答音が聞こえます。（応答音によって本機の状態を示します。）
   無音：メッセージは記憶されていません。
   「ポー」：ファクスメッセージがあります。
   「ポーポー」：音声メッセージがあります。
   「ポーポーポー」：ファクスメッセージと音声メッセージがあります。
   その後、「リモコンコードを入れてください。」というガイダンスが聞こえます。
4. リモコンコードを入力します。
5. 「90」を入力して、リモコンアクセスを終了します。

リモコンコードは、裏面の一覧表を参照してください。

注意：間違った操作を行ったときには、短い「ピッ」という音が3回聞こえますので、もう１度やり直してください。

〈キリトリ線〉

リモコンコード

操作内容		ボタン操作
音声のメッセージを再生		91（※4）
戻し（再生中から戻し）		911（91+1）
送り（再生中から送り）		912（91+2）
ボイスメモを録音		92（※1、※4）
音声メッセージを消去（※2）		93
用件応答（留守番）メッセージ1	再生	9410（※4）
	録音	9420（※1、※4）
用件応答（留守番）メッセージ2	再生	9411（※4）
	録音	9421（※1、※4）
通常応答メッセージ	再生	9412（※4）
	録音	9422（※1、※4）
用件転送、ファクス転送の設定変更	OFF	951
	ファクス転送	952（※5）
	用件転送	953（※5）
ファクス転送番号の登録・変更		954+転送番号入力+##

操作内容		ボタン操作
ファクスの取り出し	メモリー使用状況リスト	961+ダイヤル入力+##
	ファクスの取り出し	962+ダイヤル入力+##
	ファクス消去	963
受信状況のチェック（※3）	ファクス	971
	音声メッセージ	972
受信モードの変更	留守	981
	在宅	982
終了		90

※1：リモコンコード入力後、録音します。
※2：「ピピピッ」という音が聞こえたら、すべてのメッセージがまだ再生されていないか、消去するメッセージがないため消去ができないことを示しています。
※3：「ピー」という音が聞こえたら、メッセージを受信しています。
「ピピピッ」という音が聞こえたら、メッセージを受信していません。
※4：中止するときは 9 を入力してください。
※5：転送番号が登録されていないときは、転送機能をONにすることはできません。

〈キリトリ線〉

リモコンコード

操作内容		ボタン操作
音声のメッセージを再生		91（※4）
戻し（再生中から戻し）		911（91+1）
送り（再生中から送り）		912（91+2）
ボイスメモを録音		92（※1、※4）
音声メッセージを消去（※2）		93
用件応答（留守番）メッセージ1	再生	9410（※4）
	録音	9420（※1、※4）
用件応答（留守番）メッセージ2	再生	9411（※4）
	録音	9421（※1、※4）
通常応答メッセージ	再生	9412（※4）
	録音	9422（※1、※4）
用件転送、ファクス転送の設定変更	OFF	951
	ファクス転送	952（※5）
	用件転送	953（※5）
ファクス転送番号の登録・変更		954+転送番号入力+##

操作内容		ボタン操作
ファクスの取り出し	メモリー使用状況リスト	961+ダイヤル入力+##
	ファクスの取り出し	962+ダイヤル入力+##
	ファクス消去	963
受信状況のチェック（※3）	ファクス	971
	音声メッセージ	972
受信モードの変更	留守	981
	在宅	982
終了		90

※1：リモコンコード入力後、録音します。
※2：「ピピピッ」という音が聞こえたら、すべてのメッセージがまだ再生されていないか、消去するメッセージがないため消去ができないことを示しています。
※3：「ピー」という音が聞こえたら、メッセージを受信しています。
「ピピピッ」という音が聞こえたら、メッセージを受信していません。
※4：中止するときは 9 を入力してください。
※5：転送番号が登録されていないときは、転送機能をONにすることはできません。

〈キリトリ線〉

リモコンコード

操作内容		ボタン操作
音声のメッセージを再生		91（※4）
戻し（再生中から戻し）		911（91+1）
送り（再生中から送り）		912（91+2）
ボイスメモを録音		92（※1、※4）
音声メッセージを消去（※2）		93
用件応答（留守番）メッセージ1	再生	9410（※4）
	録音	9420（※1、※4）
用件応答（留守番）メッセージ2	再生	9411（※4）
	録音	9421（※1、※4）
通常応答メッセージ	再生	9412（※4）
	録音	9422（※1、※4）
用件転送、ファクス転送の設定変更	OFF	951
	ファクス転送	952（※5）
	用件転送	953（※5）
ファクス転送番号の登録・変更		954+転送番号入力+##

操作内容		ボタン操作
ファクスの取り出し	メモリー使用状況リスト	961+ダイヤル入力+##
	ファクスの取り出し	962+ダイヤル入力+##
	ファクス消去	963
受信状況のチェック（※3）	ファクス	971
	音声メッセージ	972
受信モードの変更	留守	981
	在宅	982
終了		90

※1：リモコンコード入力後、録音します。
※2：「ピピピッ」という音が聞こえたら、すべてのメッセージがまだ再生されていないか、消去するメッセージがないため消去ができないことを示しています。
※3：「ピー」という音が聞こえたら、メッセージを受信しています。
「ピピピッ」という音が聞こえたら、メッセージを受信していません。
※4：中止するときは 9 を入力してください。
※5：転送番号が登録されていないときは、転送機能をONにすることはできません。